

令和3年度 病院年報



出かける医療・近づく医療

日野病院組合 日野病院

令和3年度日野病院組合日野病院事業年報発刊によせて

病院長 孝田雅彦

令和3年度も新型コロナウイルス感染症は終息の兆しはなく、3月頃から始まった第4波、夏にさらに多くの感染者が発生した第5波、令和4年の1月末から始まった第6波と終息するどころか感染者はどんどん増えるばかり、幸い重症者、死亡者は減少したものの、武漢型から始まったウイルスは α 、 δ 、 \omicron と次々と変異株が出現し、感染力が高まっています。このような中でも日野郡ではそれほどの感染者の激増はありませんでした。日野郡の3医療機関（日野病院、日南病院、江尾診療所）が協力しながら、患者の対応にあたってきました。日野病院職員の負担はどんどん増えており、来年こそは終息するようにと祈るばかりです。当院は日野町、伯耆町のワクチン接種にも協力し、住民のワクチン接種率は非常に高く、1回目、2回目、3回目と続く接種も順調に終わらせることができました。今後もワクチン接種は変異株の出現とともに続いていくのかもしれませんが。日野郡の皆さんには安心して接種していただけるように体制を整えていきます。

さて、今年度はMRIとCTを新装置に更新いたしました。MRIは画像の高精度化、撮像の高速化、AIの搭載により患者毎に画像の最適化ができるようになりました。CTでは被曝量の低減、撮影の高速化が得られ、より低侵襲の検査として利用しやすくなりました。これらをスクリーニング検査として、また精密検査として利用することで早期発見につなげ、無駄のない臨床診断が可能となっています。住民のみなさん、近隣の医療施設の皆さんにはいっそう利用していただければこれほどうれしいことはありません。

最後に、経営状況ではコロナ禍の中にあっても、私が赴任して最高の約1億5千万円の黒字決算となり、ほっとしたところです。これも職員一同の頑張り、住民の皆さんの支援の賜と感謝しております。日野病院は住民の求める医療を提供していくことが使命です。今後もかかりつけ病院としての機能を全うしていきたいと思っております。

日野病院の基本理念

平成8年3月策定

- 1 地域住民のニーズにあった良質な医療、保健、福祉のサービスを行い、山間地中核病院として信頼される病院を目指す
- 2 自治体病院の職員としての自覚と使命感をもって、より良い患者サービスに努める

目 次

発刊によせて		-1-
1、概要		-5-
主な出来事		-6-
組織図	日野病院組合組織図	-9-
	日野病院組織図	-10-
施設の状況	施設規模等・主な医療機器	-12-
	施設基準	-13-
日野病院組合議会開催状況		-15-
職員の状況	部署別職員数	-18-
	職員表彰	-19-
経営状況（令和3年度日野病院組合事業会計決算）		
	事業別内訳	-21-
	決算概況	-22-
施設・設備等整備状況		-40-
委員会活動状況	日野病院委員会（ワーキング）構成表	-44-
	各委員会開催状況	-45-
2、統計		-66-
患者統計	患者統計（外来・入院）	-67-
入院患者疾病統計	疾病別大分類別・診療科別・病名数	-71-
	ICD10別・診療科別・病名数	-73-
	ICD10別・年齢階層別・病名数	-92-
	ICD10別・在院期間別・病名数	-100-

	疾病中分類別・上位疾病別・病名数	-107-
部門別統計	手術件数・内視鏡検査・超音波診断検査 薬局状況・人工透析状況・放射線室状況 検診実施状況	-109-
	栄養管理室状況・検査室状況・理学療法状況 作業療法状況・言語聴覚療法状況 訪問看護状況・訪問リハビリ状況 居宅支援(介護・予防)状況	-110-
	メディカルソーシャルワーカー活動状況	-111-
3、業績		-112-
	論文誌上発表	-113-
	学会等発表	-118-
4、新聞記事等		
	日野病院長コラム（広報ひの）	-123-
	その他の新聞記事	-136-
5、広報誌 せせらぎ		-144-
	日野病院組合だよりせせらぎ 第71号（令和3年5月発行）	-145-
	日野病院組合だよりせせらぎ 第72号（令和3年9月発行）	-153-
	日野病院組合だよりせせらぎ 第73号（令和4年1月発行）	-165-
編集後記		-177-

1、概 要

主な出来事

令和3年

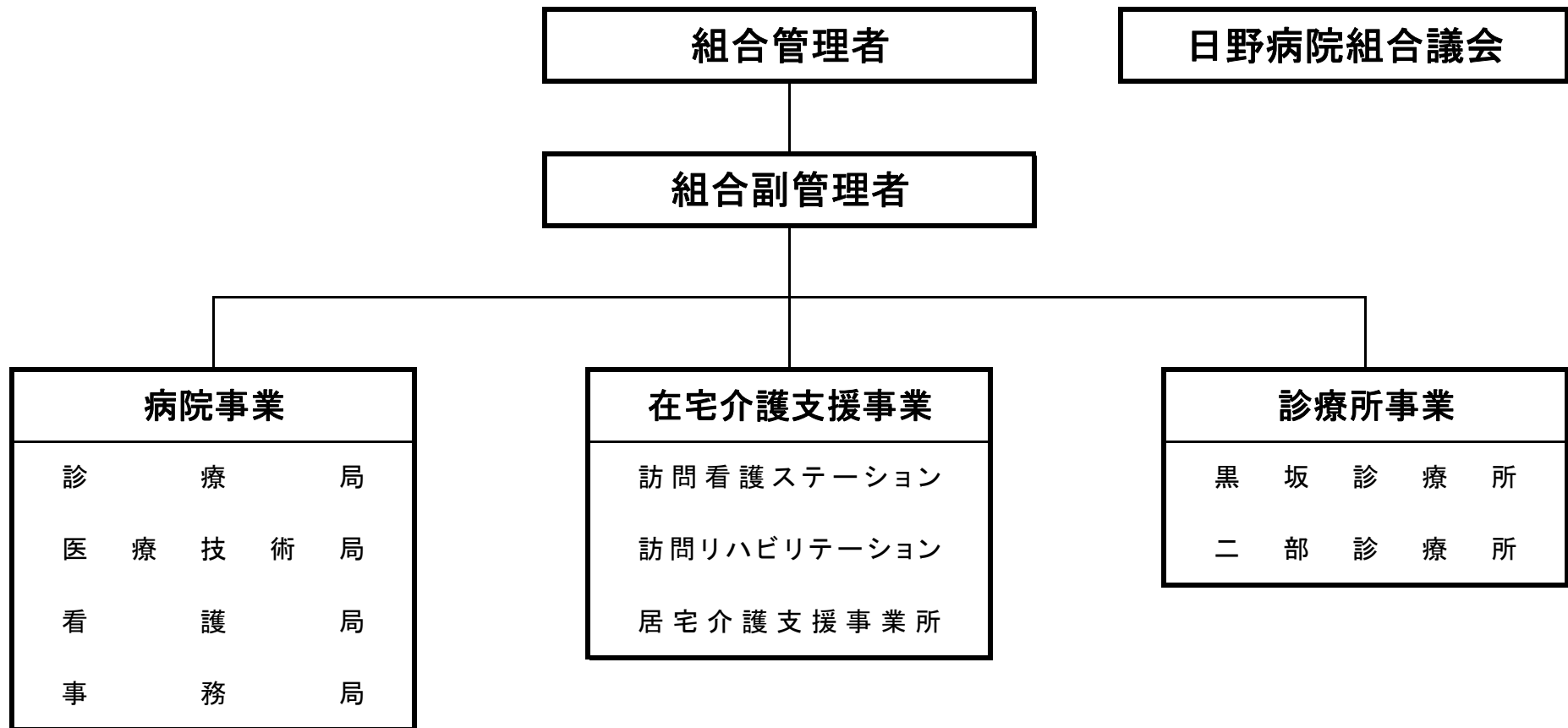
- 4月1日 新規採用職員オリエンテーション
- 4月1日 院内感染対策委員（佐々木修一医長、長尾孝夫臨床検査室長、山形睦美看護師長、野坂由貴子看護師長、磯江光代主任看護師）が病院長特別賞を受賞、山口 浩一係長が局長表彰を受賞
- 5月8日～ 日野町及び伯耆町からの依頼を受け、新型コロナワクチン接種に係る協力を開始。
- 6月19日 孝田雅彦病院長が第30回鳥取医学賞を受賞
- 8月27日 令和2年度日野病院組合事業会計決算認定
収益的収支で118,446千円の黒字、資金収支で72,807千円の黒字
- 9月9日 玉井嗣彦名誉病院長が令和3年度全国自治体病院協議会へき地医療貢献者表彰を受賞
- 10月4日 MRI装置更新（山陰初の人工知能を搭載したMRI装置を導入）
- 10月13日 日野郡の医療を考える講演会において孝田雅彦病院長が「日野郡の医療の問題点と将来展望」と題して講演。
- 12月28日 仕事納め

令和4年

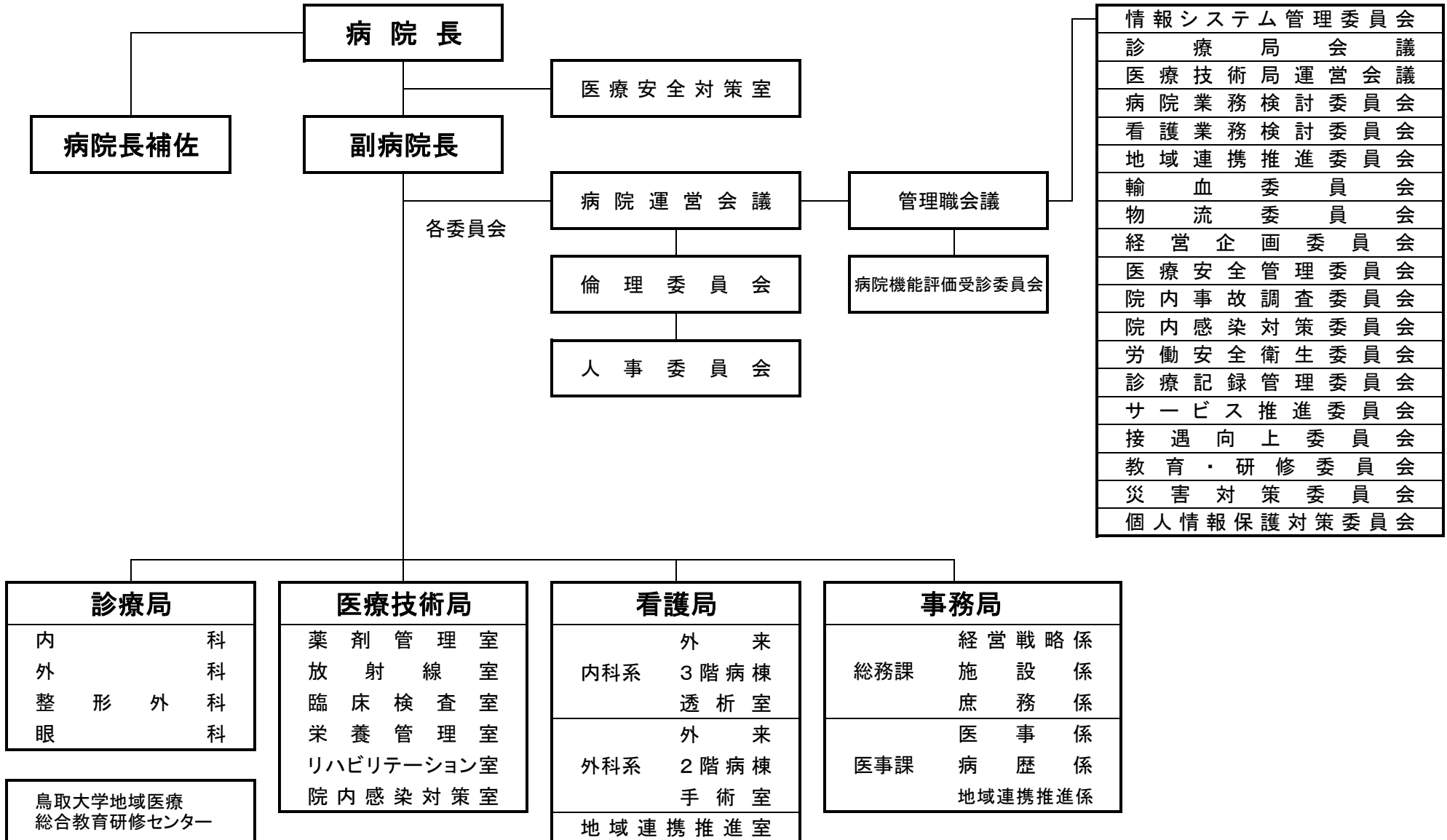
- 1月4日 仕事始め
- 3月18日 CT装置更新（80列）

組織図

日野病院組合組織図(令和3年4月現在)



日野病院組織図(令和3年4月現在)



施設の状況

施設規模等

- (1) 病床数 99床 (一般 74床・地域包括ケア病床 25床)
(2) 病室数 51部屋 (1人部屋35、4人部屋16)
(3) 敷地面積 11,045.27㎡
(4) 延べ床面積 8,247.16㎡
(5) 建設費 31億1,209万9千円

<主な内訳>	建築費	23億6,250万円
	用地費及び補償費	1億8,254万7千円
	医療機器及び備品購入費	4億2,195万6千円
<財源内訳>	補助金	5億2,791万1千円
	病院事業債	25億6,610万円
	一般財源	1,808万8千円

主な医療機器

気管支ファイバースコープ	十二指腸ファイバースコープ
大腸ファイバースコープ	フルデジタルカラー超音波装置
MR I (1.5テスラ)	マルチスライスCTシステム
レーザーメス	手術用顕微鏡
長時間心電図分析装置	生化学自動分析装置
血液ガス測定装置	脳波計
人工腎臓装置	人工呼吸器
マンモグラフィー	上部消化管ファイバースコープ
骨塩定量測定装置	X線骨密度測定装置
生体情報モニタ	手術室ビデオシステム
手動式除細動器	超音波骨折治療器
上部消化管汎用ビデオスコープ	血圧脈波検査装置
多目的自動血球分析装置	睡眠時無呼吸検査機器
超音波白内障手術装置	特殊入浴装置
高周波手術装置	角膜内皮細胞撮影装置
超音波診断装置	

施設基準

急性期一般入院料 4
入院時食事療養費 1
薬剤管理指導料
機能強化加算
データ提出加算
入退院支援加算
認知症ケア加算
せん妄ハイリスク患者ケア加算
ペースメーカー移植術・ペースメーカー交換術（電池交換を含む）
検体検査管理加算（Ⅰ）（Ⅱ）
呼吸器リハビリテーション料（Ⅰ）
運動器リハビリテーション料（Ⅰ）
脳血管リハビリテーション料（Ⅱ）
急性期看護補助体制加算
療養環境加算
小児科外来診療料
人工肛門・人工膀胱造設術前処置加算
診療録管理体制加算 2
無菌製剤処理料
救急医療管理加算
重症者等療養環境特別加算
ニコチン依存管理料
在宅療養支援病院
在宅時医学総合管理料特定施設入居時等医学管理料
在宅がん医療総合診療料
感染防止対策加算 2
がん性疼痛緩和指導管理料
CT撮影及びMR撮影（16列以上のマルチスライスCT）
地域包括ケア入院医療管理料 1
導入期加算Ⅰ
下肢末梢動脈疾患指導管理料
がん治療連携指導料
検査・画像情報提供加算及び電子的診療情報評価料

酸素の購入単価

指定等

生活保護法指定医療機関

労災保険指定医療機関

救急告示病院

原爆被爆者一般疾病医療機関

結核指定医療機関

病院群輪番制病院

身体障害者福祉法指定医療機関

日野病院組合議会開催状況

令和3年度日野病院組合議会開催状況

会議名	開催年月日	議案	容
令和3年 第2回臨時会	R3.7.14	第10号 第11号	専決処分の承認を求めることについて 日野病院組合監査委員の選任について
令和3年 第3回定例会	R3.8.27	第12号 第13号 第14号	令和2年度日野病院組合病院事業会計決算の認定について 令和2年度日野病院組合在宅介護支援事業会計決算の認定について 令和2年度日野病院組合診療所事業会計決算の認定について
令和3年 第4回定例会	R3.11.29	第15号 第16号	令和3年度日野病院組合病院事業会計補正予算(第1号) 令和3年度日野病院組合在宅介護支援事業会計補正予算(第1号)
令和4年 第1回定例会	R4.2.28	第1号 第2号 第3号 第4号 第5号 第6号	令和3年度日野病院組合病院事業会計補正予算(第2号) 令和3年度日野病院組合在宅介護支援事業会計補正予算(第2号) 令和3年度日野病院組合診療所事業会計補正予算(第1号) 令和4年度日野病院組合病院事業会計予算 令和4年度日野病院組合在宅介護支援事業会計予算 令和4年度日野病院組合診療所事業会計予算

職員の状況

部署別職員数（令和4年3月31日現在）

（1）病院事業

- ・ 病院長補佐 1名
- ・ 医療安全対策室 1名
- ・ 診療局 常勤医師9名（うち嘱託医師2名）
（内科5名、外科1名、整形外科1名、眼科1名、小児科1名）

・ 看護局 78名 (人)

区 分	看護 師		准看護 師		看護 助手		ク ラ ーク		合 計	
	正 職	嘱 託	正 職	嘱 託	正 職	嘱 託	正 職	嘱 託	正 職	嘱 託
看護局長	1								1	
外 来	3	1		4				4	3	9
2階病棟	17	3	2	2	2	3		1	21	9
3階病棟	23	3	1		1	4		1	25	8
手 術 室	2	1	1						3	1
透 析 室	2	1							2	1
地域連携室		1								1
合 計	48	10	4	6	3	7		6	55	29

- ・ 医療技術局 25名
 - 臨床検査室 4名（臨床検査技師4名、うち嘱託職員1名）
 - 薬剤管理室 3名（薬剤師2名、嘱託事務1名）
 - 放射線室 4名（診療放射線技師4名（うち嘱託職員1名））
 - リハビリテーション室 13名
（理学療法士8名、作業療法士2名、言語聴覚士2名、マッサージ師1名）
 - 栄養管理室 2名（管理栄養士2名）
- ・ 事務局 17名
 - 事務局長 1名
 - 事務次長 1名
 - 総務課 6名（うち嘱託職員3名）
 - 医事課 8名（うちMSW2名、嘱託職員3名）

(2) 在宅介護支援事業所

- ・ 所長 1名 (病院と兼務)
- ・ 看護師 4名
- ・ 理学療法士 3名
- ・ 言語聴覚士 1名 (病院と兼務)
- ・ 介護支援専門員 3名 (うち1名は看護師と兼務)
- ・ 事務職員 2名 (うち1名は病院と兼務)

(3) 診療所事業

- ・ 医師 1名 (病院と兼務)
- ・ 看護師 1名 (病院と兼務)
- ・ 事務職員 1名 (病院と兼務)

職員の表彰等

受賞年月日	職員名	職名等	表彰名
令和3年9月9日	玉井 嗣彦	名誉病院長	令和3年度へき地医療貢献者表彰
令和4年3月31日	山形 睦美	看護師長	令和3年度職員表彰
令和4年3月31日	木村 理絵	主任看護師	令和3年度職員表彰
令和4年3月31日	山川 千秋	看護師	令和3年度職員表彰
令和4年3月31日	角嶋 美鈴	看護師	令和3年度職員表彰
令和4年3月31日	梅林 花菜	主事	令和3年度職員表彰

経営状況

令和3年度日野病院組合決算(事業別内訳)

(収益的収支)

(単位:千円)

区 分	病院事業(イ)	在宅介護支援事業(ロ)	診療所事業			(イ)+(ロ)+(ハ)	2年度決算額	増減
			計(ハ)	黒坂	二部			
医業収益								
入院収益	952,498		0			952,498	951,209	1,289
外来収益	382,941		2,008	1,726	282	384,949	360,323	24,626
室料差額収益	25,966		0			25,966	29,282	△ 3,316
保健予防活動収益	36,327		435	410	25	36,762	32,220	4,542
その他医業収益	15,831		0			15,831	22,950	△ 7,119
事業間負担金(在宅/診療所)	24,656		0			24,656	24,838	△ 182
計	1,438,219		2,443	2,136	307	1,440,662	1,420,822	19,840
介護サービス収益								
介護サービス収益		73,502	0			73,502	79,581	△ 6,079
その他介護サービス収益		16	0			16	46	△ 30
計	0	73,518	0	0	0	73,518	79,627	△ 6,109
医業外収益								
預金利息	79		0			79	78	1
国県等補助金	76,359	63	0			76,422	67,608	8,814
負担金交付金	368,567	25,550	19,502	12,376	7,126	413,619	368,234	45,385
負担金交付金(本部費)	391		0			391	414	△ 23
長期前受金戻入(現金を伴わない)(A)	63,701	246	0			63,947	50,024	13,923
その他医業外収益	8,945	858	0			9,803	5,406	4,397
計	518,042	26,717	19,502	12,376	7,126	564,261	491,764	72,497
収益合計	1,956,261	100,235	21,945	14,512	7,433	2,078,441	1,992,213	86,228
医業費用								
給与費	761,704	66,673	0			828,377	800,367	28,010
退職給付引当金(通常)	56,024		0			56,024	55,007	1,017
退職給付引当金(現金を伴わない)(B)	19,094		0			19,094	19,094	0
賞与引当金繰入額	57,734	6,154	0			63,888	63,534	354
材料費	294,616	30	160	150	10	294,806	287,195	7,611
経費	100,602	3,162	735	516	219	104,499	98,136	6,363
委託費	327,088	287	185	182	3	327,560	326,199	1,361
減価償却費(C)	166,742	1,355	167	53	114	168,264	158,628	9,636
資産減耗費(現金を伴わない)(D)	2,045		0			2,045	1,544	501
研究研修費	3,096	309	0			3,405	2,125	1,280
本部費	391		0			391	414	△ 23
事業間負担金		12,161	12,495	8,415	4,080	24,656	24,838	△ 182
計	1,789,136	90,131	13,742	9,316	4,426	1,893,009	1,837,081	55,928
医業外費用								
企業債償還金(利子)・支払利息	18,338	25	0			18,363	20,245	△ 1,882
その他医業外費用	16,603		0			16,603	16,441	162
計	34,941	25	0	0	0	34,966	36,686	△ 1,720
費用合計	1,824,077	90,156	13,742	9,316	4,426	1,927,975	1,873,767	54,208
収益的収支(決算額)	132,184	10,079	8,203	5,196	3,007	150,466	118,446	32,020
年度末累積剰余金・累積欠損金	507,667	146,805	139,250			793,722	643,256	150,466

(資本的収支)

区 分	病院事業(イ)	在宅介護支援事業(ロ)	診療所			(イ)+(ロ)+(ハ)	2年度決算額	増減
			計(ハ)	黒坂	二部			
企業債								
企業債	84,200		0			84,200	57,900	26,300
負担金	39,100		0			39,100	30,000	9,100
補助金	77,755	488	858	429	429	79,101	117,946	△ 38,845
貸付金償還	3,600		0			3,600	2,950	650
資本的収入計	204,655	488	858	429	429	206,001	208,796	△ 2,795
建設改良費	201,576	1,532	935	467	468	204,043	208,669	△ 4,626
企業債償還金	164,630	500	0			165,130	172,008	△ 6,878
貸付金	600		0			600	3,000	△ 2,400
資本的支出計	366,806	2,032	935	467	468	369,773	383,677	△ 13,904
資本的収支	△ 162,151	△ 1,544	△ 77	△ 38	△ 39	△ 163,772	△ 174,881	11,109

(単年度資金収支)

現金を伴わない収益(A)	63,701	246	0	0	0	63,947	50,024	13,923
現金を伴わない費用(B)+(C)+(D)	187,881	1,355	167	53	114	189,403	179,266	10,137
単年度資金収支	94,213	9,644	8,293	5,211	3,082	112,150	72,807	39,343

資金不足負担金発生までの額	現金預金等残高(引当金除)(A)	未払金等残高(B)	資金不足負担金発生までの額(△)(A)-(B)
	991,827	78,217	913,610
			761,858
			151,752

退職給付引当金残高	前年度引当金残高	退職給付引当金	退職給付金	引当金残高		
				総残高	増減	(内現金分)(内現金分増減)
	352,525	75,118	14人 70,008	357,635	5,110	204,883
						△ 13,984

令和3年度病院事業等の決算について

1、総括的事項

病院事業は、高齢化率の高い中山間地における中核病院として、CT・MRI などの診療機器や、無菌手術の可能な手術室を備え、一般病床99床(内地域包括ケア病床25床)の入院業務と21診療科の外来診療に加え訪問診察を行った。加えて、在宅介護支援事業及び診療所事業を行い「出かける医療・近づく医療」の推進を図った。

なお、令和3年度の主な事業として、構成町からの負担金を充当し MRI 装置を更新、また、鳥取県医療施設等設備整備費補助金を充当し CT の更新を行った。

2、「出かける医療・近づく医療」

構成3町の交通手段は限られ、高齢者の通院を阻む要素になっていることから、通院の利便性を図るため、公共交通機関のない地域に患者送迎車を走らせ、自宅から日野病院(診療所)の間で運行させた。

また、訪問診察(週3回)に加え、在宅介護支援事業(訪問看護と訪問リハビリ)と診療所事業の充実を図り、可能な限り在宅での生活(療養)を支援している。(訪問診察と在宅介護支援事業は構成3町だけでなく県境を越え岡山県にも出かけている。)

(ア) 訪問診察

訪問診察は、携帯型のレントゲン撮影装置、超音波診断装置及び心電計を用い、充実した診療を目指している。訪問診察の延べ患者数は、令和3年度で498名(令和2年度は586名)となっている。

(イ) 在宅介護支援事業

訪問看護、訪問リハビリを行った。

令和3年度で訪問した延べ患者数は、訪問看護1,762名(235名減)、訪問リハビリ4,602名(129名減)、居宅支援件数1,477件(185件減)となっている。

(ウ) 診療所事業

無医地区の黒坂(日野町)と二部(伯耆町)に診療所を開所し診療を行った。

黒坂診療所は毎週火・木曜日、二部診療所は毎週水曜日に開所した。令和3年度延べ患者数は524名となった。(令和2年度延べ患者数は502名)

今後も、在宅での療養の推進を図りながら現在の病院機能を維持していくことと併せて、新型コロナウイルス感染症に対応(院内感染防止対策・診療・各種検査・ワクチン接種等)していくことが必要となる。

また、令和元年度に締結した日野郡の医療連携に係る基本協定に基づき、周辺医療機関との医療連携や機能分担について推進していくことが必要と考える。

なお、本年3月に総務省から「公立病院経営強化ガイドライン」が提示されたことを受け、新公立病院経営強化プランを令和5年度までに策定する予定としている。

令和3年度病院事業等の決算概況資料

日野病院組合が行っている、病院事業・在宅介護支援事業・診療所事業の決算概要について説明します。

1、医業収支・各種統計について

令和3年度の決算の中から、収入については構成町からの負担金・補助金等、支出については起債償還額等を除いた医業収支については…

医業収支…診療報酬等を収入とし、医業にかかる給与費・経費等を支出とした収支

収益について、病院事業の医業収益は前年度と比べ、入院収益についてはコロナ禍の影響により平均在院日数が長くなったことや手術件数の減等が影響し、1人当りの診療単価が減少したものの患者数の増により増収となった。一方、外来収益は患者数と、抗がん剤注射件数やMRI件数等の増による1人当りの診療単価の増により大幅な増収となった。

在宅事業の介護サービス収益は、訪問看護利用者、訪問リハビリ利用者、居宅支援件数とも減少したため、前年度と比べ減収となった。

診療所事業は、黒坂診療所の患者数が増加し増収となった。

全体では13,913千円の増収となった。

医業費用について、前年度と比べ、給与費、材料費、減価償却費等が増加し、全体で56,110千円の増となった。

以上から、医業収支は令和2年度と比較し42,197千円の減となった。

(医業収入)

病院事業について、外来収益は患者数が35,843人となり、令和2年度と比較し618人増加した。1人あたりの診療単価は10,684円となり508円増加し、24,494千円の増収となった。

入院収益は、患者数が30,385人で、令和2年度と比較し582人増加した。1人あたりの診療単価は31,348円となり、569円減少したが、1,289千円の増収となった。

在宅介護支援事業については、訪問看護利用者が235人の減、訪問リハビリの利用者も129人減少した。また、居宅支援件数も185件減少したため、全体で6,079千円の減収となった。

診療所事業については、患者数が黒坂診療所が33人の増、二部診療所が11人の減となり、全体で22人の増となり、132千円の増収となった。

その他の医業収益については、室料差額収益が3,316千円の減、保健予防活動収益は新型コロナウイルス予防接種個別接種等により4,542千円の増収となった。その他医業収益は入院ケアサービスセット導入の影響等により7,149千円の減となった。

(医業費用)

前年度と比べ、給与費の増に加え医業収入の増に伴い材料費が7,611千円増加した。また、前年度、院内感染防止対策として施設・設備整備を実施したこと等により減価償却費が10,137千円増加した。

2、単年度資金収支について

令和3年度の単年度資金収支（現金）は、112,150千円増加した。この額が運転資金（留保資金）として増額されることになる。

3、赤字補てんによる追加負担金発生の状況について

平成20年度に構成町の赤字補てんによる追加負担金について発生の条件を、単年度資金収支の減による補てん（赤字補てん）から、運転資金（留保資金）不足の補てんへ変更した。

令和3年度末時点で、資金不足発生までの額は913,610千円となり、当分の間、赤字補てんによる追加負担金は発生することはない状況となっている。

4、退職給付引当金の実施について

平成19年度から実施している退職給与引当てについて、正職員については、給料総額の140/1000とし、引当てを51,553千円実施、会計年度任用職員については、引当てを4,471千円実施し、全体で56,024千円を引当てた。

また、平成26年度から地方公営企業法の改正により、経過措置として毎年19,094千円の引当てを実施している。（今年度8年目で15年間実施）

退職給与金は14名（看護師9名、准看護師1名、臨床検査技師1名、事務職員2名、介護支援専門員1名（うち会計年度任用職員5名））に対し総額70,008千円の支払いを行い、引当金残高は357,635千円となり、前年度と比べ、5,110千円増加した。

5、病院事業等に対する地方交付税措置について

普通交付税について、病床当りの単価の減により1,309千円減少し、188,170千円の措置額となった。

特別交付税については、平成19年度から不採算地区病院の対象となっているが、平成28年度からは稼働病床数に対する措置（平成27年度までは許可病床数）となった。加えて実繰出金の80%との比較（どちらか少ない額）による措置となっている。なお、令和3年度は新型コロナウイルス対応のため措置額が拡充され、前年度より46,116千円増加となった。

特別交付税全体では、46,198千円増加し235,392千円となった。

交付税措置額は全体で423,562千円となり、44,889千円の増となった。（内413,619千円を負担金として収入）

6、累積剰余金の処分について

平成18年度に約6億円あった累積欠損金が、平成19年度以降の黒字決算の継続により、平成24年度決算終了時点で累積剰余金に転じている。

累積剰余金は、令和3年度決算終了時点で793,722千円となった。

剰余金を処分する際は、条例の定めによるか議会の議決を要することとされているが、令和3年度決算において発生した累積剰余金については、未処分利益剰余金として扱う。

7、日野郡の医療連携について

周辺人口が減少する中、個々の医療機関だけでは維持していくことが困難な機能も、各病院の連携により維持することができることもある。

このような理由から、令和2年3月に「日野郡の医療連携に係る基本協定」を締結したところである。

令和2年度は、日南病院からPCR検査機器の借り入れや、江尾診療所の職員のPCR検査の実施等において連携を図ったところであるが、令和3年度は、連携会議を3回開催し、今後における小児科医師共同雇用や電子カルテの共有、地域医療学に対する負担金等について協議し、その実現に向け取り組んでいるところである。

また、日野町議会が企画し10月13日に開催された「日野郡の医療を考える講演会」で、孝田病院長が「日野郡の医療の問題点と将来展望」と題して、高齢化と人口減少が進む日野郡で持続可能な医療体制を確保するための課題や展望について講演し、郡内の町議会議員や医療関係者、自治体職員など約90人が聴講した。

8、新型コロナウイルス感染症対応について

令和3年度も、入院患者の面会制限や玄関での健康チェックの実施など必要な対策を講じていることはもちろん、新型コロナウイルス感染症を始めとする各種感染症の疑い患者の対応について、院内感染防止対策が徹底されている発熱外来棟において実施している。

また、鳥取県から入院患者受入協力医療機関として指定されていることから、県からの要請を受け、令和3年度は9人（延べ89人）の入院患者を受け入れた。

PCR検査については、症状のある患者や、無症状で検査を希望される方等に検査を実施し、令和3年度は1,583件（令和2年度は628件）の検査を行った。また、県の無料検査事業に係る検体採取を69件行った。

さらに、新型コロナウイルス感染症に係るワクチン接種についても、日野町及び伯耆町からの要請に対し、医療従事者の派遣協力をはじめ施設・設備面での協力を行った。

9、病児病後児保育の充実について

従来、日野町の病児・病後児のみを対象としていた病児病後児保育について、周辺地域の若い世代の人口流出を防ぎ利用者の利便性を図るため、令和3年4月から日野町、江府町、伯耆町及び日南町の病児・病後児についても対象となるよう拡充を図った。

保育所等関係機関へのチラシの配布や、新聞掲載等も功を奏し、令和3年度は過去の利用者数を大きく上回る185人が利用するなど、少子化が進むこの地域において重要な役割を果たしている。

また、今後に向け、児童の定員や対象となる利用者の拡充（地域内の事業所職員等）について関係自治体に働きかけ、更なる充実化を目指している。

10、人工透析患者に対する送迎サービスの開始について

人工透析治療を受ける患者やその家族の高齢化にともない、通院支援の充実が求められるなか、令和3年4月から通院することが困難な患者に対して日野町、江府町及び伯耆町の住民を対象とする送迎サービスを開始した。

送迎サービスを開始したことで、自宅からの透析通院を継続できるだけでなく、介護老人保健施設あやめへの透析患者の受け入れも可能になった。

令和3年度は、日野町5名、江府町1名を送迎サービスの対象とし、平日は職員が公用車を使用して送迎し、祝日や年末年始は各自治体のタクシーを利用した。

なお、日南町については、送迎が広範囲となることや、タクシーが町営ではないため利用料が高額となる問題があり送迎サービスが実施できていないが、今後の実施に向けて担当課と協議を重ねている状況である。

令和3年度決算 医業収支(病院・在宅・診療所事業)年度比較表

(収益)

(単位:千円)

内訳	27年度	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度	3年度	差引	備 考	
外来収益	病 院	324,083	332,844	355,741	341,622	360,455	358,447	382,941	24,494	年間外来患者数 35, 843人(1人あたり 10, 684円)
	在 宅	63,077	72,323	70,001	72,007	75,154	79,581	73,502	△ 6,079	訪問看護20, 330千円・訪問リハビリ33, 671千円・居宅介護19, 501千円
	診 療 所	2,390	2,204	2,617	2,601	1,967	1,876	2,008	132	黒坂1, 727千円・二部281千円
入院収益	768,553	889,380	921,689	878,379	897,327	951,209	952,498	1,289	年間入院患者数 30, 385人(1人あたり 31, 348円)	
室料差額	21,468	29,399	33,009	29,811	28,529	29,282	25,966	△ 3,316	稼働率(特別室36.0%・個室A79.1%・個室B85.1%)	
保健予防	25,157	25,365	26,185	28,937	30,583	32,220	36,762	4,542	新型コロナウイルスワクチン個別接種に係る増等	
そ の 他	23,258	23,081	16,562	15,223	15,956	22,996	15,847	△ 7,149	入院ケアサービスセット導入による自費請求分の減等	
計(A)	1,227,986	1,374,596	1,425,804	1,368,580	1,409,971	1,475,611	1,489,524	13,913		

(費用)

内訳	27年度	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度	3年度	差引	備 考
給 与 費	920,572	945,348	956,120	993,257	1,015,833	863,901	892,265	28,364	正職員(給料368,238千円、手当274,248千円)、フルタイム会計年度任用職員(給料63,588千円、手当15,890千円)、パートタイム会計年度任用職員(報酬34,299千円)、法定福利費136,002千円
退職給与金等	83,896	70,201	67,904	69,038	69,407	74,101	75,118	1,017	通常分56,024千円(正職員51,553千円、会計年度任用職員4,471千円)・経過措置分(8年目)19,094千円
材 料 費	240,095	245,827	274,869	251,531	262,648	287,195	294,806	7,611	医薬品費・薬品費・診療材料費等
経 費	90,927	98,113	96,428	96,560	95,288	98,136	104,499	6,363	消耗品・光熱水費・修繕費等
委 託 費	134,514	139,895	142,149	150,409	151,688	326,199	327,560	1,361	給食・寝具・検査・非常勤医師委託等
減価償却費等	135,644	139,525	125,280	127,808	165,088	160,172	170,309	10,137	減価償却費168, 264千円・資産減耗費2, 045千円
そ の 他	4,820	5,420	9,383	9,547	5,675	2,539	3,796	1,257	研究研修費3, 405千円・本部費391千円
計(B)	1,610,468	1,644,329	1,672,133	1,698,150	1,765,627	1,812,243	1,868,353	56,110	

(収支)

内訳	27年度	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度	3年度	差引	備 考
計(A)―(B)	△ 382,482	△ 269,733	△ 246,329	△ 329,570	△ 355,656	△ 336,632	△ 378,829	△ 42,197	医業収益計(A)―医業費用計(B)
(前年度との比較)	△ 66,557	112,749	23,404	△ 83,241	△ 26,086	19,024	△ 42,197		

* 医業収支以外の主なもの

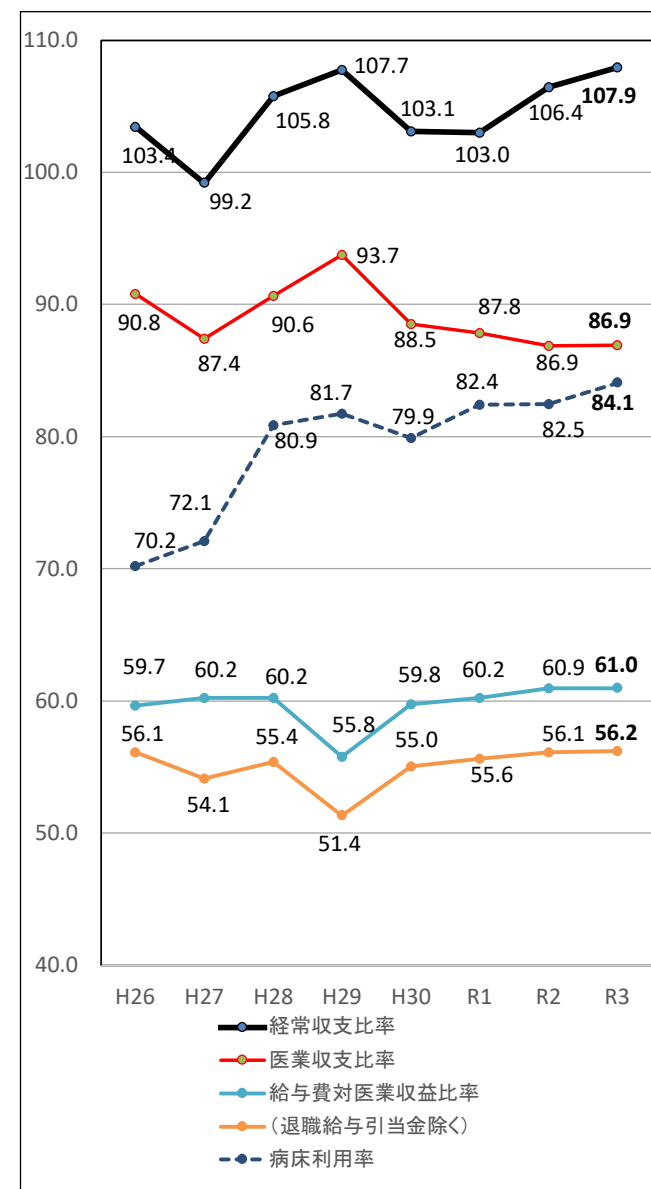
(単位:千円)

(収入)	27年度	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度	3年度	差引	備 考
負 担 金	328,546	332,006	340,730	345,984	357,706	368,234	413,619	45,385	交付税措置額(不採算地区病院・へき地医療 含む)
補 助 金	36,164	34,570	35,636	31,814	27,979	67,608	76,422	8,814	建設費にかかる支払利子の1/2・輪番制補助金・地域医療人材確保補助金 等
(支出)	27年度	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度	3年度	差引	備 考
起債償還等	182,109	175,389	173,477	151,833	162,319	192,253	183,493	△ 8,760	元金165, 130千円・利子18, 363千円

決算統計数値の推移

項目	決算統計	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
医業収益 (A)	20表(2)	1,344,711	1,376,398	1,457,009	1,531,160	1,468,544	1,512,614	1,530,403	1,577,345
医業外収益 (B)	20表(15)	252,109	249,368	315,967	304,097	311,795	336,785	428,707	468,375
医業費用 (C)	20表(26)	1,481,150	1,574,822	1,607,501	1,633,384	1,659,408	1,722,185	1,761,521	1,815,106
医業外費用 (D)	20表(40)	62,861	64,105	68,942	70,080	67,923	73,450	79,143	80,148
職員給与と費 (E)	20表(27)	802,275	828,922	877,403	854,210	877,465	910,817	932,607	962,056
材料費 (F)	20表(28)	204,652	222,190	227,631	254,845	232,134	241,728	261,086	268,014
うち薬品費 (G)	21表(22)	108,111	118,835	151,381	131,251	129,876	136,658	130,778	138,816
年延入院患者数 (H)	27表(6)	25,373	26,122	29,222	29,532	28,863	29,864	29,803	30,385
うち一般患者数 (I)	27表(1)	25,373	26,122	29,222	29,532	28,863	29,864	29,803	30,385
年延病床数 (J)	27表(12)	36,135	36,234	36,135	36,135	36,135	36,234	36,135	36,135
うち一般病床数 (K)	27表(7)	36,135	36,234	36,135	36,135	36,135	36,234	36,135	36,135

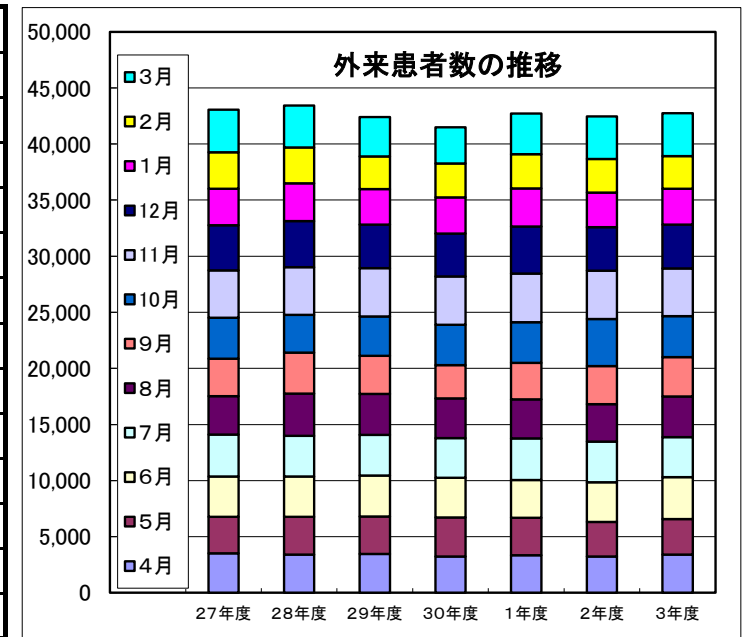
項目		H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
経常収支比率	$\frac{(A)+(B)}{(C)+(D)}$	103.4	99.2	105.8	107.7	103.1	103.0	106.4	107.9
医業収支比率	$\frac{(A)}{(C)}$	90.8	87.4	90.6	93.7	88.5	87.8	86.9	86.9
職員給与と費対医業収益比率	$\frac{(E)}{(A)}$	59.7	60.2	60.2	55.8	59.8	60.2	60.9	61.0
材料費対医業収益比率	$\frac{(F)}{(A)}$	15.2	16.1	15.6	16.6	15.8	16.0	17.1	17.0
うち薬品費対医業収益比率	$\frac{(G)}{(A)}$	8.0	8.6	10.4	8.6	8.8	9.0	8.5	8.8
病床利用率	$\frac{(H)}{(J)}$	70.2	72.1	80.9	81.7	79.9	82.4	82.5	84.1
うち一般病床	$\frac{(I)}{(K)}$	70.2	72.1	80.9	81.7	79.9	82.4	82.5	84.1



(外来患者数の推移)

(単位:人)

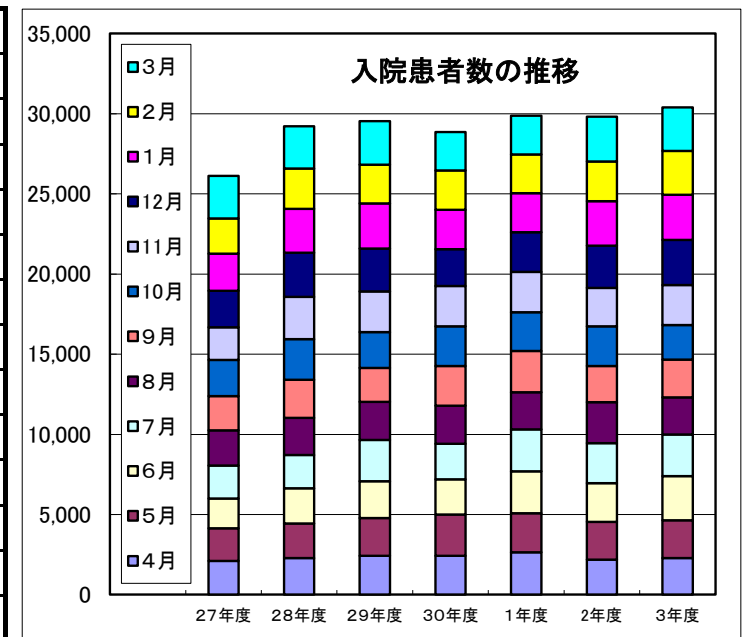
患者数	27年度	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度	3年度	差引
4月	3,515	3,401	3,458	3,238	3,346	3,239	3,413	174
5月	3,268	3,374	3,355	3,477	3,354	3,084	3,166	82
6月	3,579	3,589	3,640	3,531	3,343	3,518	3,733	215
7月	3,735	3,611	3,634	3,537	3,714	3,627	3,577	△ 50
8月	3,425	3,787	3,627	3,539	3,476	3,359	3,596	237
9月	3,339	3,639	3,406	2,978	3,261	3,384	3,521	137
10月	3,641	3,385	3,513	3,583	3,621	4,178	3,642	△ 536
11月	4,230	4,238	4,303	4,300	4,332	4,309	4,262	△ 47
12月	4,019	4,099	3,889	3,821	4,208	3,892	3,906	14
1月	3,262	3,383	3,162	3,234	3,379	3,091	3,185	94
2月	3,258	3,188	2,915	3,034	3,046	2,991	2,928	△ 63
3月	3,784	3,733	3,510	3,213	3,639	3,783	3,802	19
計	43,055	43,427	42,412	41,485	42,719	42,455	42,731	276



(入院患者数の推移)

(単位:人)

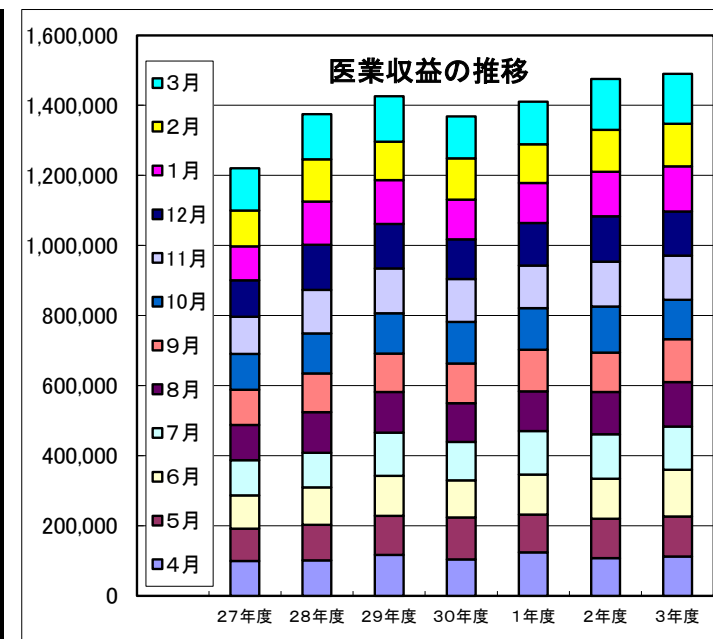
患者数	27年度	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度	3年度	差引
4月	2,106	2,283	2,438	2,423	2,651	2,187	2,292	105
5月	2,045	2,173	2,344	2,583	2,444	2,367	2,354	△ 13
6月	1,848	2,190	2,295	2,197	2,603	2,414	2,754	340
7月	2,052	2,079	2,572	2,223	2,610	2,494	2,599	105
8月	2,211	2,302	2,384	2,369	2,324	2,539	2,314	△ 225
9月	2,128	2,374	2,110	2,479	2,564	2,272	2,351	79
10月	2,246	2,534	2,236	2,476	2,430	2,460	2,147	△ 313
11月	2,037	2,638	2,536	2,500	2,500	2,403	2,507	104
12月	2,290	2,751	2,684	2,305	2,489	2,643	2,805	162
1月	2,310	2,736	2,805	2,445	2,436	2,756	2,825	69
2月	2,198	2,521	2,420	2,460	2,400	2,488	2,723	235
3月	2,651	2,641	2,708	2,403	2,413	2,780	2,714	△ 66
計	26,122	29,222	29,532	28,863	29,864	29,803	30,385	582



(収益の推移)

(単位:千円)

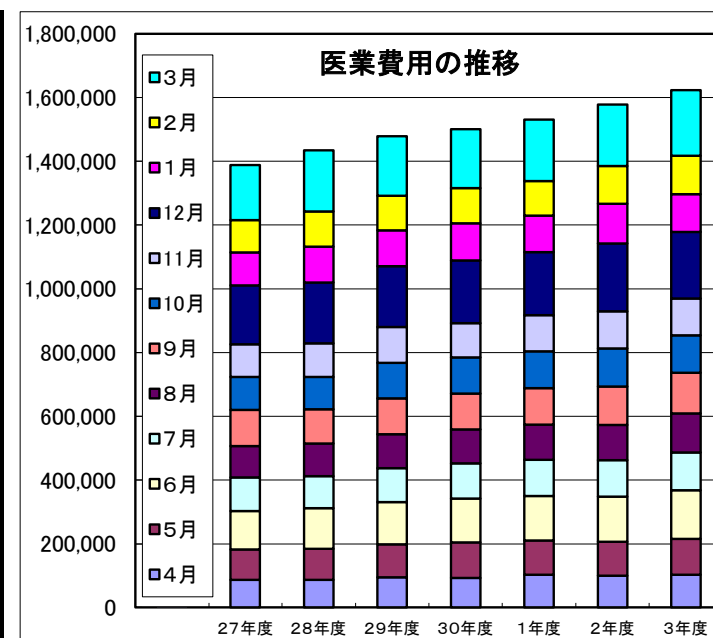
収益	27年度	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度	3年度	差引
4月	99,776	100,843	116,639	104,247	123,823	107,677	111,900	4,223
5月	91,863	101,567	111,271	119,669	107,764	112,662	114,462	1,800
6月	94,782	107,412	114,588	105,343	114,791	113,721	133,120	19,399
7月	100,636	98,586	123,042	109,785	123,674	127,009	123,335	△ 3,674
8月	100,678	115,825	115,885	111,070	113,859	120,524	127,536	7,012
9月	100,243	110,947	109,947	112,628	118,210	112,239	122,321	10,082
10月	102,983	113,851	114,932	119,486	118,632	131,752	112,601	△ 19,151
11月	105,504	124,226	127,888	122,183	121,905	128,016	125,885	△ 2,131
12月	104,295	129,163	127,351	112,886	121,123	129,962	126,071	△ 3,891
1月	96,994	123,340	124,661	113,306	114,350	127,192	128,989	1,797
2月	102,418	120,084	110,451	118,068	110,367	119,536	120,824	1,288
3月	120,162	128,752	129,148	119,909	121,473	145,322	142,479	△ 2,843
計	1,220,334	1,374,596	1,425,803	1,368,580	1,409,971	1,475,612	1,489,523	13,911



(費用の推移)

(単位:千円)

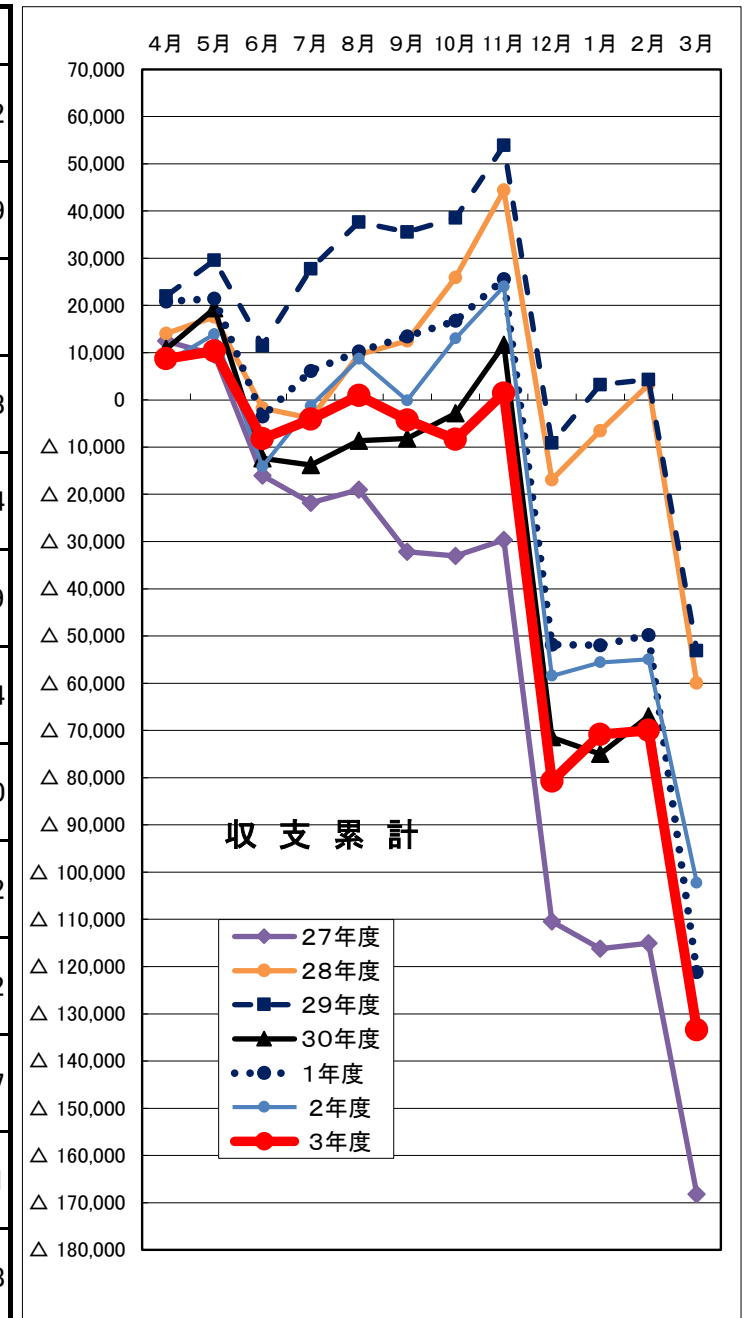
費用	27年度	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度	3年度	差引
4月	87,325	86,772	94,659	93,494	102,980	99,764	103,195	3,431
5月	94,727	98,041	103,708	111,053	107,192	106,659	112,818	6,159
6月	120,422	126,735	132,671	137,092	139,737	141,756	151,694	9,938
7月	106,386	100,785	106,785	111,240	114,007	114,186	119,225	5,039
8月	97,931	102,318	105,946	105,871	109,739	110,577	122,503	11,926
9月	113,391	108,052	112,075	112,167	115,046	121,006	127,519	6,513
10月	103,860	100,436	111,939	114,173	115,329	118,643	116,716	△ 1,927
11月	102,096	105,714	112,520	107,637	113,057	116,984	116,063	△ 921
12月	185,095	190,511	190,408	196,015	198,547	212,441	208,288	△ 4,153
1月	102,762	112,935	112,280	116,847	114,467	124,343	119,068	△ 5,275
2月	101,254	110,330	109,367	110,089	108,185	118,880	119,921	1,041
3月	173,314	191,974	186,571	185,401	192,846	192,621	205,909	13,288
計	1,388,563	1,434,603	1,478,929	1,501,079	1,531,132	1,577,860	1,622,919	45,059



(収支の推移)

(単位:千円)

収支	27年度	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度	3年度	差引
4月	12,451	14,071	21,980	10,753	20,843	7,913	8,705	792
5月	△ 2,864	3,526	7,563	8,616	572	6,003	1,644	△ 4,359
6月	△ 25,640	△ 19,323	△ 18,083	△ 31,749	△ 24,946	△ 28,035	△ 18,574	9,461
7月	△ 5,750	△ 2,199	16,257	△ 1,455	9,667	12,823	4,110	△ 8,713
8月	2,747	13,507	9,939	5,199	4,120	9,947	5,033	△ 4,914
9月	△ 13,148	2,895	△ 2,128	461	3,164	△ 8,767	△ 5,198	3,569
10月	△ 877	13,415	2,993	5,313	3,303	13,109	△ 4,115	△ 17,224
11月	3,408	18,512	15,368	14,546	8,848	11,032	9,822	△ 1,210
12月	△ 80,800	△ 61,348	△ 63,057	△ 83,129	△ 77,424	△ 82,479	△ 82,217	262
1月	△ 5,768	10,405	12,381	△ 3,541	△ 117	2,849	9,921	7,072
2月	1,164	9,754	1,084	7,979	2,182	656	903	247
3月	△ 53,152	△ 63,222	△ 57,423	△ 65,492	△ 71,373	△ 47,299	△ 63,430	△ 16,131
計	△ 168,229	△ 60,007	△ 53,126	△ 132,499	△ 121,161	△ 102,248	△ 133,396	△ 31,148



《参考》 コロナ病床空床補助金を加えた場合

△ 96,756 5,492

令和3年度 外来患者(在宅・診療所含)分析

(単位:人)

収益 (単位:千円)

患者数	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度	3年度	差引	稼動	平均
4月	3,582	3,569	3,503	3,515	3,401	3,458	3,238	3,346	3,239	3,413	174	21	162.5
5月	3,815	3,697	3,531	3,268	3,374	3,355	3,477	3,354	3,084	3,166	82	18	175.9
6月	3,717	3,367	3,556	3,579	3,589	3,640	3,531	3,343	3,518	3,733	215	22	169.7
7月	3,789	3,818	3,759	3,735	3,611	3,634	3,537	3,714	3,627	3,577	△ 50	20	178.9
8月	3,861	3,461	3,418	3,425	3,787	3,627	3,539	3,476	3,359	3,596	237	21	171.2
9月	3,324	3,376	3,587	3,339	3,639	3,406	2,978	3,261	3,384	3,521	137	20	176.1
10月	3,761	3,842	3,998	3,641	3,385	3,513	3,583	3,621	4,178	3,642	△ 536	21	173.4
11月	4,388	4,261	3,893	4,230	4,238	4,303	4,300	4,332	4,309	4,262	△ 47	20	213.1
12月	4,011	4,021	4,158	4,019	4,099	3,889	3,821	4,208	3,892	3,906	14	20	195.3
1月	3,565	3,500	3,616	3,262	3,383	3,162	3,234	3,379	3,091	3,185	94	19	167.6
2月	3,375	3,339	3,177	3,258	3,188	2,915	3,034	3,046	2,991	2,928	△ 63	18	162.7
3月	3,535	3,616	3,619	3,784	3,733	3,510	3,213	3,639	3,783	3,802	19	22	172.8
計	44,723	43,867	43,815	43,055	43,427	42,412	41,485	42,719	42,455	42,731	276	242	176.6

病院	訪問	診療所
29,230	6,629	169
28,616	6,047	148
32,188	6,588	200
30,870	5,984	133
34,937	6,319	164
33,701	5,745	176
32,776	6,076	144
31,714	6,139	168
32,879	5,690	199
30,800	5,554	176
29,054	6,414	132
36,176	6,317	199
382,941	73,502	2,008

(内訳)

(単位:人)

(単位:千円)

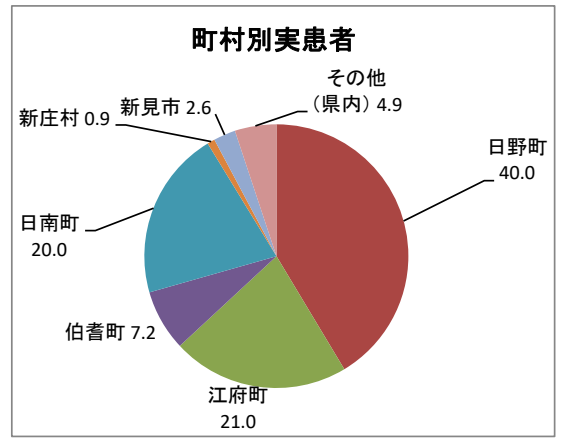
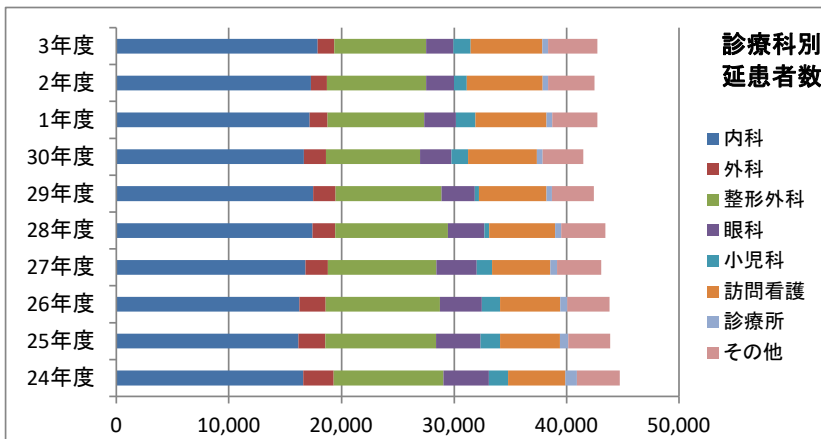
診療科	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度	3年度	差引	稼動	平均
内 科	14,738	14,732	14,905	15,372	16,015	15,564	14,950	15,528	15,431	15,697	266	242	64.9
(内 透析)	1,938	1,552	1,714	1,804	1,995	1,953	1,917	2,032	2,116	2,144	28	261	8.2
循環器内科	0	0	0	0	0	421	484	469	560	871	311	90	9.7
消化器内科	804	683	576	645	743	795	545	486	522	421	△ 101	48	8.8
脳神経内科	1,043	750	778	767	657	688	678	677	771	885	114	49	18.1
外 科	2,410	2,095	2,063	1,755	1,737	1,710	1,668	1,315	1,125	1,210	85	241	5.0
整形外科	9,736	9,841	10,137	9,630	10,025	9,424	8,378	8,582	8,816	8,174	△ 642	237	34.5
心臓血管外科	300	288	270	244	271	274	277	289	277	251	△ 26	46	5.5
眼 科	4,053	3,956	3,742	3,599	3,251	2,947	2,783	2,797	2,490	2,423	△ 67	241	10.1
耳鼻咽喉科	731	723	694	730	610	631	560	575	464	472	8	49	9.6
泌尿器科	1,598	1,420	1,350	1,302	1,442	1,275	1,224	1,488	1,512	1,543	31	95	16.2
皮膚科	411	519	747	836	855	826	897	913	980	1,045	65	50	20.9
女性診療科	147	191	168	192	220	221	198	222	218	253	35	49	5.2
小児科	1,702	1,746	1,604	1,363	402	373	1,466	1,744	1,130	1,537	407	242	6.4
心療内科	806	753	743	764	777	770	759	798	929	981	52	50	19.6
アレルギー科	134	132	74	93	0	0	0	0	0	0	0	0	-
脳神経外科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	80	80	20	4.0
訪問看護・リハ	5,108	5,309	5,345	5,182	5,869	5,994	6,114	6,323	6,728	6,364	△ 364	242	26.3
黒坂診療所	905	649	550	534	512	462	446	448	429	462	33	99	4.7
二部診療所	97	80	69	47	41	37	58	65	73	62	△ 11	48	1.3
計	44,723	43,867	43,815	43,055	43,427	42,412	41,485	42,719	42,455	42,731	276	-	-

収益	診療単価	備考
233,428	14,871	月～金
56,205	26,215	月～金
7,107	8,160	月・木
4,735	11,247	水
4,367	4,934	木
26,511	21,910	月～金
60,592	7,413	月～金
1,349	5,375	第1～4火
12,285	5,070	月～金
2,118	4,487	木
14,910	9,663	水・木
2,432	2,327	火
919	3,632	火
7,661	4,984	月～金
4,029	4,107	金
0	-	
498	6,225	第1・3月
73,502	11,550	随時
1,726	3,736	火・木
282	4,548	水
458,451	10,729	

(内訳)

(単位:人・%)

町村別患者数	日野町	江府町	伯耆町	構成町(小計)	日南町	新庄村	新見市	その他(県内)	その他(県外)	合計
実患者数*	1,951	1,023	352	3,326	977	45	126	240	164	4,878
割合(%)	40.0	21.0	7.2	68.2	20.0	0.9	2.6	4.9	3.4	100.0
(R2実患者数)	1,938	1,002	317	3,257	1,013	56	126	229	132	4,813
割合(%)	40.3	20.8	6.6	67.7	21.0	1.2	2.6	4.8	2.7	100.0



令和3年度 入院患者分析

(単位:人)

患者数	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度	3年度	差引	稼働	平均	稼働率(%)	入院収益
4月	2,131	1,953	1,975	2,106	2,283	2,438	2,423	2,651	2,187	2,292	105	30	76.4	77.2	71,410
5月	2,225	2,158	1,743	2,045	2,173	2,344	2,583	2,444	2,367	2,354	△ 13	31	75.9	76.7	75,701
6月	1,977	1,856	1,843	1,848	2,190	2,295	2,197	2,603	2,414	2,754	340	30	91.8	92.7	89,462
7月	2,085	2,318	1,943	2,052	2,079	2,572	2,223	2,610	2,494	2,599	105	31	83.8	84.7	80,562
8月	2,153	2,234	2,016	2,211	2,302	2,384	2,369	2,324	2,539	2,314	△ 225	31	74.6	75.4	78,282
9月	2,140	2,425	2,108	2,128	2,374	2,110	2,479	2,564	2,272	2,351	79	30	78.4	79.2	76,998
10月	2,323	2,362	2,179	2,246	2,534	2,236	2,476	2,430	2,460	2,147	△ 313	31	69.3	70.0	67,495
11月	2,323	2,093	2,024	2,037	2,638	2,536	2,500	2,500	2,403	2,507	104	30	83.6	84.4	78,059
12月	2,220	2,079	2,312	2,290	2,751	2,684	2,305	2,489	2,643	2,805	162	31	90.5	91.4	78,949
1月	2,057	2,220	2,517	2,310	2,736	2,805	2,445	2,436	2,756	2,825	69	31	91.1	92.0	84,607
2月	2,070	1,864	2,207	2,198	2,521	2,420	2,460	2,400	2,488	2,723	235	28	97.3	98.2	80,608
3月	1,964	2,127	2,506	2,651	2,641	2,708	2,403	2,413	2,780	2,714	△ 66	31	87.5	88.4	90,365
計	25,668	25,689	25,373	26,122	29,222	29,532	28,863	29,864	29,803	30,385	582	365	83.2	84.1	952,498

(内訳)

(単位:人)

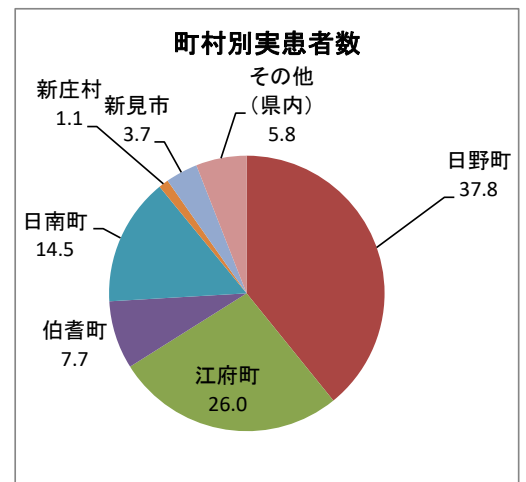
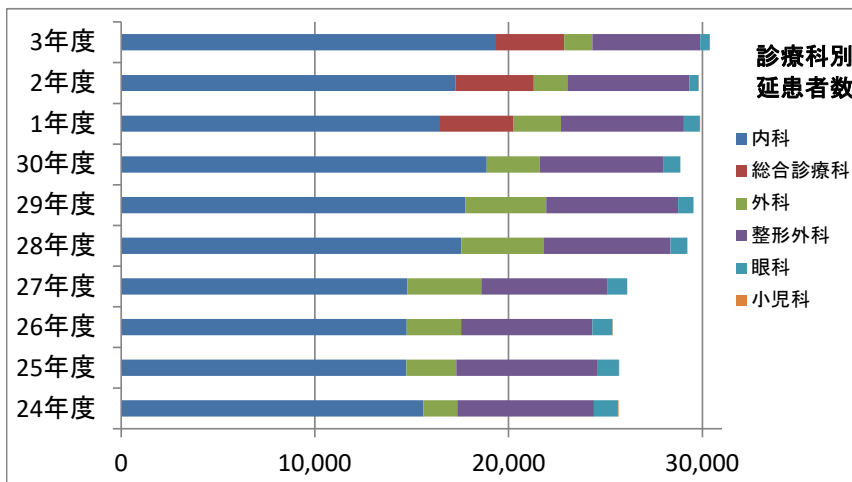
(単位:千円)

診療科	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度	3年度	差引	稼働	平均	収益(千円)	単価(円)
内科	15,601	14,726	14,746	14,771	17,569	17,762	18,865	16,461	17,252	19,351	2,099	365	53.0	537,940	27,799
総合診療科	0	0	0	0	0	0	0	3,790	4,044	3,509	△ 535	365	9.6	103,313	29,442
外科	1,748	2,578	2,800	3,819	4,251	4,171	2,751	2,443	1,728	1,456	△ 272	365	4.0	61,188	42,025
整形外科	7,060	7,293	6,772	6,523	6,523	6,805	6,380	6,349	6,306	5,575	△ 731	365	15.3	229,617	41,187
眼科	1,236	1,089	1,036	1,009	879	794	867	819	471	494	23	365	1.4	20,440	41,377
小児科	23	3	19	0	0	0	0	2	2	0	△ 2	365	0.0	0	-
計	25,668	25,689	25,373	26,122	29,222	29,532	28,863	29,864	29,803	30,385	582	365	83.2	952,498	31,348
平均患者数	70.3	70.4	69.5	71.4	80.1	80.9	79.1	81.6	81.7	83.2	平成18年8月以前(一般病床101床・療養病床16床)				
稼働率	71.0	71.1	70.2	72.1	80.9	81.7	79.9	82.4	82.5	84.1	平成18年8月以後(一般病床99床)				

(内訳)

(単位:人・%)

町村別患者数	日野町	江府町	伯耆町	構成町(小計)	日南町	新庄村	新見市	その他(県内)	その他(県外)	構成町以外(小計)	合計
実患者数*	269	185	55	509	103	8	26	41	25	203	712
割合(%)	37.8	26.0	7.7	71.5	14.5	1.1	3.7	5.8	3.5	28.5	100.0
(R2実患者数)	276	201	57	534	102	7	25	38	21	193	727
割合(%)	38.0	27.6	7.8	73.5	14.0	1.0	3.4	5.2	2.9	26.5	100.0



材 料 費 ・ 経 費 ・ 委 託 費 比 較 表

(材料費)

(単位:円)

項目	27年度	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度	3年度	差引	備 考
材料費支払額	78,846,418	79,355,322	98,800,535	87,520,371	85,406,546	105,530,999	96,413,157	△ 9,117,842	手術等に係る高額材料使用量の減
医薬品	158,611,129	163,531,450	172,364,134	161,101,116	174,085,413	174,179,992	192,940,729	18,760,737	薬局薬剤+14,556千円(患者数の増に伴う増)、検査薬剤+4,205千円(PCR検査試薬等の増)
その他	2,637,966	2,939,012	3,704,813	2,909,706	3,156,194	7,483,859	5,451,768	△ 2,032,091	医療消耗備品費 5,163千円・給食材料費289千円 新型コロナウイルス感染症に対応する医療消耗備品の減(対前年度)
支払金額	240,095,513	245,825,784	274,869,482	251,531,193	262,648,153	287,194,850	294,805,654	7,610,804	

(経費)

(単位:円)

項目	27年度	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度	3年度	差引	備 考
厚生福利費	978,600	2,175,660	2,303,977	2,728,623	2,740,941	2,465,391	2,660,220	194,829	
交際費	925,894	954,143	981,142	985,583	774,096	755,406	981,328	225,922	
旅費交通費	182,806	226,946	119,625	187,570	183,520	1,025,522	1,166,246	140,724	パートタイム会計年度任用職員に係る通勤手当の増
職員被服費	4,811,075	4,719,422	5,783,188	5,657,297	5,566,158	5,464,663	5,198,283	△ 266,380	
消耗品費	6,859,300	7,658,656	9,586,102	9,132,385	9,044,043	9,549,473	9,124,374	△ 425,099	新型コロナウイルス感染症に対応する消耗品の減等
消耗備品費	985,015	645,254	954,858	977,763	1,063,504	1,585,185	1,194,231	△ 390,954	新型コロナウイルス感染症に対応する消耗備品の減等
光熱水費	38,198,635	36,558,577	40,534,378	42,403,380	40,690,890	37,771,976	45,298,594	7,526,618	燃料費高騰に伴う電気料金の増、灯油単価の増による
燃料費	1,526,209	1,376,431	1,384,242	1,497,283	1,402,718	1,271,014	1,513,181	242,167	ガソリン単価の増
食糧費	7,669	10,098	6,576	8,640	2,541	0	3,795	3,795	
印刷製本費	910,656	1,017,630	1,008,288	858,276	883,450	870,210	868,670	△ 1,540	
修繕費	10,403,384	15,619,403	9,217,657	7,876,161	9,112,799	10,754,810	9,805,782	△ 949,028	医療機器、施設修繕費の減
保険料	2,706,995	2,733,125	2,743,768	2,792,924	2,799,444	2,804,269	1,472,678	△ 1,331,591	病院賠償保険の保険期間が変更(2月～1月を5月～4月に変更)となったことにより、本年度は3か月分(2月分～4月分)の期間の支払いとなったため減少。
賃借料	16,937,867	18,665,158	15,994,352	15,802,026	14,908,023	16,668,056	18,086,808	1,418,752	人工呼吸器、手術機器レンタルの増
通信運搬費	2,959,204	3,026,087	3,014,625	2,900,482	2,993,820	3,470,644	3,746,233	275,589	オンライン資格確認導入に伴うインターネット接続料の増等
諸会費	914,830	1,056,770	1,105,440	1,135,112	1,211,582	1,084,864	1,126,777	41,913	
貸倒引当金繰入額	0	0	0	0	653,000	360,000	319,000	△ 41,000	
雑費	1,617,730	1,669,454	1,689,623	1,617,347	1,257,378	2,234,930	1,933,298	△ 301,632	開院80周年記念新聞掲載、記念品代、レンタルハウス電気・電話工事等の減
支払金額	90,925,869	98,112,814	96,427,841	96,560,852	95,287,907	98,136,413	104,499,498	6,363,085	

(委託費)

(単位:円)

項目	27年度	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度	3年度	差引	備考
検査委託費(支払実績)	9,940,725	12,059,221	12,350,248	11,894,725	14,072,591	14,574,749	17,483,929	2,909,180	検査件数の増による
寝具単価	3,749,599	3,991,550	4,068,478	4,230,138	4,668,703	4,195,565	4,649,852	454,287	使用数の増
病衣単価	1,148,040	1,378,674	1,098,144	1,101,060	1,684,236	2,160,672	0	△ 2,160,672	CSセット導入により
給食(委託費)	33,696,000	33,696,000	33,696,000	33,696,000	34,008,000	35,640,000	35,640,000	0	⑰月額 3,266,550円・⑱月額 2,730,000円・㉕月額 2,600,000円(税抜)・⑳月額 2,700,000円(税抜)
給食(材料費)	13,930,785	15,863,466	16,323,682	16,112,089	16,806,245	15,736,428	15,982,569	246,141	食事提供数等の増
自動分析装置	1,188,000	1,188,000	1,188,000	1,358,640	1,199,000	1,280,400	1,482,800	202,400	⑰～年額 400,000円・⑳～月額99,000円(税込)・㉑年額1,199,000円(税込)・㉒年額 1,280,400円(税込) スポット点検202,400円
MR保守料	8,203,680	8,203,680	8,203,680	8,203,680	8,240,400	8,316,000	8,316,000	0	⑰月額 638,750円・⑱月額 612,500円・㉕～月額683,640円(税込)・㉑4月～月額 680,400円、10月～月額693,000円(税込)
CT・DRテレビ保守料	10,422,000	7,934,760	7,663,680	7,393,680	8,885,010	10,520,400	10,893,300	372,900	CT・X線管球保守料6,916,800円、医用画像保管装置保守料1,980,000円、デジタルラジオグラフィー1,712,700円、外科用イメージスポット点検141,900円、一般撮影スポット点検141,900円
富士FCRシステム保守	1,867,676	1,681,560	1,681,560	1,681,560	0	0	0	0	サポート期間終了
消防用設備点検	426,600	426,600	426,600	426,600	430,550	434,500	434,500	0	⑰年額472,500円・⑱年額438,900円・㉑～年額税抜395,000円
空調調和設備保守	2,592,000	2,592,000	2,592,000	2,592,000	2,616,000	2,640,000	2,640,000	0	年4回実施 1回当たり ⑰～682,500円・㉑～600,000円(税抜)複数年契約により減
透析浸透水処理定期点検他	701,288	2,775,856	674,136	4,087,308	676,512	1,589,720	975,700	△ 614,020	2年に1回オーバーホールあり(メンテナンス時の交換部品により金額変動)
日立人工透析排水維持管理	432,000	432,000	432,000	782,352	436,000	440,000	440,000	0	16年度から保守(年4回実施) ⑰～100,000円(税抜) H30年度は不具合箇所の部品交換を実施(350,352円)
三菱昇降機保守	2,021,760	2,021,760	2,021,760	2,021,760	2,040,480	2,059,200	2,059,200	0	⑰～月額 156,000円(税抜)
自動ドア保守	810,000	810,000	810,000	810,000	815,000	825,000	825,000	0	⑰年額 878,850円・⑱～年額 808,500円・㉕～年額 750,000円(税抜)
カーテン保守	401,112	401,112	401,112	427,127	433,470	437,448	437,448	0	
電気保安協会業務	697,031	697,031	697,031	697,031	703,485	709,940	709,940	0	基本料 645,400円(税抜)
清掃、洗濯委託料	12,694,320	12,694,320	12,694,320	12,694,320	12,811,860	12,276,000	12,929,400	653,400	⑰～月額 1,047,480円・⑱～月額 1,045,800円(長期契約による減) ㉕～月額 979,500円(税抜) ②コロナの影響でワックス清掃を行わなかったため△594,000円(税抜)
特別清掃	1,733,400	1,406,160	1,406,160	1,406,160	1,430,000	1,432,200	775,500	△ 656,700	コロナの影響により一部業務を行わなかった△597,000円(税抜)

医療廃棄物処理	3,533,220	4,113,720	4,328,640	4,444,740	4,617,900	4,897,750	6,015,900	1,118,150	コロナ入院患者受入の影響等による排出量の増
医療ガス設備保守	967,680	981,396	967,680	947,376	1,002,574	1,027,240	988,130	△ 39,110	ボンベ検査実施件数の減
玄関マット	205,932	205,932	205,932	226,668	310,776	327,456	327,456	0	月額 23,760円(税抜)・②月額 24,808円(税抜)
コピー機積算カウンター料金	481,823	474,111	507,738	580,556	708,546	519,184	649,861	130,677	使用量で金額変動
生ゴミ処理機保守	103,680	103,680	103,680	103,680	104,640	35,200	0	△ 35,200	①～年額 226,800円・22年度器械入替(月額8,400円×4ヶ月)・④～月額8,000円(税別)・⑧月で廃棄
除雪	550,000	550,000	550,000	550,000	550,000	550,000	590,000	40,000	月額 147,500円(税込)
特殊建築物定期調査	0	230,040	0	140,400	289,300	55,000	0	△ 55,000	
電子カルテ等情報システム保守	4,390,035	4,231,711	5,269,488	8,469,529	10,252,678	11,041,782	12,126,972	1,085,190	薬剤管理システム保守料の増
病院警備委託料	6,053,688	6,053,688	6,053,688	7,713,636	7,785,054	7,856,472	7,856,472	0	㉕～月額467,106円 ㉞～月額595,188円(税抜)
薬剤共同購入委託費	0	0	0	0	0	0	2,243,765	2,243,765	薬剤購入金額の3%(10月から導入)
人事給与管理システム	773,280	336,960	336,960	444,960	340,080	343,200	343,200	0	
手術室環境モニタリング	637,200	637,200	693,360	637,200	649,000	649,000	649,000	0	
おしどりネット保守料	0	0	0	0	0	720,000	720,000	0	
非常勤医師等委託料	0	0	0	0	0	167,795,154	158,995,751	△ 8,799,403	手術件数の減に伴う減
遠隔画像診断支援業務	6,225,930	7,848,630	9,939,780	9,771,948	10,898,900	12,266,980	13,059,420	792,440	検査件数の増に伴う増
その他	3,935,436	3,874,664	4,764,258	4,762,036	2,221,723	2,845,352	6,319,826	3,474,474	白内障手術機器スポット点検+1,056千円、レントゲン機器廃棄委託+501千円、オンライン診療導入支援+385千円、眼科電子カルテ化等支援+440千円、除細動器・人工呼吸器点検+373千円、Hba1Cスポット点検+204千円等による。
支払金額	134,513,920	139,895,482	142,149,795	150,408,959	151,688,713	326,197,992	327,560,891	1,362,899	

人件費比較表

(単位:千円)

項目		28年度	29年度	30年度	1年度	2年度	3年度	差引	備考
給料	医師	33,812	27,712	31,816	38,029	35,362	37,409	2,047	医師の増員による
	看護師	163,957	170,670	167,994	172,628	175,569	180,138	4,569	職員の異動による
	准看護師	25,452	25,196	22,024	22,225	16,559	12,857	△ 3,702	職員の減による
	医療技術員	85,411	77,411	82,071	77,285	83,670	84,387	717	職員の異動(育児休業からの復職等)による
	事務員	46,784	37,919	43,029	39,352	42,803	44,111	1,308	職員の異動(育児休業からの復職等)による
	労務員	9,637	9,733	9,807	9,861	9,301	9,336	35	
	小計	365,053	348,641	356,741	359,380	363,264	368,238	4,974	
フルタイム会計	看護師	0	0	0	0	20,357	20,541	184	
	准看護師	0	0	0	0	7,780	5,659	△ 2,121	職員の減による
	医療技術員	0	0	0	0	2,952	2,952	0	
	事務員	0	0	0	0	19,993	22,530	2,537	外来クラーク、運転手の増員による
	労務員	0	0	0	0	8,417	11,906	3,489	ケアワーカーの増員による
	小計	0	0	0	0	59,499	63,588	4,089	
賃金	嘱託医師	8,901	8,901	27,980	20,539	0	0	0	制度改正による科目変更により皆減(R2~)
	非常勤医師	119,454	147,578	139,272	136,567	0	0	0	"
	看護師	6,131	8,022	16,465	32,209	0	0	0	"
	准看護師	19,279	14,792	18,005	16,855	0	0	0	"
	医療技術員	4,830	14,036	9,577	9,715	0	0	0	"
	事務員	19,566	24,674	24,417	25,904	0	0	0	"
	労務員	17,300	17,773	16,473	14,862	0	0	0	"
	小計	195,461	235,776	252,189	256,651	0	0	0	
手当(正職員)	扶養手当	6,683	6,912	7,051	6,836	7,442	7,195	△ 247	
	地域手当	6,316	5,209	5,785	6,746	6,355	6,662	307	医師の増員による
	管理職手当	7,426	7,106	6,883	5,853	5,647	5,880	233	
	住居手当	4,411	3,627	3,167	4,225	4,947	5,202	255	
	通勤手当	11,199	10,761	10,669	12,060	12,424	13,849	1,425	
	初任給調整手当	22,019	17,426	19,323	23,376	20,325	22,428	2,103	医師の増員による
	医療業務手当	7,140	6,780	7,220	8,100	7,605	8,100	495	医師の増員による
	放射線取扱手当	252	161	182	168	238	252	14	
	時間外勤務手当	23,212	23,755	24,810	20,814	20,408	20,520	112	
	日当直手当	4,578	4,042	3,253	3,376	3,100	3,241	141	
	管理職特別手当	2,272	1,952	1,811	1,861	2,084	2,244	160	
	夜間看護手当	9,778	10,370	9,602	10,899	10,541	11,322	781	
	夜間勤務手当	3,417	3,608	3,325	3,372	3,057	3,200	143	
	待機手当	292	292	292	534	662	617	△ 45	
	防疫等業務手当	0	0	0	0	237	1,823	1,586	新型コロナウイルス入院患者等の対応に係る増
	児童(子供)手当	3,330	3,250	2,785	3,455	4,090	4,010	△ 80	
	期末手当	58,554	54,156	56,166	56,188	54,094	54,514	420	
	勤勉手当	37,242	35,254	37,397	40,323	38,996	39,301	305	
	賞与引当金繰入額	55,620	54,745	56,854	61,415	63,534	63,888	354	
	小計	263,741	249,406	256,575	269,601	265,786	274,248	8,462	
(会計年度任用職員)	通勤手当	0	0	0	0	1,954	1,980	26	
	時間外勤務手当	0	0	0	0	2,491	2,595	104	
	日当直手当	0	0	0	0	707	589	△ 118	
	夜間看護手当	0	0	0	0	672	737	65	
	夜間勤務手当	0	0	0	0	182	200	18	
	待機手当	0	0	0	0	2	0	△ 2	
	期末手当	0	0	0	0	8,322	9,321	999	
	防疫等業務手当	0	0	0	0	6	468	462	新型コロナウイルス入院患者等の対応に係る増
小計	0	0	0	0	14,336	15,890	1,554		
パートタイム会計	医師	0	0	0	0	17,717	18,050	333	
	看護師	0	0	0	0	1,631	1,935	304	
	准看護師	0	0	0	0	4,350	4,911	561	
	医療技術員	0	0	0	0	2,071	2,178	107	
	事務員	0	0	0	0	5,638	5,681	43	
	労務員	0	0	0	0	514	1,544	1,030	ケアワーカーの増員による
小計	0	0	0	0	31,921	34,299	2,378		
法定福利費	共済負担金	102,791	101,214	103,553	105,120	105,531	122,156	16,625	会計年度任用職員の共済加入に係る増
	共済追加費用	7,191	8,679	8,459	7,363	7,396	7,867	471	
	社会保険料	8,758	10,272	13,460	15,503	13,841	4,294	△ 9,547	会計年度任用職員の共済加入に係る減
	公務災害負担金	864	801	744	726	732	743	11	
	労災保険料	1,489	1,331	1,536	1,489	1,595	942	△ 653	
小計	121,093	122,297	127,752	130,201	129,095	136,002	6,907		
退職給	退職給付引当金(通常)	51,107	48,810	49,944	50,313	55,007	56,024	1,017	職員の増(本給)に伴う増
	退職給付引当金(追加)	19,094	19,094	19,094	19,094	19,094	19,094	0	
	小計	70,201	67,904	69,038	69,407	74,101	75,118	1,017	
給与費計(A)		1,015,549	1,024,024	1,062,295	1,085,240	938,002	967,383	29,381	
《参考》									
で委託費	非常勤医師	0	0	0	0	165,893	157,305	△ 8,588	
	非常勤医療技術員	0	0	0	0	1,902	1,691	△ 211	
	計(B)	0	0	0	0	167,795	158,996	△ 8,799	
合計(A)+(B)		1,015,549	1,024,024	1,062,295	1,085,240	1,105,797	1,126,379	20,582	

人件費比較表（職員数）

年間延人数

項目		28年度	29年度	30年度	1年度	2年度	3年度	差引
正職員 (再任用職員含)	医師	75	60	68	84	77	84	7
	看護師	570	582	579	634	643	655	12
	准看護師	84	84	72	72	57	48	△ 9
	医療技術員	348	311	321	320	324	316	△ 8
	事務員	168	144	156	144	168	161	△ 7
	労務員	36	36	36	36	36	36	0
小計		1,281	1,217	1,232	1,290	1,305	1,300	△ 5
非常勤職員	医師	12	12	36	27	24	24	0
	非常勤医師	580	666	703	675	713	728	15
	看護師	30	42	68	111	96	107	11
	准看護師	84	64	77	72	72	66	△ 6
	医療技術員	21	59	47	44	75	77	2
	事務員	125	170	160	158	156	172	16
	労務員	93	111	86	73	52	77	25
小計		945	1,124	1,177	1,160	1,188	1,251	63
計		2,226	2,341	2,409	2,450	2,493	2,551	58

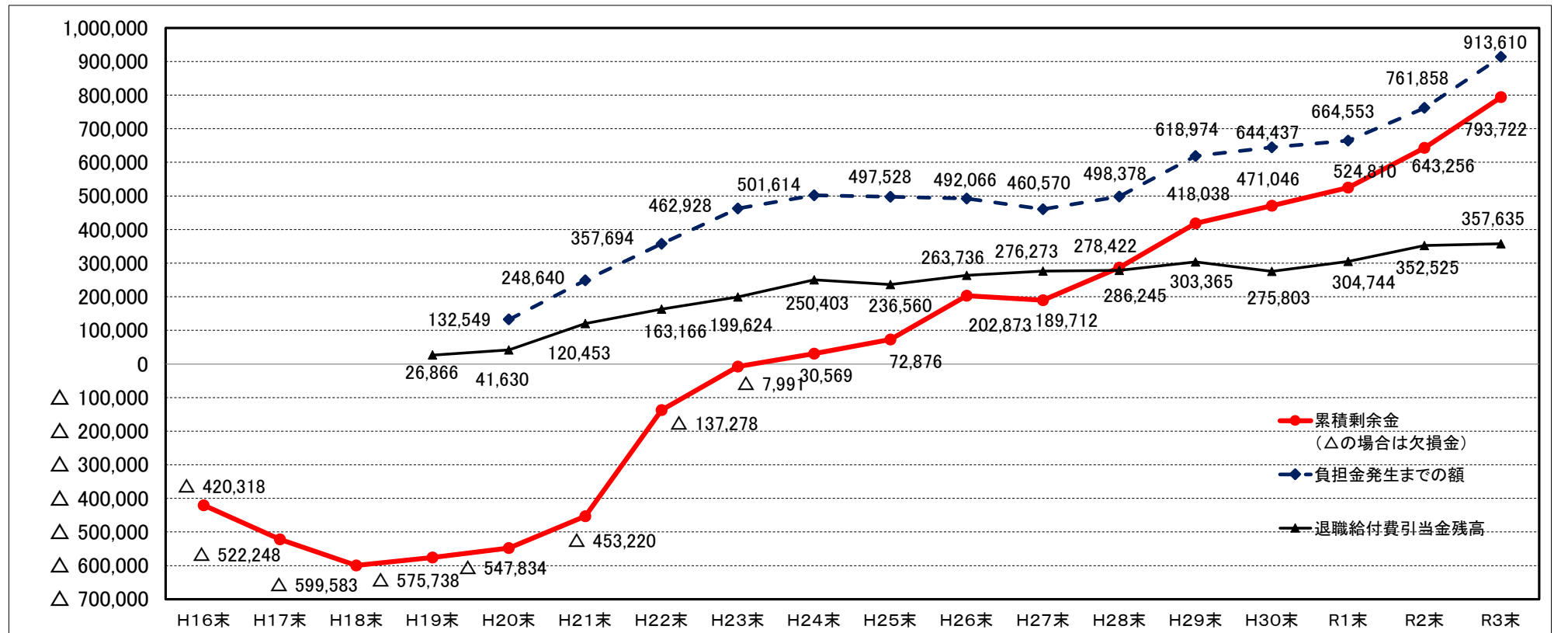
1月あたり人数

項目		28年度	29年度	30年度	1年度	2年度	3年度	差引
正職員 (再任用職員含)	医師	6.3	5.0	5.7	7.0	6.4	7.0	0.6
	看護師	47.5	48.5	48.3	52.8	53.6	54.6	1.0
	准看護師	7.0	7.0	6.0	6.0	4.8	4.0	△ 0.8
	医療技術員	29.0	25.9	26.8	26.7	27.0	26.3	△ 0.7
	事務員	14.0	12.0	13.0	12.0	14.0	13.4	△ 0.6
	労務員	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	0.0
小計		106.8	101.4	102.7	107.5	108.8	108.3	△ 0.4
非常勤職員	医師	1.0	1.0	3.0	2.3	2.0	2.0	0.0
	非常勤医師	48.3	55.5	58.6	56.3	59.4	60.7	1.3
	看護師	2.5	3.5	5.7	9.3	8.0	8.9	0.9
	准看護師	7.0	5.3	6.4	6.0	6.0	5.5	△ 0.5
	医療技術員	1.8	4.9	3.9	3.7	6.3	6.4	0.1
	事務員	10.4	14.2	13.3	13.2	13.0	14.3	1.3
	労務員	7.8	9.3	7.2	6.1	4.3	6.4	2.1
小計		78.8	93.7	98.1	96.7	99.0	104.3	5.3
計		185.5	195.1	200.8	204.2	207.8	212.6	4.8

累積剰余金及び負担金発生までの額の推移

(単位:千円)

年 度	H16末	H17末	H18末	H19末	H20末	H21末	H22末	H23末	H24末	H25末	H26末	H27末	H28末	H29末	H30末	R1末	R2末	R3末
病院事業等決算額	△ 179,759	△ 101,930	△ 77,335	23,845	27,904	94,614	108,361	129,287	38,560	42,306	7,392	△ 13,161	96,533	131,793	53,008	53,764	118,446	150,466
端数調整及び資本剰余金取り崩し額	0	0	0	0	0	0	207,581	0	0	0	122,605	0	0	0	0	0	0	0
累積剰余金 (△の場合は欠損金)	△ 420,318	△ 522,248	△ 599,583	△ 575,738	△ 547,834	△ 453,220	△ 137,278	△ 7,991	30,569	72,876	202,873	189,712	286,245	418,038	471,046	524,810	643,256	793,722
負担金発生までの額	単年度資金収支による追加負担金				132,549	248,640	357,694	462,928	501,614	497,528	492,066	460,570	498,378	618,974	644,437	664,553	761,858	913,610
退職給付費引当金残高	単年度の支出による			26,866	41,630	120,453	163,166	199,624	250,403	236,560	263,736	276,273	278,422	303,365	275,803	304,744	352,525	357,635



施設・設備等整備状況

施設・設備等整備状況

施設

工事内容	契約金額	契約年月日	契約先
日野病院売店目隠し用シェード取付工事	437,800 円 (内消費税 39,800円)	令和3年5月24日	(株)備中屋本店
日野病院冷温水発生機、冷却塔ほか更新工事	27,280,000 円 (内消費税 2,480,000円)	令和3年5月28日	三和商事(株)
日野病院227号室空調機更新工事	429,000 円 (内消費税 39,000円)	令和3年6月21日	三和商事(株)
日野病院2階光庭横、屋上防水改修工事	2,750,000 円 (内消費税 250,000円)	令和3年7月8日	(株)岡田商店
日野病院333号室空調機更新工事	429,000 円 (内消費税 39,000円)	令和3年8月26日	三和商事(株)

設備

購入物品名	契約金額	契約年月日	契約の相手方
ダーモカメラ	213,400 円 (内消費税 19,400円)	令和3年4月12日	宮野医療器(株)
手術室排煙装置	803,000 円 (内消費税 73,000円)	令和3年4月20日	村中医療器(株)
眼圧計	1,551,000 円 (内消費税 141,000円)	令和3年5月24日	小西医療器(株)
介護保険システム用クライアント	517,000 円 (内消費税 47,000円)	令和3年5月24日	山陰信販(株)
ビデオコンバーター	935,000 円 (内消費税 85,000円)	令和3年5月24日	ティーエスアルフレッサ(株)
空気清浄除菌脱臭装置2台	1,078,000 円 (内消費税 98,000円)	令和3年6月17日	村中医療器(株)
シリンジポンプ3台	528,000 円 (内消費税 48,000円)	令和3年6月17日	村中医療器(株)
輸液ポンプ3台	528,000 円 (内消費税 48,000円)	令和3年6月17日	村中医療器(株)
エアマット2台	264,000 円 (内消費税 24,000円)	令和3年6月17日	村中医療器(株)
スポットチェックモニター3台	676,500 円 (内消費税 61,500円)	令和3年6月17日	小西医療器(株)
陰圧装置付車椅子	810,000 円 (内消費税 73,636円)	令和3年6月17日	村中医療器(株)
台下冷蔵庫2台	641,300 円 (内消費税 58,300円)	令和3年6月21日	(有)エフエスエーシステムズ
下膳カート2台	539,000 円 (内消費税 49,000円)	令和3年6月21日	(有)エフエスエーシステムズ
電解水生成装置	550,000 円 (内消費税 50,000円)	令和3年6月21日	(有)エフエスエーシステムズ
MRI装置	78,650,000 円 (内消費税 7,150,000円)	令和3年6月25日	宮野医療器(株)
パルスオキシメーター3台	561,000 円 (内消費税 51,000円)	令和3年7月8日	村中医療器(株)
オンライン資格確認システム	1,478,950 円 (内消費税 134,450円)	令和3年7月12日	(株)ケイズ

黒坂診療所オンライン資格確認システ	467,500 円 (内消費税 42,500円)	令和3年7月12日	(株)ケイズ
二部診療所オンライン資格確認システ	467,500 円 (内消費税 42,500円)	令和3年7月12日	(株)ケイズ
人工関節手術用器具	143,000 円 (内消費税 13,000円)	令和3年7月29日	村中医療器(株)
フレンチェル眼鏡	228,800 円 (内消費税 20,800円)	令和3年7月29日	小西医療器(株)
オンライン診療用ノートPC2台	350,240 円 (内消費税 31,840円)	令和3年8月16日	オフィスオートメーショ ンシステム(株)
ベッドサイドモニタ2式	3,905,000 円 (内消費税 355,000円)	令和3年9月10日	村中医療器(株)
電動ファン付き呼吸用保護具	522,500 円 (内消費税 47,500円)	令和3年9月27日	宮野医療器(株)
シリンジポンプ	176,000 円 (内消費税 16,000円)	令和3年11月8日	村中医療器(株)
検温感知カメラ2台	374,000 円 (内消費税 34,000円)	令和3年11月8日	ALSOK山陰(株)
リチウムチャージャー、バッテリー	990,000 円 (内消費税 90,000円)	令和3年11月8日	村中医療器(株)
診察券発行システム	660,000 円 (内消費税 60,000円)	令和3年11月19日	(株)ケイズ
電子カルテ端末2台	1,210,000 円 (内消費税 110,000円)	令和3年12月1日	(株)ケイズ
泌尿器科内視鏡ビデオ診断システム	3,520,000 円 (内消費税 320,000円)	令和3年12月16日	小西医療器(株)
CT装置	48,510,000 円 (内消費税 4,410,000円)	令和3年12月27日	キャノンメディカルシス テムズ(株)
心電計	1,265,000 円 (内消費税 115,000円)	令和3年12月27日	村中医療器(株)
ホルター心電計	869,000 円 (内消費税 79,000円)	令和3年12月27日	村中医療器(株)
エアマット2台	275,000 円 (内消費税 25,000円)	令和3年12月27日	村中医療器(株)
公用車	1,014,820 円 (内消費税 92,256円)	令和3年12月27日	根雨自動車整備(株)
外来休憩室用エアコン	178,000 円 (内消費税 16,181円)	令和4年1月13日	ケーズデンキ
スリットランプ用カメラ	1,573,000 円 (内消費税 143,000円)	令和4年1月21日	小西医療器(株)
ベッドサイドモニタ3式	5,280,000 円 (内消費税 480,000円)	令和4年1月31日	村中医療器(株)
パルスオキシメーター5台	869,000 円 (内消費税 79,000円)	令和4年2月21日	村中医療器(株)
デスクトップPC	216,480 円 (内消費税 19,680円)	令和4年2月28日	オフィスオートメーショ ンシステム(株)
眼科部門システム	9,108,000 円 (内消費税 828,000円)	令和4年3月9日	小西医療器(株)
病棟作業台	220,000 円 (内消費税 20,000円)	令和4年3月9日	村中医療器(株)

委員会活動状況

日野病院委員会(ワーキング) 構成表

番号	会議・委員会	ワーキング
	管理者会議	
		幹事会
1	病院運営会議	
		人事委員会 倫理委員会
2	管理職会議	
		病院機能評価受審委員会
3	情報システム管理委員会	
		電子カルテ検討委員会 医療連携ネットワーク委員会
4	診療局会議	
5	医療技術局運営会議	
		リハビリ運営委員会 放射線室運営委員会 検査室運営委員会 薬剤管理室運営委員会 臨床工学室運営委員会
6	病院業務検討委員会	
		病院機能検討委員会 医師負担軽減対策委員会 看護職員負担軽減対策委員会 医療機器購入検討委員会
7	看護業務検討委員会	
		外来業務委員会 病棟運営委員会 手術室運営委員会 透析室運営委員会
8	地域連携推進委員会	
9	輸血委員会	
10	物流委員会	
		薬事審議委員会 SPD委員会 委託業者連絡委員会
11	経営企画委員会	
		保険診療委員会 クリニカルパス委員会 褥瘡・NST委員会 (褥瘡対策チーム) がん研究及び対策委員会 生活習慣病対策委員会 ドック検診委員会 栄養管理委員会
12	医療安全管理委員会	
		医薬品安全管理委員会 医療機器安全管理委員会 医療ガス安全管理委員会 診療記録開示検討委員会 医療放射線安全管理委員会
13	院内事故調査委員会	
14	院内感染対策委員会	
		ICT委員会
15	労働安全衛生委員会	
16	診療記録管理委員会	
17	サービス推進委員会	
18	接遇向上委員会	
19	教育・研修委員会	
		図書委員会 BLS委員会
20	災害対策委員会	
21	個人情報保護対策委員会	

2. 管理職会議

開催状況

会議名	開催年月日	出席者人数	内容
第1回	R3.4.27	13名	(1) 3月末経営概況について (2) 3月分各種統計について (3) 各種委員会議事録について (4) 令和3年5月1日付辞令交付について (5) 今後の実習生受入予定について (6) 令和3年度委員会及びワーキングの委員編成について (7) 令和2年度部門別目標の評価及び令和3年度部門別目標の提出について (8) 日野町コミュニティーチャンネルについて (9) 患者様の声について (10) その他 ・新型コロナ入院患者受入体制について ・新型コロナワクチン接種について ・旧発熱診察室(A室・B室)、第1X線テレビ室の用途について ・看護の日イベントについて ・地域連携連絡会中止について ・救急救命士の救急活動に関する連絡会について ・ドック検診の利用促進について
第2回	R3.5.26	14名	(1) 4月末経営概況について (2) 4月分各種統計について (3) 各種委員会議事録について (4) 令和3年6月1日付辞令交付について (5) 今後の実習生受入予定について (6) 令和2年度病院事業等の決算状況について (7) 令和2年度決算分析における各種統計数値の確認について (8) 日野町コミュニティーチャンネルについて (9) 患者様の声について (10) その他 ・新型コロナワクチン集団接種について ・堀江元病院長からの受勲祝いお礼について ・コロナウイルス抗体検査について
第3回	R3.6.29	8名	(1) 5月末経営概況について (2) 5月分各種統計について (3) 各種委員会議事録について (4) 令和3年7月1日付辞令交付について (5) 今後の実習生受入予定について (6) 日野病院組合議会臨時会について(7/14) (7) 日野病院組合議会定例会について(8/27) (8) 日野町コミュニティーチャンネルについて (9) その他 ・令和3年度の夏季休暇について ・国診協管理者会議提出議題について ・時間予約について
第4回	R3.7.28	12名	(1) 6月末経営概況について (2) 6月分各種統計について (3) 各種委員会議事録について (4) 令和3年8月1日付辞令交付について (5) 日野病院組合議会の開催について(8/27) (6) 日野町コミュニティーチャンネルについて (7) その他 ・夏季休暇の期間変更について ・新型コロナウイルスワクチン接種追加について ・コロナ患者の受入について
第5回	R3.8.25	11名	(1) 7月末経営概況について (2) 7月分各種統計について

			<ul style="list-style-type: none"> (3) 各種委員会議事録について (4) 令和3年9月1日付辞令交付について (5) 日野病院組合議会の開催について(8/27) (6) 職員説明会の開催について (7) 日野病院基本理念等の見直しについて (8) 日野町コミュニティーチャンネルについて (9) 施設基準の変更について (10) その他 <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症入院病床確保補助金について ・オンライン診療について ・10月からの孫先生来院日等の変更について
第6回	R3.9.29	12名	<ul style="list-style-type: none"> (1) 8月末経営概況について (2) 8月分各種統計について (3) 各種委員会議事録について (4) 令和3年10月1日付辞令交付について (5) 人事評価の実施について (6) インフルエンザ予防接種について (7) 鳥取県医療施設等設備整備費補助金について (8) 日野町コミュニティーチャンネルについて (9) 患者様の声について (10) その他 <ul style="list-style-type: none"> ・玉井名誉病院長 へき地医療貢献者受賞について ・日野郡の医療を考える講演会について(10/13) ・新型コロナウイルスワクチン接種について ・ふるさと納税のお願いについて ・せせらぎについて
第7回	R3.10.27	13名	<ul style="list-style-type: none"> (1) 9月末経営概況について (2) 9月分各種統計について (3) 各種委員会議事録について (4) 令和3年11月1日付辞令交付について (5) 日野病院組合議会定例会について(11/29予定) (6) 感染症に罹患した職員の取扱いについて (7) 日野町コミュニティーチャンネルについて (8) その他 <ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度へき地医療拠点病院設備整備費事業補助金の交付決定について ・病床機能報告について ・新型コロナウイルスワクチン個別接種日程について ・互助会忘年会について
第8回	R3.11.24	13名	<ul style="list-style-type: none"> (1) 10月末経営概況について (2) 10月分各種統計について (3) 各種委員会議事録について (4) 令和3年12月1日付辞令交付について (5) 令和4年度当初予算要求について (6) 日野病院組合議会定例会について(11/29予定) (7) 日野町コミュニティーチャンネルについて (8) その他 <ul style="list-style-type: none"> ・今後の新型コロナウイルスワクチン接種予定について ・令和3年人事院勧告について ・外線後の対応について
第9回	R3.12.22	12名	<ul style="list-style-type: none"> (1) 11月末経営概況について (2) 11月分各種統計について (3) 各種委員会議事録について (4) 令和4年1月1日付辞令交付について (5) 仕事納め式及び仕事始め式(辞令交付)について (6) 奨学生の募集について (7) 日野町コミュニティーチャンネルについて (8) その他 <ul style="list-style-type: none"> ・県外からの帰省者報告等について ・病院機能評価受審について

第10回	R4.1.26	13名	<p>・ふるさと納税返礼品について</p> <p>(1) 12月末経営概況について (2) 12月分各種統計について (3) 各種委員会議事録について (4) 令和4年2月1日付辞令交付について (5) 令和4年度医師異動について(県派遣医師等) (6) 日野病院組合議会定例会の開催について(2/28) (7) 令和3年度決算見込及び令和4年度当初予算の状況について (8) 令和4年度医療機器の購入予定について (9) 職員表彰について (10) 日野町コミュニティーチャンネルについて (11) 患者様の声について (12) その他</p> <p>・令和3年度医療機器の購入状況について ・新型コロナウイルスワクチン接種について</p>
第11回	R4.2.22	11名	<p>(1) 1月末経営概況について (2) 1月分各種統計について (3) 各種委員会議事録について (4) 令和4年3月1日付辞令交付について (5) 日野病院組合議会定例会の開催について(2/28) (6) 外来担当医師及び外来診療体制の変更について(4月から) (7) 日野町コミュニティーチャンネルについて (8) その他</p> <p>・鳥取県西南部地域連携WEBセミナーの開催について(3/8) ・診療報酬改定説明会について(WEB配信)</p>
第12回	R4.3.30	9名	<p>(1) 2月末経営概況について (2) 2月分各種統計について (3) 各種委員会議事録について (4) 令和4年4月1日付辞令交付について (5) 今後の実習生受入予定について (6) 日野病院組合議会臨時会について(4/12) (7) 新規採用職員オリエンテーションの実施について (8) 外来診察及び医師の変更について (9) 令和4年度各委員会及びワーキングの編成について (10) 令和3年度部門別目標評価及び令和4年度部門別目標の提出について (11) 日野町コミュニティーチャンネルについて (12) その他</p> <p>・日野病院中長期計画策定に係る提案書等の提出について ・新規採用職員歓迎会について ・職員の人事交流について ・自費PCR検査の再開について ・4月からのワクチン接種について</p>

3. 情報システム管理委員会

(1) 電子カルテ検討委員会

開催状況

会議名	開催年月日	出席者 人 数	内容
第1回	R3.5.12	20名	・Q&A管理台帳より懸案事項報告 ・停電時の問題対策 ・医療機器購入と電子カルテシステム連携の確認 ・予防接種の電子カルテ運用開始 ・その他
第2回	R3.8.11	17名	・Q&A管理台帳より懸案事項報告 ・レベルアップ説明会開催について ・その他
第3回	R3.11.10	18名	・Q&A管理台帳より懸案事項報告 ・電子カルテレベルアップについて ・サイバー攻撃について ・その他

4. 診療局会議

開催状況

会議名	開催年月日	出席者 人数	内容
第1回	R3.4.20	12名	薬事審議会 地域連携推進室より病床稼働率及び在院日数等について報告 電子カルテの操作について コロナ患者の対応について
第2回	R3.5.11	10名	薬事審議会 地域連携推進室より病床稼働率及び在院日数等について報告 実習の学生について コロナワクチン住民接種について
第3回	R3.6.8	11名	地域連携推進室より病床稼働率及び在院日数等について報告 薬事審議会 コロナ病床・コロナワクチン接種について MRI買い替えについて 電子カルテの操作について
第4回	R3.7.13	8名	薬事審議会 地域連携推進室より病床稼働率及び在院日数等について報告 有給の取得について MRIの更新について
第5回	R3.8.10	10名	地域連携推進室より病床稼働率及び在院日数等について報告 薬事審議会 オンライン診療について
第6回	R3.9.14	9名	地域連携推進室より病床稼働率及び在院日数等について報告 薬事審議会
第7回	R3.10.12	8名	通信機器を用いての栄養指導について 薬事審議会 地域連携推進室より病床稼働率及び在院日数等について報告 インフルエンザ予防接種について CT・MRIの調整について
第8回	R3.11.9	9名	地域連携推進室より病床稼働率及び在院日数等について報告 他医療機関からの受診予約について コロナ病床について 職員のコロナワクチン接種について
第9回	R3.12.14	10名	薬事審議会 PCTの試薬変更について 老人保険施設の受け入れ等についての情報
第10回	R4.1.11	8名	CT稼働停止期間について 他医療機関への紹介の制限について 住民のコロナワクチン接種について 内視鏡の再開目処について
第11回	R4.2.8	7名	新しいホルター心電図について コロナ検査の試薬について 施設基準の臨時的取扱いについて

			施設でコロナ陽性が出た場合の取り決めについて
第12回	R4.3.16	10名	医局送別会について CT検査予約表について リフィル処方箋について・湿布薬の制限について 施設基準の臨時的取扱いについて 包括病床の基準変更について 印刷物の処理について

5. 医療技術局運営会議

開催状況

会議名	開催年月日	出席者 人数	内容
第1回	R3.4.22	5名	管理職会議の報告、互助会総会への参加・委任状提出のお願い、各部署からの報告
第2回	R3.5.27	5名	管理職会議の報告、日野病院部門別各種統計調べについて、各部署からの報告
第3回	R3.7.1	5名	管理職会議の報告について、各部署からの報告
第4回	R3.7.29	5名	管理職会議の報告について、リフレッシュ休暇について、コロナ患者受け入れ時の反省
第5回	R3.8.26	5名	管理職会議の報告について、職員説明会について、各部署からの報告
第6回	R3.9.30	5名	管理職会議の報告について、MRI新規搬入と山陰中央新報などへの広報について
第7回	R3.11.4	5名	管理職会議の報告について、新規薬剤師の次年度採用について、各部署からの報告
第8回	R3.12.2	5名	管理職会議の報告について、各部署からの報告、臨床工学士の採用について
第9回	R4.12.23	5名	管理職会議の報告について、各部署からの報告
第10回	R4.1.27	5名	管理職会議の報告について、各部署からの報告
第11回	R4.2.24	5名	管理職会議の報告について、各部署からの報告
第12回	R4.3.31	5名	管理職会議の報告について、各部署からの報告

活動報告

各部門からの提案・疑問などを集約しつつ、病院の方向性などを報告し、話し合った。

(1)放射線室運営委員会

開催状況

会議名	開催年月日	出席者 人数	内容
第1回	R3.8.17	7名	大腸CT撮影に関する前処置 再確認事項 造影CT MRI検査に関すること コロナCT撮影に関すること

(2)検査室運営委員会

開催状況

会議名	開催年月日	出席者 人数	内容
第1回	R3.6.2	8名	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度検査件数および収支報告 ・部門目標(令和2年度:反省、令和3年度:目標設定) ・外部精度管理調査 結果報告 メーカーサーベイ:コトロープメディカル免疫精度管理調査(R3年2月 実施) ・血清ALP、LDH活性測定法:IFCC基準測定法への変更について ・電子カルテ新規掲載項目のお知らせ

			RSウイルス抗原定性、ヒトメタニューモウイルス抗原定性
第2回	R3.9.15	7名	<ul style="list-style-type: none"> ・外部精度管理調査 結果報告 メーカーサーベイ:Wakoサーベイ(生化学)(R3年5月 実施) デタナーサーベイ(R3年6月 実施) ・入院患者の心電図検査依頼について ・臨床検査室の検査体制の現状について ・令和3年度(令和3年4月～8月)の臨床検査室の収支報告
第3回	R3.12.8	8名	<ul style="list-style-type: none"> ・新採用(R3年12月1日付) 漆原臨床検査技師 紹介 ・臨床検査室の収支推移および保険収益の比較 ・免疫測定機器の故障について
第4回	R4.3.23	8名	<ul style="list-style-type: none"> ・外部精度管理調査 結果報告 日本医師会臨床検査精度管理調査(R3年9月 実施) ・令和4年4月 診療報酬改定 ・他科外来(循環器内科等)受診前の入院患者の心電図検査依頼について ・平日時間外に検体採取(提出)予定がある場合の連絡について ・生化学用試験管:採血量が少ない場合の対処法 ・令和4年度 臨床検査室の人員体制

9. 輸血委員会

開催状況

会議名	開催年月日	出席者 人数	内容
第1回	R3.5.31	9名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 輸血委員会要綱および活動指針、令和3年度輸血委員会名簿・役割確認 ・ 部門目標(令和2年度:反省、令和3年度:目標設定) ・ 診療科別血液製剤使用状況(令和3年4月)報告 ・ 輸血後感染症検査実施状況(令和3年4月～5月)報告
第2回	R3.8.2	8名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 診療科別血液製剤使用状況(令和3年5月、6月)報告 ・ 輸血後感染症検査実施状況(令和3年6月～7月)報告 ・ 令和2年度 輸血後感染症検査実施率 最終報告 ・ 日赤輸血情報 「FFP開封確認取り止めのお願い」 「輸血用血液製剤(洗浄製剤等)の血液センターへの発注期限」 「血液製剤発注システム及びメール配信サービスについて」 「鳥取県赤十字血液センター主催 オンライン説明会のご案内」 ・ 夜間・休日輸血等の時間外輸血(全製剤)実施時の【手書き輸血伝票(4枚複写)】運用の徹底 ・ 予定輸血の際の交差適合試験について
第3回	R3.10.4	8名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 診療科別血液製剤使用状況(令和3年7月、8月)報告 ・ 輸血後感染症検査実施状況(令和3年8月～9月)報告 ・ 日赤輸血情報 「輸血用血液製剤との関連性が高いと考えられた感染症症例－2020年－」 「赤十字センターに報告された非溶血性輸血副作用－2020年－」 「鳥取県赤十字血液センター主催 オンライン勉強会のご案内」 ・ 夜間・休日の緊急輸血：血液製剤発注～到着までの所要時間等について
第4回	R3.11.29	8名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 診療科別血液製剤使用状況(令和3年9月、10月)報告 ・ 輸血後感染症検査実施状況(令和3年10月～11月)報告 ・ 日赤輸血情報 「血液製剤等に係る遡及調査が「ラインの一部改正について」 ・ 輸血実施後の感染症検査オーダー支援機能(電子カルテ表示)追加案
第5回	R4.1.31	11名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 診療科別血液製剤使用状況(令和3年11月、12月)報告 ・ 輸血後感染症検査実施状況(令和3年12月～令和4年1月)報告 ・ 日赤輸血情報 「添付文書の製品への同梱包廃止について」 「新型コロナウイルスに係る献血受入基準変更/遡及調査」－中四国インフォメーション－ 「血液製剤発注システム(web発注システム)の一部変更」 「輸血用血液製剤の添付文書改訂のお知らせ」 ・ 夜間・休日等の時間外運用『手書き輸血伝票』：製剤種類ごとでの作成のお願い
第6回	R4.4.4	9名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 診療科別血液製剤使用状況(令和4年1月、2月、3月)報告 ・ 令和3年度 血液製剤発注・廃棄全集計報告 ・ 輸血後感染症検査実施状況(令和4年2月～3月)報告

10. 物流委員会

(1) 薬事審議委員会

開催状況

会議名	開催年月日	出席者 人数	内容
第1回	R3.4.20	13名	①新規採用薬、採用中止薬の報告 ②出荷調整薬の報告 ③採用申請薬(ビレーズトリ)について協議
第2回	R3.5.17	11名	①医薬品供給体制(逼迫状況)について報告 ②出荷調整薬の報告 ③採用申請薬(ビレーズトリ)について協議
第3回	R3.6.8	12名	①薬剤の名称変更の報告 ②出荷調整薬の報告 ③コミナティ(新型コロナウイルスワクチン)の冷蔵保存期間延長について報告
第4回	R3.7.13	8名	①出荷停止薬の報告 ②出荷調整薬の報告
第5回	R3.8.1	文書 回覧	①出荷停止薬の報告 ②出荷調整薬の報告
第6回	R3.9.14	7名	①出荷停止薬の報告 ②出荷調整薬の報告
第7回	R3.10.12	9名	①製造販売中止薬の報告 ②出荷再開予定薬の報告 ③出荷停止薬の報告 ④出荷調整薬の報告
第8回	R3.12.14	10名	①新規採用薬、採用中止薬の報告 ②出荷調整薬の報告 ③採用申請薬(リベルサス)について協議

(2) SPD委員会

開催状況

会議名	開催年月日	出席者 人数	内容
第1回	R3.5.17	8名	新規採用1件(のアテクトプロ) サンプル申請3件(注射針、歯間ブラシ、デンタルフロス) 診療材料使用状況報告、その他検討事項他
第2回	R3.6.14	8名	サンプル申請1件(エンドマスク) 診療材料使用状況報告、その他検討事項他
第3回	R3.7.12	7名	定数変更10件(キープポア、プラネクタ輸液セット、ナイロン針付き縫合糸他) サンプル申請2件(スカルペルホルダー、気腹チューブ) 診療材料使用状況報告、その他検討事項他
第4回	R3.8.17	7名	定数変更12件(ルンバールセット、回復セットラパ用セット、滅菌オペガーゼ他) 新規採用5件(スカルペルホルダー、アームカバー、クレオドレーンバッグ他) 診療材料使用状況報告、その他検討事項他
第5回	R3.9.13	7名	定数変更8件(グローションカテーテル、SMACプラス、インセパック他) サンプル申請1件(フレンツェル眼鏡用アイカバー) 新規採用1件(リセラL字歯間ブラシ) 診療材料使用状況報告、その他検討事項他
第6回	R3.10.18	7名	サンプル申請1件(ネスコスI-Cカード) 新規採用2件(不織布ガーゼ、防毒マスク) 診療材料使用状況報告、その他検討事項他
第7回	R3.11.8	7名	定数変更5件(袖付きエプロン、ディスプレイエプロン、不織布ガーゼ他) サンプル申請2件(エルプスカルペル、縫合針セット) 新規採用4件(滅菌プルス、トライボール他) 診療材料使用状況報告、その他検討事項他

第8回	R3.12.13	7名	定数変更7件(除菌クロス、ユニパック、オキシセンサー他) サンプル申請1件(クイックフィックス) 新規採用4件(チッププロテクター、スカルペル他) 診療材料使用状況報告、その他検討事項他
第9回	R4.1.17	7名	定数変更6件(ニトリルグローブ、ミリオンエイドフェアエアラス他) 診療材料使用状況報告、その他検討事項他
第10回	R4.2.14	7名	定数変更6件(エルプ縫合針、アイシールドレンズ、シルキーポア他) サンプル申請1件(採尿バッグ) 診療材料使用状況報告、その他検討事項他
第11回	R4.3.14	7名	定数変更4件(シリンジポンプ用延長チューブ、アルコール綿他) サンプル申請1件(ピュアバリアHDモイストジェル) 診療材料使用状況報告、その他検討事項他
第12回	R4.4.11	5名	定数変更1件(ベッドパンウォッシャー用洗剤) 新規採用1件(強膜切開刀) 診療材料使用状況報告、その他検討事項他

(3) 委託業者連絡委員会

開催状況

会議名	開催年月日	出席者 人数	内容
第1回	R3.5.11	4名	各部署、サンククリーンからの連絡事項確認・検討
第2回	R3.6.8	5名	各部署、サンククリーンからの連絡事項確認・検討
第3回	R3.7.13	6名	各部署、サンククリーンからの連絡事項確認・検討
第4回	R3.9.14	7名	各部署、サンククリーンからの連絡事項確認・検討
第5回	R3.10.12	5名	各部署、サンククリーンからの連絡事項確認・検討
第6回	R3.11.9	5名	各部署、サンククリーンからの連絡事項確認・検討
第7回	R3.12.14	5名	各部署、サンククリーンからの連絡事項確認・検討
第8回	R4.2.8	4名	各部署、サンククリーンからの連絡事項確認・検討
第9回	R4.3.8	4名	各部署、サンククリーンからの連絡事項確認・検討
第10回	R3.4.12	4名	各部署、サンククリーンからの連絡事項確認・検討

11. 経営企画委員会

(1) 褥瘡NST委員会

開催状況

会議名	開催年月日	出席者 人数	内容
褥瘡NST委員会 褥瘡対策 チーム会	R3.5.12	16名 8名	部門別目標 褥瘡対策チーム設置 褥瘡対策チーム員の選出 褥瘡回診・NSTミーティングの当番 研修会の年間計画について NSTフミーティングの流れについて
褥瘡NST委員会 褥瘡対策 チーム会	R3.6.9	15名 9名	部門別目標 発生率報告 褥瘡症例検討 褥瘡介入依頼権限2階担当について NST関連報告
褥瘡NST委員会 褥瘡対策 チーム会	R3.7.14	15名 10名	発生率報告 褥瘡症例検討 NST関連報告
褥瘡NST委員会 褥瘡対策 チーム会	R3.8.4	10名 5名	発生率報告 褥瘡症例検討 NST関連報告 NSTフォーラム案内 日本臨床栄養代謝学会7月開催 2名参加影山ST・平石看護師参加
褥瘡NST委員会 褥瘡対策 チーム会	R3.9.8	12名 7名	発生率報告 褥瘡症例検討 日本褥瘡学会学術集会について(9月)オンライン開催 NST関連報告
褥瘡NST委員会 褥瘡対策 チーム会	R3.10.13	16名 8名	発生率報告 褥瘡症例検討ナシ 日本褥瘡学会学術集会について(9月) 4名参加:篠田、野村、高橋芽衣、清水 NST関連報告 NSTWEBセミナー案内
褥瘡NST委員会 褥瘡対策 チーム会	R3.11.10	13名 6名	発生率報告 褥瘡症例検討 NST関連報告 NSTWEBセミナー案内
褥瘡NST委員会 褥瘡対策 チーム会	R3.12.8	16名 8名	発生率報告 褥瘡症例検討 NST関連報告 日本栄養療法推進協議会 NST稼働施設認定教育セミナー Eランニング配信 平井Dr受講済

褥瘡NST委員会 褥瘡対策チーム会	R4.1.12	17名 8名	発生率報告 褥瘡症例検討 NST関連報告 JSPENオンライン開催について
褥瘡NST委員会 褥瘡対策チーム会	R4.2.9	14名 8名	発生率報告 褥瘡症例検討なし スキンテア資料各部署配布 日本褥瘡学会中四国地方会について(3月) NST関連報告
褥瘡NST委員会 褥瘡対策チーム会	R4.3.9	12名 6名	発生率報告 褥瘡症例検討 日本褥瘡中四国地方会(3月6日)WEB 参加6名 千葉、砂原、八木、野田、野坂、河上 NST関連報告 来年度の委員会・褥瘡回診開催日の変更について
褥瘡NST委員会 褥瘡対策チーム会	R4.4.13	8名 4名	院内職員コロナ感染により各部署1名ずつ参加とした 発生率報告 褥瘡症例検討なし NST関連報告 評価表DESIGN-R2020へ変更 褥瘡対策計画書「薬学的及び栄養管理」切り替えについて(5月9日から) DESIGN-R2020コンセンサス勉強会開催(田中看護師)

(2) 栄養管理委員会

開催状況

会議名	開催年月日	出席者人数	内容
第1回	R3.6.7	10名	経腸栄養カテーテルのISO規格へのコネクタ形状変更について報告 食品衛生法改正に伴う営業許可証届出 患者食の色付き食器対応 入院時診療計画書の担当管理栄養士記載、SGA評価の確認 下膳カート購入について報告 退院時の患者様のご意見報告
第2回	R3.9.8	9名	入院診療計画書の担当管理栄養士入力手順について報告 COVID-19患者の食器について検討 電子カルテ移動給食オーダー画面整備(濃厚流動食、食種水分量表示) 電子カルテレベルアップ項目の確認 残食に義歯混入の事例共有 退院時の患者様のご意見報告
第3回	R3.12.13	10名	電子カルテ移動給食画面の水分量表示修正完了の報告 GFO栄養組成リニューアルの報告 お茶ゼリー提供について確認 下膳時刻の遵守 朝食の噛み切り難い食材についてカットの工夫を検討 退院時の患者様のご意見報告

第4回	R4.3.23	7名	栄養補助飲料CP-10について案内 賞味期限が近づいた感染対応のお茶販売の協力 退院時の患者様のご意見報告
-----	---------	----	-------------------------------------------------------------

活動報告

栄養管理に関わる取り決め事項の確認、検討を行った。

12. 医療安全管理委員会

開催状況

会議名	開催年月日	出席者 人数	内容
第1回	R3.5.17	12名	令和3年4月インシデントレポート集計結果報告 事例報告1件 医療安全情報1件 令和2年度部門目標結果報告 令和3年度部門目標提示 令和2年度医療安全管理委員会まとめ提示 指針・要綱確認
第2回	R3.6.21	10名	令和3年5月インシデントレポート集計結果報告 事例報告1件 医療安全情報1件
第3回	R3.7.19	11名	令和3年6月インシデントレポート集計結果報告 事例報告1件 医療安全情報1件 医療安全ニュース配布
第4回	R3.8.16	11名	令和3年7月インシデントレポート集計結果報告 事例報告1件 医療安全情報1件
第5回	R3.9.13	14名	令和3年8月インシデントレポート集計結果報告 事例報告1件 医療安全情報1件 医療安全ポスター作成報告
第6回	R3.10.18	13名	令和3年9月インシデントレポート集計結果報告 医療安全情報1件
第7回	R3.11.15	11名	令和3年10月インシデントレポート集計結果報告 事例報告1件 医療安全情報1件 医療安全推進週間ポスター配布
第8回	R3.12.20	10名	令和3年11月インシデントレポート集計結果報告 事例報告1件 医療安全情報1件
第9回	R4.1.17	13名	令和3年12月インシデントレポート集計結果報告 事例報告1件 医療安全情報1件
第10回	R4.2.21	12名	令和4年1月インシデントレポート集計結果報告 事例報告2件 医療安全情報1件 「医療事故の再発防止に向けた提言第15号」配布
第11回	R4.3.14	12名	令和4年2月インシデントレポート集計結果報告 医療安全情報1件
第12回	R4.4.18	11名	令和4年3月インシデントレポート集計結果報告 研修会結果報告

診療放射線安全管理委員会研修:9月
医療安全ポスター配布:9月・11月

医療安全必須研修:10月・1月・3月(2件)
事例報告:10件 医療安全情報報告:11件

(1) 医療放射線安全管理委員会

開催状況

会議名	開催年月日	出席者 人数	内容
第1回	R3.8.5	6名	CT被ばく線量についての検討 日野病院のCT撮影装置のCTDI,DLPIについての報告

14. 院内感染対策委員会

開催状況

会議名	開催年月日	出席者 人数	内容
第1回	R3.5.21	12名	感染状況・抗菌薬使用状況・サーベイランス・新型コロナウイルスなど
第2回	R3.6.25	11名	感染状況・抗菌薬使用状況・サーベイランス・新型コロナウイルスなど
第3回	R3.7.30	13名	感染状況・抗菌薬使用状況・サーベイランス・新型コロナウイルスなど
第4回	R3.8.27	13名	感染状況・抗菌薬使用状況・サーベイランス・RSウイルス・インフルエンザ・厚労省院内感染対策講習会・新型コロナウイルスなど
第5回	R3.10.1	11名	感染状況・抗菌薬使用状況・サーベイランス・インフルエンザ・ダニ媒介感染症・新型コロナウイルスなど
第6回	R3.10.29	12名	感染状況・抗菌薬使用状況・サーベイランス・合同カンファレンス・新型コロナウイルスなど
第7回	R3.11.26	13名	感染状況・抗菌薬使用状況・サーベイランス・インフルエンザ・新型コロナウイルスなど
第8回	R3.12.24	12名	感染状況・抗菌薬使用状況・サーベイランス・インフルエンザ・新型コロナウイルスなど
第9回	R4.1.28	13名	感染状況・抗菌薬使用状況・サーベイランス・インフルエンザ・新型コロナウイルスなど
第10回	R4.2.25	10名	感染状況・抗菌薬使用状況・サーベイランス・合同カンファレンス・診療報酬改定・新型コロナウイルスなど
第11回	R4.3.25	13名	感染状況・抗菌薬使用状況・サーベイランス・鳥取県院内感染サーベイランス・新型コロナウイルスなど
第12回	R4.4.22	13名	感染状況・抗菌薬使用状況・サーベイランス・診療報酬改定・新型コロナウイルスなど

活動報告

- ・鳥取県院内感染対策講習会 参加
- ・厚労省院内感染対策講習会 参加
- ・米子保健所新型コロナウイルス対策会議参加
- ・マニュアルの改訂・周知

(1)ICT委員会

活動報告

- ・院内ラウンド 33回
- ・感染情報レポート 随時更新
- ・院内研修会
 - ①新型コロナウイルス
 - ②新型コロナウイルスの院内感染対策
- ・合同カンファレンス
 - ①新型コロナウイルス感染症対策 5/18Web開催
 - ②新型コロナウイルス感染症対策 7/20米子医療センター
 - ③新型コロナウイルス感染症対策 10/19 博愛病院
 - ④AST活動について 11/30 米子医療センター
 - ⑤手指衛生について 12/21Web開催
 - ⑥ESBL産生菌対策 1/18 Web開催
- ・鳥取県抗菌薬サーベイランス 参加
- ・新型コロナウイルス対策会議開催 41回

15. 労働安全衛生委員会

開催状況

会議名	開催年月日	出席者 人数	内容
第1回	R3.5.24	9名	・春の健康診断について ・ストレスチェックについて
第2回	R3.6.28	9名	・ストレスチェックについて
第3回	R3.7.26	9名	・春の健診における要再検査未受診者について ・ストレスチェック勧奨案内文について
第4回	R3.8.23	8名	・ストレスチェックの実施について
第5回	R3.9.30	9名	・ストレスチェックについて ・特定従事者健診の実施について ・放射線従事者の線量管理について
第6回	R3.10.25	6名	・ストレスチェックの結果について
第7回	R3.11.29	7名	・令和3年度予算要求について ・メンタルヘルス推進体制図の周知について
第8回	R3.12.27	7名	・「これってパワハラ？」事例について ・メンタルヘルスケア研修会について
第9回	R4.1.31	7名	・メンタルヘルス研修会について
第10回	R4.2.28	4名	・メンタルヘルス研修会について
第11回	R4.3.28	5名	・春の健康診断について
第12回	R4.4.25	8名	・令和4年度安全衛生管理活動計画について

16. 診療記録管理委員会

開催状況

会議名	開催年月日	出席者 人 数	内容
第1回	R3.4.20	13名	・予防接種カルテ記載について ・健康診断書項目追加について ・造影剤禁忌などの電子カルテプロファイル入力について ・訪問看護指示書変更について
第2回	R3.6.8	12名	・健診から保険診療に移った場合等の電子カルテ上での運用について ・コロナワクチン接種時のコロナール予防投与について
第3回	R3.3.16	11名	・リフィル処方箋について ・湿布薬処方限度枚数変更について ・プリンタに印刷されたままになっている印刷物取扱いについて

18. 接遇向上委員会

開催状況

会議名	開催年月日	出席者 人数	内容
第1回	R3.5.24	7名	令和3年度委員会の目標設定 ワーキング内容の決定ポスター作製準備
第2回	R3.7.6	5名	ポスター作製準備、満足度アンケート準備
第3回	R3.9.7	7名	ポスターについての反省
第4回	R3.11.2	6名	12月の研修会についての詳細の決定、準備
第5回	R4.1.11	3名	12月の研修会の反省
第6回	R4.3.8	4名	満足度アンケートの実施についての検討、ポスターの作成 年間の活動反省

活動報告

ポスター作製・貼付(2回/年) 接遇研修会(12月6・7日:eラーニング研修 接遇マナーの基本「あいさつ」でかわるおもてなしの心)122名視聴

19. 教育研修委員会

開催状況

会議名	開催年月日	出席者 人数	内容
第1回	R3.5.13	8名	今年度の活動報告企画
第2回	R3.6.10	8名	教育研修委員会担当研修の立案
第3回	R3.7.8	7名	教育研修委員会担当研修の立案
第4回	R3.8.12	9名	各委員会研修調整
第5回	R3.9.9	8名	放射線医療安全研修会報告
第6回	R3.10.14	9名	職員説明会(人権学習・倫理研修会と合同)報告
第7回	R3.11.11	8名	医療安全研修会報告
第8回	R3.12.9	7名	接遇研修会報告
第9回	R4.1.13	9名	医療安全研修会の研修方法報告
第10回	R4.2.10	7名	医療安全研修会の報告
第11回	R4.3.10	8名	医療安全研修会の報告

(1)BLS委員会

開催状況

会議名	開催年月日	出席者 人数	内容
第1回	R3.8.1		BLSスタッフ電子カルテのToDo機能を使用BLS講習について連絡。
第2回	R3.8.27	8名	新人看護師対象のBLS講習 江府消防から救命士2名参加
第3回	R3.12.6	6名	BLS講習訪問看護ステーションのスタッフ対象8名参加 BLS講習振り返り
第4回	R3.12.13	6名	BLS講習リハビリスタッフ対象10名参加 BLS講習振り返り
第5回	R4.1.12	8名	BLS講習事務スタッフ対象10名参加 BLS講習振り返り
第6回	R4.1.19	8名	BLS講習医療技術局スタッフ対象8名 BLS講習振り返り

活動報告

今年度はコロナ禍であり集合研修の開催に躊躇したところがあったが、各部署で開催日を決定して貰ったことで各部署の参加率は高かった。

20. 災害対策委員会

開催状況

会議名	開催年月日	出席者 人数	内容
第1回	R3.5.27	7名	・令和2年度部門別目標の反省について ・令和3年度部門別目標の設定について

2、統計

患者統計

I. 外来患者数統計

1. 地域別統計

(人)

区分	総数	日野町	日南町	江府町	伯耆町	他県内	新見市	真庭市	新庄村	他県外
患者数(人)	4,878	1,951	977	1,023	352	240	126	3	45	161
構成比(%)	100.0	40.0	20.0	21.0	7.2	4.9	2.6	0.1	0.9	3.3

2. 年齢階層別統計

(人)

区分	総数	0歳	1-4歳	5-9歳	10-14歳	15-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80-84歳	85-89歳	90歳-
男	2,237	3	57	67	52	60	88	135	151	205	183	210	317	205	193	176	135
女	2,641	4	59	59	70	59	88	103	137	193	159	232	305	259	310	292	312
計	4,878	7	116	126	122	119	176	238	288	398	342	442	622	464	503	468	447
構成比(%)	100.0	0.1	2.4	2.6	2.5	2.4	3.6	4.9	5.9	8.2	7.0	9.1	12.8	9.5	10.3	9.6	9.2

※ 実患者数(同一人が何度通院・入院しても1人)による

II. 入院患者数統計

1. 地域別統計

(人)

区分	総数	日野町	日南町	江府町	伯耆町	他県内	新見市	真庭市	新庄村	他県外
患者数(人)	712	269	103	185	55	41	26	0	8	25
構成比(%)	100.0	37.8	14.5	26.0	7.7	5.8	3.7	0.0	1.1	3.5

※ 実患者数(同一人が何度通院・入院しても1人)による

2. 診療科別・年齢階層別・入退院歴数

(人)

		総数	構成比(%)	平均年齢	0-9歳	10-14歳	15-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80-84歳	85-89歳	90歳-
総数	計	933	100.0	80.3	--	1	5	8	9	16	25	29	59	106	86	176	171	242
	男	430	100.0	77.5	--	1	3	7	7	10	11	15	34	69	46	70	77	80
	女	503	100.0	82.8	--	--	2	1	2	6	14	14	25	37	40	106	94	162
構成比(%)	計	100.0	--	--	--	0.1	0.5	0.9	1.0	1.7	2.7	3.1	6.3	11.4	9.2	18.9	18.3	25.9
	男	100.0	--	--	--	0.2	0.7	1.6	1.6	2.3	2.6	3.5	7.9	16.0	10.7	16.3	17.9	18.6
	女	100.0	--	--	--	--	0.4	0.2	0.4	1.2	2.8	2.8	5.0	7.4	8.0	21.1	18.7	32.2
内科	計	539	57.8	81.9	--	--	3	5	4	5	6	16	28	63	43	113	99	154
	男	252	58.6	80.1	--	--	2	4	2	1	2	8	18	41	24	50	45	55
	女	287	57.1	83.5	--	--	1	1	2	4	4	8	10	22	19	63	54	99
外科	計	52	5.6	77.6	--	--	--	--	--	4	2	3	5	4	4	8	12	10
	男	30	7.0	72.5	--	--	--	--	--	4	2	1	3	4	3	5	8	--
	女	22	4.4	84.5	--	--	--	--	--	--	--	2	2	--	1	3	4	10
整形外科	計	189	20.3	76.9	--	1	1	3	3	6	10	3	15	23	20	38	27	39
	男	73	17.0	70.4	--	1	1	3	3	5	4	2	6	12	8	7	7	14
	女	116	23.1	81.1	--	--	--	--	--	1	6	1	9	11	12	31	20	25
眼科	計	34	3.6	76.2	--	--	--	--	--	--	--	3	5	7	9	3	5	2
	男	19	4.4	76.4	--	--	--	--	--	--	--	1	3	4	6	1	2	2
	女	15	3.0	75.9	--	--	--	--	--	--	--	2	2	3	3	2	3	--
総診	計	119	12.8	81.1	--	--	1	--	2	1	7	4	6	9	10	14	28	37
	男	56	13.0	78.2	--	--	--	--	2	--	3	3	4	8	5	7	15	9
	女	63	12.5	83.7	--	--	1	--	--	1	4	1	2	1	5	7	13	28

3.診療科別・在院期間別・入退院歴数

(人)

		総数	構成比 (%)	延べ在院日数	平均在院日数	1-8日	9-15日	16-22日	23-31日	32-61日	62-91日	3-6ヶ月	6ヶ月-1年	1-2年	2年-
総数	計	933	100.0	29,690	31.8	234	184	117	115	173	54	39	13	4	--
	男	430	100.0	12,544	29.2	114	90	57	55	68	24	15	6	1	--
	女	503	100.0	17,146	34.1	120	94	60	60	105	30	24	7	3	--
構成比 (%)	計	100.0	--	--	--	25.1	19.7	12.5	12.3	18.5	5.8	4.2	1.4	0.4	--
	男	100.0	--	--	--	26.5	20.9	13.3	12.8	15.8	5.6	3.5	1.4	0.2	--
	女	100.0	--	--	--	23.9	18.7	11.9	11.9	20.9	6.0	4.8	1.4	0.6	--
内科	計	539	57.8	18,719	34.7	154	100	60	59	90	31	31	11	3	--
	男	252	58.6	8,105	32.2	64	51	32	34	41	12	13	4	1	--
	女	287	57.1	10,614	37.0	90	49	28	25	49	19	18	7	2	--
外科	計	52	5.6	1,463	28.1	11	21	1	9	5	2	1	2	--	--
	男	30	7.0	1,024	34.1	7	8	1	7	3	2	--	2	--	--
	女	22	4.4	439	20.0	4	13	--	2	2	--	1	--	--	--
整形外科	計	189	20.3	5,468	28.9	39	24	23	33	54	12	4	--	--	--
	男	73	17.0	1,719	23.5	24	12	7	11	14	4	1	--	--	--
	女	116	23.1	3,749	32.3	15	12	16	22	40	8	3	--	--	--
眼科	計	34	3.6	496	14.6	1	11	21	1	--	--	--	--	--	--
	男	19	4.4	269	14.2	1	6	12	--	--	--	--	--	--	--
	女	15	3.0	227	15.1	--	5	9	1	--	--	--	--	--	--
総診	計	119	12.8	3,544	29.8	29	28	12	13	24	9	3	--	1	--
	男	56	13.0	1,427	25.5	18	13	5	3	10	6	1	--	--	--
	女	63	12.5	2,117	33.6	11	15	7	10	14	3	2	--	1	--

4.診療科別・退院月別・入退院歴数

(人)

		総数	構成比 (%)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	死亡
総数	計	933	100.0	76	52	75	96	77	92	76	67	84	69	68	101	108
	男	430	100.0	33	27	47	41	45	42	32	27	35	30	30	41	51
	女	503	100.0	43	25	28	55	32	50	44	40	49	39	38	60	57
構成比 (%)	計	100.0	--	8.1	5.6	8.0	10.3	8.3	9.9	8.1	7.2	9.0	7.4	7.3	10.8	11.6
	男	100.0	--	7.7	6.3	10.9	9.5	10.5	9.8	7.4	6.3	8.1	7.0	7.0	9.5	11.9
	女	100.0	--	8.5	5.0	5.6	10.9	6.4	9.9	8.7	8.0	9.7	7.8	7.6	11.9	11.3
内科	計	539	57.8	33	28	45	61	50	58	49	37	45	40	39	54	90
	男	252	58.6	12	16	24	29	28	26	24	13	18	17	19	26	44
	女	287	57.1	21	12	21	32	22	32	25	24	27	23	20	28	46
外科	計	52	5.6	6	2	1	5	6	6	1	8	2	4	4	7	1
	男	30	7.0	4	1	1	3	5	4	--	3	2	3	3	1	1
	女	22	4.4	2	1	--	2	1	2	1	5	--	1	1	6	--
整形外科	計	189	20.3	18	10	13	20	8	16	15	13	21	19	14	22	--
	男	73	17.0	7	4	11	5	5	5	6	7	5	8	2	8	--
	女	116	23.1	11	6	2	15	3	11	9	6	16	11	12	14	--
眼科	計	34	3.6	2	2	5	1	2	3	2	3	5	2	3	4	--
	男	19	4.4	--	1	3	1	2	3	--	--	5	1	1	2	--
	女	15	3.0	2	1	2	--	--	--	2	3	--	1	2	2	--
総診	計	119	12.8	17	10	11	9	11	9	9	6	11	4	8	14	17
	男	56	13.0	10	5	8	3	5	4	2	4	5	1	5	4	6
	女	63	12.5	7	5	3	6	6	5	7	2	6	3	3	10	11

疾病統計（入院患者）

疾病大分類別・診療科別・病名数

			総数	構成比(%)	内科	外科	整形外	眼科	総診
	総数	計	933	100.0	539	52	189	34	119
		男	430	100.0	252	30	73	19	56
		女	503	100.0	287	22	116	15	63
	構成比(%)	計	100.0	--	57.8	5.6	20.3	3.6	12.8
		男	100.0	--	58.6	7.0	17.0	4.4	13.0
		女	100.0	--	57.1	4.4	23.1	3.0	12.5
	該当なし	計	1	0.1	--	--	1	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	--	--	1	--	--
I	感染症及び寄生虫症	計	26	2.8	21	--	--	--	5
		男	7	1.6	6	--	--	--	1
		女	19	3.8	15	--	--	--	4
II	新生物<腫瘍>	計	50	5.4	30	18	--	--	2
		男	31	7.2	17	13	--	--	1
		女	19	3.8	13	5	--	--	1
III	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	計	9	1.0	9	--	--	--	--
		男	5	1.2	5	--	--	--	--
		女	4	0.8	4	--	--	--	--
IV	内分泌、栄養及び代謝疾患	計	25	2.7	17	--	--	--	8
		男	9	2.1	6	--	--	--	3
		女	16	3.2	11	--	--	--	5
V	精神及び行動の障害	計	10	1.1	10	--	--	--	--
		男	5	1.2	5	--	--	--	--
		女	5	1.0	5	--	--	--	--
VI	神経系の疾患	計	36	3.9	28	--	4	--	4
		男	12	2.8	8	--	1	--	3
		女	24	4.8	20	--	3	--	1
VII	眼及び付属器の疾患	計	34	3.6	--	--	--	34	--
		男	19	4.4	--	--	--	19	--
		女	15	3.0	--	--	--	15	--
VIII	耳及び乳様突起の疾患	計	4	0.4	2	--	--	--	2
		男	1	0.2	--	--	--	--	1
		女	3	0.6	2	--	--	--	1
IX	循環器系の疾患	計	113	12.1	97	--	--	--	16
		男	47	10.9	41	--	--	--	6
		女	66	13.1	56	--	--	--	10
X	呼吸器系の疾患	計	108	11.6	87	--	--	--	21
		男	75	17.4	63	--	--	--	12
		女	33	6.6	24	--	--	--	9
X I	消化器系の疾患	計	100	10.7	77	18	--	--	5
		男	55	12.8	42	11	--	--	2
		女	45	8.9	35	7	--	--	3
X II	皮膚及び皮下組織の疾患	計	15	1.6	8	--	4	--	3
		男	4	0.9	--	--	1	--	3
		女	11	2.2	8	--	3	--	--
X III	筋骨格系及び結合組織の疾患	計	65	7.0	3	2	55	--	5
		男	28	6.5	--	2	23	--	3
		女	37	7.4	3	--	32	--	2

疾病大分類別・診療科別・病名数

			総数	構成比(%)	内科	外科	整形外	眼科	総診
X IV	腎尿路生殖器系の疾患	計	54	5.8	41	--	--	--	13
		男	19	4.4	15	--	--	--	4
		女	35	7.0	26	--	--	--	9
X V	妊娠、分娩及び産 じょく<褥>	計	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
X VI	周産期に発生した病 態	計	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
X VII	先天奇形、変形及び 染色体異常	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--
X VIII	症状、徴候及び異常臨床 所見・異常検査所見で他 に分類されないもの	計	89	9.5	66	--	--	--	23
		男	30	7.0	20	--	--	--	10
		女	59	11.7	46	--	--	--	13
X IX	損傷、中毒及びその他 の外因の影響	計	137	14.7	12	9	107	--	9
		男	55	12.8	9	2	39	--	5
		女	82	16.3	3	7	68	--	4
X X	傷病及び死亡の外因	計	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
X X I	健康状態に影響をおよ ぼす要因及び保健サー ビスの利用	計	47	5.0	21	5	18	--	3
		男	25	5.8	12	2	9	--	2
		女	22	4.4	9	3	9	--	1
X X II	特殊目的用コード	計	9	1.0	9	--	--	--	--
		男	3	0.7	3	--	--	--	--
		女	6	1.2	6	--	--	--	--

ICD10別・診療科別・病名数

			総数	構成比(%)	内科	外科	整形外	眼科	総診
総数	計	計	933	100.0	539	52	189	34	119
		男	430	100.0	252	30	73	19	56
		女	503	100.0	287	22	116	15	63
	構成比(%)	計	100.0	--	57.8	5.6	20.3	3.6	12.8
		男	100.0	--	58.6	7.0	17.0	4.4	13.0
		女	100.0	--	57.1	4.4	23.1	3.0	12.5
A049	[M]細菌性腸管感染症、詳細不明	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--
A084	[M]ウイルス性腸管感染症、詳細不明	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--
A09	[M]その他の胃腸炎及び大腸炎、感染症及び詳細不明の原因によるもの	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--
A099	[M]詳細不明の原因による胃腸炎及び大腸炎	計	7	0.8	7	--	--	--	--
		男	4	0.9	4	--	--	--	--
		女	3	0.6	3	--	--	--	--
A415	[M]その他のグラム陰性菌による敗血症	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--
A419	[M]敗血症、詳細不明	計	7	0.8	7	--	--	--	--
		男	1	0.2	1	--	--	--	--
		女	6	1.2	6	--	--	--	--
A498	[M]部位不明のその他の細菌感染症	計	1	0.1	--	--	--	--	1
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	--	--	--	--	1
A499	[M]細菌感染症、詳細不明	計	2	0.2	1	--	--	--	1
		男	2	0.5	1	--	--	--	1
		女	--	--	--	--	--	--	--
A810	[M]クロイツフェルト・ヤコブ<Creutzfeldt-Jakob>病	計	2	0.2	1	--	--	--	1
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	1	--	--	--	1
B022	[M]帯状疱疹、その他の神経系合併症を伴うもの	計	1	0.1	--	--	--	--	1
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	--	--	--	--	1
B029	[M]帯状疱疹、合併症を伴わないもの	計	2	0.2	1	--	--	--	1
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	1	--	--	--	1
C158	[M]食道の境界部病巣【食道の悪性新生物<腫瘍>】	計	1	0.1	--	1	--	--	--
		男	1	0.2	--	1	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
C169	[M]胃、部位不明【胃の悪性新生物<腫瘍>】	計	2	0.2	--	2	--	--	--
		男	1	0.2	--	1	--	--	--
		女	1	0.2	--	1	--	--	--
C186	[M]下行結腸【結腸の悪性新生物<腫瘍>】	計	1	0.1	--	1	--	--	--
		男	1	0.2	--	1	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--

I C D 1 0 別・診療科別・病名数

			総数	構成比(%)	内科	外科	整形外	眼科	総診
C187	[M] S状結腸【結腸の悪性新生物<腫瘍>】	計	2	0.2	1	1	--	--	--
		男	1	0.2	--	1	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--
C189	[M] 結腸、部位不明【結腸の悪性新生物<腫瘍>】	計	5	0.5	2	2	--	--	1
		男	1	0.2	--	1	--	--	--
		女	4	0.8	2	1	--	--	1
C20	[M] 直腸の悪性新生物<腫瘍>	計	4	0.4	--	4	--	--	--
		男	4	0.9	--	4	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
C220	[M] 肝細胞癌【肝及び肝内胆管の悪性新生物<腫瘍>】	計	4	0.4	3	1	--	--	--
		男	2	0.5	1	1	--	--	--
		女	2	0.4	2	--	--	--	--
C227	[M] その他の明示された肝の癌(腫)【肝及び肝内胆管の悪性新生物<腫瘍>】	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--
C23	[M] 胆のう<嚢>の悪性新生物<腫瘍>	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--
C240	[M] 肝外胆管【その他及び部位不明の胆道の悪性新生物<腫瘍>】	計	2	0.2	1	--	--	--	1
		男	2	0.5	1	--	--	--	1
		女	--	--	--	--	--	--	--
C343	[M] 下葉、気管支又は肺【気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>】	計	2	0.2	2	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	2	--	--	--	--
C349	[M] 気管支又は肺、部位不明【気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>】	計	5	0.5	5	--	--	--	--
		男	4	0.9	4	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--
C509	[M] 乳房、部位不明【乳房の悪性新生物<腫瘍>】	計	2	0.2	--	2	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	--	2	--	--	--
C61	[M] 前立腺の悪性新生物<腫瘍>	計	2	0.2	2	--	--	--	--
		男	2	0.5	2	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
C719	[M] 脳、部位不明【脳の悪性新生物<腫瘍>】	計	2	0.2	2	--	--	--	--
		男	1	0.2	1	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--
C787	[M] 肝及び肝内胆管の続発性悪性新生物<腫瘍>	計	1	0.1	--	1	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	--	1	--	--	--
C795	[M] 骨及び骨髄の続発性悪性新生物<腫瘍>	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	1	0.2	1	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
C80	[M] 悪性新生物<腫瘍>、部位が明示されていないもの	計	3	0.3	3	--	--	--	--
		男	3	0.7	3	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
C833	[M] びまん性大細胞型B細胞性リンパ腫	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	1	0.2	1	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--

I C D 1 0 別・診療科別・病名数

			総数	構成比(%)	内科	外科	整形外	眼科	総診
C900	[M]多発性骨髄腫	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--
D371	[M]胃【口腔及び消化器の性状不詳又は不明の新生物<腫瘍>】	計	1	0.1	--	1	--	--	--
		男	1	0.2	--	1	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
D375	[M]直腸【口腔及び消化器の性状不詳又は不明の新生物<腫瘍>】	計	3	0.3	3	--	--	--	--
		男	2	0.5	2	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--
D376	[M]肝、胆のう<嚢>及び胆管【口腔及び消化器の性状不詳又は不明の新生物<腫瘍>】	計	2	0.2	--	2	--	--	--
		男	2	0.5	--	2	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
D481	[M]結合組織及びその他の軟部組織【その他及び部位不明の性状不詳又は不明の新生物<腫瘍>】	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	1	0.2	1	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
D500	[M]失血による鉄欠乏性貧血（慢性）	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--
D508	[M]その他の鉄欠乏性貧血	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--
D509	[M]鉄欠乏性貧血、詳細不明	計	3	0.3	3	--	--	--	--
		男	2	0.5	2	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--
D529	[M]葉酸欠乏性貧血、詳細不明	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	1	0.2	1	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
D591	[M]その他の自己免疫性溶血性貧血	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	1	0.2	1	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
D619	[M]無形成性貧血、詳細不明	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--
D65	[M]播種性血管内凝固症候群[脱線維素症候群]	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	1	0.2	1	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
E11	[M]2型<インスリン非依存性>糖尿病<N I D D M>	計	3	0.3	2	--	--	--	1
		男	3	0.7	2	--	--	--	1
		女	--	--	--	--	--	--	--
E112	[M]腎合併症を伴うもの【2型<インスリン非依存性>糖尿病<N I D D M>】	計	1	0.1	--	--	--	--	1
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	--	--	--	--	1
E116	[M]その他の明示された合併症を伴うもの【2型<インスリン非依存性>糖尿病<N I D D M>】	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--
E14	[M]詳細不明の糖尿病	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	1	0.2	1	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--

ICD10別・診療科別・病名数

			総数	構成比(%)	内科	外科	整形外	眼科	総診
E140	[M]昏睡を伴うもの【詳細不明の糖尿病】	計	1	0.1	--	--	--	--	1
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	--	--	--	--	1
E146	[M]その他の明示された合併症を伴うもの【詳細不明の糖尿病】	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--
E162	[M]低血糖症、詳細不明	計	1	0.1	--	--	--	--	1
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	--	--	--	--	1
E835	[M]カルシウム代謝障害	計	2	0.2	1	--	--	--	1
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	1	--	--	--	1
E86	[M]体液量減少(症)	計	10	1.1	8	--	--	--	2
		男	4	0.9	3	--	--	--	1
		女	6	1.2	5	--	--	--	1
E871	[M]低浸透圧及び低ナトリウム血症	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--
E875	[M]高カリウム<K>血症	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--
E876	[M]低カリウム<K>血症	計	2	0.2	1	--	--	--	1
		男	1	0.2	--	--	--	--	1
		女	1	0.2	1	--	--	--	--
F03	[M]詳細不明の認知症	計	4	0.4	4	--	--	--	--
		男	2	0.5	2	--	--	--	--
		女	2	0.4	2	--	--	--	--
F102	[M]依存症候群【アルコール使用<飲酒>による精神及び行動の障害】	計	4	0.4	4	--	--	--	--
		男	2	0.5	2	--	--	--	--
		女	2	0.4	2	--	--	--	--
F220	[M]妄想性障害	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	1	0.2	1	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
F329	[M]うつ病エピソード、詳細不明	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--
G039	[M]髄膜炎、詳細不明	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	1	0.2	1	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
G062	[M]硬膜外及び硬膜下膿瘍、詳細不明	計	1	0.1	--	--	1	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	--	--	1	--	--
G20	[M]パーキンソン<Parkinson>病	計	7	0.8	7	--	--	--	--
		男	2	0.5	2	--	--	--	--
		女	5	1.0	5	--	--	--	--
G309	[M]アルツハイマー<Alzheimer>病、詳細不明	計	8	0.9	7	--	--	--	1
		男	3	0.7	2	--	--	--	1
		女	5	1.0	5	--	--	--	--

I C D 1 0 別・診療科別・病名数

			総数	構成比(%)	内科	外科	整形外	眼科	総診
G419	[M]てんかん重積(状態)、 詳細不明	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--
G439	[M]片頭痛、詳細不明	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--
G459	[M]一過性脳虚血発作、詳 細不明	計	2	0.2	2	--	--	--	--
		男	1	0.2	1	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--
G473	[M]睡眠時無呼吸	計	5	0.5	2	--	--	--	3
		男	4	0.9	2	--	--	--	2
		女	1	0.2	--	--	--	--	1
G570	[M]坐骨神経の病変	計	3	0.3	--	--	3	--	--
		男	1	0.2	--	--	1	--	--
		女	2	0.4	--	--	2	--	--
G710	[M]筋ジストロフィー	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--
G903	[M]多系統変性(症)	計	5	0.5	5	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	5	1.0	5	--	--	--	--
G931	[M]無酸素性脳損傷、他に 分類されないもの	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--
H259	[M]老人性白内障、詳細不 明	計	34	3.6	--	--	--	34	--
		男	19	4.4	--	--	--	19	--
		女	15	3.0	--	--	--	15	--
H811	[M]良性発作性めまい<眩 暈(症)>	計	3	0.3	2	--	--	--	1
		男	1	0.2	--	--	--	--	1
		女	2	0.4	2	--	--	--	--
H912	[M]突発性難聴(特発性)	計	1	0.1	--	--	--	--	1
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	--	--	--	--	1
I071	[M]三尖弁閉鎖不全(症)	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--
I10	[M]本態性(原発性<一次 性>)高血圧(症)	計	2	0.2	2	--	--	--	--
		男	1	0.2	1	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--
I110	[M]心不全(うっ血性)を伴 う高血圧性心疾患	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--
I252	[M]陳旧性心筋梗塞	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	1	0.2	1	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
I269	[M]急性肺性心の記載のな い肺塞栓症	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--

I C D 1 0 別・診療科別・病名数

			総数	構成比(%)	内科	外科	整形外	眼科	総診
I319	[M]心膜の疾患、詳細不明	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	1	0.2	1	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
I330	[M]急性及び亜急性感染性 心内膜炎	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--
I421	[M]閉塞性肥大型心筋症	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--
I461	[M]心臓性突然死<急死> と記載されたもの	計	1	0.1	--	--	--	--	1
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	--	--	--	--	1
I471	[M]上室(性)頻拍(症)	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--
I48	[M]心房細動及び粗動	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	1	0.2	1	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
I489	[M]心房細動及び心房粗 動、詳細不明	計	2	0.2	2	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	2	--	--	--	--
I500	[M]うっ血性心不全	計	17	1.8	14	--	--	--	3
		男	7	1.6	7	--	--	--	--
		女	10	2.0	7	--	--	--	3
I509	[M]心不全、詳細不明	計	43	4.6	34	--	--	--	9
		男	19	4.4	15	--	--	--	4
		女	24	4.8	19	--	--	--	5
I610	[M](大脳)半球の脳内出 血、皮質下	計	2	0.2	2	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	2	--	--	--	--
I614	[M]小脳の脳内出血	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--
I619	[M]脳内出血、詳細不明	計	2	0.2	2	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	2	--	--	--	--
I633	[M]脳動脈の血栓症による 脳梗塞	計	4	0.4	4	--	--	--	--
		男	3	0.7	3	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--
I634	[M]脳動脈の塞栓症による 脳梗塞	計	2	0.2	2	--	--	--	--
		男	2	0.5	2	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
I635	[M]脳動脈の詳細不明の閉 塞又は狭窄による脳梗塞	計	2	0.2	2	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	2	--	--	--	--
I638	[M]その他の脳梗塞	計	4	0.4	4	--	--	--	--
		男	2	0.5	2	--	--	--	--
		女	2	0.4	2	--	--	--	--

ICD10別・診療科別・病名数

			総数	構成比(%)	内科	外科	整形外	眼科	総診
I639	[M]脳梗塞、詳細不明	計	12	1.3	11	--	--	--	1
		男	4	0.9	4	--	--	--	--
		女	8	1.6	7	--	--	--	1
I64	[M]脳卒中、脳出血又は脳梗塞と明示されないもの	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--
I693	[M]脳梗塞の続発・後遺症	計	2	0.2	2	--	--	--	--
		男	2	0.5	2	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
I7020	[I*]両下肢閉塞性動脈硬化症	計	2	0.2	1	--	--	--	1
		男	1	0.2	--	--	--	--	1
		女	1	0.2	1	--	--	--	--
I802	[M]下肢のその他の深在血管の静脈炎及び血栓（性）静脈炎	計	3	0.3	3	--	--	--	--
		男	1	0.2	1	--	--	--	--
		女	2	0.4	2	--	--	--	--
I808	[M]その他の部位の静脈炎及び血栓（性）静脈炎	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	1	0.2	1	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
I951	[M]起立性低血圧（症）	計	1	0.1	--	--	--	--	1
		男	1	0.2	--	--	--	--	1
		女	--	--	--	--	--	--	--
J010	[M]急性上顎洞炎	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	1	0.2	1	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
J121	[M]RSウイルス肺炎	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	1	0.2	1	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
J13	[M]肺炎連鎖球菌による肺炎	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	1	0.2	1	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
J159	[M]細菌性肺炎、詳細不明	計	9	1.0	6	--	--	--	3
		男	7	1.6	6	--	--	--	1
		女	2	0.4	--	--	--	--	2
J180	[M]気管支肺炎、詳細不明	計	5	0.5	2	--	--	--	3
		男	2	0.5	1	--	--	--	1
		女	3	0.6	1	--	--	--	2
J189	[M]肺炎、詳細不明	計	24	2.6	19	--	--	--	5
		男	14	3.3	10	--	--	--	4
		女	10	2.0	9	--	--	--	1
J439	[M]肺気腫、詳細不明	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	1	0.2	1	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
J441	[M]急性増悪を伴う慢性閉塞性肺疾患、詳細不明	計	3	0.3	3	--	--	--	--
		男	3	0.7	3	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
J449	[M]慢性閉塞性肺疾患、詳細不明	計	4	0.4	4	--	--	--	--
		男	4	0.9	4	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--

ICD10別・診療科別・病名数

			総数	構成比(%)	内科	外科	整形外	眼科	総診
J459	[M]喘息、詳細不明	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	1	0.2	1	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
J690	[M]食物及び吐物による肺臓炎	計	47	5.0	37	--	--	--	10
		男	33	7.7	27	--	--	--	6
		女	14	2.8	10	--	--	--	4
J849	[M]間質性肺疾患、詳細不明	計	3	0.3	3	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	3	0.6	3	--	--	--	--
J852	[M]肺炎を伴わない肺膿瘍	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	1	0.2	1	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
J90	[M]胸水、他に分類されないもの	計	2	0.2	2	--	--	--	--
		男	1	0.2	1	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--
J939	[M]気胸、詳細不明	計	2	0.2	2	--	--	--	--
		男	2	0.5	2	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
J9609	[I*]慢性呼吸不全急性増悪	計	2	0.2	2	--	--	--	--
		男	2	0.5	2	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
J9699	[I]呼吸不全	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	1	0.2	1	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
K221	[M]食道潰瘍	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--
K255	[M]慢性又は詳細不明、穿孔を伴うもの【胃潰瘍】	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	1	0.2	1	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
K259	[M]急性又は慢性の別不明、出血又は穿孔を伴わないもの【胃潰瘍】	計	1	0.1	--	--	--	--	1
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	--	--	--	--	1
K261	[M]急性、穿孔を伴うもの【十二指腸潰瘍】	計	1	0.1	--	1	--	--	--
		男	1	0.2	--	1	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
K350	[I]虫垂炎性腹膜炎	計	1	0.1	--	1	--	--	--
		男	1	0.2	--	1	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
K402	[M]両側性そけい<鼠径>ヘルニア、閉塞及びえ<壊>疝を伴わないもの	計	1	0.1	--	1	--	--	--
		男	1	0.2	--	1	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
K409	[M]一側性又は患側不明のそけい<鼠径>ヘルニア、閉塞及びえ<壊>疝を伴わないもの	計	1	0.1	--	1	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	--	1	--	--	--
K550	[M]腸の急性血行障害	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--

I C D 1 0 別・診療科別・病名数

			総数	構成比(%)	内科	外科	整形外	眼科	総診
K559	[M]腸の血行障害、詳細不明	計	6	0.6	6	--	--	--	--
		男	2	0.5	2	--	--	--	--
		女	4	0.8	4	--	--	--	--
K562	[M]軸捻(転)	計	3	0.3	1	2	--	--	--
		男	1	0.2	1	--	--	--	--
		女	2	0.4	--	2	--	--	--
K564	[M]その他の腸管かん<嵌>頓	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	1	0.2	1	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
K567	[M]イレウス、詳細不明	計	11	1.2	8	2	--	--	1
		男	10	2.3	7	2	--	--	1
		女	1	0.2	1	--	--	--	--
K573	[M]穿孔又は膿瘍を伴わない大腸の憩室性疾患	計	3	0.3	3	--	--	--	--
		男	2	0.5	2	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--
K589	[M]下痢を伴わない過敏性腸症候群	計	2	0.2	2	--	--	--	--
		男	2	0.5	2	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
K610	[M]肛門膿瘍	計	1	0.1	--	1	--	--	--
		男	1	0.2	--	1	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
K612	[M]肛門直腸膿瘍	計	1	0.1	--	1	--	--	--
		男	1	0.2	--	1	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
K628	[M]肛門及び直腸のその他の明示された疾患	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--
K635	[M]大腸<結腸>のポリープ	計	19	2.0	19	--	--	--	--
		男	9	2.1	9	--	--	--	--
		女	10	2.0	10	--	--	--	--
K729	[M]肝不全、詳細不明	計	2	0.2	2	--	--	--	--
		男	2	0.5	2	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
K746	[M]その他及び詳細不明の肝硬変	計	3	0.3	3	--	--	--	--
		男	3	0.7	3	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
K754	[M]自己免疫性肝炎	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--
K767	[M]肝腎症候群	計	2	0.2	2	--	--	--	--
		男	1	0.2	1	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--
K769	[M]肝疾患、詳細不明	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--
K800	[M]急性胆のう<囊>炎を伴う胆のう<囊>結石	計	1	0.1	--	1	--	--	--
		男	1	0.2	--	1	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--

I C D 1 0 別・診療科別・病名数

			総数	構成比(%)	内科	外科	整形外	眼科	総診
K802	[M]胆のう<嚢>炎を伴わない胆のう<嚢>結石	計	2	0.2	--	2	--	--	--
		男	1	0.2	--	1	--	--	--
		女	1	0.2	--	1	--	--	--
K803	[M]胆管炎を伴う胆管結石	計	2	0.2	1	1	--	--	--
		男	1	0.2	1	--	--	--	--
		女	1	0.2	--	1	--	--	--
K805	[M]胆管炎及び胆のう<嚢>>炎を伴わない胆管結石	計	5	0.5	3	2	--	--	--
		男	2	0.5	1	1	--	--	--
		女	3	0.6	2	1	--	--	--
K810	[M]急性胆のう<嚢>炎	計	2	0.2	1	1	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	1	1	--	--	--
K819	[M]胆のう<嚢>炎、詳細不明	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	1	0.2	1	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
K830	[M]胆管炎	計	6	0.6	4	--	--	--	2
		男	1	0.2	1	--	--	--	--
		女	5	1.0	3	--	--	--	2
K859	[M]急性膵炎、詳細不明	計	2	0.2	2	--	--	--	--
		男	2	0.5	2	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
K913	[M]術後腸閉塞	計	1	0.1	--	1	--	--	--
		男	1	0.2	--	1	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
K921	[M]メレナ	計	4	0.4	3	--	--	--	1
		男	2	0.5	1	--	--	--	1
		女	2	0.4	2	--	--	--	--
K922	[M]胃腸出血、詳細不明	計	9	1.0	9	--	--	--	--
		男	4	0.9	4	--	--	--	--
		女	5	1.0	5	--	--	--	--
L024	[M](四)肢の皮膚膿瘍、せつ<フルンケル>及びよう<カルブンケル>	計	1	0.1	--	--	1	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	--	--	1	--	--
L031	[M](四)肢のその他の部位の蜂巣炎<蜂窩織炎>	計	7	0.8	5	--	2	--	--
		男	1	0.2	--	--	1	--	--
		女	6	1.2	5	--	1	--	--
L033	[M]体幹の蜂巣炎<蜂窩織炎>	計	2	0.2	2	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	2	--	--	--	--
L120	[M]水疱性類天疱瘡	計	2	0.2	--	--	--	--	2
		男	2	0.5	--	--	--	--	2
		女	--	--	--	--	--	--	--
L52	[M]結節性紅斑	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--
L600	[M]かん<嵌>入爪(甲)	計	1	0.1	--	--	1	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	--	--	1	--	--

ICD10別・診療科別・病名数

			総数	構成比(%)	内科	外科	整形外	眼科	総診
L89	[M]じょく<褥>瘡性潰瘍 及び圧迫領域	計	1	0.1	--	--	--	--	1
		男	1	0.2	--	--	--	--	1
		女	--	--	--	--	--	--	--
M0094	[I]左母指IP関節化膿性関 節炎・指関節	計	1	0.1	--	--	1	--	--
		男	1	0.2	--	--	1	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
M0097	[I]右化膿性関節炎・足関節	計	1	0.1	--	--	1	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	--	--	1	--	--
M1125	[I*]右股関節偽痛風	計	2	0.2	--	--	2	--	--
		男	1	0.2	--	--	1	--	--
		女	1	0.2	--	--	1	--	--
M1126	[I*]左膝関節偽痛風	計	4	0.4	--	1	3	--	--
		男	3	0.7	--	1	2	--	--
		女	1	0.2	--	--	1	--	--
M1128	[I]頸椎偽痛風	計	1	0.1	--	--	1	--	--
		男	1	0.2	--	--	1	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
M169	[M]股関節症、詳細不明	計	3	0.3	--	--	3	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	3	0.6	--	--	3	--	--
M179	[M]膝関節症、詳細不明	計	11	1.2	--	--	11	--	--
		男	1	0.2	--	--	1	--	--
		女	10	2.0	--	--	10	--	--
M1991	[I]左変形性肩関節症	計	1	0.1	--	--	1	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	--	--	1	--	--
M1997	[I]左変形性足関節症	計	1	0.1	--	--	1	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	--	--	1	--	--
M2351	[I]左陳旧性前十字靭帯損傷	計	1	0.1	--	--	1	--	--
		男	1	0.2	--	--	1	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
M2441	[I*]左反復性肩関節脱臼	計	3	0.3	--	--	3	--	--
		男	3	0.7	--	--	3	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
M2451	[I]右肩関節拘縮	計	1	0.1	--	--	1	--	--
		男	1	0.2	--	--	1	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
M2481	[I]右陳旧性肩鎖関節脱臼	計	1	0.1	--	--	1	--	--
		男	1	0.2	--	--	1	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
M2506	[I*]右膝関節血症	計	2	0.2	--	--	2	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	--	--	2	--	--
M2550	[I]多発性関節痛	計	1	0.1	--	1	--	--	--
		男	1	0.2	--	1	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--

ICD10別・診療科別・病名数

			総数	構成比(%)	内科	外科	整形外	眼科	総診
M318	[M]その他の明示されたえ <壊>死性血管障害	計	1	0.1	--	--	--	--	1
		男	1	0.2	--	--	--	--	1
		女	--	--	--	--	--	--	--
M340	[M]全身性進行性硬化症	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--
M353	[M]リウマチ性多発筋痛症	計	1	0.1	--	--	1	--	--
		男	1	0.2	--	--	1	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
M4636	[I*]腰椎化膿性椎間板炎	計	2	0.2	--	--	2	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	--	--	2	--	--
M4656	[I*]腰椎化膿性脊椎炎	計	3	0.3	1	--	2	--	--
		男	1	0.2	--	--	1	--	--
		女	2	0.4	1	--	1	--	--
M4806	[I*]腰部脊柱管狭窄症の増悪	計	5	0.5	--	--	5	--	--
		男	2	0.5	--	--	2	--	--
		女	3	0.6	--	--	3	--	--
M512	[M]その他の明示された椎 間板ヘルニア<変位>	計	2	0.2	--	--	2	--	--
		男	1	0.2	--	--	1	--	--
		女	1	0.2	--	--	1	--	--
M5456	[I*]急性腰痛症	計	3	0.3	--	--	2	--	1
		男	1	0.2	--	--	1	--	--
		女	2	0.4	--	--	1	--	1
M6226	[I]右下腿コンパートメント 症候群	計	1	0.1	--	--	--	--	1
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	--	--	--	--	1
M6259	[I]廃用症候群	計	1	0.1	--	--	--	--	1
		男	1	0.2	--	--	--	--	1
		女	--	--	--	--	--	--	--
M6289	[I]横紋筋融解	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--
M6509	[I]右手関節化膿性腱鞘炎	計	1	0.1	--	--	1	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	--	--	1	--	--
M6543	[I]左ドゥ・ケルバン腱鞘炎	計	1	0.1	--	--	1	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	--	--	1	--	--
M6594	[I]左環指屈筋腱腱鞘炎	計	1	0.1	--	--	1	--	--
		男	1	0.2	--	--	1	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
M6597	[I]左足関節部腱鞘炎	計	1	0.1	--	--	1	--	--
		男	1	0.2	--	--	1	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
M7197	[I]左化膿性足関節滑液包炎	計	1	0.1	--	--	1	--	--
		男	1	0.2	--	--	1	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--

ICD10別・診療科別・病名数

			総数	構成比(%)	内科	外科	整形外	眼科	総診
M7260	[I]下肢壊死性筋膜炎	計	1	0.1	--	--	--	--	1
		男	1	0.2	--	--	--	--	1
		女	--	--	--	--	--	--	--
M7712	[I]右上腕骨外側上顆炎	計	1	0.1	--	--	1	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	--	--	1	--	--
M8418	[I]第1腰椎偽関節	計	1	0.1	--	--	1	--	--
		男	1	0.2	--	--	1	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
M8442	[I]左上腕骨骨幹部病的骨折	計	1	0.1	--	--	1	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	--	--	1	--	--
M932	[M]離断性骨軟骨炎	計	1	0.1	--	--	1	--	--
		男	1	0.2	--	--	1	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
N049	[M]詳細不明【ネフローゼ症候群】	計	1	0.1	--	--	--	--	1
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	--	--	--	--	1
N10	[M]急性尿細管間質性腎炎	計	14	1.5	12	--	--	--	2
		男	5	1.2	5	--	--	--	--
		女	9	1.8	7	--	--	--	2
N12	[M]尿細管間質性腎炎、急性又は慢性と明示されないもの	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--
N178	[M]その他の急性腎不全	計	2	0.2	1	--	--	--	1
		男	1	0.2	1	--	--	--	--
		女	1	0.2	--	--	--	--	1
N179	[M]急性腎不全、詳細不明	計	1	0.1	--	--	--	--	1
		男	1	0.2	--	--	--	--	1
		女	--	--	--	--	--	--	--
N185	[M]慢性腎臓病、ステージ5	計	7	0.8	7	--	--	--	--
		男	6	1.4	6	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--
N189	[M]慢性腎臓病、詳細不明	計	6	0.6	5	--	--	--	1
		男	2	0.5	2	--	--	--	--
		女	4	0.8	3	--	--	--	1
N202	[M]尿管結石を伴う腎結石	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--
N210	[M]膀胱結石	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--
N309	[M]膀胱炎、詳細不明	計	2	0.2	2	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	2	--	--	--	--
N390	[M]尿路感染症、部位不明	計	18	1.9	11	--	--	--	7
		男	4	0.9	1	--	--	--	3
		女	14	2.8	10	--	--	--	4

I C D 1 0 別・診療科別・病名数

			総数	構成比(%)	内科	外科	整形外	眼科	総診
Q438	[M]腸のその他の明示された先天奇形	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--
R001	[M]徐脈、詳細不明【心拍の異常】	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--
R060	[M]呼吸困難	計	1	0.1	--	--	--	--	1
		男	1	0.2	--	--	--	--	1
		女	--	--	--	--	--	--	--
R064	[M]過呼吸	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--
R074	[M]胸痛、詳細不明	計	1	0.1	--	--	--	--	1
		男	1	0.2	--	--	--	--	1
		女	--	--	--	--	--	--	--
R090	[M]窒息	計	4	0.4	4	--	--	--	--
		男	2	0.5	2	--	--	--	--
		女	2	0.4	2	--	--	--	--
R100	[M]急性腹症	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	1	0.2	1	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
R11	[M]悪心及び嘔吐	計	2	0.2	2	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	2	--	--	--	--
R13	[M]えん<嚔>下障害	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--
R18	[M]腹水	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	1	0.2	1	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
R195	[M]その他の異常便	計	2	0.2	2	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	2	--	--	--	--
R268	[M]歩行及び移動のその他及び詳細不明の異常	計	1	0.1	--	--	--	--	1
		男	1	0.2	--	--	--	--	1
		女	--	--	--	--	--	--	--
R298	[M]神経系及び筋骨格系に関するその他及び詳細不明の症状及び徴候【神経系及び筋骨格系に関するその他の症状及び徴候】	計	1	0.1	--	--	--	--	1
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	--	--	--	--	1
R33	[M]尿閉	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--
R402	[M]昏睡、詳細不明	計	10	1.1	6	--	--	--	4
		男	3	0.7	1	--	--	--	2
		女	7	1.4	5	--	--	--	2
R42	[M]めまい<眩暈>感及びよろめき感	計	3	0.3	1	--	--	--	2
		男	1	0.2	--	--	--	--	1
		女	2	0.4	1	--	--	--	1

ICD10別・診療科別・病名数

			総数	構成比(%)	内科	外科	整形外	眼科	総診
R508	[M]その他の明示された発熱	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--
R509	[M]発熱、詳細不明	計	4	0.4	2	--	--	--	2
		男	1	0.2	1	--	--	--	--
		女	3	0.6	1	--	--	--	2
R51	[M]頭痛	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--
R53	[M]倦怠(感)及び疲労	計	5	0.5	4	--	--	--	1
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	5	1.0	4	--	--	--	1
R54	[M]老衰	計	18	1.9	16	--	--	--	2
		男	6	1.4	5	--	--	--	1
		女	12	2.4	11	--	--	--	1
R568	[M]その他及び詳細不明のけいれん<痙攣>	計	1	0.1	--	--	--	--	1
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	--	--	--	--	1
R599	[M]リンパ節腫大、詳細不明	計	1	0.1	--	--	--	--	1
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	--	--	--	--	1
R609	[M]浮腫、詳細不明	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--
R630	[M]食欲不振	計	20	2.1	15	--	--	--	5
		男	8	1.9	6	--	--	--	2
		女	12	2.4	9	--	--	--	3
R633	[M]栄養補給の困難及び不適当な管理	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	1	0.2	1	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
R634	[M]異常体重減少	計	2	0.2	2	--	--	--	--
		男	1	0.2	1	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--
R688	[M]その他の明示された全身症状及び徴候	計	3	0.3	2	--	--	--	1
		男	2	0.5	1	--	--	--	1
		女	1	0.2	1	--	--	--	--
S000	[M]頭皮の表在損傷	計	2	0.2	--	1	--	--	1
		男	1	0.2	--	--	--	--	1
		女	1	0.2	--	1	--	--	--
S008	[M]頭部のその他の部位の表在損傷	計	2	0.2	1	--	--	--	1
		男	1	0.2	1	--	--	--	--
		女	1	0.2	--	--	--	--	1
S063	[M]局所性脳損傷	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	1	0.2	1	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
S065	[M]外傷性硬膜下出血	計	1	0.1	--	1	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	--	1	--	--	--

ICD10別・診療科別・病名数

			総数	構成比(%)	内科	外科	整形外	眼科	総診
S068	[M]その他の頭蓋内損傷	計	1	0.1	--	1	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	--	1	--	--	--
S099	[M]頭部の詳細不明の損傷	計	2	0.2	1	1	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	1	1	--	--	--
S1210	[I*]歯突起骨折	計	2	0.2	--	--	2	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	--	--	2	--	--
S1290	[I]第1頸椎骨折	計	1	0.1	--	--	1	--	--
		男	1	0.2	--	--	1	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
S141	[M]頸髄のその他及び詳細不明の損傷	計	1	0.1	--	--	--	--	1
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	--	--	--	--	1
S2200	[I*]第12胸椎椎体骨折	計	13	1.4	--	--	13	--	--
		男	4	0.9	--	--	4	--	--
		女	9	1.8	--	--	9	--	--
S2230	[I*]右多発肋骨骨折	計	2	0.2	--	1	1	--	--
		男	1	0.2	--	--	1	--	--
		女	1	0.2	--	1	--	--	--
S2240	[I]左肋骨多発骨折	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	1	0.2	1	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
S3200	[I*]第1腰椎椎体骨折	計	19	2.0	--	--	19	--	--
		男	6	1.4	--	--	6	--	--
		女	13	2.6	--	--	13	--	--
S3210	[I*]仙骨骨折	計	2	0.2	--	--	2	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	--	--	2	--	--
S3230	[I]左腸骨骨折	計	1	0.1	--	--	1	--	--
		男	1	0.2	--	--	1	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
S3250	[I*]右恥骨骨折	計	2	0.2	--	--	2	--	--
		男	1	0.2	--	--	1	--	--
		女	1	0.2	--	--	1	--	--
S3280	[I]右坐骨骨折	計	1	0.1	--	--	1	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	--	--	1	--	--
S4200	[I*]右鎖骨骨幹部骨折	計	3	0.3	--	--	3	--	--
		男	2	0.5	--	--	2	--	--
		女	1	0.2	--	--	1	--	--
S4220	[I]右上腕骨近位端骨折	計	1	0.1	--	--	1	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	--	--	1	--	--
S4230	[I]左上腕骨骨幹部骨折	計	1	0.1	--	--	1	--	--
		男	1	0.2	--	--	1	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--

ICD10別・診療科別・病名数

			総数	構成比(%)	内科	外科	整形外	眼科	総診
S460	[M]肩(回旋筋)腱板の筋及び腱の損傷	計	9	1.0	--	--	9	--	--
		男	4	0.9	--	--	4	--	--
		女	5	1.0	--	--	5	--	--
S498	[M]肩及び上腕のその他の明示された損傷	計	2	0.2	--	--	2	--	--
		男	2	0.5	--	--	2	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
S5250	[I*]右橈骨遠位端骨折	計	3	0.3	--	--	3	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	3	0.6	--	--	3	--	--
S6230	[I*]右第5中手骨骨折	計	2	0.2	--	--	2	--	--
		男	2	0.5	--	--	2	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
S6261	[I*]右示指末節骨開放骨折	計	2	0.2	--	--	2	--	--
		男	2	0.5	--	--	2	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
S701	[M]大腿の挫傷	計	3	0.3	--	--	3	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	3	0.6	--	--	3	--	--
S7200	[I*]大腿骨頸部骨折	計	8	0.9	--	--	8	--	--
		男	2	0.5	--	--	2	--	--
		女	6	1.2	--	--	6	--	--
S7210	[I*]右大腿骨転子部骨折	計	8	0.9	--	--	8	--	--
		男	1	0.2	--	--	1	--	--
		女	7	1.4	--	--	7	--	--
S819	[M]下腿の開放創、部位不明	計	1	0.1	--	1	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	--	1	--	--	--
S8200	[I*]左膝蓋骨骨折	計	3	0.3	--	--	3	--	--
		男	1	0.2	--	--	1	--	--
		女	2	0.4	--	--	2	--	--
S8210	[I*]脛骨近位端骨折	計	5	0.5	--	--	5	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	5	1.0	--	--	5	--	--
S8230	[I*]右脛骨遠位端骨折の術後	計	2	0.2	--	--	2	--	--
		男	1	0.2	--	--	1	--	--
		女	1	0.2	--	--	1	--	--
S8240	[I*]左腓骨遠位端骨折	計	3	0.3	--	--	3	--	--
		男	2	0.5	--	--	2	--	--
		女	1	0.2	--	--	1	--	--
S8250	[I]左足関節内果骨折	計	1	0.1	--	--	1	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	--	--	1	--	--
S8260	[I]右足関節外果骨折	計	1	0.1	--	--	1	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	--	--	1	--	--
S832	[M]半月裂傷<断裂><Tea r>、新鮮損傷	計	4	0.4	--	--	4	--	--
		男	3	0.7	--	--	3	--	--
		女	1	0.2	--	--	1	--	--

ICD10別・診療科別・病名数

			総数	構成比(%)	内科	外科	整形外	眼科	総診
S835	[M]膝の(前)(後)十字靭帯の捻挫及びストレイン	計	1	0.1	--	--	1	--	--
		男	1	0.2	--	--	1	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
S9230	[I*]右第5中足骨骨折	計	2	0.2	--	--	2	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	--	--	2	--	--
T009	[M]多発性表在損傷、詳細不明	計	1	0.1	--	1	--	--	--
		男	1	0.2	--	1	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
T140	[M]部位不明の表在損傷	計	1	0.1	--	--	1	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	--	--	1	--	--
T147	[M]部位不明の挫滅損傷及び外傷性切断	計	1	0.1	--	--	1	--	--
		男	1	0.2	--	--	1	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
T189	[M]消化管内異物、部位不明	計	1	0.1	--	1	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	--	1	--	--	--
T242	[M]股関節部及び下肢の第2度熱傷、足首及び足を除く	計	1	0.1	--	1	--	--	--
		男	1	0.2	--	1	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
T678	[M]熱及び光線のその他の作用【熱及び光線の作用】	計	1	0.1	--	--	--	--	1
		男	1	0.2	--	--	--	--	1
		女	--	--	--	--	--	--	--
T751	[M]溺死及び死に至らない溺水	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	1	0.2	1	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
T782	[M]アナフィラキシーショック、詳細不明	計	7	0.8	4	--	--	--	3
		男	5	1.2	3	--	--	--	2
		女	2	0.4	1	--	--	--	1
T835	[M]尿路系プロステシス、挿入物及び移植片による感染症及び炎症性反応	計	3	0.3	2	--	--	--	1
		男	2	0.5	1	--	--	--	1
		女	1	0.2	1	--	--	--	--
T911	[M]脊椎骨折の続発・後遺症	計	1	0.1	--	--	--	--	1
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	--	--	--	--	1
T97	[M]薬用を主としない物質の毒作用の続発・後遺症	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	1	0.2	1	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
U071	[M]エマージェンシーコードU07.1	計	9	1.0	9	--	--	--	--
		男	3	0.7	3	--	--	--	--
		女	6	1.2	6	--	--	--	--
Z080	[M]悪性新生物<腫瘍>の術後の経過観察<フォローアップ>検査	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	1	0.2	1	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--
Z090	[M]その他の病態の術後の経過観察<フォローアップ>検査	計	1	0.1	1	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--

ICD10別・診療科別・病名数

			総数	構成比(%)	内科	外科	整形外	眼科	総診
Z470	[M]骨折プレート及びその他の 内固定器具の除去に関する経過 観察<フォローアップ>ケア	計	4	0.4	--	--	4	--	--
		男	1	0.2	--	--	1	--	--
		女	3	0.6	--	--	3	--	--
Z501	[M]その他の理学療法	計	41	4.4	19	5	14	--	3
		男	23	5.3	11	2	8	--	2
		女	18	3.6	8	3	6	--	1

ICD10別・年齢階層別・病名数

		総数	構成比(%)	平均年齢	0-28日	29日-11月	1-4歳	5-9歳	10-14歳	15-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80-84歳	85-89歳	90歳-
総数	計	933	100.0	80.3	--	--	--	--	1	5	8	9	16	25	29	59	106	86	176	171	242
	男	430	100.0	77.5	--	--	--	--	1	3	7	7	10	11	15	34	69	46	70	77	80
	女	503	100.0	82.8	--	--	--	--	--	2	1	2	6	14	14	25	37	40	106	94	162
構成比(%)	計	100.0	--	--	--	--	--	--	0.1	0.5	0.9	1.0	1.7	2.7	3.1	6.3	11.4	9.2	18.9	18.3	25.9
	男	100.0	--	--	--	--	--	--	0.2	0.7	1.6	1.6	2.3	2.6	3.5	7.9	16.0	10.7	16.3	17.9	18.6
	女	100.0	--	--	--	--	--	--	0.4	0.2	0.4	1.2	2.8	2.8	5.0	7.4	8.0	21.1	18.7	32.2	
A049	[M]細菌性腸管感染症、 詳細不明	計	1	0.1	84.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
	男	1	0.1	84.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
A084	[M]ウイルス性腸管感染症、 詳細不明	計	1	0.1	87.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
	男	1	0.1	87.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
A09	[M]その他の胃腸炎及び大腸炎、 感染症及び詳細不明の原因によるもの	計	1	0.1	87.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
	男	1	0.1	87.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
A099	[M]詳細不明の原因による 胃腸炎及び大腸炎	計	7	0.8	67.0	--	--	--	--	--	--	1	2	--	--	--	1	1	--	--	2
	男	4	0.9	62.5	--	--	--	--	--	--	--	1	1	--	--	--	--	1	--	--	1
A415	[M]その他のグラム陰性 菌による敗血症	計	1	0.1	92.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
	男	1	0.1	92.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
A419	[M]敗血症、詳細不明	計	7	0.8	88.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2	--	--	1	4
	男	1	0.2	95.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
A498	[M]部位不明のその他の 細菌感染症	計	1	0.1	98.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
	男	1	0.1	98.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
A499	[M]細菌感染症、詳細不明	計	2	0.2	69.0	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	1	--	--
	男	2	0.5	69.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	1	--	--
A810	[M]クロイツフェルト・ヤ コブ<Creutzfeldt-Jakob>病	計	2	0.2	68.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2	--	--	--	--	--
	男	2	0.4	68.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2	--	--	--	--	--
B022	[M]帯状疱疹、その他の神 経系合併症を伴うもの	計	1	0.1	78.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
	男	1	0.2	78.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
B029	[M]帯状疱疹、合併症を 伴わないもの	計	2	0.2	92.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2
	男	2	0.4	92.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2
C158	[M]食道の境界部病巣【食 道の悪性新生物<腫瘍>】	計	1	0.1	70.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--
	男	1	0.2	70.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--
C169	[M]胃、部位不明【胃の悪 性新生物<腫瘍>】	計	2	0.2	84.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2	--	--
	男	1	0.2	84.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
C186	[M]下行結腸【結腸の悪 性新生物<腫瘍>】	計	1	0.1	68.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--
	男	1	0.2	68.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--
C187	[M]S状結腸【結腸の悪 性新生物<腫瘍>】	計	2	0.2	76.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	1	--	--
	男	1	0.2	70.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--
C189	[M]結腸、部位不明【結腸 の悪性新生物<腫瘍>】	計	5	0.5	71.2	--	--	--	--	--	--	1	--	1	1	--	--	--	1	--	1
	男	1	0.2	49.0	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
C20	[M]直腸の悪性新生物< 腫瘍>】	計	4	0.4	71.0	--	--	--	--	--	--	--	--	1	1	--	2	--	--	--	--
	男	4	0.9	71.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	1	--	2	--	--	--	--
C220	[M]肝細胞癌【肝及び肝内 胆管の悪性新生物<腫瘍>】	計	4	0.4	85.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	2	1
	男	2	0.5	80.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	1	--
C227	[M]その他の明示された肝 の癌【肝及び肝内胆管 の悪性新生物<腫瘍>】	計	1	0.1	82.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
	男	1	0.2	82.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
C23	[M]胆のう<嚢>の悪性 新生物<腫瘍>】	計	1	0.1	94.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
	男	1	0.2	94.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
C240	[M]肝外胆管【その他及び 部位不明の胆道の悪性新 生物<腫瘍>】	計	2	0.2	88.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	1
	男	2	0.5	88.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	1
C343	[M]下葉、気管支又は肺 【気管支及び肺の悪性新 生物<腫瘍>】	計	2	0.2	94.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2
	男	2	0.4	94.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2
C349	[M]気管支又は肺、部位不 明【気管支及び肺の悪性 新生物<腫瘍>】	計	5	0.5	74.8	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	4	--	--	1	--
	男	4	0.9	72.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	4	--	--	--	--
C509	[M]乳房、部位不明【乳房 の悪性新生物<腫瘍>】	計	2	0.2	85.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	1
	男	2	0.4	85.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	1
C61	[M]前立腺の悪性新生物 <腫瘍>】	計	2	0.2	86.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2	--
	男	2	0.5	86.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2	--
C719	[M]脳、部位不明【脳の悪 性新生物<腫瘍>】	計	2	0.2	76.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	1	--	--
	男	1	0.2	68.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
C787	[M]肝及び肝内胆管の続発 性悪性新生物<腫瘍>】	計	1	0.1	80.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
	男	1	0.2	80.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
C795	[M]骨及び骨髄の続発性 悪性新生物<腫瘍>】	計	1	0.1	88.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
	男	1	0.2	88.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
C80	[M]悪性新生物<腫瘍>、 部位が明示されていないもの	計	3	0.3	88.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	3
	男	3	0.7	88.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	3
C833	[M]びまん性大細胞型B 細胞性リンパ腫	計	1	0.1	83.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
	男	1	0.2	83.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
C900	[M]多発性骨髄腫	計	1	0.1	87.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
	男	1	0.2	87.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
D371	[M]胃【口腔及び消化器の 性状不詳又は不明の新生物 <腫瘍>】	計	1	0.1	87.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
	男	1	0.2	87.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
D375	[M]直腸【口腔及び消化器 の性状不詳又は不明の新生物 <腫瘍>】	計	3	0.3	87.3	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	1	1
	男	2	0.5	88.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	1
D376	[M]肝、胆のう<嚢>及び胆管【口腔及び消化 器の性状不詳又は不明の新生物<腫瘍>】	計	2	0.2	73.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	1	--	--	--
	男	2	0.5	73.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	1	--	--	--
D481	[M]結合組織及びその他の軟部組織【その他 及び部位不明の性状不詳又は不明の新生物< 腫瘍>】	計	1	0.1																	

I C D 1 0 別 ・ 年 齢 階 層 別 ・ 病 名 数

		総数	構成比(%)	平均年齢	0-28日	29日-11月	1-4歳	5-9歳	10-14歳	15-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80-84歳	85-89歳	90歳-		
I071	(症)	男女	-- --	94.0	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	1		
I10	[M]本態性(原発性<一次性>)高血圧(症)	計	2	0.2	75.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	1	--	--		
		男女	1 1	0.2 0.2	68.0 83.0	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	1 1	-- --	-- --	1 --	-- --	--	
I110	[M]心不全(うっ血性)を伴う高血圧性心疾患	計	1	0.1	91.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	
		男女	1 --	0.1 --	91.0 --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	1 --
I252	[M]陈旧性心筋梗塞	計	1	0.1	88.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	
		男女	1 --	0.2 --	88.0 --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	1 --
I269	[M]急性肺性心の記載のない肺塞栓症	計	1	0.1	92.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
		男女	1 --	0.2 --	92.0 --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	1 --
I319	[M]心膜の疾患、詳細不明	計	1	0.1	16.0	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
		男女	1 --	0.2 --	16.0 --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	1 --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	1 --
I330	[M]急性及び亜急性感染性心内膜炎	計	1	0.1	98.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
		男女	1 --	0.2 --	98.0 --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	1 --
I421	[M]閉塞性肥大型心筋症	計	1	0.1	96.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
		男女	1 --	0.2 --	96.0 --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	1 --
I461	[M]心臓性突然死<急死>と記載されたもの	計	1	0.1	89.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
		男女	1 --	0.2 --	89.0 --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	1 --
I471	[M]上室(性)頻拍(症)	計	1	0.1	96.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
		男女	1 --	0.2 --	96.0 --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	1 --
I48	[M]心房細動及び粗動	計	1	0.1	72.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	1
		男女	1 --	0.2 --	72.0 --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	1 --	-- --	-- --	-- --	-- --	1 --
I489	[M]心房細動及び心房粗動、詳細不明	計	2	0.2	94.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2
		男女	2 --	0.4 --	94.5 --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	2 --
I500	[M]うっ血性心不全	計	17	1.8	89.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	2	6	8	
		男女	7 10	1.6 2.0	88.4 90.3	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	1 2	4 2	6 6	2 6	
I509	[M]心不全、詳細不明	計	43	4.6	85.5	--	--	--	--	--	--	--	--	1	3	1	--	4	5	13	16		
		男女	19 24	4.4 4.8	81.7 88.6	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	1 1	3 1	--	4 4	3 5	7 13	3 3		
I610	[M](大脳)半球の脳内出血、皮質下	計	2	0.2	81.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	1	--	--	
		男女	2 --	0.4 --	81.5 --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	1 1	1 --	-- --	-- --	
I614	[M]小脳の脳内出血	計	1	0.1	90.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
		男女	1 --	0.2 --	90.0 --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	1 --
I619	[M]脳内出血、詳細不明	計	2	0.2	78.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	1	--	
		男女	2 --	0.4 --	78.0 --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	1 --	-- --	-- --	-- --	-- --	1 --	-- --	--
I633	[M]脳動脈の血栓症による脳梗塞	計	4	0.4	73.8	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	2	--	--	--	1	
		男女	3 1	0.7 0.2	67.7 92.0	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	1 --	-- --	-- --	2 --	-- --	-- --	-- --	-- --	1 --
I634	[M]脳動脈の血栓症による脳梗塞	計	2	0.2	90.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	
		男女	2 --	0.5 --	90.5 --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	1 --
I635	[M]脳動脈の詳細不明の閉塞又は狭窄による脳梗塞	計	2	0.2	82.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	1	--	
		男女	2 --	0.4 --	82.0 --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	1 1	-- --	1 --	-- --	--
I638	[M]その他の脳梗塞	計	4	0.4	87.8	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2	--	2	
		男女	2 2	0.5 0.4	87.5 88.0	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- 2	-- 1	-- 2	1 1
I639	[M]脳梗塞、詳細不明	計	12	1.3	82.8	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	1	3	2	3	2	
		男女	4 8	0.9 1.6	77.5 85.4	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	1 1	1 1	3 2	2 3	2 2	-- 2	
I64	[M]脳卒中、脳出血又は脳梗塞と明示されないもの	計	1	0.1	84.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	
		男女	1 --	0.2 --	84.0 --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	1 --	-- --	-- --	--
I693	[M]脳梗塞の続発・後遺症	計	2	0.2	74.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	1	--	--	--	
		男女	2 --	0.5 --	74.0 --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	1 1	-- --	-- --	-- --	-- --	--
I7020	[I*]両下肢閉塞性動脈硬化症	計	2	0.2	76.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	1	--	--	--	
		男女	1 1	0.2 0.2	73.0 79.0	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	1 1	1 --	-- --	-- --	-- --	--
I802	[M]下肢のその他の深在血管の静脈炎及び血栓(性)静脈炎	計	3	0.3	85.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2	--	1	
		男女	1 2	0.2 0.4	91.0 82.0	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- 2	-- --	-- 1	--
I808	[M]その他の部位の静脈炎及び血栓(性)静脈炎	計	1	0.1	65.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	
		男女	1 --	0.2 --	65.0 --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	1 --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	--
I951	[M]起立性低血圧(症)	計	1	0.1	66.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	
		男女	1 --	0.2 --	66.0 --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	1 --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	--
J010	[M]急性上顎洞炎	計	1	0.1	80.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	
		男女	1 --	0.2 --	80.0 --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	1 --	-- --	-- --	--
J121	[M]RSウイルス肺炎	計	1	0.1	93.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
		男女	1 --	0.2 --	93.0 --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	1 --
J13	[M]肺炎連鎖球菌による肺炎	計	1	0.1	78.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	
		男女	1 --	0.2 --	78.0 --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	1 --	-- --	-- --	-- --	--
J159	[M]細菌性肺炎、詳細不明	計	9	1.0	91.6	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	3	6	
		男女	7 2	1.6 0.4	91.6 91.5	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- 3	4 2	4 2
J180	[M]気管支肺炎、詳細不明	計	5	0.5	77.8	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	1	--	1	1	1	1	
		男女	2 3	0.5 0.6	67.0 85.0	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	1 --	1 --	-- --	1 1	1 1	1 1	1 1	
J189	[M]肺炎、詳細不明	計	24	2.6	84.8	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	2	1	4	10	6	6	
		男女	14 10	3.3 2.0	85.1 84.4	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	-- --	1 --	-- --	-- --	-- --	2 2	1 1	3 4	10 6	4 2	4 2	
J439	[M]肺炎腫、詳細不明	計	1	0.1	92.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	
		男女	1 --	0.2 --	92.0 --	-- --	-- --	-- --															

I C D 1 0 別・年齢階層別・病名数

ICD10	病名	計	総数	構成比(%)	平均年齢	年齢階層																	
						0-28日	29日-11月	1-4歳	5-9歳	10-14歳	15-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80-84歳	85-89歳	90歳-	
R51	[M]頭痛	計	1	0.1	98.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1		
		男女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--		
R53	[M]倦怠(感)及び疲労	計	5	0.5	88.6	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2	1	2		
		男女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--		
R54	[M]老衰	計	18	1.9	94.3	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2	1	2		
		男女	6	1.4	92.2	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	3	3	
R568	[M]その他及び詳細不明のけいれん<痙攣>	計	1	0.1	94.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1		
		男女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--		
R599	[M]リンパ節腫大、詳細不明	計	1	0.1	86.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1		
		男女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--		
R609	[M]浮腫、詳細不明	計	1	0.1	69.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--		
		男女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--		
R630	[M]食欲不振	計	20	2.1	86.1	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	4	--	3	3	10	
		男女	8	1.9	83.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2	--	3	1	2
R633	[M]栄養補給の困難及び不適当な管理	計	1	0.1	90.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2	--	--	2	8	
		男女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	1
R634	[M]異常体重減少	計	2	0.2	80.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	1	--	
		男女	1	0.2	72.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--
R688	[M]その他の明示された全身症状及び徴候	計	3	0.3	93.3	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	3		
		男女	2	0.5	92.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2	1
S000	[M]頭皮の表在損傷	計	2	0.2	86.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	1	--
		男女	1	0.2	78.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
S008	[M]頭部のその他の部位の表在損傷	計	2	0.2	90.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2		
		男女	1	0.2	90.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	1
S063	[M]局所性脳損傷	計	1	0.1	78.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--
		男女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
S065	[M]外傷性硬膜下出血	計	1	0.1	92.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1		
		男女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	
S068	[M]その他の頭蓋内損傷	計	1	0.1	85.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1		
		男女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	
S099	[M]頭部の詳細不明の損傷	計	2	0.2	68.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	1	--	--	--		
		男女	2	0.4	68.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	1	--	--	--		
S1210	[*]歯突起骨折	計	2	0.2	88.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	1	
		男女	2	0.4	88.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	1
S1290	[*]第1頸椎骨折	計	1	0.1	75.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--
		男女	1	0.2	75.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--
S141	[M]頸髄のその他及び詳細不明の損傷	計	1	0.1	72.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	
		男女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	
S2200	[*]第1-2胸椎椎体骨折	計	13	1.4	87.1	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	1	2	4	5		
		男女	4	0.9	81.3	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	1	1	--	1	
S2230	[*]右多発肋骨骨折	計	2	0.2	89.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	1	--	1
		男女	1	0.2	81.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	1
S2240	[*]左肋骨多発骨折	計	1	0.1	75.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	
		男女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	
S3200	[*]第1腰椎椎体骨折	計	19	2.0	83.3	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2	1	2	6	5	3		
		男女	6	1.4	81.8	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	2	--	2	1		
S3210	[*]仙骨骨折	計	2	0.2	86.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	1	--	1	
		男女	2	0.4	86.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	1	--	1	
S3230	[*]左脛骨骨折	計	1	0.1	69.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--		
		男女	1	0.2	69.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--		
S3250	[*]右恥骨骨折	計	2	0.2	84.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	1	--	--	
		男女	1	0.2	79.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	
S3280	[*]右坐骨骨折	計	1	0.1	95.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	
		男女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	
S4200	[*]右鎖骨骨幹部骨折	計	3	0.3	64.7	--	--	--	--	--	--	1	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
		男女	2	0.5	49.5	--	--	--	--	--	--	1	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
S4220	[*]右上腕骨近位端骨折	計	1	0.1	88.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	
		男女	1	0.2	88.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	
S4230	[*]左上腕骨骨幹部骨折	計	1	0.1	25.0	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	
		男女	1	0.2	25.0	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	
S460	[M]肩(回旋筋)腱板の筋及び腱の損傷	計	9	1.0	71.7	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	3	4	--	--	1	--		
		男女	4	0.9	66.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	2	1	--	--	--	--		
S498	[M]肩及び上腕のその他の明示された損傷	計	2	0.2	35.0	--	--	--	--	--	2	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	
		男女	2	0.5	35.0	--	--	--	--	--	2	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	
S5250	[*]右橈骨遠位端骨折	計	3	0.3	80.3	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	2	--	--		
		男女	3	0.6	80.3	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	2	--	--		
S6230	[*]右第5中手骨骨折	計	2	0.2	51.0	--	--	--	--	--	--	2	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	
		男女	2	0.5	51.0	--	--	--	--	--	--	2	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	
S6261	[*]右示指末節骨開放骨折	計	2	0.2	77.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	1	--	--	
		男女	2	0.5	77.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	1	--	--	
S701	[M]大腿の挫傷	計	3	0.3	88.3	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	2	
		男女	3	0.6	88.3	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	2	
S7200	[*]大腿骨頸部骨折	計	8	0.9	84.3	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	1	1	--	--	5	
		男女	2	0.5	90.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	1	--	--	2	
S7210	[*]右大腿骨転子部骨折	計	6	1.2	82.2	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	1	1	--	--	3	
		男女	8	0.9	88.9	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	3	2	--	--	3	

ICD10別・年齢層別・病名数

		総数	構成比(%)	平均年齢	0-28日	29日-11月	1-4歳	5-9歳	10-14歳	15-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80-84歳	85-89歳	90歳-	
S819	[M]下腿の開放創、部位不明	女	7	1.4	89.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	3	1	3
		計	1	0.1	100.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
S8200	[I*]左膝蓋骨骨折	計	3	0.3	84.7	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2	--	1
		男	1	0.2	91.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
		女	2	0.4	81.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2	--	--
S8210	[I*]脛骨近位端骨折	計	5	0.5	85.4	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	1	2	1
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	5	1.0	85.4	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	1	2	1
S8230	[I*]右脛骨遠位端骨折の術後	計	2	0.2	70.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	1	--	--	--	--
		男	1	0.2	61.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	79.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
S8240	[I*]左腓骨遠位端骨折	計	3	0.3	78.3	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	1	--	--	--	--	1
		男	2	0.5	81.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	1
		女	1	0.2	72.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
S8250	[I]左足関節内果骨折	計	1	0.1	85.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	85.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
S8260	[I]右足関節外果骨折	計	1	0.1	67.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	67.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
S832	[M]半月裂傷<断裂><Tear>、新鮮損傷	計	4	0.4	63.3	--	--	--	--	--	--	1	--	1	--	--	1	--	--	1	--	--
		男	3	0.7	65.7	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	1	--	--	1	--
		女	1	0.2	56.0	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
S835	[M]膝の(前)(後)十字靭帯の捻挫及びストレイン	計	1	0.1	45.0	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.2	45.0	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
S9230	[I*]右第5中足骨骨折	計	2	0.2	78.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	78.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2	--	--	--
T009	[M]多発性表在損傷、詳細不明	計	1	0.1	40.0	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.2	40.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
T140	[M]部位不明の表在損傷	計	1	0.1	88.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	88.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
T147	[M]部位不明の挫滅損傷及び外傷性切断	計	1	0.1	87.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
		男	1	0.2	87.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
T189	[M]消化管内異物、部位不明	計	1	0.1	88.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	88.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
T242	[M]股関節部及び下腿の第2度熱傷、足首及び足を除く	計	1	0.1	88.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
		男	1	0.2	88.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
T678	[M]熱及び光線その他の作用【熱及び光線の作用】	計	1	0.1	67.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.2	67.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
T751	[M]溺死及び死に至らない溺水	計	1	0.1	75.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
		男	1	0.2	75.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
T782	[M]アナフィラキシーショック、詳細不明	計	7	0.8	49.6	--	--	--	--	1	1	2	1	--	--	--	1	1	--	--	--	--
		男	5	1.2	51.0	--	--	--	--	1	1	1	1	--	--	--	--	1	1	--	--	--
		女	2	0.4	46.0	--	--	--	--	--	--	2	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
T835	[M]尿路系プロステーシス、挿入物及び移植片による感染症及び炎症性反応	計	3	0.3	84.3	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	2	--
		男	2	0.5	85.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2	--
		女	1	0.2	82.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
T911	[M]脊椎骨折の続発・後遺症	計	1	0.1	83.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
		女	1	0.2	83.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
T97	[M]薬物を主とししない物質の毒作用の続発・後遺症	計	1	0.1	28.0	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.2	28.0	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
U071	[M]エマーゼンシーコードU07.1	計	9	1.0	37.3	--	--	--	--	2	3	1	--	1	--	2	--	--	--	--	--	--
		男	3	0.7	21.3	--	--	--	--	1	2	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	6	1.2	45.3	--	--	--	--	1	1	1	--	1	--	2	--	--	--	--	--	
Z080	[M]悪性新生物<腫瘍>の術後の経過観察<フォローアップ>検査	計	1	0.1	72.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--
		男	1	0.2	72.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
Z090	[M]その他の病態の術後の経過観察<フォローアップ>検査	計	1	0.1	80.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	80.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
Z470	[M]骨折プレート及びその他の内固定器具の除去に関する経過観察<フォローアップ>ケア	計	4	0.4	67.5	--	--	--	--	--	--	--	1	--	1	2	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.2	74.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	1	--	--	--	--
		女	3	0.6	65.3	--	--	--	--	--	--	--	1	--	1	1	--	--	--	--	--	
Z501	[M]その他の理学療法	計	41	4.4	84.3	--	--	--	--	--	--	--	--	1	2	3	6	9	6	14	--	--
		男	23	5.3	83.3	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	2	2	5	6	3	5	--
		女	18	3.6	85.6	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	1	1	1	3	3	9	--

ICD10別・在院期間別・病名数

		総数	構成比(%)	延べ在院日数	平均在院日数	1-8日	9-15日	16-22日	23-31日	32-61日	62-91日	3-6ヶ月	6ヶ月-1年	1-2年	2年-
総数	計	933	100.0	29,690	31.8	234	184	117	115	173	54	39	13	4	--
	男	430	100.0	12,544	29.2	114	90	57	55	68	24	15	6	1	--
	女	503	100.0	17,146	34.1	120	94	60	60	105	30	24	7	3	--
	構成比(%)	100.0	--	--	--	25.1	19.7	12.5	12.3	18.5	5.8	4.2	1.4	0.4	--
A049	計	1	0.1	3	3.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	男	1	0.2	3	3.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
A084	計	1	0.1	9	9.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
	男	1	0.2	9	9.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
A09	計	1	0.1	10	10.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
	男	1	0.2	10	10.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
A099	計	7	0.8	79	11.3	5	1	--	--	1	--	--	--	--	--
	男	4	0.9	66	16.5	2	1	--	--	1	--	--	--	--	--
A415	計	1	0.1	48	48.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
	男	1	0.2	48	48.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
A419	計	7	0.8	781	111.6	--	2	--	1	--	2	1	--	1	--
	男	1	0.2	455	455.0	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
A498	計	1	0.1	10	10.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
	男	1	0.2	10	10.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
A499	計	2	0.2	80	40.0	1	--	--	--	--	1	--	--	--	--
	男	2	0.5	80	40.0	1	--	--	--	--	1	--	--	--	--
A810	計	2	0.2	104	52.0	--	1	--	--	--	--	1	--	--	--
	男	2	0.4	104	52.0	--	1	--	--	--	--	1	--	--	--
B022	計	1	0.1	43	43.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
	男	1	0.2	43	43.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
B029	計	2	0.2	69	34.5	--	--	--	1	1	--	--	--	--	--
	男	2	0.4	69	34.5	--	--	--	1	1	--	--	--	--	--
C158	計	1	0.1	78	78.0	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--
	男	1	0.2	78	78.0	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--
C169	計	2	0.2	203	101.5	--	--	--	--	--	1	1	--	--	--
	男	1	0.2	87	87.0	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--
C186	計	1	0.1	21	21.0	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
	男	1	0.2	21	21.0	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
C187	計	2	0.2	67	33.5	--	--	--	--	2	--	--	--	--	--
	男	1	0.2	33	33.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
C189	計	5	0.5	121	24.2	2	1	--	--	2	--	--	--	--	--
	男	1	0.2	58	58.0	1	1	--	--	1	--	--	--	--	--
C20	計	4	0.4	440	110.0	2	1	--	2	--	--	--	2	--	--
	男	4	0.9	440	110.0	--	--	--	2	--	--	--	2	--	--
C220	計	4	0.4	92	23.0	--	--	1	3	--	--	--	--	--	--
	男	2	0.5	41	20.5	--	--	1	1	--	--	--	--	--	--
C227	計	1	0.1	9	9.0	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
	男	1	0.2	9	9.0	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
C23	計	1	0.1	18	18.0	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
	男	1	0.2	18	18.0	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
C240	計	2	0.2	4	2.0	2	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	男	2	0.5	4	2.0	2	--	--	--	--	--	--	--	--	--
C343	計	2	0.2	27	13.5	1	--	--	1	--	--	--	--	--	--
	男	2	0.4	27	13.5	1	--	--	1	--	--	--	--	--	--
C349	計	5	0.5	185	37.0	1	1	--	--	2	1	--	--	--	--
	男	4	0.9	110	27.5	1	1	--	--	2	--	--	--	--	--
C509	計	2	0.2	25	12.5	--	2	--	--	--	--	--	--	--	--
	男	2	0.4	25	12.5	--	2	--	--	--	--	--	--	--	--
C61	計	2	0.2	283	141.5	--	--	--	--	--	1	1	--	--	--
	男	2	0.5	283	141.5	--	--	--	--	--	1	1	--	--	--
C719	計	2	0.2	174	87.0	--	--	--	--	1	--	1	--	--	--
	男	1	0.2	58	58.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
C787	計	1	0.1	23	23.0	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--
	男	1	0.2	23	23.0	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--
C795	計	1	0.1	7	7.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	男	1	0.2	7	7.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
C80	計	3	0.3	29	9.7	--	3	--	--	--	--	--	--	--	--
	男	3	0.7	29	9.7	--	3	--	--	--	--	--	--	--	--
C833	計	1	0.1	18	18.0	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
	男	1	0.2	18	18.0	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
C900	計	1	0.1	212	212.0	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
	男	1	0.2	212	212.0	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
D371	計	1	0.1	13	13.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
	男	1	0.2	13	13.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
D375	計	3	0.3	110	36.7	1	1	--	--	--	1	--	--	--	--
	男	2	0.5	96	48.0	1	--	--	--	--	1	--	--	--	--
D376	計	2	0.2	17	8.5	1	1	--	--	--	--	--	--	--	--
	男	2	0.5	17	8.5	1	1	--	--	--	--	--	--	--	--
D481	計	1	0.1	18	18.0	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
	男	1	0.2	18	18.0	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
D500	計	1	0.1	4	4.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	男	1	0.2	4	4.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
D508	計	1	0.1	4	4.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	男	1	0.2	4	4.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
D509	計	3	0.3	46	15.3	2	--	--	--	1	--	--	--	--	--
	男	2	0.5	4	2.0	2	--	--	--	--	--	--	--	--	--
D529	計	1	0.2	42	42.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
	男	1	0.1	42	42.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
D591	計	1	0.1	14	14.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
	男	1	0.2	14	14.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--

ICD10別・在院期間別・病名数

		総数	構成比(%)	延べ在院日数	平均在院日数	1-8日	9-15日	16-22日	23-31日	32-61日	62-91日	3-6ヶ月	6ヶ月-1年	1-2年	2年-
D619	[M]無形成性貧血、詳細不明	計	1	0.1	9	9.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
D65	[M]播種性血管内凝固症候群【脱線維素症候群】	計	1	0.1	8	8.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.2	8	8.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--
E11	[M]2型<インスリン非依存性>糖尿病<N I D D M>	計	3	0.3	42	14.0	--	2	1	--	--	--	--	--	--
		男	3	0.7	42	14.0	--	2	1	--	--	--	--	--	--
E112	[M]併存症を伴うもの【2型<インスリン非依存性>糖尿病<N I D D M>】	計	1	0.1	70	70.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--
E116	[M]その他の明示された合併症を伴うもの【2型<インスリン非依存性>糖尿病<N I D D M>】	計	1	0.1	32	32.0	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
E14	[M]詳細不明の糖尿病	計	1	0.1	38	38.0	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		男	1	0.2	38	38.0	--	--	--	1	--	--	--	--	--
E140	[M]昏睡を伴うもの【詳細不明の糖尿病】	計	1	0.1	85	85.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--
E146	[M]その他の明示された合併症を伴うもの【詳細不明の糖尿病】	計	1	0.1	22	22.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
E162	[M]低血糖症、詳細不明	計	1	0.1	10	10.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
E835	[M]カルシウム代謝障害	計	2	0.2	19	9.5	1	--	1	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
E86	[M]体液量減少(症)	計	10	1.1	107	10.7	7	1	1	--	1	--	--	--	--
		男	4	0.9	36	9.0	2	1	1	--	--	--	--	--	--
E871	[M]低浸透圧及び低ナトリウム血症	計	1	0.1	276	276.0	--	--	--	--	--	--	1	--	--
		男	1	0.2	276	276.0	--	--	--	--	--	--	1	--	--
E875	[M]高カリウム<K>血症	計	1	0.1	9	9.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
E876	[M]低カリウム<K>血症	計	2	0.2	69	34.5	--	1	--	1	--	--	--	--	--
		男	1	0.2	12	12.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--
F03	[M]詳細不明の認知症	計	4	0.4	55	13.8	2	1	--	1	--	--	--	--	--
		男	2	0.5	37	18.5	1	--	--	1	--	--	--	--	--
F102	[M]依存症候群【アルコール使用<飲酒>による精神及び行動の障害】	計	4	0.4	20	5.0	4	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	2	0.5	14	7.0	2	--	--	--	--	--	--	--	--
F220	[M]妄想性障害	計	1	0.1	5	5.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.2	5	5.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--
F329	[M]うつ病エピソード、詳細不明	計	1	0.1	5	5.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
G039	[M]髄膜炎、詳細不明	計	1	0.1	3	3.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
G062	[M]硬膜外及び硬膜下膿瘍、詳細不明	計	1	0.1	47	47.0	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
G20	[M]パーキンソン<Parkinson>病	計	7	0.8	419	59.9	1	--	1	2	1	1	--	1	--
		男	2	0.5	58	29.0	--	--	--	2	--	--	--	--	--
G309	[M]アルツハイマー<Alzheimer>病、詳細不明	計	8	0.9	287	35.9	1	2	--	4	1	--	--	1	--
		男	3	0.7	96	32.0	1	--	--	2	--	--	--	--	--
G419	[M]てんかん重積(状態)、詳細不明	計	1	0.1	50	50.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--
G439	[M]片頭痛、詳細不明	計	1	0.1	2	2.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
G459	[M]一過性脳虚血発作、詳細不明	計	2	0.2	12	6.0	2	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.2	7	7.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--
G473	[M]睡眠時無呼吸	計	5	0.5	10	2.0	5	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	4	0.9	8	2.0	4	--	--	--	--	--	--	--	--
G570	[M]坐骨神経の病変	計	3	0.3	63	21.0	1	1	--	--	1	--	--	--	--
		男	1	0.2	5	5.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--
G710	[M]筋ジストロフィー	計	2	0.4	58	29.0	--	1	--	--	1	--	--	--	--
		男	1	0.1	6	6.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--
G903	[M]多系統変性(症)	計	5	0.5	117	23.4	1	1	--	2	1	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
G931	[M]無酸素性脳損傷、他に分類されないもの	計	1	0.1	12	12.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
H259	[M]老人性白内障、詳細不明	計	34	3.6	496	14.6	1	11	21	1	--	--	--	--	--
		男	19	4.4	269	14.2	1	6	12	--	--	--	--	--	--
H811	[M]良性発作性めまい<眩暈(症)>	計	3	0.3	25	8.3	1	2	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.2	9	9.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--
H912	[M]突発性難聴(特発性)	計	1	0.1	13	13.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
I071	[M]三尖弁閉鎖不全(症)	計	1	0.1	41	41.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--
I10	[M]本態性(原発性<一次性>)高血圧(症)	計	2	0.2	10	5.0	2	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.2	4	4.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--
I110	[M]心不全(うっ血性)を伴う高血圧性心疾患	計	1	0.1	64	64.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--
I252	[M]陈旧性心筋梗塞	計	1	0.1	17	17.0	--	--	1	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.2	17	17.0	--	--	1	--	--	--	--	--	--
I269	[M]急性肺性心の記載のない肺塞栓症	計	1	0.1	19	19.0	--	--	1	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
I319	[M]心臓の疾患、詳細不明	計	1	0.1	9	9.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.2	9	9.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--
I330	[M]急性及び亜急性感染性心内膜炎	計	1	0.1	68	68.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--
I421	[M]閉塞性肥大型心筋症	計	1	0.1	23	23.0	--	--	1	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--
I461	[M]心臓性突然死<急死>と記載されたもの	計	1	0.1	27	27.0	--	--	1	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--

I C D 1 0 別・在院期間別・病名数

			総数	構成比(%)	延べ在院日数	平均在院日数	1-8日	9-15日	16-22日	23-31日	32-61日	62-91日	3-6ヶ月	6ヶ月-1年	1-2年	2年-
							--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
I471	[M]上室(性)頻拍(症)	計	1	0.1	10	10.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		男女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
I48	[M]心房細動及び粗動	計	1	0.1	5	5.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男女	1	0.2	5	5.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
I489	[M]心房細動及び心房粗動、詳細不明	計	2	0.2	176	88.0	--	1	--	--	--	1	--	--	--	--
		男女	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
I500	[M]うっ血性心不全	計	17	1.8	472	27.8	4	4	3	2	3	--	1	--	--	--
		男女	7	1.6	160	22.9	--	2	2	1	2	--	--	--	--	--
I509	[M]心不全、詳細不明	計	43	4.6	1,798	41.8	7	7	4	4	12	4	4	1	--	--
		男女	19	4.4	798	42.0	4	3	2	1	5	2	1	1	--	--
I610	[M](大脳)半球の脳内出血、皮質下	計	2	0.2	83	41.5	--	--	1	--	1	--	--	--	--	--
		男女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
I614	[M]小脳の脳内出血	計	1	0.1	20	20.0	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
		男女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
I619	[M]脳内出血、詳細不明	計	2	0.2	54	27.0	1	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		男女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
I633	[M]脳動脈の血栓症による脳梗塞	計	4	0.4	155	38.8	--	1	--	1	1	1	--	--	--	--
		男女	3	0.7	124	41.3	--	1	--	--	1	1	--	--	--	--
I634	[M]脳動脈の血栓症による脳梗塞	計	2	0.2	56	28.0	--	1	--	--	1	--	--	--	--	--
		男女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
I635	[M]脳動脈の詳細不明の閉塞又は狭窄による脳梗塞	計	2	0.2	34	17.0	1	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		男女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
I638	[M]その他の脳梗塞	計	4	0.4	179	44.8	--	1	1	--	--	2	--	--	--	--
		男女	2	0.5	150	75.0	--	--	--	--	--	2	--	--	--	--
I639	[M]脳梗塞、詳細不明	計	12	1.3	823	68.6	--	4	1	1	2	--	3	1	--	--
		男女	4	0.9	172	43.0	--	2	1	--	--	--	1	--	--	--
I64	[M]脳卒中、脳出血又は脳梗塞と明示されないもの	計	8	1.6	651	81.4	--	2	--	1	2	--	2	1	--	--
		男女	1	0.1	38	38.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
I693	[M]脳梗塞の続発・後遺症	計	2	0.2	28	14.0	1	--	1	--	--	--	--	--	--	--
		男女	2	0.5	28	14.0	1	--	1	--	--	--	--	--	--	--
I7020	[I]両下肢閉塞性動脈硬化症	計	2	0.2	117	58.5	--	--	--	--	1	1	--	--	--	--
		男女	1	0.2	38	38.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
I802	[M]下肢のその他の深在血管の静脈炎及び血栓(性)静脈炎	計	3	0.3	140	46.7	--	1	--	--	1	1	--	--	--	--
		男女	1	0.2	9	9.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
I808	[M]その他の部位の静脈炎及び血栓(性)静脈炎	計	2	0.4	131	65.5	--	--	--	--	1	1	--	--	--	--
		男女	1	0.1	9	9.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
I951	[M]起立性低血圧(症)	計	1	0.1	2	2.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男女	1	0.2	2	2.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
J010	[M]急性上顎洞炎	計	1	0.1	23	23.0	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--
		男女	1	0.2	23	23.0	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--
J121	[M]RSウイルス肺炎	計	1	0.1	17	17.0	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
		男女	1	0.2	17	17.0	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
J13	[M]肺炎連鎖球菌による肺炎	計	1	0.1	18	18.0	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
		男女	1	0.2	18	18.0	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
J159	[M]細菌性肺炎、詳細不明	計	9	1.0	356	39.6	3	1	1	1	1	1	1	--	--	--
		男女	7	1.6	296	42.3	2	1	1	1	1	1	1	--	--	--
J180	[M]気管支肺炎、詳細不明	計	5	0.5	72	14.4	2	1	1	1	--	--	--	--	--	--
		男女	2	0.5	31	15.5	1	--	--	1	--	--	--	--	--	--
J189	[M]肺炎、詳細不明	計	3	0.6	41	13.7	1	1	1	--	--	--	--	--	--	--
		男女	24	2.6	619	25.8	4	8	2	5	3	1	1	--	--	--
J439	[M]肺炎、詳細不明	計	14	3.3	399	28.5	--	5	1	4	3	1	--	--	--	--
		男女	10	2.0	220	22.0	4	3	1	1	--	--	1	--	--	
J441	[M]急性増悪を伴う慢性閉塞性肺疾患、詳細不明	計	1	0.1	15	15.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		男女	1	0.2	15	15.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
J449	[M]慢性閉塞性肺疾患、詳細不明	計	3	0.3	116	38.7	--	1	1	--	--	1	--	--	--	--
		男女	4	0.4	103	25.8	1	--	--	2	1	--	--	--	--	--
J459	[M]喘息、詳細不明	計	4	0.9	103	25.8	1	--	--	2	1	--	--	--	--	--
		男女	1	0.1	27	27.0	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--
J690	[M]食物及び吐物による肺炎	計	1	0.2	27	27.0	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--
		男女	47	5.0	2,042	43.4	5	6	7	5	16	3	4	1	--	--
J849	[M]間質性肺疾患、詳細不明	計	33	7.7	1,622	49.2	5	4	4	3	10	2	4	1	--	--
		男女	14	2.8	420	30.0	--	2	3	2	6	1	--	--	--	--
J852	[M]肺炎を伴わない肺膿瘍	計	3	0.3	187	62.3	--	--	--	--	2	--	1	--	--	--
		男女	3	0.6	187	62.3	--	--	--	--	2	--	1	--	--	--
J90	[M]胸水、他に分類されないもの	計	1	0.1	21	21.0	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
		男女	1	0.2	21	21.0	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
J939	[M]気胸、詳細不明	計	2	0.2	136	68.0	--	--	--	--	1	1	--	--	--	--
		男女	1	0.2	76	76.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
J9609	[I]慢性呼吸不全急性増悪	計	2	0.5	55	27.5	--	--	--	2	--	--	--	--	--	--
		男女	2	0.5	55	27.5	--	--	--	2	--	--	--	--	--	--
K221	[I]呼吸不全	計	1	0.1	21	21.0	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
		男女	1	0.2	21	21.0	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
K255	[M]慢性又は詳細不明、穿孔を伴うもの【胃潰瘍】	計	1	0.1	4	4.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男女	1	0.2	3	3.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
K259	[M]急性又は慢性の別不明、出血又は穿孔を伴わないもの【胃潰瘍】	計	1	0.1	52	52.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		男女	1	0.2	52	52.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
K350	[I]虫垂炎性腹膜炎	計	1	0.1	11	11.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		男女	1	0.2	11	11.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
K402	[M]両側性そけい<鼠径>ヘルニア、閉塞及びえ<瘻>直を伴わないもの	計	1	0.1	9	9.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		男女	1	0.2	9	9.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--

ICD10別・在院期間別・病名数

ICD10コード	病名	計	構成比(%)	延べ在院日数	平均在院日数	在院期間別													
						1-8日	9-15日	16-22日	23-31日	32-61日	62-91日	3-6ヶ月	6ヶ月-1年	1-2年	2年-				
K409	[M]一側性又は患側不明のけいこ 原因不明のヘルニア、閉塞及び えんどう膜を伴わないもの	計	1	0.1	12	12.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--			
		男	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--			
K550	[M]腸の急性血行障害	計	1	0.1	39	39.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--			
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--			
K559	[M]腸の血行障害、詳細不明	計	6	0.6	102	17.0	2	2	--	1	1	--	--	--	--	--			
		男	2	0.5	71	35.5	--	--	--	1	1	--	--	--	--	--			
K562	[M]軸捻(転)	計	3	0.3	68	22.7	1	2	1	--	1	--	--	--	--	--			
		男	1	0.2	2	2.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--			
K564	[M]その他の腸管かん <嵌>頓	計	1	0.1	3	3.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--			
		男	1	0.2	3	3.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--			
K567	[M]イレウス、詳細不明	計	11	1.2	252	22.9	3	5	1	1	--	--	--	1	--	--			
		男	10	2.3	126	12.6	3	5	1	1	--	--	--	--	--	--			
K573	[M]穿孔又は膿瘍を伴わ ない大腸の憩室疾患	計	3	0.3	12	4.0	3	--	--	--	--	--	--	--	--	--			
		男	2	0.5	10	5.0	2	--	--	--	--	--	--	--	--	--			
K589	[M]下痢を伴わない過 敏性腸症候群	計	2	0.2	17	8.5	1	1	--	--	--	--	--	--	--	--			
		男	2	0.5	17	8.5	1	1	--	--	--	--	--	--	--	--			
K610	[M]肛門膿瘍	計	1	0.1	7	7.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--			
		男	1	0.2	7	7.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--			
K612	[M]肛門直腸膿瘍	計	1	0.1	8	8.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--			
		男	1	0.2	8	8.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--			
K628	[M]肛門及び直腸のそ の他の明示された疾患	計	1	0.1	8	8.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--			
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--			
K635	[M]大腸<結腸>のポ リープ	計	19	2.0	80	4.2	18	--	--	1	--	--	--	--	--	--			
		男	9	2.1	46	5.1	8	--	--	--	--	--	--	--	--	--			
K729	[M]肝不全、詳細不明	計	2	0.2	55	27.5	--	--	1	--	1	--	--	--	--	--			
		男	2	0.5	55	27.5	--	--	1	--	1	--	--	--	--	--			
K746	[M]その他及び詳細不 明の肝硬変	計	3	0.3	17	5.7	2	1	--	--	--	--	--	--	--	--			
		男	3	0.7	17	5.7	2	1	--	--	--	--	--	--	--	--			
K754	[M]自己免疫性肝炎	計	1	0.1	132	132.0	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--			
		男	1	0.2	132	132.0	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--			
K767	[M]肝腎症候群	計	2	0.2	11	5.5	1	1	--	--	--	--	--	--	--	--			
		男	1	0.2	10	10.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--			
K769	[M]肝疾患、詳細不明	計	1	0.1	6	6.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--			
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--			
K800	[M]急性胆のう<嚢>炎 を伴う胆のう<嚢>結石	計	1	0.1	29	29.0	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--			
		男	1	0.2	29	29.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--			
K802	[M]胆のう<嚢>炎を伴 わない胆のう<嚢>結石	計	2	0.2	14	7.0	2	--	--	--	--	--	--	--	--	--			
		男	1	0.2	7	7.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--			
K803	[M]胆管炎を伴う胆管 結石	計	2	0.2	27	13.5	--	1	1	--	--	--	--	--	--	--			
		男	1	0.2	17	17.0	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--			
K805	[M]胆管炎及び胆のう< 嚢>炎を伴わない胆管結 石	計	5	0.5	45	9.0	3	2	--	--	--	--	--	--	--	--			
		男	2	0.5	17	8.5	1	1	--	--	--	--	--	--	--	--			
K810	[M]急性胆のう<嚢> 炎	計	2	0.2	23	11.5	1	1	--	--	--	--	--	--	--	--			
		男	2	0.4	23	11.5	1	1	--	--	--	--	--	--	--	--			
K819	[M]胆のう<嚢>炎、 詳細不明	計	1	0.1	15	15.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--			
		男	1	0.2	15	15.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--			
K830	[M]胆管炎	計	6	0.6	121	20.2	1	2	--	2	1	--	--	--	--	--			
		男	1	0.2	37	37.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--			
K859	[M]急性脾炎、詳細不 明	計	2	0.2	44	22.0	--	1	--	1	--	--	--	--	--	--			
		男	2	0.5	44	22.0	--	1	--	1	--	--	--	--	--	--			
K913	[M]術後腸閉塞	計	1	0.1	27	27.0	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--			
		男	1	0.2	27	27.0	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--			
K921	[M]メレナ	計	4	0.4	53	13.3	2	--	--	2	--	--	--	--	--	--			
		男	2	0.5	46	23.0	--	--	--	2	--	--	--	--	--	--			
K922	[M]胃腸出血、詳細不 明	計	9	1.0	229	25.4	4	3	--	1	--	--	1	--	--	--			
		男	4	0.9	51	12.8	1	2	--	1	--	--	--	--	--	--			
L024	[M](四肢)の皮膚膿瘍、 せつ<フルンケル>及び よう<カルブネル> [M](四)肢のその他の	計	7	0.2	174	24.9	2	1	1	1	1	1	--	--	--	--			
		男	1	0.2	8	8.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--			
L031	部位の蜂巣炎<蜂窩織 >	計	1	0.2	9	9.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--			
		男	6	1.2	165	27.5	2	--	1	1	1	1	--	--	--	--			
L033	[M]体幹の蜂巣炎<蜂 窩織炎>	計	2	0.2	35	17.5	--	--	2	--	--	--	--	--	--	--			
		男	2	0.4	35	17.5	--	--	2	--	--	--	--	--	--	--			
L120	[M]水疱性類天疱瘡	計	2	0.2	46	23.0	--	1	--	--	1	--	--	--	--	--			
		男	2	0.5	46	23.0	--	1	--	--	1	--	--	--	--	--			
L52	[M]結節性紅斑	計	1	0.1	6	6.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--			
		男	1	0.2	6	6.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--			
L600	[M]かん<嵌>入爪 (甲)	計	1	0.1	2	2.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--			
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--			
L89	[M]じょく<褥>瘡性 潰瘍及び圧迫領域	計	1	0.1	68	68.0	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--			
		男	1	0.2	68	68.0	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--			
M0094	[I]左母指IP関節化 膿性関節炎・指関節	計	1	0.1	8	8.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--			
		男	1	0.2	8	8.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--			
M0097	[I]右化膿性関節炎・ 足関節	計	1	0.1	111	111.0	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--			
		男	1	0.2	111	111.0	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--			
M1125	[*]右股関節偽痛風	計	2	0.2	17	8.5	1	1	--	--	--	--	--	--	--	--			
		男	1	0.2	12	12.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--			
M1126	[*]左膝関節偽痛風	計	4	0.4	64	16.0	1	2	--	--	1	--	--	--	--	--			
		男	3	0.7	59	19.7	--	2	--	--	1	--	--	--	--	--			
M1128	[*]頸椎偽痛風	計	1	0.1	4	4.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--			
		男	1	0.2	4	4.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--			
M169	[M]股関節症、詳細不 明	計	3	0.3	133	44.3	--	--	--	1	1	1	--	--	--	--			
		男	3	0.6	133	44.3	--	--	--	1	1	1	--	--	--	--			
M179	[M]膝関節症、詳細不 明	計	11	1.2	386	35.1	--	--	--	5	6	--	--	--	--	--			
		男	1	0.2	36	36.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--			
		計	10	2.0	350	35.0	--	--	--	5	5	--	--	--	--	--			

ICD10別・在院期間別・病名数

病名	計	総数		構成比(%)	延べ在院日数	平均在院日数	1-8日	9-15日	16-22日	23-31日	32-61日	62-91日	3-6ヶ月	6ヶ月-1年	1-2年	2年-
		男	女													
M1991 [i]左変形性肩関節症	計	1	0.1	66	66.0	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--
	男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
M1997 [i]左変形性足関節症	計	1	0.1	16	16.0	--	--	1	--	--	1	--	--	--	--	--
	男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
M2351 [i]左陳旧性前十字靭帯損傷	計	1	0.2	34	34.0	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
	男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
M2441 [i]*左反復性肩関節脱臼	計	3	0.3	45	15.0	2	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
	男	3	0.7	45	15.0	2	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
M2451 [i]右肩関節拘縮	計	1	0.1	14	14.0	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
	男	1	0.2	14	14.0	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
M2481 [i]右陳旧性肩鎖関節脱臼	計	1	0.1	16	16.0	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
	男	1	0.2	16	16.0	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
M2506 [i]*右膝関節血症	計	2	0.2	114	57.0	--	--	1	--	--	--	--	1	--	--	--
	男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
M2550 [i]多発性関節痛	計	1	0.1	25	25.0	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
	男	1	0.2	25	25.0	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
M318 [M]その他の明示された<狭>死性血管障害	計	1	0.1	16	16.0	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
	男	1	0.2	16	16.0	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
M340 [M]全身性進行性硬化症	計	1	0.1	8	8.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
M353 [M]リウマチ性多発筋痛症	計	1	0.1	13	13.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	男	1	0.2	13	13.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
M4636 [i]*腰椎化膿性椎間板炎	計	2	0.2	84	42.0	--	--	--	1	1	--	--	--	--	--	--
	男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
M4656 [i]*腰椎化膿性脊椎炎	計	3	0.3	141	47.0	--	--	--	1	1	1	--	--	--	--	--
	男	1	0.2	24	24.0	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
M4806 [i]*腰部脊柱管狭窄症の増悪	計	5	0.5	150	30.0	2	1	--	--	--	--	2	--	--	--	--
	男	2	0.5	73	36.5	1	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--
M512 [M]その他の明示された椎間板ヘルニア<変位>	計	2	0.2	33	16.5	1	1	--	--	1	--	--	--	--	--	--
	男	1	0.2	6	6.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
M5456 [i]*急性腰痛症	計	3	0.3	40	13.3	--	2	1	--	--	--	--	--	--	--	--
	男	1	0.2	10	10.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
M6226 [i]右大腿コンパートメント症候群	計	1	0.1	41	41.0	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
	男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
M6259 [i]廃用症候群	計	1	0.1	13	13.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	男	1	0.2	13	13.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
M6289 [i]横紋筋融解	計	1	0.1	56	56.0	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
	男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
M6509 [i]右手関節化膿性腱鞘炎	計	1	0.1	43	43.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--
	男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
M6543 [i]左ドゥーケルバン腱鞘炎	計	1	0.1	2	2.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	男	1	0.2	2	2.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
M6594 [i]左環指屈筋腱鞘炎	計	1	0.1	14	14.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	男	1	0.2	14	14.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
M6597 [i]左足関節部腱鞘炎	計	1	0.1	11	11.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	男	1	0.2	11	11.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
M7197 [i]左化膿性足関節滑液包炎	計	1	0.1	65	65.0	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--
	男	1	0.2	65	65.0	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--
M7260 [i]下肢壊死性筋膜炎	計	1	0.1	3	3.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	男	1	0.2	3	3.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
M7712 [i]右上腕骨外側上顆炎	計	1	0.1	4	4.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
M8418 [i]第1腰椎偽関節	計	1	0.1	20	20.0	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
	男	1	0.2	20	20.0	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
M8442 [i]左上腕骨骨幹部病的骨折	計	1	0.1	23	23.0	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
	男	1	0.2	23	23.0	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
M932 [M]離断性骨軟骨炎	計	1	0.1	4	4.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	男	1	0.2	4	4.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
N049 [M]詳細不明【ネフローゼ症候群】	計	1	0.1	106	106.0	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
	男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
N10 [M]急性尿管間質性腎炎	計	14	1.5	311	22.2	3	4	1	2	3	1	--	--	--	--	--
	男	5	1.2	124	24.8	1	2	--	1	--	1	--	--	--	--	--
N12 [M]尿管間質性腎炎、急性又は慢性と明示されないもの	計	1	0.1	86	86.0	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--
	男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
N178 [M]その他の急性腎不全	計	2	0.2	48	24.0	--	1	--	--	1	--	--	--	--	--	--
	男	1	0.2	33	33.0	--	1	--	--	1	--	--	--	--	--	--
N179 [M]急性腎不全、詳細不明	計	1	0.1	9	9.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	男	1	0.2	9	9.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
N185 [M]慢性腎臓病、ステージ5	計	7	0.8	201	28.7	2	1	1	--	2	1	--	--	--	--	--
	男	6	1.4	117	19.5	2	1	1	--	2	--	--	--	--	--	--
N189 [M]慢性腎臓病、詳細不明	計	4	0.8	89	22.3	--	2	1	--	1	--	--	--	--	--	--
	男	1	0.1	2	2.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
N202 [M]尿管結石を伴う腎結石	計	1	0.1	47	47.0	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--
	男	1	0.2	2	2.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
N210 [M]膀胱結石	計	1	0.1	47	47.0	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
	男	1	0.2	47	47.0	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
N309 [M]膀胱炎、詳細不明	計	2	0.2	28	14.0	1	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
	男	2	0.4	28	14.0	1	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
N390 [M]尿路感染症、部位不明	計	18	1.9	512	28.4	3	4	4	1	4	1	1	--	--	--	--
	男	4	0.9	161	40.3	1	--	--	1	1	1	--	--	--	--	--
Q438 [M]腸のその他の明示された先天奇形	計	1	0.1	3	3.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
R001 [M]徐脈、詳細不明【心拍の異常】	計	1	0.1	6	6.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

ICD10別・在院期間別・病名数

病名	性別	計	総数		構成比(%)	延べ在院日数	平均在院日数	1-8日	9-15日	16-22日	23-31日	32-61日	62-91日	3-6ヶ月	6ヶ月-1年	1-2年	2年-
			男	女				--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
R060 [M]呼吸困難	計	1	0.1	21	21.0	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	男	1	0.2	21	21.0	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
R064 [M]過呼吸	計	1	0.1	2	2.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
R074 [M]胸痛、詳細不明	計	1	0.1	2	2.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	男	1	0.2	2	2.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
R090 [M]窒息	計	4	0.4	92	23.0	--	1	--	3	--	--	--	--	--	--	--	--
	男	2	0.5	54	27.0	--	--	--	2	--	--	--	--	--	--	--	--
R100 [M]急性腹症	計	1	0.1	20	20.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	男	1	0.2	20	20.0	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
R111 [M]悪心及び嘔吐	計	2	0.2	27	13.5	1	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
R13 [M]えんく瘻>下障害	計	1	0.1	12	12.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
R18 [M]腹水	計	1	0.1	16	16.0	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	男	1	0.2	16	16.0	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
R195 [M]その他の異常便	計	2	0.2	6	3.0	2	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
R268 [M]歩行及び移動のその他及び詳細不明の異常	計	1	0.1	79	79.0	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
	男	1	0.2	79	79.0	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
R298 [M]神経系及び感覚系に関するその他の病状及び神経系及び感覚系に関するその他の病状及び神経系	計	1	0.1	7	7.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
R33 [M]尿閉	計	1	0.1	40	40.0	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--
	男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
R402 [M]昏睡、詳細不明	計	10	1.1	162	16.2	5	--	2	2	1	--	--	--	--	--	--	--
	男	3	0.7	79	26.3	1	--	--	1	1	--	--	--	--	--	--	--
R42 [M]めまい<眩暈>感及びよろめき感	計	3	0.3	14	4.7	2	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	男	1	0.2	2	2.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
R508 [M]その他の明示された発熱	計	1	0.1	27	27.0	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
	男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
R509 [M]発熱、詳細不明	計	4	0.4	65	16.3	2	1	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
	男	1	0.2	41	41.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
R51 [M]頭痛	計	1	0.1	16	16.0	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
R53 [M]倦怠(感)及び疲労	計	5	0.5	79	15.8	2	--	1	2	--	--	--	--	--	--	--	--
	男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
R54 [M]老衰	計	18	1.9	1,873	104.1	1	1	2	4	1	1	1	5	4	2	1	--
	男	6	1.4	441	73.5	--	1	1	4	--	--	--	--	3	--	--	--
R568 [M]その他の明示された全身症状及び徴候	計	1	0.1	24	24.0	--	--	1	3	1	1	1	2	2	1	--	--
	男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
R599 [M]リンパ節腫大、詳細不明	計	1	0.1	57	57.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
	男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
R609 [M]浮腫、詳細不明	計	1	0.1	32	32.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
	男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
R630 [M]食欲不振	計	20	2.1	583	29.2	3	2	5	5	3	1	1	--	--	--	--	--
	男	8	1.9	151	18.9	2	1	2	2	1	--	--	--	--	--	--	--
R633 [M]栄養補給の困難及び不適当な管理	計	1	0.1	22	22.0	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
R634 [M]異常体重減少	計	2	0.2	85	42.5	--	--	--	--	2	--	--	--	--	--	--	--
	男	1	0.2	44	44.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
R688 [M]その他の明示された全身症状及び徴候	計	3	0.3	719	239.7	--	1	--	--	--	--	--	1	--	--	1	--
	男	2	0.5	181	90.5	--	1	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--
S000 [M]頭皮の表在損傷	計	1	0.2	75	75.0	--	1	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
	男	1	0.2	9	9.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
S008 [M]頭部のその他の部位の表在損傷	計	2	0.2	17	8.5	1	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	男	1	0.2	4	4.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
S063 [M]局所性脳損傷	計	1	0.1	31	31.0	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
	男	1	0.2	31	31.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
S065 [M]外傷性硬膜下出血	計	1	0.1	2	2.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
S068 [M]その他の頭蓋内損傷	計	1	0.1	9	9.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
S099 [M]頭部の詳細不明の損傷	計	2	0.2	14	7.0	1	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
S1210 [I*]歯突起骨折	計	2	0.2	58	29.0	--	1	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
	男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
S1290 [I]第1頸椎骨折	計	1	0.1	29	29.0	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
	男	1	0.2	29	29.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
S141 [M]頸髓のその他及び詳細不明の損傷	計	1	0.1	8	8.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
S2200 [I*]第12胸椎椎体骨折	計	13	1.4	362	27.8	--	--	4	5	4	--	--	--	--	--	--	--
	男	4	0.9	139	34.8	--	--	--	2	2	--	--	--	--	--	--	--
S2230 [I*]右多発肋骨骨折	計	2	0.2	13	6.5	1	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	男	1	0.2	4	4.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
S2240 [I]左肋骨多発骨折	計	1	0.1	22	22.0	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	男	1	0.2	22	22.0	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
S3200 [I*]第1腰椎椎体骨折	計	19	2.0	466	24.5	1	4	4	5	5	--	--	--	--	--	--	--
	男	6	1.4	198	33.0	--	--	--	1	3	2	--	--	--	--	--	--
S3210 [I*]仙骨骨折	計	2	0.2	50	25.0	--	--	1	--	1	--	--	--	--	--	--	--
	男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
S3230 [I]左肋骨骨折	計	1	0.1	16	16.0	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	男	1	0.2	16	16.0	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
S3250 [I*]右肋骨骨折	計	2	0.2	61	30.5	--	--	--	1	1	--	--	--	--	--	--	--
	男	1	0.2	32	32.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
	計	1	0.2	29	29.0	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
	男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

ICD10別・在院期間別・病名数

		総数	構成比(%)	延べ在院日数	平均在院日数	1-8日	9-15日	16-22日	23-31日	32-61日	62-91日	3-6ヶ月	6ヶ月-1年	1-2年	2年-
S3280	[i]右坐骨骨折	計	1	0.1	22	22.0	--	--	1	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
S4200	[*]右鎖骨幹部骨折	計	3	0.3	42	14.0	1	1	1	--	--	--	--	--	--
		男	2	0.5	28	14.0	1	--	1	--	--	--	--	--	--
S4220	[i]右上腕骨近位端骨折	計	1	0.1	37	37.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
S4230	[i]左上腕骨幹部骨折	計	1	0.2	16	16.0	--	--	1	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.2	16	16.0	--	--	1	--	--	--	--	--	--
S460	[M]肩(回旋筋)腱板の筋及び腱の損傷	計	9	1.0	585	65.0	--	--	--	--	7	1	1	--	--
		男	4	0.9	314	78.5	--	--	--	--	2	1	1	--	--
S498	[M]肩及び上腕のその他の明示された損傷	計	2	0.2	12	6.0	2	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	2	0.5	12	6.0	2	--	--	--	--	--	--	--	--
S5250	[*]右橈骨遠位端骨折	計	3	0.3	65	21.7	1	--	1	--	1	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
S6230	[*]右第5中手骨骨折	計	2	0.2	11	5.5	2	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	2	0.5	11	5.5	2	--	--	--	--	--	--	--	--
S6261	[*]右示指末節骨開放骨折	計	2	0.2	10	5.0	2	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	2	0.5	10	5.0	2	--	--	--	--	--	--	--	--
S701	[M]大腿の挫傷	計	3	0.3	55	18.3	1	--	1	1	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
S7200	[*]大腿骨頸部骨折	計	8	0.9	354	44.3	1	1	--	1	1	4	--	--	--
		男	2	0.5	33	16.5	1	--	--	1	--	--	--	--	--
S7210	[*]右大腿骨転子部骨折	計	7	1.4	281	40.1	--	1	--	1	5	--	--	--	--
		男	1	0.1	31	31.0	--	--	--	1	--	--	--	--	--
S819	[M]下腿の開放創、部位不明	計	1	0.1	31	31.0	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
S8200	[*]左膝蓋骨骨折	計	3	0.3	74	24.7	--	1	1	--	1	--	--	--	--
		男	1	0.2	10	10.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--
S8210	[*]脛骨近位端骨折	計	5	0.5	189	37.8	--	--	--	2	3	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
S8230	[*]右脛骨遠位端骨折の術後	計	2	0.2	65	32.5	1	--	--	1	--	--	--	--	--
		男	1	0.2	5	5.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--
S8240	[*]左腓骨遠位端骨折	計	3	0.3	134	44.7	--	1	--	--	1	1	--	--	--
		男	2	0.5	121	60.5	--	--	--	--	1	1	--	--	--
S8250	[i]左足関節内果骨折	計	1	0.1	24	24.0	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
S8260	[i]右足関節外果骨折	計	1	0.1	24	24.0	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
S832	[M]半月裂傷<断裂><Tear>、新鮮損傷	計	4	0.4	24	6.0	3	1	--	--	--	--	--	--	--
		男	3	0.7	15	5.0	3	--	--	--	--	--	--	--	--
S835	[M]膝の(前)(後)十字靭帯の捻挫及びストレイン	計	1	0.1	16	16.0	--	--	1	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.2	16	16.0	--	--	1	--	--	--	--	--	--
S9230	[*]右第5中足骨骨折	計	2	0.2	58	29.0	--	1	--	--	1	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
T009	[M]多発性表在損傷、詳細不明	計	1	0.1	2	2.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.2	2	2.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--
T140	[M]部位不明の表在損傷	計	1	0.1	42	42.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
T147	[M]部位不明の挫減損傷及び外傷性切断	計	1	0.1	3	3.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.2	3	3.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--
T189	[M]消化管内異物、部位不明	計	1	0.1	3	3.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
T242	[M]股関節部及び下肢の第2度熱傷、足首及び足を除く	計	1	0.1	15	15.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.2	15	15.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--
T678	[M]熱及び光線のその他の作用【熱及び光線の作用】	計	1	0.1	2	2.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.2	2	2.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--
T751	[M]溺死及び死に至らない溺水	計	1	0.1	2	2.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.2	2	2.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--
T782	[M]アナフィラキシーショック、詳細不明	計	7	0.8	14	2.0	7	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	5	1.2	10	2.0	5	--	--	--	--	--	--	--	--
T835	[M]尿路系プロステアesis、挿入物及び移植片による感染症及び炎症性反応	計	3	0.3	67	22.3	--	2	--	--	1	--	--	--	--
		男	2	0.5	19	9.5	--	2	--	--	--	--	--	--	--
T911	[M]脊椎骨折の続発・後遺症	計	1	0.1	411	411.0	--	--	--	--	1	--	--	1	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
T97	[M]薬物を主とした物質の毒作用の続発・後遺症	計	1	0.1	85	85.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--
		男	1	0.2	85	85.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--
U071	[M]エマーゼンションコードU07.1	計	9	1.0	89	9.9	3	6	--	--	--	--	--	--	--
		男	3	0.7	23	7.7	2	1	--	--	--	--	--	--	--
Z080	[M]悪性新生物<腫瘍>の術後の経過観察<フォローアップ>検査	計	1	0.1	55	55.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--
		男	1	0.2	55	55.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--
Z090	[M]その他の病態の術後の経過観察<フォローアップ>検査	計	1	0.1	2	2.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
Z470	[M]骨折プレート及びその他の内固定器具の除去に関する経過観察<フォローアップ>	計	4	0.4	31	7.8	3	1	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.2	13	13.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--
Z501	[M]その他の理学療法	計	41	4.4	1,750	42.7	4	9	3	6	13	2	2	2	--
		男	23	5.3	903	39.3	3	5	1	4	8	--	1	1	--
		計	18	3.6	847	47.1	1	4	2	2	5	2	1	1	--

疾病中分類別・上位疾病別・病名数

番号	順位	コード	分類名	件数	構成比(%)	延べ在院日数	平均在院日数	平均年齢
1	1	096	その他の型の心疾患	68	7.3	2,588	38.1	86.1
2	2	191	全身症状及び徴候	58	6.2	3,582	61.8	88.1
3	3	116	腸のその他の疾患	49	5.3	596	12.2	77.5
4	4	106	外的因子による肺疾患	47	5.0	2,042	43.4	87.1
5	5	223	特定の処置及び保健ケアのための保健サービスの利用者	45	4.8	1,781	39.6	82.8
6	6	102	インフルエンザ及び肺炎	40	4.3	1,082	27.1	85.5
7	7	079	水晶体の障害	34	3.6	496	14.6	76.2
8	8	097	脳血管疾患	32	3.4	1,470	45.9	82.0
9	9	200	腹部、下背部、腰椎及び骨盤部の損傷	25	2.7	615	24.6	83.5
10	10	023	消化器の悪性新生物<腫瘍>	23	2.5	1,053	45.8	77.9
11	11	119	胆のう<嚢>、胆管及び膵の障害	21	2.3	318	15.1	79.0
12	11	205	膝及び下腿の損傷	21	2.3	581	27.7	76.5
13	13	149	尿路系のその他の疾患	20	2.1	540	27.0	83.7
14	14	204	股関節部及び大腿の損傷	19	2.0	719	37.8	86.8
15	15	053	代謝障害	16	1.7	480	30.0	78.9
16	15	131	関節症	16	1.7	601	37.6	77.4
17	15	146	腎不全	16	1.7	501	31.3	80.7
18	15	199	胸部<郭>損傷	16	1.7	397	24.8	86.6
19	15	201	肩及び上腕の損傷	16	1.7	692	43.3	63.9
20	20	145	腎尿細管間質性疾患	15	1.6	397	26.5	83.9

部門別統計

日野病院部門別各種統計調べ(No.1)

1、病院事業関係

(単位:人)

手術件数	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度	3年度	差引
外科	59	68	66	59	71	63	△ 8
整形外科	95	165	135	145	144	120	△ 24
眼科	99	90	98	95	55	58	3
脳外科	0	0	0	2	0	0	0
計	253	323	299	301	270	241	△ 29

(単位:人)

人工透析状況	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度	3年度	差引
実日数	228	259	255	249	249	254	5
実患者数	164	179	176	179	195	210	15
延べ患者数	1,995	2,121	2,142	2,108	2,274	2,391	117

(単位:件)

内視鏡検査	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度	3年度	差引
上部消化管内視鏡	713	735	737	791	914	884	△ 30
胃透視	0	0	1	5	4	0	△ 4
下部消化管内視鏡	120	139	126	182	165	165	0
嚥下カメラ	6	1	0	1	0	0	0
気管支鏡	5	11	2	0	0	0	0
胃ろう造設	22	13	15	12	14	5	△ 9
膀胱鏡	33	21	16	9	9	17	8
ステント交換	25	9	13	8	16	6	△ 10

(単位:件)

放射線状況	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度	3年度	差引
一般撮影	6,650	6,739	6,052	6,251	5,308	5,646	338
ポータブル撮影	900	802	584	541	650	552	△ 98
外科用イメージ撮影	51	86	72	61	81	53	△ 28
骨塩定量	578	787	828	886	780	754	△ 26
マンモ撮影	13	11	17	13	19	11	△ 8
造影・透視	173	110	150	134	158	93	△ 65
訪問撮影	38	19	25	25	19	21	2
CT検査	1,858	2,001	1,963	2,183	2,296	2,305	9
MRI検査	802	1,166	1,054	1,057	1,179	1,347	168
計	11,063	11,721	10,745	11,151	10,490	10,782	292
遠隔読影	2,478	3,240	3,091	3,573	3,944	4,124	180

(単位:件)

超音波診断検査	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度	3年度	差引
腹部エコー	898	939	1,051	1,163	1,107	1,241	134
心エコー	104	220	164	282	367	419	52
その他エコー	219	263	230	208	233	317	84

(単位:件)

検査実施状況	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度	3年度	差引
人間ドック	115	107	107	115	128	138	10
人間ドック(MRI含)	22	42	28	28	35	46	11
共済組合ドック	75	71	67	61	67	80	13
脳ドック	61	65	70	81	54	44	△ 10
生活習慣病健診	123	134	145	164	174	179	5
子宮がん	30	27	38	33	42	42	0
乳がん	4	1	7	6	9	5	△ 4
骨塩	41	23	37	37	24	29	5
原爆検診	3	2	1	1	1	2	1
予防接種	1,767	1,760	1,988	2,132	2,340	2,142	△ 198
特定健診	9	11	10	6	15	6	△ 9
事業所健診	33	39	53	51	46	60	14
計	2,283	2,282	2,551	2,715	2,935	2,773	△ 162

(単位:件)

薬状局況	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度	3年度	差引
服薬指導(人数)	359	406	356	412	394	348	△ 46
服薬指導(件数)	596	716	626	696	747	727	△ 20
処方箋枚数	9,189	9,750	10,036	11,946	11,048	12,347	1,299
薬剤数	28,446	28,019	26,115	34,210	35,318	38,383	3,065
注射箋枚数	13,618	13,620	12,718	12,884	13,634	13,965	331
製剤数	526	210	174	0	0	0	0
中心静脈栄養本数	2,015	2,615	2,973	2,919	4,618	3,908	△ 710
疑義照会	774	811	758	700	596	648	52

日野病院部門別各種統計調べ(No.2)

(単位:件)

栄養管理室 状況	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度	3年度	差引
入院時 食事療養	73,387	73,484	71,079	73,877	68,742	69,647	905
特別食加算	29,805	30,952	33,841	36,346	38,096	36,894	△ 1,202
食堂加算	24,760	24,956	24,400	25,134	23,481	23,778	297
入院時 延べ食数	73,387	73,484	71,079	73,877	68,742	69,647	905
外来透 析数	975	867	662	588	497	390	△ 107
栄養指 導	524	548	559	669	810	689	△ 121
訪養指 導	2	0	0	0	0	0	0
栄養情 報提供 加算	0	0	0	0	79	79	0
その他 イベント 等指導	236	87	171	67	0	0	0

(単位:件)

検査室 状況	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度	3年度	差引
生化学セ ット	10,388	10,944	10,816	11,796	11,861	12,640	779
血液一般 検査	9,232	9,711	9,519	10,296	10,584	11,561	977
凝固検査	3,088	2,669	2,889	2,763	2,581	3,355	774
尿検査	4,758	4,557	5,214	5,735	5,771	6,058	287
PCR検査	0	0	0	0	628	1,583	955
心電図	1,673	1,728	1,763	1,859	2,059	2,120	61
呼吸機能	447	368	318	348	368	416	48
誘発筋電 図	108	126	72	101	110	102	△ 8
眼底カメ ラ	279	288	279	288	294	318	24
脳波	12	27	13	12	18	12	△ 6
血圧脈波	268	197	234	234	273	251	△ 22
計	30,253	30,615	31,117	33,432	34,547	38,416	3,869

(単位:単位数)

理学療法 状況	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度	3年度	差引
運動器Ⅰ	10,454	9,469	10,224	8,650	8,097	8,822	725
呼吸器Ⅰ	3,261	3,836	4,642	4,113	2,774	4,062	1,288
脳血管Ⅱ	4,329	4,847	3,998	1,773	4,657	5,184	527
脳血管Ⅲ	0	0	0	375	0	0	0
地域包括 ケア病床分	13,365	13,479	14,356	13,873	14,841	14,642	△ 199
単位数合計	31,409	31,631	33,220	28,784	30,369	32,710	2,341
消炎鎮痛 (件数)	533	520	320	263	433	181	△ 252
退院時指 導(件数)	312	330	364	370	396	391	△ 5
退院前指 導(件数)	119	112	102	119	126	132	6

(単位:単位数)

作業療法 状況	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度	3年度	差引
運動器Ⅰ	2,821	1,862	1,006	590	1,329	859	△ 470
呼吸器Ⅰ	1,226	1,276	86	167	551	296	△ 255
脳血管Ⅱ	1,752	1,984	1,436	370	1,800	1,323	△ 477
地域包括 ケア病床分	2,774	1,765	1,384	1,023	2,451	2,285	△ 166
単位数合計	8,573	6,887	3,912	2,150	6,131	4,763	△ 1,368

(単位:単位数)

言語聴覚 状況	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度	3年度	差引
呼吸器Ⅰ	0	0	0	0	1,366	1,812	446
脳血管Ⅱ	2,876	2,639	2,116	1,093	1,968	1,960	△ 8
脳血管Ⅲ	0	0	0	312	0	0	0
地域包括 ケア病床分	108	107	69	12	12	2	△ 10
単位数合計	2,984	2,746	2,185	1,417	3,346	3,774	428
摂食機能 療法(件数)	2,611	3,235	3,389	3,315	2,401	1,648	△ 753

(単位:単位数)

リハビリテ ーション合 計	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度	3年度	差引
運動器Ⅰ	13,275	11,331	11,230	9,240	9,426	9,681	255
呼吸器Ⅰ	4,487	5,112	4,728	4,280	4,691	6,170	1,479
脳血管Ⅱ	8,957	9,470	7,550	3,236	8,425	8,467	42
脳血管Ⅲ	0	0	0	687	0	0	0
地域包括 ケア病床分	16,247	15,351	15,809	14,908	17,304	16,929	△ 375
単位数合計	42,966	41,264	39,317	32,351	39,846	41,247	1,401

2、在宅介護支援事業関係

(単位:人)

訪問看護	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度	3年度	差引
実利用者数	593	503	508	537	636	612	△ 24
延べ利用者数	2,189	1,920	1,760	1,863	1,999	1,762	△ 237

(単位:人)

訪問リハ ビリ	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度	3年度	差引
実利用者数	696	777	831	908	915	871	△ 44
延べ利用者数	3,680	4,074	4,354	4,460	4,733	4,602	△ 131

(単位:件)

居宅支援	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度	3年度	差引
介護	1,242	1,075	1,120	1,182	1,143	983	△ 160
予防	603	609	610	564	519	494	△ 25

メディカルソーシャルワーカー業務統計(令和3年度)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
援助 件数		411	506	524	511	538	553	521	640	440	480	438	516	6,078
入院・外来の内訳	入院	355	440	428	418	415	407	390	521	359	398	354	410	4,895
	外来	56	66	96	93	123	146	131	119	81	82	84	106	1,183
新規・継続の内訳	新規	60	77	74	66	76	61	46	54	70	61	60	102	807
	継続	351	429	450	445	462	492	475	586	370	419	378	414	5,271
援助内容	経済的・社会的問題の解決調整	29	46	58	32	41	38	42	37	41	30	20	20	434
	診療関係の援助	142	198	204	188	200	253	237	271	177	196	184	241	2,491
	人間関係の援助	67	72	140	129	91	97	111	126	78	78	91	90	1,170
	心理情緒的問題の援助	48	42	124	147	76	61	89	112	50	69	81	69	968
	社会復帰・退院援助	286	341	359	390	350	309	287	390	278	301	299	317	3,907
	関係(者)機関との連携・協力	239	314	339	372	372	399	350	419	283	363	327	392	4,169
面接等対象者	医師	246	220	250	235	249	264	263	366	218	241	223	301	3,076
	看護師	181	174	232	195	197	226	231	259	161	131	108	188	2,283
	職員	116	142	159	140	150	142	147	160	112	102	86	129	1,585
	本人	172	177	249	299	265	283	247	278	161	201	180	221	2,733
	家族	159	204	228	276	200	219	212	260	166	192	219	233	2,568
	関係機関	239	314	339	372	372	399	350	419	283	363	327	392	4,169
	その他	2	3	0	10	11	8	2	3	1	10	1	0	51
援助方法	面接	136	178	222	254	246	236	251	312	142	195	170	210	2,552
	協議	127	112	122	101	95	121	119	123	98	56	65	78	1,217
	訪問	11	14	11	22	9	18	9	10	14	13	7	9	147
	電話	268	329	359	368	391	381	337	425	273	341	374	410	4,256
	文書	76	64	72	72	69	61	62	48	64	46	55	78	767
新規紹介経路	医師	41	37	37	35	35	31	21	40	41	31	33	51	433
	看護師	26	26	41	26	35	22	18	23	39	17	17	36	326
	職員	14	19	13	6	17	5	7	8	10	10	11	31	151
	本人	28	32	30	36	36	30	23	20	27	28	23	41	354
	家族	22	29	17	20	19	17	15	17	16	28	22	44	266
	関係機関	34	45	39	50	41	46	27	30	30	43	41	68	494
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
介護支援連携指導(400点)		7	7	8	7	5	7	4	7	8	5	5	4	74
退院後訪問(580点)				1	1		1	1						4
退院支援計画(600点)		13	25	20	13	27	20	16	24	20	8	13	15	214
退院時共同指導(2000点)							1	1					1	3
在宅患者緊急時カンファレンス(200点)														0

3、業績

1. 原著論文

The Clinical Performance and Effectiveness of the Multiple-Attending-Physicians System Compared with the Single-Attending-Physician System in Inpatient Setting : A Mixed-Method Study

Daeho Park, Toshihiro Hamada, Shintaro Imaoka, Shohei Taniguchi, Yuma Ohtsuka, Yu Wakunami, Young Lee, Minako Kamimoto, Kazuoki Inoue, Daisuke Son, Hiromi Matsumoto, Takuya Shimosaka, Shuichi Sasaki, Youngee Lee, Masahiko Koda, Shin-ichi Taniguchi
Research Square : July 27th, 2021
DOI: <https://doi.org/10.21203/rs.3.rs-677680/v1>

Anorexia in a hemodialysis patient due to pneumatosis intestinalis: A case report

Daisuke Son, Kazuoki Inoue, Young Lee, Minako Kamimoto, Shintaro Imaoka, Shiori Yamamoto, Toshihiro Hamada, Shin-ichi Taniguchi, Masahiko Koda
J Gen Fam Med 2022;23:41-43

Association between physicians' and patients' perspectives of shared decision making in primary care settings in Japan: The impact of environmental factors

Goto Y, Miura H, Son D, Scholl I, Kriston L, Härter M, Sato K, Kusaba T, Arai H
PLoS One. 16(2):e0246518, 2021. doi: 10.1371/journal.pone.0246518

Are residents learners or workers? A historical perspective in Japan

Fujikawa H, Son D, Eto M
TAPS 6: 122-124, 2021

携帯超音波を用いた肺 point of care ultrasound による高齢者肺炎診断の有用性

李英伊、孝田雅彦、下坂拓矢、佐々木修一、李瑛、紙本美菜子、井上和興、朴大昊
濱田紀宏、谷口晋一
超音波医学 2021;48(2):91-99. 1346-1176

鳥取県のウイルス性肝細胞癌サーベイランスの徹底および糖尿病患者を対象とした非 B 非 C 非アルコール性肝細胞癌サーベイランスの試み

孝田雅彦、岡野淳一
疾病構造の地域特性対策専門委員会報告 35 巻 Page7-15(2021.05)

訪問診療における中断の実態とその要因

西井静香、櫃田豊、重白啓司、山本司生、孝田 雅彦

Association of tumor size and internal echo pattern with coagulopathy associated with hepatic hemangioma

Shigeo Maruyama, Masahiko Koda, Tomomitsu Matono, Hajime Isomoto

Published online on: February 26, 2021 <https://doi.org/10.3892/mco.2021.2245>

Article Number: 83

Newly Invented Micellized Vitamin K2 Recovered Prolonged Prothrombin Time under Obstructive Jaundice in Rats with Bile Duct Ligation

Hoshino Yoshiki, Sugihara Takaaki, Ikeda Suguru, Tarumoto Ryohei, Matsuki Yukako, Kanda

Tsutomu, Iyama Takuji, Takata Tomoaki, Matono Tomomitsu, Nagahara Takakazu, Okano

Jun-ichi, Ueki Masaru, Koda Masahiko, Osaki Mitsuhiro, Okada Futoshi, Isomoto Hajime

Journal of Nutritional Science and Vitaminology(0301-4800)

67 卷 6 号 Page397-403(2021.12)

2. 総説・解説論文

臨床と宗教 死を臨む患者に私ができること(1) —臨床宗教師の誕生—

孫大輔、森田敬史

治療 103(2): 230-233 2021

臨床と宗教 死を臨む患者に私ができること(2) —現代の宗教観と臨床宗教師のあり方—

孫大輔、森田敬史

治療 103(3): 372-376 2021

3. 著書

「不定愁訴」を訴え続ける患者と向き合う。医師・医学生のための人類学・社会学

(飯田淳子, 他編)

島菌洋介, 孫大輔

ナカニシヤ出版 京都 p.60-71 2021

4. 会議録/症例報告

外来待ち時間の現状と問題点

山形睦美、孝田雅彦

日本医療マネジメント学会雑誌(1881-2503)22 卷 Suppl. Page S435(2021.06)

嚴重な経過観察を要する肝血管腫の特徴

丸山茂雄、孝田雅彦、的野智光

日本消化器病学会雑誌(0446-6586)118 巻臨増大会 Page A744(2021. 10)

末期がん患者におけるオピオイド使用状況と予後の関連性

山本直子、大谷眞二

日本癌治療学会学術集会抄録集 59 回 Page P45-6(2021. 10)

アルコール性肝硬変患者に急速に増大し、その後短期間で縮小、自然退縮した肝細胞癌の一例

平井実佳子、下坂拓矢、佐々木修一、孝田雅彦

日本消化器病学会中国支部例会・日本消化器内視鏡学会中国支部例会プログラム・抄録集 116 回・127 回 Page84(2021. 11)

5. その他

日野病院病院長コラム 第 52 回 新型コロナウイルスワクチン体験記

孝田雅彦

広報ひの 4 月号（令和 3 年 4 月発行）p19, 2021

日野病院病院長コラム 第 53 回 今では誰もがかかる病気—高尿酸血症—

孝田雅彦

広報ひの 5 月号（令和 3 年 5 月発行）p11, 2021

新型コロナウイルスワクチンは世界を救うか！

孝田雅彦

日野病院組合だより せせらぎ 第 71 号（令和 3 年 5 月発行）p 2, 2021

さらば悩ましい「五月病」

玉井嗣彦

日野病院組合だより せせらぎ 第 71 号（令和 3 年 5 月発行）p3, 2021

日野病院病院長コラム第 54 回 健康診断、がん検診は転ばぬ先の杖

孝田雅彦

広報ひの 6 月号（令和 3 年 6 月発行）p11, 2021

日野病院病院長コラム 第 55 回 新型コロナウイルスワクチンは接種しましたか？

中和抗体はできましたか？

孝田雅彦

広報ひの 7 月号（令和 3 年 7 月発行）p11, 2021

日野病院病院長コラム 第 55 回 鉄欠乏性貧血は原因が重要

孝田雅彦

広報ひの 8 月号 (令和 3 年 8 月発行) p11, 2021

日野病院病院長コラム 第 56 回 喘息発作の恐怖 予防が大切

孝田雅彦

広報ひの 9 月号 (令和 3 年 9 月発行) p11, 2021

新型コロナ感染拡大の原因は？行動変容のためにすべきこと

孝田雅彦

日野病院組合だより せせらぎ 第 72 号 (令和 3 年 9 月発行) p 2, 2021

日常眼科診療の話題 —緑内障患者の白内障手術対策—

玉井嗣彦

日野病院組合だより せせらぎ 第 72 号 (令和 3 年 9 月発行) p3, 2021

日野病院病院長コラム 第 58 回 MRI 最新技術報告—最新の MRI はすごい

孝田雅彦

広報ひの 10 月号 (令和 3 年 10 月発行) p11, 2021

日野病院病院長コラム 第 59 回 執念深いウイルス—水痘帯状疱疹ウイルス—

孝田雅彦

広報ひの 11 月号 (令和 3 年 11 月発行) p15, 2021

日野病院病院長コラム 第 60 回 年末年始は食べすぎ、飲み過ぎに気をつけて！

孝田雅彦

広報ひの 12 月号 (令和 3 年 12 月発行) p15, 2021

日野病院だより —令和 3 年度へき地医療貢献者表彰を受賞して—

玉井嗣彦

鳥取大学医学部眼科同門会だより 第 38 号 (令和 3 年 12 月発行) p27-28, 2021

眼底出血が消えて視力が 0.01→1.5！ 血管の詰まりを溶かす「納豆」

玉井嗣彦

マキノ出版「安心」第 40 巻 第 2 号 マキノ出版 東京 (令和 3 年 12 月 27 日発行) p58-59, 2021

日野病院病院長コラム 第 61 回 新型コロナウイルス オミクロン (o) 株の再襲来

孝田雅彦

広報ひの 1 月号 (令和 4 年 1 月発行) p15, 2022

日野病院の医療機器充実化

孝田雅彦

日野病院組合だより せせらぎ 第73号(令和4年1月発行) p2, 2022

新春随想「令和3年度へき地医療貢献者表彰」を受賞して—地域医療における白内障手術—

玉井嗣彦

日野病院組合だより せせらぎ 第73回(令和4年1月発行)p3,2022

令和3年度へき地医療貢献者表彰を受賞して —地域医療における白内障—

玉井嗣彦

全国自治体病院協議会雑誌 第61巻 第1号(令和4年1月発行)p47-49,2022

日野病院病院長コラム 第62回 最も怖いがん 膵臓がん

孝田雅彦

広報ひの2月号(令和4年2月発行) p11, 2022

日野病院病院長コラム 第63回 家族にこんな症状の人はいませんか？

認知症の周辺症状—その① 「財布を盗られた」もの盗られ妄想

孝田雅彦

広報ひの3月号(令和4年3月発行) p11, 2022

井上幸次教授ご退官を間近に控えて

玉井嗣彦

鳥取県眼科医会会報 第45号(令和4年3月11日発行) p2-3, 2022

「あなたの健康、目の健康」

玉井嗣彦

米子ロータリークラブ週報(令和4年3月11日発行) p2, 2022

学会等発表

1. 国内学会

日本超音波医学会第20回教育セッション（令和3年5月22日 神戸）

在宅・高齢者施設におけるPOCUSの有用性～肺炎診断を中心に～

孝田雅彦

第59回全国自治体病院学会（令和3年11月4日 奈良）

生活習慣病患者における炭水化物摂取量と食品摂取の多様性に関する検討（ポスター）

白岩幸水恵、権代恭介、孝田雅彦、池田紗矢、中井翼、平井実佳子、佐々木修一

外来待ち時間実態調査結果に焦点をあてた待ち時間短縮への取り組み（ポスター）

山形睦美、孝田雅彦、池田清香、佐々木修一、孫大輔、長尾加奈子、河本亮介

終末期ケアにかかわる医療福祉従事者が臨床現場で感じる困難感とは？

ーリフレクティング・チームによる対話を用いてー（ポスター）

田中武志、井上和興、安達節子、池田清香、孝田雅彦

ICTを活用した医療介護連携のための画像情報共有システムの有用性と課題（ポスター）

山口浩一、孝田雅彦、孫大輔、田中武志、谷口晋一

第63回日本消化器病学会大会（令和3年11月5日 神戸）

嚴重な経過観察を要する肝血管腫の特徴（ポスター）

丸山茂雄、孝田雅彦

第125回日本内科学会 中国地方会（令和3年11月6日 オンライン）

急性一酸化炭素(CO)中毒に一過性脳梁病変を合併した1例

池田紗矢、孝田雅彦、中井翼、平井実佳子、佐々木修一、上田敬博、田尻佑喜

第116回日本消化器病学会 中国支部例会（令和3年11月20日 オンライン）

ウイルス性肝疾患と非ウイルス性肝疾患の拾い上げと肝癌サーベイランス

（ランチョンセミナー）

孝田雅彦

アルコール性肝硬変患者に急速に増大しその後短期間で縮小、自然退縮した肝細胞癌の一例
（一般公演）

平井実佳子、下坂拓矢、佐々木修一、孝田雅彦

2. 研究会 その他

一般社団法人サードパス主催勉強会「yururi」（令和3年1月15日 オンライン）

「医療者よ、町へ出よう！」 ―地域のウェルビーイングを高めるには？―

孫大輔

第78回医学教育セミナーとワークショップ（令和3年1月23日 オンライン）

あなたはなぜ教育するのか？ ―あなたの教育哲学を考える―

井上和興、種村文孝、角南直美、及川沙耶佳、孫大輔

中海テレビ放送（チャンネルひの） 週刊ひのニュース（令和3年1月放送）

日野病院だより：「大腸CT検査」

足羽康治

第16回若手医師のための家庭医療学冬期セミナー（令和3年2月7日 オンライン）

WS-22「非専門医でもできる！アルコール関連問題の早期発見・早期介入」

中井翼、大塚裕真、谷口尚平、涌波優、井上和興、李瑛、孫大輔

南医療生協カレッジ ver.2（南生協病院主催）（令和3年2月13日 オンライン）

医療者よ、まちへ出よう！

孫大輔

日本赤十字看護大学オンライン講演会（令和3年2月19日 オンライン）

コミュニティとの協働と対話：人々の「健康」を支えるために

孫大輔

中海テレビ放送（チャンネルひの） 週刊ひのニュース（令和3年2月放送）

日野病院だより：「認知症が疑われたら」

李瑛

島根県立大学看護学科オンライン講演会「健幸大学2020」（令和3年2月19日 オンライン）

地域と協働する ～コミュニティのウェルビーイング向上を目指して～

孫大輔

第126回医療と福祉を語る会（患医ねっと主催）（令和3年3月10日 オンライン）

youtuber そんそんが目指す[社会学×医療]の姿

孫大輔

中海テレビ放送（チャンネルひの） 週刊ひのニュース（令和3年3月放送）

日野病院だより：「地域共生社会」

孫大輔

中海テレビ放送（チャンネルひの） 週刊ひのニュース（令和3年4月放送）

日野病院だより：「ワクチンの接種」

佐々木修一

中海テレビ放送（チャンネルひの） 週刊ひのニュース（令和3年5月放送）

日野病院だより：「ワクチンの接種」

石飛明日香

中海テレビ放送（チャンネルひの） 週刊ひのニュース（令和3年6月放送）

日野病院だより：「ワクチンの接種」

松下健太郎、中島洋平

中海テレビ放送（チャンネルひの） 週刊ひのニュース（令和3年7月放送）

日野病院だより：「糖尿病の予防」

山新啓祐、松田理邦

中海テレビ放送（チャンネルひの） 週刊ひのニュース（令和3年8月放送）

日野病院だより：「医学生の教育について」

李瑛

中海テレビ放送（チャンネルひの） 週刊ひのニュース（令和3年9月放送）

日野病院だより：「外来に関する変更点」

石飛明日香

令和3年度地域包括医療・ケア研修会（全国国民健康保険診療施設協議会主催）

（令和3年9月17-30 オンライン）

コロナ禍における地域リハビリテーションの役割

田中武志

令和3年度院内看護研究発表会（令和3年10月26日）

1. 多系統萎縮症患者の看護

～患者のスピリチュアルな苦痛を理解し見えてきたこと～

松本摩耶

2. 行動経済学理論に基づく糖尿病教育

—皮下連続式グルコース測定をナッジとして用いた方法—

伊藤楓哉

中海テレビ放送（チャンネルひの） 週刊ひのニュース（令和3年10月放送）

日野病院だより：「新型MRIの紹介」

松田貴寛

2021年度 鳥取県看護研究学会（令和3年11月13日 オンライン）

行動経済学理論に基づく糖尿病教育

一皮下連続式グルコース測定をナッジとして用いた方法—

伊藤楓哉

中海テレビ放送（チャンネルひの） 週刊ひのニュース（令和3年11月放送）

日野病院だより：「しいたんの飾り巻き寿司」

権代恭介

令和3年度健康づくりトップセミナー&鳥取県国保地域医療学会

（令和3年12月11日 倉吉）

コロナ禍における訪問看護師の役割

安達節子

中海テレビ放送（チャンネルひの） 週刊ひのニュース（令和3年12月放送）

日野病院だより：「脳卒中について」

池田紗矢

中海テレビ放送（チャンネルひの） 週刊ひのニュース（令和4年1月放送）

日野病院だより：「冬の室内での注意点」

中井翼

中海テレビ放送（チャンネルひの） 週刊ひのニュース（令和4年2月放送）

日野病院だより：「胃カメラ検査」

平井実佳子

中海テレビ放送（チャンネルひの） 週刊ひのニュース（令和4年3月放送）

日野病院だより：「MRI 健診 DWIBS」

松田貴寛

米子ロータリークラブ 第3305回例会（令和4年3月4日 ANAクラウンプラザホテル米子）

プログラム「卓話」 「あなたの健康、目の健康」

玉井嗣彦

4、新聞記事等

日野病院病院長コラム

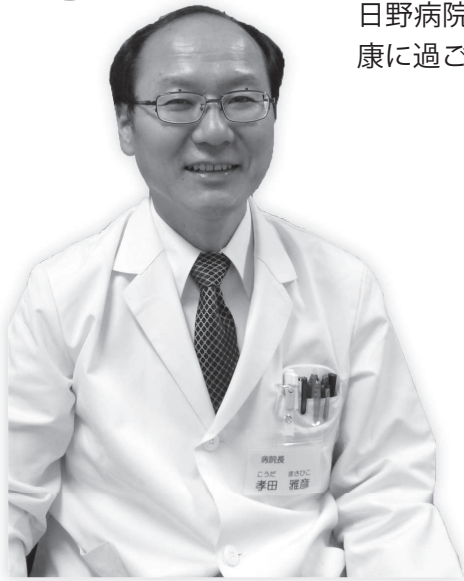
(広報ひの)

第52回 新型コロナウイルスワクチン体験記

日野病院 病院長 孝田 雅彦



日野病院の孝田雅彦病院長が、さまざまな病気や健康について、その予防法や健康に過ごすための豆知識などお役立ち情報をお届けします。



ついに日野病院に到着。
新型コロナウイルスワクチン

2021年3月29日、待ちに待った新型コロナウイルスのワクチンが日野病院に到着しました。第一陣として、105人が2日間に分かれてワクチン接種を受けました。当院では、アレルギーの既往のある職員以外はすべてワクチン接種を希望しましたので、患者と接する機会の多い医師、看護師、技師から接種することになりました。

ワクチン接種の間診票は前もって提出しているため、当日は体温を測定するのみで接種可能となっていました。それでは、私が接種した臨床経過を状況中継します。

打つ時の痛みは？副反応は？
ワクチン接種の実際

接種前日に、問診票を記載し提出しました。当日はあらかじめ体温を測定。36・5度でした。午後3時の予約時間に診察室に入り、体温を報告。シャツを肩までまくり上げながらいすに座ると、アルコール綿で消毒されるやいなや、細い針が左上腕の筋肉内に刺され、ワクチンが注入されました。針の痛みはほとんどなく、ワクチンを注入された後も痛みは出ませんでした。すぐに針は抜かれ、その間およそ1秒、あつという間の出来事です。全くと言っていいほど痛みはありませんでした。

ワクチンを接種した後は、アフライキシーが起らないか観察のため15分間の待機が必要です。一般の皆さんは、看護師さんの見守る待合室で15分間安静に待機した後、帰宅することになります。私も外来の診察室で15分休憩しました。特に何の変化もなく、仕事に戻りました。

後3時間）、注射をした部位に軽い痛みがあることに気がつきました。しかし、熱感や発赤はなく、そのまま帰宅。

午後11時（注射後8時間）、入浴前に体操をしようとしたところ、注射を打った左腕は痛みで上げにくいのですが、上がらないほどの痛みではなく、いつも通り体操はできました。特に腫れはありませんが、押さえると痛みがあります。

就寝時、左側を下にすると痛むため、右側臥位で寝ました。早朝4時頃、寝返りを打とうとして痛みがありました。ずきずきする痛みではなく、部位を押さえたときに痛む程度。寝返りをすると痛みましたが、眠れない程ではありません。

起床後（注射後17時間）、夜間よりは痛みが和らいでいるように感じました。体温は36・5度と、前日と同じです。昼過ぎ（注射後24時間）、痛みはどんどん薄れていき、就寝時（注射後34時間）自発痛はほとんどなく、翌朝（注射後40時間）、押さえても痛みはなくなりました。

このように、私の体験では注射後10〜20時間ごろに痛み

がやや強くなりましたので、腕を上げたり、力を使う仕事をするときには支障が出るかもしれないかもしれません。

当院でワクチンを1回打った105人の副反応は、私のような局所の痛み以外に、発熱37・5度程度が1人、発疹が1人、かゆみが3人に出たようですが、いずれも軽症で、仕事はいつも通り行っています。

副反応は1回目より2回目の方がやや強いと報告されていますが、それでも軽度で、心配する必要はないと思います。

重症化予防のために
早めのワクチン接種を

変異型ウイルスが蔓延してきています。高齢者や基礎疾患のある患者さんは、一刻も早くワクチンを打つべきです。一部の変異ウイルスはワクチンの効果が減弱するとの報告もありますが、多くは有効であり、重症化の予防には大きく寄与するのではないかと思います。

鳥取にも第4波がやって来ています。従来の感染予防を行いながら、早めにワクチンを接種しましょう。



第53回 **今では誰もがかかる病気—高尿酸血症—**

日野病院 病院長 孝田 雅彦



日野病院の孝田雅彦病院長が、さまざまな病気や健康について、その予防法や健康に過ごすための豆知識などお役立ち情報をお届けします。

痛風などさまざまな病気を引き起こす高尿酸血症

痛風と聞くと、お金持ちでグルメの男性がかかる病気と思つていませんか？

痛風は、主に足の親指の関節に起こりやすく、関節の中に尿酸の結晶ができて、激しい炎症を起こしたものです。風が吹いても痛いというぐらい、激しい痛みがおこります。

もともとは、血液中の尿酸値が高いことが原因です。高尿酸血症は痛風を起こすだけではなく、血管に炎症を起こすことで、動脈硬化を促進させ、脳卒中や心筋梗塞、腎障害、尿路結石を

引き起こします。

尿酸値上昇の原因を把握し高尿酸血症を予防しよう

では、血液中の尿酸を上昇させる原因は何でしょうか。主に、肥満、プリン体の多い食品、果糖、飲酒、激しい運動、慢性腎臓病（CKD）が代表的な原因です。

まず、肥満では、男性や閉経後の女性に多い内臓脂肪型肥満が問題です。カロリー制限、適切な運動で体重を減らしましょう。

次に、プリン体は、主に細胞のDNAや細胞のエネルギー源であるATPに含まれています。したがって、細胞数の多い食べ物、レバー、魚卵（たらこ、白子）、魚の干物、もも肉などを控えるようにしましょう。

果糖は、砂糖や果物に含まれる糖です。果糖は肝臓で分解されるときATPを消費するため、尿酸の産生が増加します。

飲酒では、やはりアルコールが分解されるときATPが消費され、また、アルコールの分解によってで

きた乳酸は腎臓での尿酸排泄を抑制します。最近、プリン体フリーのアルコール飲料がありますが、アルコールが入っているので尿酸値は上昇します。

運動では、適度な有酸素運動は尿酸を下げますが、激しい運動、無酸素運動はATPを消費し、尿酸を産生するため尿酸が上昇します。慢性腎臓病は尿酸の排泄が低下し、血中尿酸が上昇し、高尿酸血症が腎臓病をさらに悪化させるため、悪循環に陥ります。

適度な運動、過食を控えて生活習慣の見直しを

高尿酸血症は尿酸産生過剰型と排泄低下型、混合型

に分類されます。治療は上記の原因を取り除くことから、減量、プリン体の多い食事、果糖、飲酒を控え、適度な有酸素運動を行いましょう。

薬物療法では、近年尿酸の生成を抑制する新薬が出て、病型に関係なく尿酸生成抑制薬を中心に使用し、尿酸排泄促進薬を併用し、血中尿酸値6mg/dlを目標に治療します。尿酸値の急激な減少は痛風発作を誘発することがあるため、注意が必要です。

新型コロナウイルスで家にこもりがちになりますが、過食、飲酒を控え、適度な運動をして高尿酸血症、痛風を予防しましょう。



第54回 健康診断、がん検診は転ばぬ先の杖

日野病院 病院長 孝田 雅彦



日野病院の孝田雅彦病院長が、さまざまな病気や健康について、その予防法や健康に過ごすための豆知識などお役立ち情報をお届けします。

**健康寿命を延ばすために
早いうちに健康診断を**

皆さんは老後をどのよう
に過ごしたいですか？

日本人の平均寿命は世界
一です。しかし、健康寿命（健
康上のトラブルによって、
日常生活が制限されずに暮
らせる期間）と平均寿命と
の差は男性で8年、女性で
13年もあります。健康寿命
を少しでも延ばし、健康な
日常生活をできるだけ長く
送ること、これが皆さんの
希望ではないでしょうか。

高齢になってから起こる
病気の多くが、若いときの
生活習慣の不摂生によるも
の、つまり生活習慣病です。
生活習慣病は初期には自
覚症状はなく、症状が現れ

たときには、回復不可能な
血管障害や臓器障害として
発見されることがほとんど
です。このような生活習慣
病を早く見つけるためには、
症状のないときから定期検
査（健康診断）を受けるこ
とが必要です。

「自分はなんともないの
に」といわれる人がいます
が、なんともない時に受け
るのが健康診断です。40歳
を過ぎたら、職場あるいは
地域での健康診断を受けま
しょう。

**かかりつけ医に診てもらって
いても健診は受けましょう**

では、特定健診ではどの
ようなことが分かるので
しょうか。

心筋梗塞や脳卒中につな
がる高血圧、糖尿病、高脂
血症、高尿酸血症さらに慢
性の肝臓病や腎臓病、肺疾
患などです。どれも定期的
にチェックすべき重大な病
気です。

中には、もうすでにこれ
らの病気でお医者さんに診
てもらっている人もいると
思います。それでも健診を
受けて、その結果をかり
つけの先生にみてもらって

ください。抜けているとこ
ろはないか、チェックして
もらうのも大切です。

私の外来では検診結果は
必ず持つてきてもらい、カ
ルテにデータとして記録し
ています。結果によってさ
らに精密検査をすることも
しばしばです。検診の結果
が無駄になることは決して
ありません。

次に大切なことは、健康
診断の結果を受け取ったら、
内容を十分に確認しましょ
う。一つの項目で異常があっ
てもすぐに病気ということ
ではありませんが、今後の
経過観察の参考になること
はよくあります。

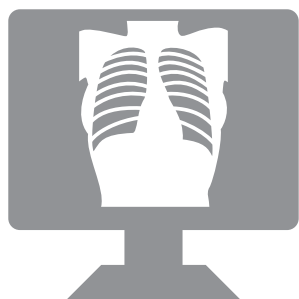
軽度の変化であっても、
毎年受けることによって病
気の早期発見につながりま
す。かかりつけ医の先生に
相談してください。適切な

指導、アドバイスをもらえ
ると思います。

**早期発見に貢献
地域で受けられるがん検診**

がん検診は、日本人に多
いがんの早期発見に大変貢
献しています。地域で受け
られるがん検診として、胃
がん（胃内視鏡検査）、大腸
がん（便潜血検査）、肺がん
（レントゲン検査）、乳がん
（マンモグラフィ）、子宮
頸がん（細胞診）があります。
これらはぜひ受けてくださ
い。男性は、これに前立腺
がんのPSA検査（血液検
査）を加えることをお勧め
します。

健康診断、がん検診は転
ばぬ先の杖。健康寿命を延
ばすために、ぜひ受診しま
しょう。



第55回 **新型コロナウイルスワクチンは接種しましたか？
中和抗体はできましたか？**

日野病院
病院長コラム

日野病院 病院長 孝田 雅彦

日野病院の孝田雅彦病院長が、さまざまな病気や健康について、その予防法や健康に過ごすための豆知識などお役立ち情報をお届けします。



**増加傾向にある
新型コロナウイルス感染者**

この町報が発刊されるころは、東京オリンピックの開幕直前ではないでしょうか。7月5日現在、東京を中心とした首都圏では新型コロナウイルスの感染が再び増加してきており、特にデルタ株（インド型）が広がっています。

鳥取県でも一時は27日間感染者ゼロとなっていました。鳥取市でデルタ株の患者が出てからは毎日のように感染者の報告がされています。オリンピックに参加する選手団が海外からやってきて、感染を広げるのではないかと心配されていますが、迎える側で既に

感染が広がりつつある状態では、ホスト国としてお粗末という気がします。国内のコロナを一刻も早く終息させ、海外からの感染者にはすばやい検出、隔離を徹底的に行って、オリンピックを成功させてほしいものです。

**順調に進む日野町での
ワクチン集団接種**

さて、以前の町報にも記載しましたが、新型コロナウイルスに対する唯一の武器はワクチンです。幸いにも日野町を含め鳥取県は都市部に比べてワクチンの供給が潤沢で、また、ワクチン接種体制も町と日野病院が良好な連携を取って極めて順調に進んでいます。

65歳以上の接種はすでに終了し、8月の下旬で12歳から64歳までの接種も終わることができそうです。お盆前には多くの町民がワクチン接種を終え、日野町においては集団免疫を獲得できそうです。

でも、ここで少し心配している人もいるかもしれません。ワクチンを打てばみんな免疫ができるのでしょうか。

うか。コロナに対する中和抗体（ウイルスを無力化する抗体）ができています。うか。

**コロナ感染を防ぐには
高い抗体価が必要**

和歌山での研究では、1回目のワクチン接種から11日以降、85%の人が抗体陽性となっていますが、感染を防ぐ十分な量の抗体ができたのは25%しかいません。しかし、2回接種した後では98%の人が十分な抗体を持っていました。したがって、2回のワクチン接種が必要と考えられます。

しかし、これは健康な人におけるデータですので、免疫が低下するような基礎疾患、例えば糖尿病、肝硬変、リウマチなどがある患者さんや高齢者では、十分な抗体ができてくるかどうかは分かりません。実際に、抗体価を測定することが必要になります。

また、ワクチン接種によって作られた抗体がいつまで持続するかは分かっていません。今後、都市部や海外に旅行するときは抗体価を測定することが必要になる

かもしれません。

日野町で投与しているワクチンはファイザー社製で、アルファ株（イギリス型）に対しては感染防御、重症化予防に有効と言われています。現在流行しているデルタ株（インド型）にも、抗体価が高ければ十分な予防効果、特に重症化予防効果があることが分かっています。

自分自身の抗体価がどれくらいあるのか、感染を防ぐだけの十分な量があるのか調べてみたい人は、日野病院で測定ができますのでお問い合わせください（※）。採血をして1時間30分で結果が出ます。自費検査ですので、5,000円が必要です。

抗体が陽性でも、3密を避ける、マスクをする、手指消毒をするといったこれまでの感染対策は引き続き行ってください。抗体を確認し、安心して日常生活を送ってください。

（※）【問い合わせ先】

・日野病院ホームページ
<http://www.hinohp.com>
・電話 0859-72-0351

第55回 鉄欠乏性貧血は原因が重要

日野病院 病院長 孝田 雅彦



日野病院の孝田雅彦病院長が、さまざまな病気や健康について、その予防法や健康に過ごすための豆知識などお役立ち情報をお届けします。

鉄欠乏性貧血の原因は？
大腸がんの可能性も

貧血はありふれた病気で、あまり心配するほどの病気ではないと思つていませんか。女性のなかには「私は若いころから貧血です。だから慣れっこです」という人もいますが、本当に大丈夫でしょうか。

この場合、多くの人は生理出血による鉄欠乏性貧血のことを想定しているのだと思います。最近、鉄欠乏性貧血で精査し、大腸がんであった症例が続いたので鉄欠乏性貧血についてお話ししたいと思います。

鉄不足⇨出血を来す病気
出血部位の精密検査を

鉄欠乏性貧血は、その字の通り鉄が不足して起こる貧血です。赤血球は鉄分を含んでいるので、鉄が不足すると赤血球を作ることができません。しかし、通常の食事をしていれば鉄不足になることはほとんどありません。

女性では生理出血が多い時、妊娠時は鉄不足になります。しかし、男性や閉経後の女性で鉄不足になれば、何らかの持続する出血がある、つまり出血を来す病気があることとなります。

出血をおこす部位は消化管（血便、下血）、尿路（血尿）、そして女性では不正性器出血が加わります。つまり、鉄欠乏性貧血と診断されたなら、その原因としてこの3カ所の精密検査を行う必要があります。

消化管では胃カメラ、小腸・大腸検査、超音波検査、尿路系では検尿、超音波検査、CT、女性はさらに子宮卵巣の超音波、CTなどが必要です。尿路系や婦人科系の検査は苦痛が少ないので受ける人が多いのですが、胃カメラや大腸検査を嫌がる人が多く見られます。

しかし、鉄欠乏性貧血の原因で最も重大で頻度の高い疾患は、胃がん、大腸がんです。痔疾患があり出血している場合は鉄欠乏性貧血の原因である可能性もあります。大腸がんがないという証明にはなりません。これまでも多くの患者さんが、痔疾患があることで安心してしまい、大腸がんを見逃してしまっています。痔疾患があっても、一度は大腸の検査が必要です。

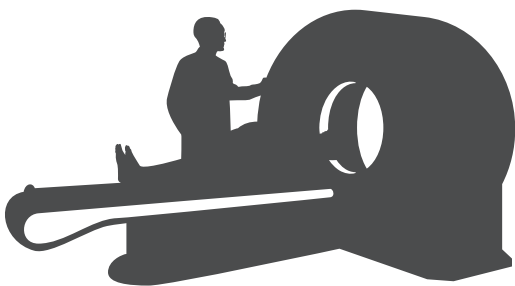
大腸カメラ撮影と
CT大腸撮影

大腸の検査には、大腸カメラとCTを用いた大腸撮影があります。大腸カメラは、下剤を多く飲んで腸を

きれいに洗浄して肛門よりカメラを挿入します。下剤の服用がやや大変なものと、カメラの挿入時に腹部の張りや腹痛が起こることがあるため、どうしても受けたくない人はまずCTによる大腸撮影をお勧めします。

CT大腸撮影は、大腸カメラに比べ少ない下剤でよく、肛門からカメラではなく空気を入れるため、より楽な検査です。まずは、CT大腸撮影をして、異常があれば大腸カメラを再度行う方法が可能です。

鉄欠乏性貧血には、必ず何らかの病気が存在します。主治医の先生と相談し、しっかり精査・治療してください。



第56回 喘息発作の恐怖 予防が大切

日野病院 病院長 孝田 雅彦



日野病院の孝田雅彦病院長が、さまざまな病気や健康について、その予防法や健康に過ごすための豆知識などお役立ち情報をお届けします。

大きく減少する
気管支喘息の重症化

ピーポー、ピーポー
看護師「先生、喘息発作の患者さんが急患で来ます」
私「は、はい（重症かなあ？人工呼吸器の準備がいるかな？）」
と、昔はいつも緊張しながら当直業務をしていました。
ところが、最近はこのような患者さんは減りました。気管支喘息の患者さんは、1980年ごろから120〜160万人と横ばいです。一方、入院患者さんは20万人から4万人に大きく減少し、喘息による死者数は、1950年には1万6千人だったのが、2016年には1,500人と、十分の一に

まで減少しています。これはどうしてでしょうか。それは、吸入薬による喘息発作の予防ができるようになったからです。

発症する前に
喘息発作を防ぐ予防薬

気管支喘息はアレルギー反応や感染などの炎症によつて気道が狭くなり、鼻から入った空気が通りにくくなる病気です。患者さんは座つてゼエゼエ肩で息をしています。胸の聴診をするヒューヒュー、プーと悲鳴のような音が聞こえます。これがさらに悪化すると、空気が全く入らなくなり窒息状態となつてしまいます。

患者さんは息ができない苦しさで、死ぬかもしれないという恐怖でパニックに陥ります。しかし、今はこのような喘息発作を防ぐ薬が広く使われるようになりました。気道の炎症を抑え、気管支の腫れをとるステロイド薬と気管支を広げる長時間作用性β₂刺激薬です。どちらも吸入薬で直接気管支に作用するため薬剤の量は少なくよく、全身

的な副作用の心配はありません。

これでも発作が予防できないときは、長時間作用性抗コリン薬（吸入）や内服の抗アレルギー薬、気管支拡張作用のあるテオフィリンを追加します。

自らの生活に合わせた
予防薬の服用を

大切なことは、これらの薬は予防薬ですから、発作がなくても使い続けることです。「最近、発作がなくて調子が良いから」とやめてしまうと、発作が起こります。発作がないのは薬のおかげなのです。私の喘息の患者さんも、ほとんど発作を起こすことはなくなりました。

このような予防薬は、予防できる最小量を投与する



のが理想です。しかし、発作を起こす要因が重なければ発作を起こしてしまふことがあります。発作の要因は患者さんによって異なりますが、よくあるのが、アレルギーの誘因となるペットの毛、ダニ、ほこり、カビ、花粉、鎮痛薬などの薬と、アレルギー以外では、たばこ、アルコール、急な運動、風邪などの感染症です。このような要因がある場合は、主治医と相談してどれくらいまで吸入薬を増やして良いか確認しておきましょう。

喘息発作の苦しさ、恐怖は体験した人しかわからないものです。朝晩気温が下がってきました。発作の出やすい季節です。正しく予防薬を用いて、不安のない生活を送ってください。



第58回 MRI 最新技術報告—最新のMRIはすごい

日野病院 病院長 孝田 雅彦



日野病院の孝田雅彦病院長が、さまざまな病気や健康について、その予防法や健康に過ごすための豆知識などお役立ち情報をお届けします。

最先端のMRIが
日野病院に新たに登場

今回は、鳥取県では初めての人工知能（AI）を利用したMRIが日野病院に新しく導入されましたので、その新技術について説明したいと思います。

このMRIは、AIを用いた最先端のディープラーニングによるノイズの減少と高鮮鋭度により、高画質を作り上げています。といってもピンとこないと思いますが、患者さん一人一人に対して最適のピント合わせをした写真と比べてください。すべての臓器において小さな病変もはつきりと見えるようになり、早期発見が可能となります。

また、MRIは撮影時に大きな騒音が出るため、検査を嫌がる患者さんがありましたが、騒音を低減しており、撮影法によってはほとんど音が出ないようにすることが出来ます。また、撮影時間が短縮されたため、検査時間を短くしたり、同じ時間でより詳しい撮影を追加することも出来ます。

このように、患者さんにとっては負担が少なく、高画質の画像を得ることが出来るようになりました。

AI利用の最新MRI
注目の3つの新技術とは

次に、新技術として利用度が高くなると思われるものを3つ紹介します。

一つ目は、全身のがんスクリーニング検査です。全身を一度に撮影して、がんがないか検査することができます。もちろん、通常の胃がん検診や肺がん検診は受けてもらわないといけません、その上ですべての臓器に対してがんがないかスクリーニングすることができます。

ただ寝ているだけです、まるでスタートレック

のドクターマッコイが行っていた診察のようです。日野病院では、このMRIによる全身がん検診をまもなく行います。

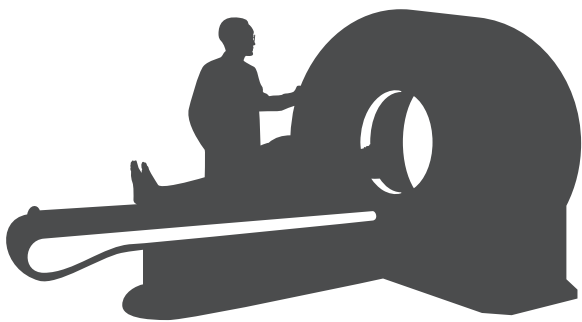
二つ目は、肝臓の脂肪量と鉄分を測定することが出来ます。今大変増加している脂肪肝の患者さんは、食事療法をして体重を減らしています、肝臓の脂肪が本当に減ったかどうかは分かりませんでした。

また、肝臓内の鉄分が多い患者さんは、肝臓がんがしやすいことが分かっています。このMRIを用いることで、体重よりも重要な肝臓の脂肪と鉄の両方を指標に治療をすることが

出来ます。

三つ目は、造影剤を用いることなく、脳組織の血流をみることで、脳梗塞の患者さんでは、梗塞部の周囲脳組織の血流も低下しています。MRIでこの血流を評価することで、脳梗塞の領域を広げないように治療期間を決めることができます。

そのほかにも、紹介していない機能が盛りだくさんです。最新のMRIは患者さんの負担を減らして、高画質の画像を得ること、全身がんの早期発見や肝脂肪量の評価、脳の血流評価に使うことができます。ぜひ、利用してください。



第59回 執念深いウイルスー水痘帯状疱疹ウイルスー

日野病院 病院長 孝田 雅彦



日野病院の孝田雅彦病院長が、さまざまな病気や健康について、その予防法や健康に過ごすための豆知識などお役立ち情報をお届けします。

帯状疱疹の原因
水ぼうそうのウイルス

「胴巻き」と聞いただけで痛そうですよ。高齢者によくみられる病気で、正式には帯状疱疹といいますが。その原因は何かご存じですか。子供のころに罹った水ぼうそう（水痘）のウイルスが原因です。

小児期に水痘ウイルスが感染すると、発熱とともに全身に水疱を形成しますが、ウイルスに対する免疫ができる」と治癒していきます。

しかし、このウイルスはとてもしぶとくて、体中のウイルスは倒されても、神経の中に隠れて何十年の間、再起を期して耐え忍んでいます。そして、人間が

高齢化し免疫が弱くなると、再び神経の中から帯状疱疹として姿を現し、人間を苦しめます。

さらに執念深いことに、治療が遅れると神経を破壊して神経痛がずっと続くこととなります。まるで神経の中に閉じ込められた長年の恨みを晴らすかのように。このウイルスはどこの神経にも潜みますので、神経痛だけではなく、顔面麻痺や難聴、めまいなどを起こすこともあります。

免疫低下で発症
がんの可能性も

では、どのような時に帯状疱疹が起こるのでしょうか。

前述のように、何らかの原因で免疫が低下して発症します。免疫が低下する主な原因は、加齢、過労、ストレス、免疫抑制剤の使用、悪性腫瘍の合併です。免疫が高度に低下すると、小児期の水痘のように全身に水疱ができて重症化します。

ここで最も気をつけないといけないのは、体のどこかにがんが潜んでいるかもしれないことです。帯状疱疹を

発症したときは、帯状疱疹の治療を行うとともに、どこかに悪性腫瘍が隠れていないか検査を受けてください。肺がん、胃がん、乳がんなど頻度の多いがんだけでなく、白血病や悪性リンパ腫などの血液系の腫瘍も重要です。

執念深い水痘ウイルス
徹底的な対策を

帯状疱疹後神経痛が起らないようにするには、できるだけ発症早期に抗ウイルス薬を内服すること、帯状疱疹を発症しないようにワクチンをあらかじめ接種しておくことです。

抗ウイルス剤の内服が1日遅れただけで、何年も神経痛に悩まされることにな

りかねません。帯状疱疹を疑ったら、すぐに皮膚科や内科に受診しましょう。

帯状疱疹ワクチンは、自費診療で2回接種（16,500円×2回）の費用がかかります。ワクチンの予防効果は50歳以上で97%、70歳以上で90%と報告されています。その効果は少なくとも10年は持続します。一度帯状疱疹を発症した人は、再発しないようにワクチン接種をお勧めします。

しぶとい、執念深いウイルスには徹底的な対策が必要です。ワクチンの相談は、日野病院の皮膚科、内科にご相談ください。



第60回 年末年始は食べ過ぎ、飲み過ぎに気をつけて！

日野病院 病院長 孝田 雅彦



日野病院の孝田雅彦病院長が、さまざまな病気や健康について、その予防法や健康に過ごすための豆知識などお役立ち情報をお届けします。

**自宅で過ごす年末年始
食べ過ぎ・飲み過ぎ注意！**

今年の冬は大雪が予想されています。新型コロナウイルス感染症も全国的に減少していますが、オミクロン株の出現でまだまだ予測を許しません。そのため、多くの人が年末年始は外出を避け、家族が集まって自宅で過ごされるのではないのでしょうか。

そこで気をつけられないのが、運動不足、食べ過ぎ、お酒の飲み過ぎです。久しぶりに遠くの家族も集合すれば、例年よりも食べ過ぎ、飲み過ぎになりかねません。コロナ禍で仕事の不安、ストレスの増加によって、

全国的にもアルコール依存症による受診・相談が増加しています。過度のアルコール摂取は、さまざまながんの発生を増加させます。肝臓がんはもとより食道がん、咽喉頭がん、膵臓がん、大腸がんも明らかに増えます。食べ過ぎによる肥満や糖尿病も発がんを促進します。両方が重なれば、相乗的に発がんを増やすことも分かっています。

例えば肝臓がんでは、日本酒にして一日2〜3合飲む人は、飲まない人の2倍できやすく、4合以上では8倍になります。糖尿病のある患者さんは、ない人の2.4倍。糖尿病があり、お酒を飲む人は10倍になります。

日ごろ節酒、節制をして、糖尿病、肥満、肝臓病の治療をしていますが、お正月をきっかけに悪くなる人がよくおられます。

**肝臓を傷めないよう
アルコールはほどほどに**

厚労省は、適正な飲酒量をエタノール量20g程度としています。これは日本酒で1合、ビール500ml、

酎ハイ350ml、焼酎0.5合、ワイン200ml、ウイスキー60mlです。

「少ないなあ。こんなので我慢できん」という声が聞こえますが、これが肝臓を痛めない適量です。ときに、「自分は休肝日を作っているからもつと飲んでも大丈夫」と言う人がいますが、休肝日の考え方には科学的根拠はなく、生化学的に間違っています。

アルコールは、一日で分解できる量以上に飲めば悪影響が出るのは当たり前です。一日休んだからといって、それまでに痛んだ肝臓は一日で元には戻りません。壊れた肝細胞の後には線維が残って、硬くなっていきます。では、どのような飲み方をすればいいでしょうか。

どうしても多く飲みたい人はまず、ノンアルコールを飲んでその後にお酒をゆっくり味わって飲んでください。「これじゃ泥酔できない」と思った人は、すでにアルコール依存症という病気です。アルコールは飲めば飲むほど、βエンドルフィンという麻薬に似た物質を産生します。これがもつ

と飲みたいという気持ちを起こさせます。2019年には、ナルメフィンというこの作用を抑制する薬が使えるようになりました。節酒、減酒効果が認められています。

**おもちゃや果物、つつい
食べ過ぎないように**

次に正月の食べ過ぎで多いのは、おもちと果物です。こたつに入りながらつつい食べ過ぎます。おもちは小さくても詰まっているのでカロリーは高く、おもちを食べればその分お米は食べないようにしましょう。

果物の糖（果糖）は肝臓に大きな負担をかけます。果物は一日1つまでにしてください。特に糖尿病の患者さんは正月だからといって、食生活を変えるべきではありません。一時的な高血糖でも、毒性性によってインスリンの感受性が低下し、高血糖が持続することになり、悪循環に陥ります。正月が明ければ体重が増えた、肝臓が悪くなった、糖が悪くなったとならないように、気をつけながら年末年始をお楽しみください。

日野病院 病院長 孝田 雅彦



日野病院の孝田雅彦病院長が、さまざまな病気や健康について、その予防法や健康に過ごすための豆知識などお役立ち情報をお届けします。

**新型コロナウイルス
感染者が急激に増加傾向**

新年あけましておめでとうございます。今年是比较的穏やかなお正月で、皆さんも久々にご家族が集まっているのんびり過ごされたのではないのでしょうか。

全国的にも帰省による人の流れが多くなりました。このためか、正月明けから新型コロナウイルスの感染者が再び増加しています。特にo株による感染が急速に広がってきています。

鳥取県も、50日以上も感染者ゼロが続いていたのですが、正月明け早々に感染者が出ています。関東や関西の都市部だけでなく、沖縄、中国地方では広島や山

口でも多くの感染者が出ています（1月5日現在）。

**オミクロン株の
特徴・ワクチンの効果は**

そこで、今回はo株について今までにわかっていることをお話ししたいと思います。o株は南アフリカで2021年11月に発生した変異株で、感染力がデルタ株の3倍から4倍と強く、欧米ではたった2か月で急速に拡散しています。

一方、病原性は従来株に比べて弱いと考えられており、入院や重症化、死亡のリスクは少ないことが報告されています。しかし、これはまだ確定的なことではなく、入院や重症化、死亡が少ないのは多くの人々がワクチンを打っているためかもしれません。あるいはo株は鼻咽頭での増殖力が強く、肺に到達するウイルスが少ないことが重症化しない理由かもしれません。

例えば、感染力が3倍とすると、重症化率が3分の1になっても実際に重症化する実人数は変わらないことになり、高リスクの患者さんでより重症化率が高くなる

なります。それではワクチンの効果はどうでしょうか。

日野町では90%以上の住民がファイザーのワクチンを接種しています。2回接種の2週間後では発症予防効果は70%ですが、5か月を超えると10%に下がるとの報告があり、3回目のワクチンを接種すると2週間後に再び予防効果は70%に戻ります。

しかし、重症化予防効果は2回接種の6ヶ月後でも50%から70%です。さらに、3回目の接種で90%近くまで上昇します。したがって、高リスクの人はできるだけ早く3回目の接種をすることを勧めます。

**さまざまなコロナ治療法
日常の感染予防もしっかりと**

また、最近新しい治療薬が出てきており、今後の治療薬によって入院や重症化を予防できることが期待されています。新型コロナウイルスに対する治療の原則は、軽症の患者さんに対しては抗ウイルス剤を投与し、中等症以上の患者さんに対しては免疫抑制剤を投与します。抗ウイルス剤

として新型コロナウイルスに対する抗体を用いたカクテル療法や内服薬も承認されました。

しかし、これらの抗ウイルス薬は感染したすべての患者さんに投与するのではなく、重症化の高リスク患者さんに対してのみ初期段階で投与を行います。また、中等症以上の患者さんでは、ウイルスによって生み出された免疫が暴走状態となり自分自身を攻撃しているため、免疫を抑えるステロイド剤が用いられます。

昨今の今ごろとは異なり、我々はウイルスに対するさまざまな武器を手に入れています。日常の感染予防、ワクチン接種、新しい治療薬、これらを駆使しながら新型コロナウイルスの感染を早急に収束させていきたいものです。



第62回 最も怖いがん 膵臓がん

日野病院 病院長 孝田 雅彦



日野病院の孝田雅彦病院長が、さまざまな病気や健康について、その予防法や健康に過ごすための豆知識などお役立ち情報をお届けします。

生存率の低い膵臓がん
なりやすい特徴は

2022年2月1日、石原慎太郎氏が亡くなったというニュースが飛び込んできました。89歳、膵臓がんだったそうです。膵臓がんは亡くなった有名な、昭和天皇、千代の富士、星野仙一などなど、枚挙にいとまがありません。

残念ながら、膵臓がんは最も生存率の低いがんです。膵臓はお腹の最も奥にあるため、検査をするのもなかなか難しいのです。したがって、早期に見つけるのが困難で、発見が遅れることが多いにまだ多いがんです。

しかし、徐々に膵臓がんに対する研究も進歩してき

ています。まず、膵臓がんになりやすい患者さんの特徴（リスク因子）が分かってきました。近親者に膵臓がんが1人いると、膵臓がんになる確率はそうでない人の4.5倍、2人いると6.4倍になります。また、糖尿病で2倍、肥満は1.5倍、2.8倍、喫煙は1.7倍、飲酒は1.2倍、慢性膵炎は13倍、膵管内乳頭粘液性腫瘍（IPMN）のある患者は16〜22倍になると報告されています。

特に、糖尿病が発見されて間もない人、アルコールなどによる慢性膵炎の人、IPMNと診断されている人は、定期検査をぜひ受けてください。

がん検査による早期発見で
生存率は大きく改善

それではどのような検査を受ければよいのでしょうか。一般的には簡便で苦痛のない超音波検査が行われますが、肥満、便秘のある人は脂肪やガスによって膵臓を観察することが困難です。また、CTやMRIに比べると診断能が劣ることが明らかになっています。

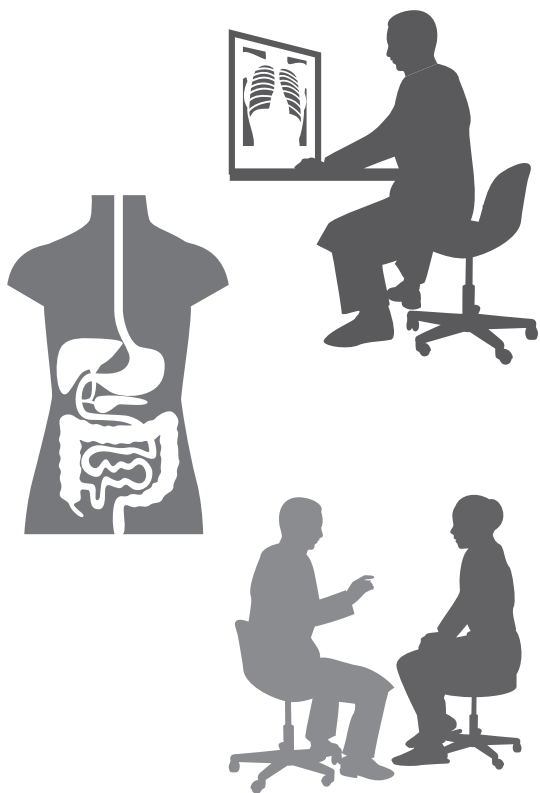
造影剤を用いたCTは昔から診断能が高く、標準的に行われてきましたが、定期検査として用いるのには被曝の問題があり薦められません。造影MRIは造影CTと同等の診断能をもち、被曝もありません。造影を行わないMRIでも診断能は高く、定期検査として用いるのに最適です。私が一押し検査です。

これらの検査で膵臓に腫瘍が疑われれば、超音波内視鏡検査が必要となります。超音波内視鏡は胃カメラの先端に超音波がついており、胃の中から超音波を使って膵臓を観察し、必要な場合には腫瘍に細い針を刺して、組織検査をすることもでき

ます。組織検査によって膵臓がんかどうか、また、抗がん剤が効くかどうかも推測することができると、今では必須の検査となっています。

残念ながら、日野病院では超音波内視鏡検査はできませんが、MRI、CTは最新の装置を導入しているため、膵臓がんの検診には充分な体制を整えています。実際、私の外来ではIPMNの患者さんには半年に1回MRI検査を行っています。

膵臓がんは最も怖いがんではありますが、早期に見できれば生存率は大きく改善します。前述のリスク因子のある人は日野病院にご相談ください。



第63回 家族にこんな症状の人はいませんか？

認知症の周辺症状－その①

「財布を盗られた」もの盗られ妄想

日野病院 病院長 孝田 雅彦



日野病院の孝田雅彦病院長が、さまざまな病気や健康について、その予防法や健康に過ごすための豆知識などお役立ち情報をお届けします。

認知症の記憶障害による
もの盗られ妄想

「財布を盗られた」「ご飯を食べさせてもらっていない」

これは認知症の患者さんでよく見られる訴えです。これに易怒性、怒りっぽくなる症状が加わると暴言、暴力へと進んでしまいます。「財布を盗られた」「お金を盗られた」などは頻回に起こり、身近な人、家族や世話を焼いてくれる近所の人を犯人と思いつくことが多く、またそれを周りに言いふらします。

認知症と分かっている、犯人にされた人はつらい気持ちになりますし、家族であればけんかが絶えなくなり、友人であれば疎遠になってしまいます。実際には別の場所に財布を置いてそのことを忘れてしまっている

ことが多いのですが、認知症の記憶障害で忘れてしまい、自分が忘れたことを認めたくない、盗まれた可能性もあると考え、現実と想像の境界が不明瞭になっているため、盗まれたという考えが現実になってしま

ます。

したがって、その妄想を否定しても本人にとってはそれが現実なので、なぜ私を信じないのかと怒り出してしまいます。認知症における妄想は否定すべきでなく、傾聴するということが多くの書物に書かれていますが、現場ではそうもいかない場合もあります。

しかし、認知症の患者は孤独感、疎外感を感じていることが多いので、相づちを打ちながら話を聞き、ゆつくりと別の話題に持っていくのがいいのかもしれないかもしれません。ただし、興奮状態には一旦離れて様子を見る方が無難でしょう。

アルツハイマーが疑われたら
一度相談を

アルツハイマー型認知症の初発症状は、多くの場合物忘れです。しかし、健常高齢者でも物忘れはよく見られる症状ですので、この区別が大切です。

物忘れの性状からある程度判断できます。しまい忘れや置き忘れ、同じことを何度も言うのは高齢者でもみられます。約束事や以前言ったことを忘れる場合は、アルツハイマーを疑います。前日のことやさっき言ったことを忘れる場合はアルツハイマーの可能性がかなり高く、直前のことも忘れるときは、ほぼアルツハイマーと考えられます。アルツハイマーを疑う段階になれば、一度内科あるいは神経内科に相談されることをお勧めします。認知症の患者と適切に接するには、認知症のことを知っておくことが大切です。



その他の新聞記事

日野町が夜間接種導入

週末勤務者向け、金曜2日間

7、8月

64歳以下を対象に本格化する新型コロナウイルスワクチンの一般接種で、鳥取県日野町が夜間接種の導入を決めた。7月と8月の金曜日に各1日、午後6時～同8時半の特別枠を設定。週末に働く現役世代や若年層がワクチンを受けやすい環境を整える。

町の一般接種対象者（12歳以上）は17日現在で1281人。16歳以上の接種券は郵送済み。7月10日から順次、地元の公立日野病院で集団接種を始める。ただ、土日に限っており、要望が根強くある。

1日ビジネスなど、町内外で働く現役世代から夜間接種のこのため、病院側と実施

（山根行雄）

に向けて検討。対象者の勤務実態などを踏まえ、終業時間に合わせて会場に出向きやすい金曜夜に枠を設けることにした。

7月16日と8月6日に予約制で行う。2日間で240人を見込む。

8月8日の一般接種完了を目指す町住民課の住田秀

樹課長は「柔軟に対応し、潜在的なニーズに即応したい」と話し、日野病院の頭本保人事務局長は「地域医療を守るためにも、集団免疫の獲得は必要」と夜間接種の効果に期待する。

岡山、広島などへの往来自粛要請緩和

鳥取県 緊急事態宣言が解除された岡山、広島両県を、地域の感染状況を確認した上で往来の必要性を検討する要請に緩めた。

（一面参照）

岡山、広島などへの往来自粛要請緩和

鳥取県

政府が沖繩県を除く9都府県に発令中の新型コロナウイルス緊急事態宣言を解除することを受け、鳥取県は17日、東京都を除く8道府県への往来自粛要請を緩和した。

中電が3回目補正書

鳥根2号機 規制委に提出

中国電力が17日、再稼働を目指す鳥根原発2号機（松江市鹿島町片匂）の新規制基準適合性審査を巡り「補正書」と呼ばれる審査書類の追加分を原子力規制委員会に提出した。追加提出は2回目で、原発内で発生した放射性廃棄物をドラム缶に詰める装置の設置工程を加えた。審査スケジュールには大きく影響しないとみられる。

16日午前10時40分ごろ、鳥根県津和野町耕田の「糶耕子安観音堂」の近くで、あおむけに倒れている遺体を近くの住民が見つけた。10番した。津和野署によると、2010年代とみられる



原発

津和野のお堂

県警、身二

中国地方最高峰・大山（1729m）の登山届がQRコード経由で手軽に提出できるようになった。登山届は遭難時に救助の手掛かりとなり、いわば自分の命を守るものだが、未提出が少なくない。QRコードを作った鳥取県警は、届け出率の向上を期待する。

県警によると、登山届には登山ルートや装備品などを記入。遭難者の位置の特定や救助体制づくり役に役立てており、1枚の提出が1枚の提出と

山の登山届 QRで手軽に



大山登山届送付はこちら

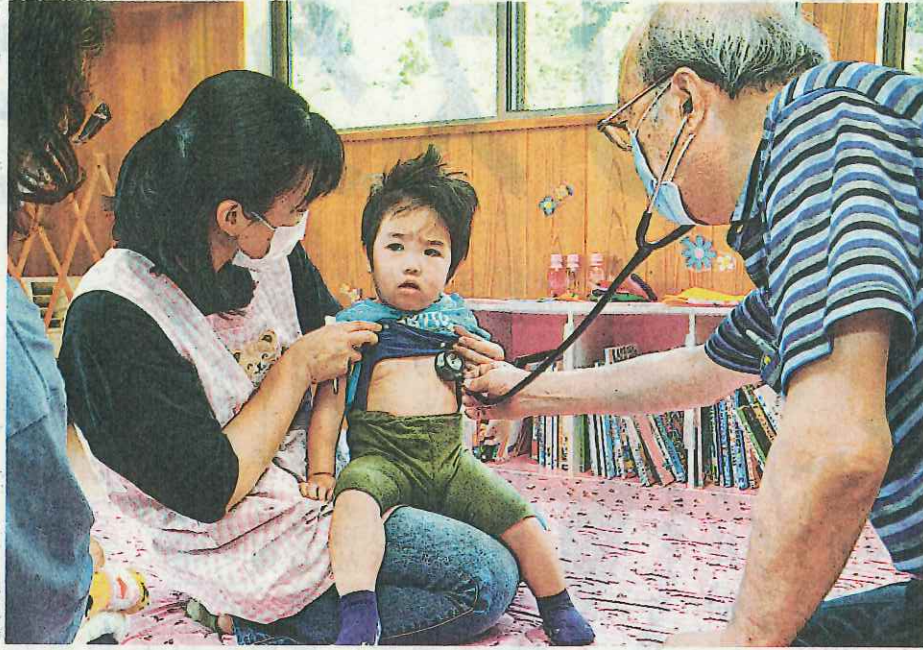
1mページからも送信できる。ただ、紙への記入の面倒さや、送信ページの見つけにくさから提出率は伸び悩む。2018～20年の大山での遭難件数は48件で、うち登山届提出者は22件と半数以下にとどまる。

1mページの登山届送信ページに誘導する。県警は、QRコードを印刷した置物を、登山道近くのモンベル大商店（鳥取県大山町大山）や琴浦大山署（同県琴浦町赤碓）など5カ所に設置し、提出を促す。

地域課の山根利之次席は「登山届には救助に必要な情報が詰まっている。提出が登山のマナーだと思ってほしい」と話した。

同県若桜町の水ノ山（1510m）でも同様の土壇及び

病児・病後児保育利用の子どもを観察する小児科
医師や保育士＝鳥取県日野町野田、公立日野病院



病児保育 子育て世帯に好評

公立日野病院（鳥取県日野町野田、孝田雅彦病院長）で今春始まった広域的な病児・病後児保育が、新型コロナウイルスの影響で受け入れ先の確保に悩む子育て世帯に好評だ。保育士だけでなく小児科医や看護師がサポートする病院併設型。困ったときに利用しやすい登録制導入も検討しており、中間地域の子育て支援拡充に力を注ぐ。

（山根行雄）

医療スタッフがサポート 日野病院 今春から受け入れ

発熱など急な病気や回復期の子どもを預かり、共働き家庭などを支える病児・病後児保育は、新型コロナウイルス感染拡大で中止や利用制限が相次ぐ。

もともと日野病院は日野町の委託を受け、外来待合棟で地元の子どもに限り預かっていたが、2020年度は新型コロナウイルス禍で休止。PCR検査室併設の発熱外来棟が今春運用を始めたのを機に再開し、利用対象を日南、日野、江府、伯耆4町に広げた。

生後6カ月から12歳児を対象に平日午前8時半～午後5時15分に預かる。定員は1日3人。利用者は4月6人、5月15人と右肩上がり。6月も15人を数え、年間60人の利用を見込んでいた頭本保人事務局長は「潜在的ニーズは予想以上」と話す。

特徴は医療スタッフのバックアップ。日野町が派遣する保育士の長尾美香さん

は「小児科の先生の助言や観察のほか、投薬は看護師が受け持ち、安心して保育ができる」。4町が個別に利用料設定する仕組みで、日野、江府両町の保護者負担はない。

せきや高熱の症状が出るアデノウイルスに感染し、やむをえず1歳3カ月の男を預けた江府町の主婦（34）は「手厚い対応で助かった」と感謝した。

同病院小児科の竹茂幸人医師は「身近な預け先がなく困っているケースは多い。気軽に相談し、利用してほしい」と呼び掛ける。

地域医療の未来考える 日野病院長 地元で講演

日野郡の地域医療の未来について話す
公立日野病院の孝田雅彦病院長 鳥取
県日野町根雨、町文化ホール

療の問題点と将来展望
院組合病院長 孝田雅彦



鳥取県日野郡（日南、日野、江府3町）の地域医療の未来を考える講演会が13日、日野町内であった。ICT（情報通信技術）を用いたスマート日野ヘルスケア構想を提唱する地元の孝田雅彦・公立日野病院長が現状の問題点を踏まえ、「構想実現には医療、行政、住民の共同作業が必須」と訴えた。

孝田病院長は、急激な人口減少や医療人材不足を背景に、厳しい経営環境にある郡内3医療機関（町立日南病院、日野病院、江尾診療所）の実態などを報告。「単純な統廃合でなく、3医療機関をネットワーク化した新たな医療提供サービス体制の構築が急がれる」と力説した。

構想実現に向けた課題にも言及。電子カルテシステムの統一▽医療資源の共同利用▽総合内科医を中心にした医師確保▽地域住民の理解などを挙げた。

オンライン診療や遠隔医療システムなどを導入し、都市部との医療格差解消を目指す構想は今春、知事と3町長で構成の県日野郡連携会議で提唱。4者は県地域医療構想に盛り込む方向で合意した。

3町議会が共催し、医療・行政関係者や住民ら約100人が聴いた。

（山根行雄）

資料館 浜田市議選 回答候補の半数13人

2021年10月15日(金)

記事を検索

検索

トップ

山陰

スポーツ

全国

コラム

特集

お悔やみ

紙面ビュー

Sデジオリジナル

山陰

島根

石見

鳥取

新商品・新店舗

人事

経済

くらし・文化

山陰プレスリリース

HOME > 山陰中央新報ニュース > 山陰 > 中山間地域の医療、AIがサポート 日野病院が山陰で初導入した医療機器の効果...

中山間地域の医療、AIがサポート 日野病院が山陰で初導入した医療機器の効果とは？（Sデジオリジナル記事）

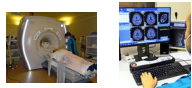
山陰

2021/10/15 04:01



拡大する

公立日野病院が運用を始めたAI搭載のMRI＝鳥取県日野町野田



※アプリをご利用の方は、写真をタップし左にずらすと、2枚の写真をご覧になれます。

公立日野病院（鳥取県日野町野田、孝田雅彦病院長）が、山陰両県の医療機関に先駆けてAI（人工知能）搭載の磁気共鳴画像装置（MRI）を整備し、運用を始めた。AIの技術で患者一人一人に合った高精度の画像解析が得られ、がんの早期発見治療につながる「全身スクリーニング検査」も可能。医療資源の乏しい中山間地域の検診機能の拡充に生かす。

米GE社製で、AIの一つ深層学習（ディープラーニング）を用いて撮影する。機械が自動的にデータから特徴を抽出するため、画像解析にかかる時間が従来のMRIに比べ大幅に短縮され、診断のスピード化が図れる。

高齢者が検査をためらう原因になっているMRI特有の騒音を低減したのも特徴だ。呼吸の動きに合わせて画像撮影もでき、息止めのできない患者にも対応できる。

既存のMRIに最新のAIソフト・ハードウェアを搭載した。事業費は約8千万円。

年間約1200件のMRI検査を行う日野病院は、AI導入を機に造影剤を使わなくても済む全身スクリーニング検査の幅広い活用を検討。頸部（けいぶ）から腹部の領域にかけて、早期発見の難しい膵臓（すいぞう）や腸管、膀胱（ぼうこう）など臓器に潜むがんを補足し、早期治療につなげる考えだ。

頭部の検査では血流の状態がつかめるため、脳梗塞を起こした患者の予後が予測可能になり、治療後のフォローが容易になる。近年増加傾向にある脂肪肝の評価にも有効とい

ランキング

山陰（1時間） 山陰（24時間） 全国（1時間）

ワクチン接種後の副反応、市販の解熱剤は使えるの？ 選び方や服用のタイム...



蟠竜湖の誕生説とは 山陰に伝わる興味深い民話<下>（Sデジオリジナル）



【コロナ詳報】島根で4人感染、1人は県外移動歴



【コロナ速報】島根で新たに4人感染

女性を転倒させて体を触る、男を逮捕

山陰の天気

持続可能な医療体制へ

日野病院の孝田病院長が講演



医療体制確保のための方策を提案する孝田病院院長

日野郡の医療を考える講演会が13日、日野町根雨の町文化センターで開かれ、日野病院(同町野田)の孝田雅彦病院長が、高齢化と人口減少が進む郡内で持続可能な医療体制を確保するための課題や展望を語った。

日野病院は中山間地域の拠点病院として不可欠な半面、医師不足や患者数減少による収益悪化が見込まれ、郡内の江尾診療所(江府町江尾)、日南病院(日南町生山)との連携が急がれる。

日野病院は中山間地域の拠点病院として不可欠な半面、医師不足や患者数減少による収益悪化が見込まれ、郡内の江尾診療所(江府町江尾)、日南病院(日南町生山)との連携が急がれる。

講演で孝田病院院長は、病

療、行政、住民など多分野の関係者による共同作業が「必須」と呼び掛けた。10月中に日野病院でオンライン診療を始めることも報告した。(本高屋修)

講演会は日野町議会が企画。郡内の議員や医療関係者、町職員など約90人が聴講した。

原発再稼働に住民の声を 境港で住民投票実現へ議論



住民投票の流れなどについて説明を聞く参加者

中国電力島根原発2号機(松江市鹿島町)の再稼働に向けた動きが進む中、原発30キロ圏の境港市で再稼働の是非を巡る住民投票の実現を目指す市民団体「境港の未来を考える会」は18日、同市財ノ木町の中浜公民館で「住民投票カフェ」を開いた。市民16人が参加し、

住民投票について議論した。

事務局の小椋あけみさん(46)＝同市幸神町＝が「市内の有権者の50分の1以上の署名とともに首長に直接請求する」などと住民投票の流れを説明。「住民投票を実現する過程で議論を重ね、練られた民意が形成さ

ふるさとメディア

中海圏域

A | 搭載MRI | 本紙記者が体験

騒音低減、検査時間を短縮

公立日野病院（鳥取県日野町野田、孝田雅彦病院長）が、山陰両県の医療機関に先駆けて人工知能（AI）搭載の磁気共鳴画像装置（MRI）を整備し、運用を始めた。AIを用いた画像診断の威力はどんなものか。シニア記者（69）が体験した。

（山根行雄）

「音は、ずっと静かですよ。」
MRI検査室で、診療放射線技師がマイク越しに言う。患者着姿であおむけになった寝台が、均一の磁場に保たれたトンネル状の装置の中に引き込まれた。

記者がオートスタートした検査部位の頭部は、専用のカバーで固定。狭くて暗い空間は大の苦手だが、円形の空洞内が明るく、閉所恐怖症の不安は免れた。

「ガカガ、ガタガタ。」磁石とコイルでできているMRI特有の音が鳴り、検査開始。ただ耳障りな騒音は意外に低く、いつしか静音状態に。緊張がほぐれ、眠気が襲う。頭の断面を画像化し、病変の有無をみる検査では、記憶や認知など関心領域をつかさどる海馬と、その周辺の萎縮度を判定した。

この領域を含め、灰白質と呼ばれる神経細胞の集合体

は、老化とともに縮む。もちろん急激に減る人もいれば、緩やかな人も。ただ萎縮度の割合が高いほどアルツハイマー型認知症の可能性が疑われるという。

約20分で終わった検査結果は、関心領域内の萎縮の強さを表す指標は「0・53」（3以上萎縮強い）、全脳萎縮の割合は「2・49%」（10%以上萎縮強い）。いずれも正常値で、ひと安心した。

ディープラーニング（大量のデータをもとに自動学習する技術）が特徴のAI。その威力は、高齢患者が嫌がる騒音の低減や検査時間の短縮だけではない。

頭部では血流の状態がつかめ、脳梗塞を起こした患者の予後が予測可能になる。近年

増加傾向にある脂肪肝の評価にも有効という。

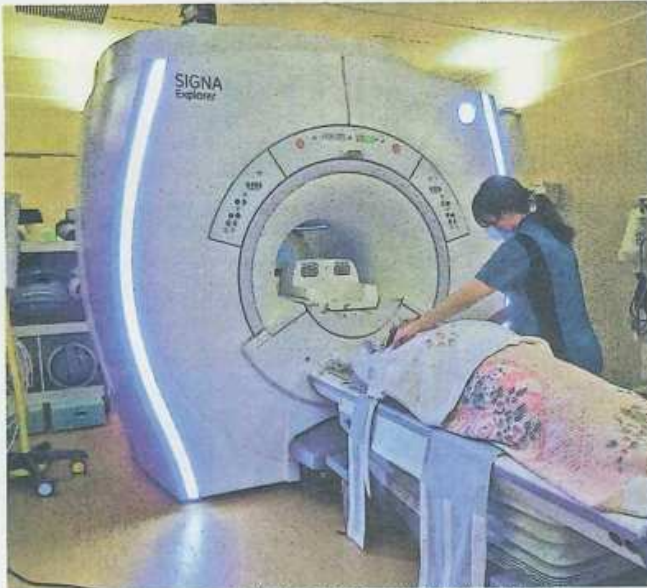
日野病院はAI導入を機に、造影剤を使わなくても済む全身スクリーニング検査など幅広い活用を検討する。

頸部から腹部の領域にかけて、早期発見の難しい脾臓や腸管、膀胱など臓器に潜むがんを捕捉し、早期治療につなげる考えだ。

孝田病院長は「AI搭載で画質が飛躍的に向上した。地域住民のQOL（生活の質）向上に貢献したい」と話した。

弱点改善し快適に

記者雑感 MRIの進化に驚く。過去2回、大学病院などで取材体験したが、AI活用で「音がうるさい」「息止めが、しんどい」と言った弱点が改善され、快適になった。AI活用が加速する医療現場。都市と地方の医療格差解消を促す救世主になってほしい。



山陰両県の医療機関に先駆け、公立日野病院が運用を始めたA | 搭載のMRI＝鳥取県日野町野田

脳梗塞予後予測や脂肪肝評価も



シニア記者の脳の断面画像に見入る診療放射線技師＝鳥取県日野町野田、公立日野病院

地域の医師不足深刻

整形外科の診療体制が4月に、常勤から週3日の非常勤に変わる済生会江津総合病院―江津市江津町



4月から、月、水、木曜日の週3回、午前9時〜午後5時の外来診療を非常勤医師が受け持つ。医師の派遣は浜田医療センター(浜田)との連携で対応す

整形外科は2020年度、入院延べ9836人、外来延べ5415人が利用。男性医師は1998年10月から勤務し、同科の診療を長年支えていた。

中沢芳夫院長は「江津市は高齢化率が高い地域で、要の高い診療科だ」と話し、常勤医師確保に向けて協議を進めていることを説明。ただ「容易ではない」とし、当面は非常勤体制が続くことを示唆した。

日野郡3町 小児科医共同雇用 鳥取大病院が人材供給

鳥取県日野郡3町(日南、日野、江府)が、慢性的に不足している小児科医を共同で雇用する。郡内唯一の小児科医で、公立日野病院小児科の勤務医が高齢のため、後継者の確保が急務になった。3町の要請を受けた鳥取大医学部付属病院は人材供給で協力する方針。関係者は「新たな雇用形態による安定的な医師確保」



公立日野病院の病児病後児保育で子どもの体調をみる小児科医(右)

に期待する。郡内の医療機関は町立日南病院(日南町)、日野病院(日野町)、江尾診療所(江府町)の3施設。小児科は両病院にあるが、常勤医は日野病院の1人だけ。日南病院は週2回、鳥取大病院の派遣医でカバー。江尾診療所は乳幼児予防接種に特化している。

共同雇用は採用した小児科医1人の人件費などを3町が分担。医師は曜日を決めて3医療機関に詰め、外来診療や乳幼児健診、予防接種など小児医療全般を担う。診断や治療、投薬、予後のフォローに欠かせない電子カルテは、超高速データ通信を活用し、医師の携帯用パソコン端末とつなぐ。

オンライン診療の導入も視野に入れる。3町は2020年3月、持続可能な地域医療の提供体制構築や人材育成を目的に、鳥取大病院と医療連携基本協定を締結。中山間地域が直面する医師不足の課題に取り組み。共同雇用はその一環で要請した。

日野病院の孝田雅彦院長は「少子化に伴い患者数が減る中で、行政区域をまたいだ採用は医師のキャリアアップに役立つ。他地域のモデルになるはず」と述べ、江府町の白石祐治町長は「単町で小児科医を採用するのは困難。3町でバツクアップし、若者や子育て世代の定住促進につなげた」と期待を寄せた。(山根行雄)



利用者低迷が続くJR木次線の列車―雲南市木次町里方

木次線利用促進の 補助の対象拡大

推進協 団体客や旅

利用者低迷が続くJR木次線の存続に向けて、沿線4市町などで行く木次線利活用推進協議会(会長・石飛厚志雲南市市長)が30日、運賃の半額補助が受けられる団体客の対象要件の引き下げなど、既存の利用促進事業の拡充を決めた。

1区間以上の利用を条件に、運賃やレンタカー料金などの半額(上限10万円)を補助する事業は、2021年度に2500人が利用。県民1人を含む5人以上で総会を開き、推進事業計画を承認。00万円、520万円、JR西口よると、一回れば非送密度(平均乗客木次線は)にとどまる

出雲・石見・鳥取
izumo iwami tottori

5、広報誌 せせらぎ



(5ページに関連記事)

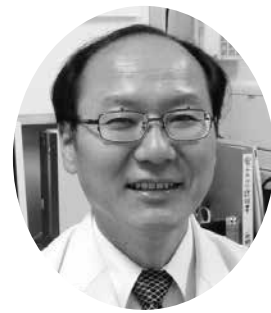
日野病院の基本理念

- 一 地域住民のニーズにあった良質な医療、保健、福祉のサービスを行い、山間地中核病院として信頼される病院を目指す
- 二 自治体病院の職員としての自覚と使命感をもって、より良い患者サービスに努める

基本方針

1. 高齢者の疾病に対応する慢性疾患をはじめ、急性期医療にも取り組み、地域包括ケアシステムの一翼を担います
2. 住民が安心して地域で暮らすことができるよう、救急医療に対応します
3. 安全な医療を提供するため、安全管理対策を推進します
4. 子育て支援に協力します
5. 多機能に対応できるリハビリテーションを実践します
6. 出かける医療、近づく医療に努めます
7. 地域住民の心と身体の健康的な生活を維持増進する予防指導をはじめ、ドック検診事業を積極的に展開します
8. 人材育成に努め、地域に貢献します

新型コロナウイルスワクチンは 世界を救うか！



日野病院病院長
孝田雅彦

医療従事者に対するワクチン接種が始まり、私もワクチンを接種しました。これで100%安心とはなりません。100%安心とはなりません。かなりリスクは減少したといえます。変異型ウイルス

が急速に広まっている中、変異型ウイルスに対してワクチンが有効あるいは効果は減弱するなど、まだ十分な科学的データがない状況ですが、だからといってワクチンを打たずに無防備でいることが最善だということはありえません。私が医者になっていつも思い知らされることは良きにつけ悪きにつけ、医学医療に100%ということではなく、うまくいかなかったときのことを考えてプランB、Cを準備しておくことが重要です。現在のワクチンが変異型に対して効果が少ないとしても、変異型に対する新たなワクチンを早急に開発すれば良いのです。今回のワクチンはmRNAを組み込んでいます。このmRNAの配列を少し変更するだけで変異型に対するワクチンは完成します。いろいろな変異型に対するmRNAを含んだワクチンを作れば1回の接種で多くの種類の変異型に対して効果を発揮できます。おそらく、多くのワクチン会社が開発に着手していると思います。ワクチンの接種率が6、7割を超えれば、新型コロナウイルス感染症は自然と終息するはずです。プランCは治療薬の開発です。新型コロナウイルスに対する特効薬はまだできていません。しかし、現在の創薬技術、特にスーパーコンピューターを用いた創薬であれば、数年以内には特効薬が完成すると思います。インフルエンザに対する薬があるように、EイズやC型肝炎ウイルスに対する薬があ

るように必ず薬はできると思います。それまでは、様々な対策で凌ぐことが必要です。特に高齢者や基礎疾患のある患者さんにはできるだけ早急にワクチンを接種しましょう。高齢者も基礎疾患のある患者さんでもワクチンの副反応が若い人に比べて強く出るわけではありませんし、感染したときは重症になる確率が高いので、最もワクチンが有用な対象です。副反応に対するマスメディアの過敏な報道に惑わされることなく、自分の命を守りましょう。

さて、次に今年度からの新しい当院の医師をご紹介します。内科には平井実佳子先生、中井翼先生、池田紗矢先生、整形外科には石田孝次先生が新しく着任されました。住民の皆さんのかかりつけ医として様々な診療、相談に答えていただけたと思います。また、脳神経外科の外来が第1、3週の月曜日に行われ、日野病院の専門外来がいつそう充実します。

最後に昨年度の職員表彰の発表を行います。病院長特別賞は新型コロナウイルス感染症対策に活躍された佐々木修一医長、長尾孝夫臨床検査室長、山形睦美看護師長、野坂由貴子看護師長、磯江光代主任看護師の5名に贈られました。佐々木医長は新型コロナウイルス感染症の診療から病棟の改築、発熱外来棟の企画・建設まですべての対策に尽力されました。長尾室長は情報収集からPCR検査の確立、実施まで大変な量の勉強をしながら感染対策を立案していただきました。山形師長はPCR検査の検体採取から外来での感染対策、野坂師長と磯江主任は病棟の感染対策、マニュアル作成、チーム看護体制の構築に取り組んでいただきました。新型コロナウイルス対策は今後も続きますが、基盤を作っていたことに感謝したいと思います。山口浩一ソーシャルワーカーは透析患者の送迎制度を確立したことで入院患者の自宅退院に関与する因子の研究により鳥取医学雑誌に論文を発表した学問的功績により局長賞を授与されました。今後も日野病院は通常診療の充実に加え、新型コロナウイルス対策、ワクチン接種と住民の皆さんの健康に貢献したいと思います。

さらば悩ましい「五月病」よ

日野病院名誉病院長 玉井 嗣彦



月日がたつのは早いもので、まもなく迎える5月は季節の変わり目で、先に「せせらぎ (44号)」でもふれましたが、夏のような陽気が続いたかと思うと、夜は突然かなり冷え込む日がやってきたりして、実際の天候はそれほど安定していません。

世間では4月に新年度を迎えて精神的に緊張を強いられる生活が続き、そこをうまく乗り越えられない場合には、5月になって一気に疲れがでてきます。心身の負担と気候条件が重なって、いわゆる悩ましい「五月病」の発生をみますが、変異タイプを含めて新型コロナウイルス感染症対策情報が今なお溢れている今日、その悩ましさは益々増しているといっても過言ではありません。

眼、鼻、口の粘膜がウイルス感染経路として指摘されていますので、結膜炎や結膜充血を主訴とする患者さんを診察する際には、患者さんとともに、マスク着用下に、日常眼科診療を行っています。ゴーグル着用も、手を介して眼に直接接触することを防ぐことから、接触感染防止には有効ではないかと期待されています。

中国における最近の多施設にわたる調査では、新型コロナウイルス肺炎患者1099例中、「結膜充血」がみられた患者さんは9例 (0.8%) であったとのこと。

情報化社会の今日、誰しも長時間にわたってワープロ、パソコンを使用した場合、目の疲れを感じるものですが、「五月病」が疑われる場合には、かすむだけではなく、痛む、まぶしい、充血する、しょぼしょぼする、涙がでるなどの目の疲れ以外の症状がいろいろみられます。症状が高じて肩こり、頭痛、吐き気などの症状が出てくる場合もあります。

眼科的には老眼の始まりとか、遠視、斜視のある人、弱視はもとより左右の目の屈折度が違う不同視の場合とか、時節から花粉症やドライアイ (眼乾燥症) にかかっている人や、緑内障や白内障などの病気のある方は疲労しやすいです。内科的には貧血、低血圧、肝臓や腎臓の病気の疾患、胃腸の疾患があると、目に疲れが現れます。

働く環境も大切で、紫外線や放射線に曝露された環境などは論外として、非常に照明が暗いとか、逆に明るすぎるとか、ひどい騒音のなかで働いている、あるいは夜勤を含めて就業時間が非常に長い場合などが関係することが多いです。

日常眼科診察において、この種の患者さんにお目にかかった場合、先にふれましたように私はよくお話を聞いて、眼科的に異常がなければ、まず内科、ついで心身症の疑いが濃い場合には、心療内科を紹介しています。

あわせて、職場環境に問題があると思われる場合には、容易なことではありませんが、できるだけ見なおしていただくよう関係する人々にアドバイスしています。

リードする立場の方々には、古き良き伝統は温存しつつ、常に危機感を持って職場環境を変革し、継続して改善に努めるよう努力していただくことが、この種の患者さんを一人でも少なくするために大切なことだと思います。思いやりのある社会の実現こそ、悩ましい本症の発生を未然に防ぐ最善の良薬です。

新型コロナウイルス感染症対策として、変異タイプに対してはまだ研究レベルの段階ですが、新型コロナワクチン接種の有効性が確認され、我が国でも一気に実際の医療現場に応用されてきました。

今後まだまだ問題点はあるかと思いますが、世界レベルでのコロナウイルス感染症の終息に、医療従事者はもとより、国民こぞって協力していきたいものです。

みんなの努力で、悩ましさの増した「五月病」を克服して、さわやかな風薫る5月を迎えたいものです。

まいる互版

<連絡先>【日野病院組合*在宅介護支援事業所】

☆訪問看護ステーション
0859-72-2706

☆居宅介護支援事業所
0859-72-2723

❀ 新年度のご挨拶 ❀

令和3年度になり、色とりどりの花々がひしめくように咲き誇り、過ごしやすい季節になりました。その一方で、コロナ禍はいまだ継続中であり、第4波の感染拡大防止に日野病院でも勢力を注いでいます。

5月から住民の皆様方のコロナワクチン接種も始まりしました。重症化しない免疫力を地域全体で備え付けていただき、皆様の大事な人を守るため、健康維持、機能維持に努めてまいります。私たちも、医療と福祉で支えられるよう頑張ります。

在宅介護支援事業所所長 池田 清香

4月より育児休暇から職場復帰しました。休職中、急な担当者変更などでご迷惑をおかけしましたこと、心よりお詫び申し上げます。

ご利用者の声や思いを大切に、住み慣れたご自宅、地域での安心した生活をサポートできるよう、一生懸命頑張ります。どうぞ、よろしくお願いたします。

ケアマネジャー 桑原 理沙



～皆様の疑問にお答えコーナー！！～

【事業所】

Q：訪問看護に来てもらいたいのだが、どうしたらよいか？

A：訪問看護には、介護保険（介護認定を受けた方）と医療保険（介護認定非該当または、難病、がん末期などの病気を患っていらっしゃる方）があります。担当ケアマネジャーがいらっしゃいましたら、まずはそちらにご相談ください。

Q：場所はどこまで訪問に来ていただけるのか？

A：日野町、江府町、日南町、伯耆町、新見市、新庄村が、訪問エリアとなっています。その他の地域については、ご相談ください。

【看護師】

Q：便の薬を病院から出してもらっているが、出過ぎて困る。飲まない日があってもよいでしょうか？

A：病状にもよりますが、休薬されても良いと思います。迷ったら、電話相談してください。

Q：夜間に急変したら、誰に相談したら良いですか？

A：訪問看護ご利用の方は、訪問看護へご連絡ください。

【ケアマネジャー】

Q：家で一人でトイレに行けなくなったら施設？自宅で使えるサービスはどんなものがありますか？

A：在宅でも安心して過ごせます。ポータブルトイレを購入したり、訪問介護（ヘルパーさん）に来てもらってトイレへ介助してもらう方法もあります。

Q：（家族より）デイケア・デイサービスに行ってもらいたいですが、どんな手続きをしたらよいか？

A：ケアマネジャーに相談し、計画を立ててもらいましょう。

Q：デイケア、デイサービスの料金は1ヶ月当たり、どのくらいかかるものですか？

A：デイサービスの料金は、介護度と利用回数によって金額が違います。ご希望の際は、ケアマネジャーへご相談ください。

Q：福祉用具は、どんなものがレンタルできるのですか？借りているマットレスが硬いが、軟らかいものに変えてもらうにはどうしたらよいか？

A：（レンタル）ベッド、車いす、スロープ、置き型手すり、歩行器、マットレスなど

（購入）ポータブルトイレ、お風呂の椅子、押し車、杖など

福祉用具のことは、ケアマネジャー、福祉用具さんへご相談下さい。お体にあった物を提案していただけます。

日野病院の地域医療総合教育研修センターだより

【長い間、ありがとうございました～_(^)_~】

井上 和 興

鳥取県からの派遣できた平成18年から4年間、鳥取大学医学部地域医療学講座所属での平成26年から7年間、大変お世話になりました。

初めに来た4年間は病院で外来や病棟や訪問診察を一生懸命頑張ってやろうと思っていました。地域医療学講座に所属しながらの7年間は保健と福祉と医療がよりスムーズに連携できるように頑張ろうとやってきました。写真の仲間とその周りにいる仲間にも恵まれ、住民のみなさんにその人に合ったケアを提供していくことができたのではないかを感じています。

井上は医師になって20年となりましたが、その半分以上日野病院で過ごさせていただくことができました。なかなか至らぬ点もたくさんあったとは思いますが、みなさんに見守っていただき、楽しく仕事させていただくことができました。

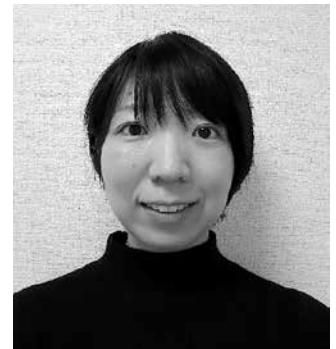
令和3年度からは、大山診療所で新たな地域医療を模索していくこととなりました。日野病院での経験を活かしながら、大山町でも頑張っていきたいと思っておりますので、みなさんもお元気で過ごしてください！



【久しぶりに鳥取に帰ってきて】

山本 栞 里

2018年に鳥取大学を卒業し他県で研修していましたが、2月から週に2回、日野病院で勤務しております。第二の故郷である鳥取県に帰ってきて懐かしさを感じるとともに、学生ではなく医師として関わらせていただくことに身の引き締まる思いもあります。未熟者ですが、皆様のお力になれるよう頑張ります。よろしくお願ひ致します。



鳥取大学医学部地域医療学講座では今年度新たな体制となり、日野病院を中心とした日野郡エリアの医療に取り組んでいきます。日野病院の病棟では、医師が日替わりに交代する「チーム診療制」を数年前から実践中です。医師チームでの議論を盛んに行い、チーム医師全員が患者さんの主治医として関わっています。医師の顔や声が日々変わりますが、ご理解のほどよろしくお願いいたします。（文責：紙本）

発熱外来棟が完成！

新型コロナウイルス他各種感染症に対応する発熱外来棟が2月22日に完成し、3月8日から運用を始めています。

発熱外来棟の完成により、一般患者と発熱患者の動線が分けられ、患者同士の接触を防ぐとともに、地域医療崩壊のリスクをはらむ院内感染の回避につなげるなど、より安心・安全に受診していただける環境が整いました。



新任医師紹介



整形外科医師
石田 孝次

診察日
月～木曜日
(午前中)

こんにちは。整形外科の石田孝次と申します。出身は鳥取県倉吉市で、鳥取大学医学部を卒業し初期臨床研修を終えた後、整形外科医として山陰各地の病院で働いてきました。このたび日野病院に赴任となり、新たな環境での仕事をとても楽しみにしています。日野病院の地域に根ざした医療に少しでも貢献できるように頑張ります。よろしくお願い致します。



内科医師
平井 実佳子

診察日
火・金曜日
(午前中)

この度内科へ従事させていただきます、平井実佳子です。3月までお隣の日南病院に勤務しておりました。地域の皆様にとって親しみやすく安心していただけるような診察を心がけますので、どうぞよろしく願います。



内科医師
中井 翼

診察日
月・木曜日(午前中)
月・金曜日(午後)

4月から新たに内科の常勤医になりました中井と申します。出身は日野とよく似た兵庫県の山奥で、鳥取大学を卒業後、今は医師5年目になります。地域の皆様の生活を支える一助となり、また一緒に日野を盛り上げていける「総合診療専門医」を目指して精進していきます。皆様よろしくお願い致します。



内科医師
池田 紗矢

診察日
水曜日(午前中)

日野病院、日野町の皆様、初めまして。医師4年目の池田紗矢と申します。昨年度まで鳥取県中央病院で勤務しておりました。初めての勤務で緊張もありますが早く新しい環境に慣れて皆様と足並を揃えてお仕事ができるように頑張っていきたいと思います。ままならない事も多いかと思いますが何卒宜しくお願いいたします。

改善 患者様の声(改善点)



このコーナーでは、患者様からいただいた意見(お褒めやお礼の言葉・苦情・提案等)の中から提案や改善項目に対する回答を紹介しています。

患者様の声を受け、様々な点で改善をしています。これからお気付きの点がありましたらご意見をお寄せください。(院内には患者様の声をいただく箱を、外来・2階病棟・3階病棟に設置しています。)
また、日野病院のホームページの「ご意見箱」からもご意見をお寄せいただけます。

◎予約の件で、循環器内科に電話を回されたら、とても不愛想なおばさんみたいなのがでてこれ、時間等もこちらが言わないといけないし、聞かないと教えてくれない不親切な対応でした。せっかく地域の病院なのに、上から目線で話す方も多く、すごい人によって接遇が違うと思います。
親切とか、老人の方が多いので大切だと思います。

この度は、外来看護師の接遇対応につきまして、不快な思いをおかけしてしまい誠に申し訳ありませんでした。
今後は患者様のご要望を丁寧に聞き、納得していただける情報を的確にお伝えしていきます。

また、患者様に不快な思いをおかけしないように、患者様やご家族の立場に立った、丁寧な接遇を外来スタッフ一同で心がけていきます。

◎いつもお世話になっていますが、病棟の看護師(特に若い人)に笑顔が見られない人が多いと思います。詰め所に挨拶しても、ろくに返してもらえずパソコンに向かっておられます。
大切な家族を預けておくのが時々不安になります。もう少しスタッフ教育に力を入れてほしいです。

この度は、職員の接遇に対し、不快な思いを抱かれましたことと、心よりお詫言申し上げます。
接遇については日頃よりお互いに注意を払い、笑顔を保つように努めておりますが、特に経験が浅い職員は、日々の看護に一生懸命取り組む反面、余裕がなく、表情が硬くなっていることも懸念されます。

今後、接遇研修も充実させ、その部署での対応の実践を先輩看護師が丁寧に、患者・家族の皆様にご指導をもちつて接し信頼していただけるよう病院全体で教育に力を入れてまいります。

◎入院費の支払いについて、入院が決定した段階で、支払いを口座振り込みができる情報が欲しかった。
予約入院だったので外来中に説明が欲しかった。

現在、入院案内に支払いについての資料がございませんので、診療費のお支払いについて、というご案内資料を加えることとします。
また、予約入院の方には、事前にお渡しのうえ、ご案内をいたします。

今後とも、患者様に喜ばれる病院となりますよう、職員一同がんばります。お気付きの点がございましたら、ご意見をお寄せください。

新規採用職員紹介



看護師
益田 亜依

患者様が安心して通院できるよう、優しく丁寧な看護ができるよう努めます。沢山の患者様とのコミュニケーションを大切にし笑顔で頑張ります。よろしくお願ひします。



看護師
千葉 凜彩

この度、日野病院で働かせていただくことになりました。患者様、ご家族の心に寄り添う看護を実践できるようにがんばります。どうぞよろしくお願ひします。



看護師
梅原 望生

はじめまして。この春から日野病院の看護師になりました。患者様やご家族一人一人と向き合い、信頼していただける看護師になれるよう精一杯努めてまいります。どうぞよろしくお願ひいたします。



看護師
砂原 久美子

この度、日野病院で働かせていただくことになりました。学生時代に学んだ事を活かし、地域の方々に寄り添うことのできる看護師になれるよう頑張ります。よろしくお願ひします。



看護師
野田 奈々子

私は、学校で患者様への思いやりと優しさのある看護を学んできました。なので、患者様と明るい笑顔でコミュニケーションを積極的にとることのできる看護師になりたいです。一生懸命頑張りますのでよろしくお願ひします。



看護師
八木 紅葉

はじめまして、この度日野病院で働かせていただきます。頼れる優しい看護師になることを目指して、笑顔を大切に、先輩方から沢山学び一生懸命頑張りたいと思います。よろしくお願ひします。

連絡先



日野病院

鳥取県日野郡日野町野田332番地

TEL 0859-72-0351

FAX 0859-72-0089

黒坂診療所

鳥取県日野郡日野町黒坂1243-1番地

TEL 0859-74-0351

FAX 0859-74-0351

二部診療所

西伯郡伯耆町二部1554番地4

TEL 0859-62-0351

FAX 0859-62-0351

〈編集後記〉

我が家の長男（小学4年生）は、読書好きです。「本が好きなんてすばらしい！」と思われるかもしれませんが、シチュエーションを考えずに読書を始めてしまうから困ったものです。朝、パジャマのまま読書を始め、なぜ先に着替えをしないのかと叱られる事もしばしば。本来なら読書好きを褒めてやりたいところなのですが・・・

そんな親の思いも知らず、今日も長男は本を開いています。（小）

切り取り線

日野病院 外来診療案内

R.3.5 ~

午前 午後 休診

診療科		受付	月	火	水	木	金	
内科	一診	午前	笠原 尚 (循環器内科)	平井実佳子	細田 讓 (第1・3週) 高橋 雅子※1 (第2・4週)	笠原 尚 (循環器内科)	平井実佳子	
		午後			高橋 雅子※1 (第2・4週)			
	二診	午前	孝田 雅彦 (兼肝臓内科)	孝田 雅彦	大学医師 (消化器内科)	田尻 佑喜※1	田本 明弘	
		午後			大学医師 (消化器内科)		中井 翼	
	三診	午前	李 瑛	谷口晋一(第1・3週) 孫 大輔(第2・4・5週)	池田 紗矢	北浦 剛 (兼呼吸器内科)	今村 武史 (大学医師)	
		午後	中井 翼	今岡慎太郎		北浦 剛 (兼呼吸器内科)		
	四診	午前	中井 翼 (初診)	今岡慎太郎 (初診)	李 瑛 (初診)	孫 大輔 (初診)		
		午後						
	(外科二診にて)		午前				中井 翼	
	外科		午前	大学医師	佐藤 尚喜	大学医師	大学医師	佐藤 尚喜
整形外科		午前	石田 孝次	石田 孝次	石田 孝次	石田 孝次	林 育太 (大学医師)	
眼科		午前	玉井 嗣彦	玉井 嗣彦	稲田 耕大 (大学医師)	玉井 嗣彦	春木 智子 (大学医師)	
小児科		午前	竹茂 幸人	竹茂 幸人	竹茂 幸人	内科医師	大学医師	
		午後	大学医師	竹茂 幸人	竹茂 幸人	竹茂 幸人	大学医師	
専門診療科 (大学医師他)	午前		肝臓内科 孝田 雅彦	皮膚科 谷 直実	消化器内科 大学医師	呼吸器内科 北浦 剛		
			循環器内科 笠原 尚	女性診療科 秦 幸吉	泌尿器科 大学医師	循環器内科 笠原 尚		
			脳神経外科 大学医師 (第1・3週)		血液内科 細田 讓 (第1・3週)	脳神経内科 田尻 佑喜※1		
					糖尿病外来 高橋 雅子※1 (第2・4週)	泌尿器科 引田 克弥		
	午後		禁煙外来※2	心臓外科 西村 元延 (第1・3週)	消化器内科 大学医師	呼吸器内科 北浦 剛	心療内科 大立 博昭	
				ペースメーカー 西村 元延 (偶数月第3週)	糖尿病外来 高橋 雅子※1 (第2・4週)			
				血管外科 大学医師 (第2・4週)				

(注) 医師の出張等により、担当医師等が変更になる場合があります。(詳しくはホームページ、正面玄関の掲示板等でご確認ください。)

- 自動再来受付機による受付 ●午前 = 7時30分~10時30分
(時間予約を除く) ●午後 = 正午~15時 (心臓外科・血管外科・ペースメーカー・心療内科)
●午後 = 正午~16時 (内科・小児科)
- 検査開始時間 ●午前 = 8時30分~
診療開始時間 ●午前 = 9時~ ●午後 = 14時~
休診日 ●土曜日・日曜日・祝日 ●8月14日・15日 ●12月29日~1月3日
電話による予約日・予約時間の受付 ●14時~16時 (受診希望日の前日(平日のみ)まで予約できます)

新患登録・新規予約 <代 表> 72-0351
予約日(時間)変更 <内 科> 72-2721
<禁煙外来> 72-2721
<外 科> 72-2719
<整形外科> 72-2720

- ※1 糖尿病外来・脳神経内科は完全予約制です。受診希望の方は、平日14時~16時に内科外来にご相談ください。(72-2721)
※2 禁煙外来は完全予約制です。受診希望日の前日(平日のみ)までに電話等でご予約ください。(72-2721)

この広報誌は、患者様のご希望により、構成町(日野町・江府町・伯耆町)の全戸に配布しています。

外来診療案内ポケット版

午前 (受付時間は、7時30分から10時30分まで) (R.3.5月~)

診療科目	月	火	水	木	金	
内科	一診	笠原	平井	細田(第1・3週)・高橋(第2・4週)	笠原	平井
	二診	孝田	孝田	(大学)	(脳内)	田本
	三診	李	谷口・孫	池田	井上	今村(大学)
	四診 外科二診にて	中井(初診)	今岡(初診)	李(初診)	北浦(初診)	中井
外科	(大学)	佐藤	(大学)	(大学)	佐藤	
整形外科	石田	石田	石田	石田	林(大学)	
眼科	玉井	玉井	稲田(大学)	玉井	春木(大学)	
小児科	竹茂	竹茂	竹茂	内科医師	(大学)	
専門診療科	肝臓内科 循環器内科 脳神経外科(第1・3週)	皮膚科 女性診療科	消化器内科 泌尿器科 血液内科(第1・3週) 糖尿病外来(第2・4週)	呼吸器内科 循環器内科 脳神経内科 泌尿器科 耳鼻科		

午後 (受付時間は、12時から16時までただし、※は15時まで)

診療科目	月	火	水	木	金
内科	中井	今岡	(大学)	北浦	中井
小児科	(大学)	竹茂	竹茂	竹茂	(大学)
専門診療科	禁煙外来	心臓外科(第1・3週)※ ペースメーカー(偶数月第3週)※ 血管外科(第2・4週)※	消化器内科 糖尿病外来(第2・4週)	呼吸器内科	心療内科※

切り取り線



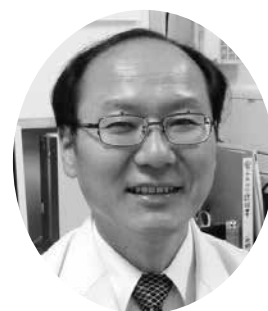
日野病院の基本理念

- 一 地域住民のニーズにあった良質な医療、保健、福祉のサービスを行い、山間地中核病院として信頼される病院を目指す
- 二 自治体病院の職員としての自覚と使命感をもって、より良い患者サービスに努める

基本方針

1. 高齢者の疾病に対応する慢性疾患をはじめ、急性期医療にも取り組み、地域包括ケアシステムの一翼を担います
2. 住民が安心して地域で暮らすことができるよう、救急医療及び感染症に対応します
3. 安全な医療を提供するため、安全管理対策を推進します
4. 子育て支援に協力します
5. 多機能に対応できるリハビリテーションを実践します
6. 出かける医療、近づく医療に努めます
7. 地域住民の心と身体の健康的な生活を維持増進する予防指導をはじめ、ドック検診事業を積極的に展開します
8. 人材育成に努め、地域に貢献します

新型コロナウイルス感染拡大の原因は？ 行動変容のためにすべきこと



日野病院病院長
孝田雅彦

この原稿を書いている今は
オリンピックの真只中、日本
人選手の大活躍で金メダルは
すでに過去最高となっていま

す。本来なら日本中が大盛り上がりのはずが、新型コロナウイルスの急速な広がりのため今ひとつ盛り上がり欠けるようです。オリンピック開催が新型コロナウイルス感染拡大の原因のように人たちもいるようですが、これは全く非科学的な考察です。人は原因のわからないものに対しては、手近に原因となりそうなものを見つけるとそれに責任を負わせて、安心してしまいう習性があります。自分以外の誰か、何かを原因とすれば自分がその責任から逃れることができるからです。しかし、これでは本当の原因を見つけることができず、正しい対策を講じることはできません。医師が患者さんを診断するときにも一つ原因を見つけると安心してしまい、別の、あるいは隠れた重要な原因を見落とすことがあります。医師はこのことに常々注意をしています。第5波の感染は70%以上が30歳代以下の患者であり、ワクチンをすでに接種している65歳以上の感染は極めて少ないことが分かっています。日野郡・伯耆町住民の多くはすでにワクチンを接種していると思いますので、大規模な感染拡大はきたさないうでしょう。

それでは、ワクチンを接種していない若者層はどうして感染してしまうのでしょうか。若い人は感染しても重症化しないと高を括っているのか、それもあると思います。しかし、後遺症に苦しんでいる若者もいることも知っています。人の心には「動物的な心」と「分析的な心」の2つがあります。「動物的な心」は刺激に対する瞬時の反応で、危険に対する回避行動や食欲、性欲なども含まれます。一方、「分析的な心」は状況を冷静に分析し、適切な判断、行動を行います。人はこの2つの心のせめぎ合いの中にいます。しかし、人間の行動により大きな影響を与えているのは実は「動物的な心」だといわれています。若者の行動は長い間の自粛に飽き飽きして、「動物的な心」にしたがった行動を取っているように思います。さらに、自分の意見を裏付ける都合の良いデータばかりを集めて、気に入らない意見には聞く耳を持たない状態だと思えます。これは確証バイアスと呼ばれ、比較的知的レベルの高い人にも起こるといわれています。政府は感染拡大を防ごうと様々な呼びかけを行っているにもかかわらず、若者の行動変容が起らないのはこのような心理学的原因によるものです。それでは一体どうすればいいのでしょうか。自分自身が「動物的な心」にしたがっていないか、確証バイアスに陥っていないかを各個人が考えるしかありません。

日野郡・伯耆町に新型コロナウイルスが広がらないように日野病院も医療の面だけでなく、町報やせせらぎを通じて正しい新型コロナウイルス情報を広報して行きます。

日常眼科診療の話題

—緑内障患者の白内障対策—



日野病院名誉病院長 玉井 嗣彦

眼圧の上昇している病態を通常「緑内障」と呼称しますが、眼圧が21mmHg（ミリメートル水銀柱）を超えない程度の正常範囲であっても、視神経に及ぼす眼圧の影響は変わらず、視野の欠損から失明にいたる「正常眼圧緑内障」が、日本人の場合、緑内障患者の7割にみられるとされています。

しかし、本症は視野変化を自覚するまで、無治療でも10～14年の余裕がありますから、白内障が生じた場合、経過を観察するとともに、高齢の方は自分の余生にあった白内障手術の選択をする必要があります。

いずれのタイプの緑内障であっても眼圧を13mmHg台まで下げるのが理想ですが、点眼治療だけでは、医師の期待通りに点眼しておられるかどうか、大変疑問の多い事例が多いこともすでに報告されている事実です。

米国の多施設共同臨床研究によれば、高眼圧症例の経過観察中に白内障手術を受けた群は、コントロール群に比べて眼圧が3～4mmHg低下しており、白内障手術は緑内障患者にとっては眼圧管理の上では基本的にはプラスに働くと考えられています。もちろん、緑内障手術併用時の影響や施術の時期を考慮する必要がありますが、最近は緑内障患者さんにおける白内障手術は早い方がよいとする傾向にあるようです。それは単に眼圧が下がるとか薬剤数を減らせるといった理由だけでなく、視野やOCT（光干渉断層計）などで進行を評価する際に検査の再現性が上がるので、進行判定上も有利と考えられています。

「眼圧が下がるから白内障手術をしましょう」というのは少し安易すぎますが、超高齢社会においてはQOV（視覚の質）の改善に伴うQOL（生活の質）の改善の向上は無視できませんので、日野病院眼科でもここ数年、ためらわず積極的に正常眼圧緑内障患者さんの白内障手術（小切開超音波水晶体摘出術＋眼内レンズ挿入術）を施術しています。術後は、緑内障点眼薬を極力制御しながら経過をみています。

発症機序は十分に解明されていませんが、1年くらい副腎皮質ステロイド薬（以下、ステロイド）を内服（時に眼局所投与）していますと、1割の人に両眼性に水晶体後豪下に皿状の混濁を生じます。これを「ステロイド白内障」といいますが、加齢に伴う「加齢白内障」でもしばしばみられますので、その因果関係の証明は簡単ではありません。しかし、ステロイドの高容量、長期間の使用例ほどそのリスクは高いので、その起因性は否定できません。初期から視力障害が強くなる症例では、通常の内障手術を行います。その手術予後は良好です。

ステロイド投与による眼圧上昇は、初期には可逆性で、投与中止により2～3カ月以内は正常化します。しかし、そのまま放置しますと、専門的になって恐縮ですが、眼球隅角部にある房水流出路の変性による房水流出抵抗の増大によって、視神経障害を伴う「ステロイド緑内障」が生じてきます。

ステロイド緑内障は、初期には痛みもなく視力も良好ですから発見が遅れがちで、視野がかなり狭くなってからみつかることがあります。いったん生じた視野障害は不可逆性なので、ステロイドの継続的な投与例では、必ず眼圧は上昇するものだと思って、ベースラインとして使用前から眼科検査をしておくことが必要だと思います。あわせて、その後の眼圧のフォローはかかせません。

治療は、ステロイドの中止・減量に加えて、一般的な緑内障に対する薬物・手術療法を行います。

ステロイド白内障が加味される場合には、上述のごとく、視野変化などに配慮しつつ、通常の内障手術を施行しています。

「一病息災」どころか「多病息災」の時代、日常、眼科医は本稿で話題にしたステロイドのみでなく各種薬剤によっておきる眼の症状、副作用に注目しながら診療を行っていますが、症例によっては取り返しのつかない事例もありますので注意が必要です。

令和2年度決算のご報告

去る8月27日に開催された日野病院組合議会において令和2年度の決算が認定されました。その内容を報告します。

○ 病院事業等（日野病院、在宅介護支援事業所、黒坂・二部診療所）

病院事業では、前年度と比べ、外来患者数・入院患者数ともに減少しましたが、診療単価は、外来・入院ともに増加しました。医業収益・医業外収益がともに増加したため、収益全体で増収となりました。在宅介護支援事業の介護サービス収益については、居宅支援件数は減少したが、訪問看護・訪問リハビリがそれぞれ増加したため、増加となりました。診療所事業の医業収益は、患者数及び診療単価の減少により減少しました。一方費用ですが、材料費、経費、減価償却費等の増により増加しました。全体の決算額は、118,446千円の黒字決算となりました。

日野病院組合事業決算概要

○病院事業等（日野病院、在宅介護支援事業所、黒坂・二部診療所）

(単位：千円)

区分	元年度	2年度	増減	備考	
収益	医業収益	1,360,727	1,420,822	60,095	入院収益、外来収益、公衆衛生活動収益等
	介護サービス収益	75,182	79,627	4,445	訪問看護、訪問リハビリ収益等
	医業外収益	446,274	491,764	45,490	負担金交付金、補助金、長期前受金戻入等
	収益合計	1,882,183	1,992,213	110,030	
費用	医業・介護費用	1,791,565	1,837,081	45,516	給与費、材料費、経費、委託費、研究研修費等
	医業外費用	36,854	36,686	△168	企業債利息、消費税等
	費用合計	1,828,419	1,873,767	45,348	
決算額	53,764	118,446	64,682		

資金不足比率 ※	該当なし	該当なし		((流動負債等－控除引当金)－流動資産) / 営業収益×100
資金不足負担金発生までの額	664,553	761,858	97,305	マイナスとなった場合にのみ負担金(追加分)が発生
年度末退職給与引当金残高	304,744	352,525	47,781	引当額74,101千円 退職金支払額26,320千円(11名)

※地方公共団体の財政の健全化に関する法律第22条第1項(平成19年法律第94号)の規定による。

○患者数（利用者）診療単価、及び稼働率等

1. 病院事業

項目	患者数(人)			1人1日当たり診療単価(円)			病床利用率(%)		
	元年度	2年度	増減	元年度	2年度	増減	元年度	2年度	増減
(1) 入院診療	29,864	29,803	△61	30,047	31,917	1,870	82.4	82.5	0.1
(2) 外来診療	35,883	35,225	△658	10,045	10,176	131			

2. 在宅介護支援事業

項目	利用者数(人)			1人1日当たり単価(円)		
	元年度	2年度	増減	元年度	2年度	増減
(1) 訪問看護等	6,323	6,728	405	11,886	11,828	△58

3. 診療所事業

項目	患者数(人)			1人1日当たり診療単価(円)		
	元年度	2年度	増減	元年度	2年度	増減
(1) 黒坂診療所	448	429	△19	3,587	3,534	△53
(2) 二部診療所	65	73	8	5,538	4,922	△616

○ 部門別各種統計（抜粋） （単位：件または人）

1. 病院事業

手術件数	元年度	2年度	差引
外科	59	71	12
整形外科	145	144	△1
眼科	95	55	△40

内視鏡検査	元年度	2年度	差引
胃カメラ	791	914	123
大腸ファイバー	182	165	△17
嚥下カメラ	1	0	△1
胃ろう造設術	12	14	2
膀胱鏡	9	9	0

超音波診断検査	元年度	2年度	差引
腹部エコー	1,163	1,107	△56
心エコー	282	367	85

薬局状況	元年度	2年度	差引
服薬指導(人数)	412	394	△18
服薬指導(件数)	696	747	51
処方箋枚数	11,946	11,048	△898
薬剤数	34,210	35,318	1,108
注射箋枚数	12,884	13,634	750



栄養管理室状況	元年度	2年度	差引
入院時食事療養件数	73,877	68,742	△5,135
外来透析食数	588	497	△91
栄養指導	669	810	141

検査室状況	元年度	2年度	差引
血液検査	24,855	25,026	171
尿検査	5,735	5,771	36
P C R	0	628	628
心電図	1,859	2,059	200
呼吸機能	348	368	20
眼底カメラ	288	294	6
脳波	12	18	6
血圧脈波	234	273	39

放射線室状況	元年度	2年度	差引
一般撮影	6,251	5,308	△943
骨塩定量	886	780	△106
マンモ撮影	13	19	6
C T 検査	2,183	2,296	113
M R I 検査	1,057	1,179	122

人工透析状況	元年度	2年度	差引
実人員	179	195	16
延べ人員	2,108	2,274	166

理学療法状況	元年度	2年度	差引
運動器 I	8,650	8,097	△553
呼吸器 I	4,113	2,774	△1,339
脳血管 II	1,773	4,657	2,884
退院時(前)指導	489	522	33
消炎鎮痛	263	433	170
地域包括ケア病床分	13,873	14,841	968

作業療法状況	元年度	2年度	差引
運動器 I	590	1,329	739
呼吸器 I	167	551	384
脳血管 II	370	1,800	1,430
地域包括ケア病床分	1,023	2,451	1,428

言語聴覚療法状況	元年度	2年度	差引
呼吸器 I	0	1,366	1,366
脳血管 II	1,093	1,968	875
摂食機能療法	3,315	2,401	△914
地域包括ケア病床分	12	12	0

検診実施状況	元年度	2年度	差引
人間ドック	204	230	26
脳ドック	81	54	△27
生活習慣病健診	164	174	10
婦人検診	76	75	△1
予防接種	2,132	2,340	208
特定健診	6	15	9
事業所健診	51	46	△5

2. 在宅介護支援事業

訪問看護状況	元年度	2年度	差引
実人員	537	636	99
延べ人員	1,863	1,999	136

訪問リハビリ	元年度	2年度	差引
実人員	908	915	7
延べ人員	4,460	4,733	273

居宅支援	元年度	2年度	差引
介護	1,182	1,143	△39
予防	564	519	△45

第26回日本緩和医療学会学術大会参加報告

緩和ケアは癌だけではなく、生命を脅かすあらゆる疾患のために苦悩する対象となる方とご家族の生活の質の維持、向上を目指すものです。

からだだけでなく、こころ、日々の暮らしへの影響などさまざまな“つらさ”が伴います。その“つらさ”をやわらげ、可能な日常生活の自由、選択肢をいかに広げられるか、訪問看護師は在宅療養者のケア、コーディネーターとしての役割が求められます。生活者としての療養者に焦点をあて、自宅でこそかなう療養者、ご家族の想い、願いに耳を傾け、訪問看護師だからこそできることは何かを考え、対話を通して折り合いをつけ療養者ご家族の生活を整えながら、在宅での療養が維持できるよう支援していきたいと思いました。

また、人は多面的で時に矛盾を抱える存在です。考えはその時々で揺れ動き変わっていくものですから、療養者の病状の変化に伴いご家族の想いに変化、迷いが生ずるのは至極当然のことです。不安も常につきまってくると思います。先を見すえようとするあまり、心の準備が整っていない療養者やご家族を追い詰めてしまうようなことがあってはいけませんし、医師、看護師が良いと思う方針をグイグイ押しすすめてもいけません。その時々で揺れ動く感情や想いを表出していただけの関係性を築き上げていくため、その揺れ動く感情や想い、不安をぶつけてください。解決策はすぐには見つからないかもしれませんが全力で受け止めます。共に考え、共に苦しみいつも傍にいます。療養者ご家族が方向性を導き出せるよう、決して看護師が先導者となるのではなく、少し先を照らす伴走者として寄り添い、その人らしく生きることをサポートできる訪問看護師でありたい、この研修でそう再認識しました。

訪問看護師として微力ではありますが、少しでも皆様のお力になればと思います。



日野病院訪問看護ステーション 松本 友恵

日野町わすれんぼカフェ・江府町俣野カフェに参加して

コロナ禍の中、人と関わる機会が少なくなりました。ワクチン接種も終わり、少しずつ明るい方向に向かうことを願っているところです。

近年、認知症予防などを目的に各市町村で元気に住み慣れた地域で暮らせるよう、〇〇カフェ（名前は地域によって様々です）と名付けた取り組みが広がっています。日野町で開催される「わすれんぼカフェ」では歌を一緒にうたったり、オーラル体操などを提供、江府町の「俣野カフェ」では創作活動（臨床美術等）や脳トレなどを行っており、内容も様々です。

共通して言えることは、日々外に出かけて人との関りがあまり持てない方がいきいきと話ができて、楽しい時間を過ごし笑顔で帰っていかれる。このような場所にはぜひたくさんの方に参加して頂きたいと思いました。人との関りで笑顔になれることは皆さんの元気の源だと思います。今後もカフェと一緒に参加させてもらい、楽しく話をしてお互いに元気になればと思います。



俣野カフェで描いた作品

日野病院居宅介護支援事業所 井澤 淳一

鳥取大学地域医療総合教育研修センターでの 取り組みについて

【黒坂1区健康教室～黒酢の味のアナログ画～】

鳥取大学医学部地域医療学講座 紙 本 美菜子

7月14日（水）に日野町黒坂1区の住民さんを対象に健康教室を行いました。
紙本自身が臨床美術の講師となり、黒酢の味のアナログ画に挑戦していただきました。
味を描くって、みなさんはどんな風にイメージされるでしょうか？



住民のみなさんからも『酢を描くのか？自分の好きな色に集中するのか？』『これをやって何がよくなるんだ？』と質問が飛び交いましたが、そこは、みなさんの感じるままに…

ちょっとずつ黒酢の味を確かめ、すいい～顔をしながら、色を重ねていきます。

味の感じ方、色の選び方、塗り方、仕上げ方は本当に人それぞれ。

最後にみなさんの作品を前に掲示すると「おお～きれいな！」と歓声があがりました。おひとりおひとりの作品を眺めて、お互いにいいな～と思うところを

話し合ったり、普段のコロナ対策のお話しなども聴かせていただき、楽しい時間を過ごしました。

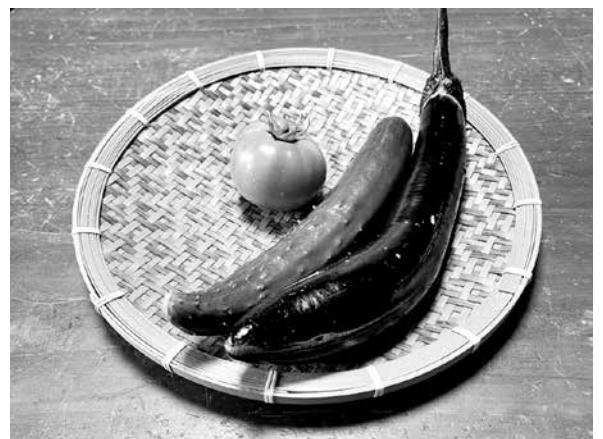
機会をくださった黒坂住民の方、日野町健康福祉課の方、ありがとうございました。

お酢の力を上手く取り入れ、健康を目指しましょう！

秋茄子は嫁にも食べさせたい

地域医療学講座/総合診療科 孫 大 輔

今、大山町に住んでいます。長年暮らした東京を離れて、はるばる鳥取の地に来て二年目を迎えました。山の幸と海の恵みと、近所の人たちが届けてくださる野菜や果物に、いつも感謝しながら暮らす毎日です。自分でも庭の畑で夏野菜を育てることに挑戦して、今年で二年目。昨年と同じく、トマト、ピーマン、ナス、キュウリ、ゴーヤなどに加えて、今年はトモウロコシ、九条ネギに挑戦しました。それほどたくさんは採れないのですが、自分で育てた野菜の味は格別です。昨年わずか一個しか採れなかったナスが今年は豊作で、形は綺麗でなくても、その味は売っているどんな野菜よりも絶品です。古典落語の演目で「茄子娘」という話があります。ある山奥に住む和尚が丹精込めて育てていた茄子の精が、女性となって現れるという話です。うちの茄子も、まるで我が娘のように愛おしく感じています。「秋茄子は嫁に食わすな」と言いますが、美味しくできた茄子だからこそ、是非妻にも食べさせたい。私はそう思ってしまいます。



新型コロナウイルス抗体自費検査について

日野病院では、新型コロナウイルスワクチン摂取後の新型コロナウイルス抗体に対する中和抗体（スパイク蛋白）の測定を行っています。

ほとんどの方が2回のワクチン接種で十分な抗体を獲得できるとされていますが、実際に検査をすることで自分自身の抗体の有無を確認することが可能となります。

検査対象者	2回ワクチン接種後3週間以上経過している方
検査実施日・時間	毎週月～金曜日（休日を除く）の午後2時～4時
検査の予約方法	完全予約制です <u>電話にて【新型コロナウイルス抗体検査希望】とお伝えください</u> 電話番号： <u>0859-72-0351</u> 予約受付時間： <u>平日午後2時～4時</u>
検査方法	血液検査（静脈血2～3ml採血） 検査時間は血液採血後1.5時間程度かかります
検査料金	5,000円（税込）（結果報告書込み） 検査結果の証明書は発行していません
検査結果の通知	会計時に結果報告書をお渡しいたします

注意事項

- ・ワクチンの効果は、感染や発症のリスク軽減や重症化の予防などであり100%感染や発症を防ぐものではありません。
- ・抗体の持続期間については現在進行形で研究されている状況であり詳しいことはわかりません。
- ・結果が（－）であっても現時点では追加接種や接種のし直しは推奨されておりません。
- ・結果がいずれであっても、標準的な感染対策（マスクの着用・ソーシャルディスタンス・三密の回避など）は必要です。

新型コロナウイルス自費検査（PCR検査）について

新型コロナウイルス感染症の検査を希望される方に、自費でPCR検査を実施しています。

検査対象者	無症状で、検査を希望される方（以下の症状のない方）
検査を受けられない方	以下の条件に一つでもあてはまる方は、自費での検査はできません ・かぜ症状や37.5℃以上の熱がある ・ひどいだるさを感じる ・息苦しさがある ・味やにおいがわからない ・身近に感染者が発生し、濃厚接触した場合
検査実施日・時間	毎週月・水・金（休日を除く）の午後2時～4時 検査時間5分前には、日野病院外来駐車場までお越しいただき、 【新型コロナウイルス自費検査を予約した〇〇です】と電話して下さい
検査人数	1日5名まで（団体で5名以上になる場合は別途ご相談下さい）
検査の予約方法	完全予約制です 電話にて【新型コロナウイルス自費検査希望】とお伝え下さい 電話番号：0859-72-0351 予約受付時間：平日午後2時～4時
検査料金	18,000円（税込）（結果報告書込み） 検査結果証明書が必要な方は、別途1,870円（税込）必要です 料金は結果受取時にお支払いください 結果が陽性の場合は請求書を郵送いたします
検査結果の通知	結果が陰性の場合、当日結果報告書をお渡しします <u>結果が陽性の場合、医師による診察を受けていただき、新型コロナウイルス感染症と診断された場合は、保健所に届出し保健所の指示に従う必要があります</u>

注意事項

- ・症状のある方や新型コロナウイルス感染症を疑う方は、まずはかかりつけ医にご連絡下さい
 かかりつけ医がいないなど相談先に困る場合は「受診相談センター」や保健所にご相談下さい
- ・検査を行った後は、いかなる理由があっても検査料金の返金は致しかねます
- ・ご来院の際は必ずマスクの着用をお願いします
- ・検査結果が陰性であっても、新型コロナウイルス感染症を完全に否定することはできません

受診相談センター（鳥取県）

受付時間	連絡先
9時～17時15分 (12月29日～1月3日を除く)	電話：0120-567-492 FAX：0857-50-1033
上記時間以外	電話：0859-31-0029（鳥取県西部地区）

病児・病後児保育のご案内

当院では、令和3年4月から日野郡全域と伯耆町の児童を対象として、病児・病後児保育を始めました。病院併設型ですので、保育士だけでなく小児科医や看護師がしっかりとサポートする手厚い体制を整えています。

困ったことがあれば気軽に相談いただき、ご利用ください。

利用日・利用時間 月曜日～金曜日 午前8時30分～午後5時15分まで
※祝日と8月14日、15日、12月29日～1月3日を除きます

対象児童 伯耆町、日南町、日野町、江府町にお住いの生後6か月から小学6年生まで

病児・病後児保育とは？

お子さんが体調不良の時、保護者に代わって一時的に預り、ケアと保育を行います。

病状は安定しているが熱があったり、病気の回復途中で集団生活を送ることができない場合、保護者の方が仕事の都合などで、家庭でみることができない場合にご利用いただけます。



オンライン栄養指導のご案内

初回の外来栄養指導を受けた患者さんなら、次回受診月までに電話やテレビ電話での栄養指導が受けられます(外来受診月は除く)

電話・テレビ電話での栄養指導はこんな時便利です！

- ・ 次の受診は2ヶ月先、受診までに食事の相談がしたい
- ・ 普段の食事の献立や量をテレビ電話で見てもらいながら指導してほしい
- ・ 自宅や職場の休憩時間などで指導してほしい時
- ・ できれば外出する機会を減らしたい時

など



ご予約可能な日時【平日 9:00～16:30】 ※完全予約制となります。

ご都合のよい日時で予約をお取りいたします、お気軽にお問い合わせください。

ご希望の方は、主治医または管理栄養士までお伝えください。

※テレビ電話ご希望で通信端末をお持ちでない方は、病院の貸出し用端末をご用意しております。データ通信料はご本人様負担となります、インターネットの契約・プランなどご確認下さい。

地域連携推進室のご案内

<職員紹介>

当院の地域連携推進室には、現在3名の相談員・看護師が在籍し、患者様が安心して生活を送れるように、お手伝いさせていただきます。

- ◇ 医療費の問題
- ◇ 退院後の生活
- ◇ 介護保険の申請
- ◇ 住宅改修や福祉用具の購入
- ◇ 福祉施設への入所方法

こうした生活上のご不安などありましたらご相談ください。

◇ 私たちがお話をうかがいます ◇

- 医療相談員

やまぐち	こういち
山口	浩一
- 医療相談員

おがた	たかこ
緒形	崇子
- 看護師

たなか	めぐみ
田中	恵



<透析送迎のご案内>

日野病院では令和3年4月より、人工透析による治療を受けるために日野病院へ通院することが困難な方を対象に送迎サービスを実施しています。

対象者は下記の条件を全て満たす方です。

- ① 日野病院で人工透析治療を受ける方。
- ② 自己での自動車の運転ができない、または困難で、公共交通機関（バス・電車）の利用による通院が困難な方、かつ家族等による送迎が困難な方。
- ③ 日野町、江府町、伯耆町のいずれかに居住する方。または日野町、江府町に位置する入所施設に入所している方。



お申込み方法等、詳しくは地域連携推進室にお尋ねください

【お問い合わせ先】
日野病院地域連携推進室
〈電話〉0859-72-2714(直通)
〈受付時間〉
平日 8時30分～17時00分
(祝祭日、年末年始は除く)

連絡先



日野病院

鳥取県日野郡日野町野田332番地
TEL 0859-72-0351
FAX 0859-72-0089

黒坂診療所

鳥取県日野郡日野町黒坂1243-1番地
TEL 0859-74-0351
FAX 0859-74-0351

二部診療所

西伯郡伯耆町二部1554番地4
TEL 0859-62-0351
FAX 0859-62-0351

切り取り線

MRIを更新します

現在、10月初旬の運用開始に向けてMRIの更新工事を行っています。新しいMRIの機能等について、次回のせせらぎ（令和4年1月発行）でお知らせする予定としています。

日野病院 外来診療案内

R. 3.10~

午前 午後 休診

診療科		受付	月	火	水	木	金	
内科	一診	午前	笠原 尚 (循環器内科)	平井実佳子	細田 讓 (第1・3週) 高橋 雅子※1 (第2・4週)	笠原 尚 (循環器内科)	平井実佳子	
		午後			高橋 雅子※1 (第2・4週)			
	二診	午前	孝田 雅彦 (兼肝臓内科)	孝田 雅彦	大学医師 (消化器内科)	田尻 佑喜※1	田本 明弘	
		午後			大学医師 (消化器内科)		中井 翼	
	三診	午前	李 瑛	谷口晋一(第1・3週) 孫 大輔(第2・4・5週)	池田 紗矢	北浦 剛 (兼呼吸器内科)	今村 武史 (大学医師)	
		午後	中井 翼	今岡慎太郎		北浦 剛 (兼呼吸器内科)		
	四診	午前	中井 翼 (初診)	今岡慎太郎 (初診)	李 瑛 (初診)	孫 大輔 (初診)		
		午後						
	(外科二診にて)		午前				中井 翼	
	外科		午前	大学医師	佐藤 尚喜	大学医師	大学医師	佐藤 尚喜
整形外科		午前	石田 孝次	石田 孝次	石田 孝次	石田 孝次	柳樂 慶太 (大学医師)	
眼科		午前	玉井 嗣彦	玉井 嗣彦	稲田 耕大 (大学医師)	玉井 嗣彦	春木 智子 (大学医師)	
小児科		午前	竹茂 幸人	竹茂 幸人	竹茂 幸人	内科医師	大学医師	
		午後	大学医師	竹茂 幸人	竹茂 幸人	竹茂 幸人	大学医師	
専門診療科 (大学医師他)	午前		肝臓内科 孝田 雅彦	皮膚科 谷 直実	消化器内科 大学医師	呼吸器内科 北浦 剛		
			循環器内科 笠原 尚	女性診療科 秦 幸吉	泌尿器科 大学医師	循環器内科 笠原 尚		
			脳神経外科 大学医師 (第1・3週)		血液内科 細田 讓 (第1・3週)	脳神経内科 田尻 佑喜※1		
					糖尿病外来 高橋 雅子※1 (第2・4週)	泌尿器科 引田 克弥		
	午後		禁煙外来※2	心臓外科 西村 元延 (第1・3週)	消化器内科 大学医師	呼吸器内科 北浦 剛	心療内科 大立 博昭	
				ペースメーカー 西村 元延 (偶数月第3週)	糖尿病外来 高橋 雅子※1 (第2・4週)			
				血管外科 大学医師 (第2・4週)				

(注) 医師の出張等により、担当医師等が変更になる場合があります。(詳しくはホームページ、正面玄関の掲示板等でご確認ください。)

- 自動再来受付機による受付 (時間予約を除く)
- 午前 = 7時30分~10時30分
 - 午後 = 正午~15時 (心臓外科・血管外科・ペースメーカー・心療内科)
 - 午後 = 正午~16時 (内科・小児科)
- 検査開始時間
- 午前 = 8時30分~
- 診療開始時間
- 午前 = 9時~ ● 午後 = 14時~
- 休診日
- 土曜日・日曜日・祝日 ● 8月14日・15日 ● 12月29日~1月3日
- 電話による予約日・予約時間の受付
- 14時~16時 (受診希望日の前日(平日のみ)まで予約できます)

- 新患登録・新規予約 <代 表> 72-0351
- 予約日(時間)変更
- <内科> 72-2721 <皮膚科> 72-2720
 - <禁煙外来> 72-2721 <泌尿器科> 72-2720
 - <外科> 72-2719 <耳鼻科> 72-2720
 - <整形外科> 72-2720

- ※1 糖尿病外来・脳神経内科は完全予約制です。受診希望の方は、平日14時~16時に内科外来にご相談ください。(72-2721)
- ※2 禁煙外来は完全予約制です。受診希望日の前日(平日のみ)までに電話等でご予約ください。(72-2721)

この広報誌は、患者様のご希望により、構成町(日野町・江府町・伯耆町)の全戸に配布しています。

外来診療案内ポケット版

午前 (受付時間は、7時30分から10時30分まで) (R. 3.10月~)

診療科目	月	火	水	木	金	
内科	一診	笠原	平井	細田(第1・3週)・高橋(第2・4週)	笠原	平井
	二診	孝田	孝田	(大学)	(脳内)	田本
	三診	李	谷口・孫	池田	井上	今村(大学)
	四診 外科二診にて	中井(初診)	今岡(初診)	李(初診)	北浦(初診)	中井
外科	(大学)	佐藤	(大学)	(大学)	佐藤	
整形外科	石田	石田	石田	石田	柳樂(大学)	
眼科	玉井	玉井	稲田(大学)	玉井	春木(大学)	
小児科	竹茂	竹茂	竹茂	内科医師	(大学)	
専門診療科	肝臓内科 循環器内科 脳神経外科(第1・3週)	皮膚科 女性診療科	消化器内科 泌尿器科 血液内科(第1・3週) 糖尿病外来(第2・4週)	呼吸器内科 循環器内科 脳神経内科 泌尿器科 耳鼻科		

午後 (受付時間は、12時から16時までただし、※は15時まで)

診療科目	月	火	水	木	金
内科	中井	今岡	(大学)	北浦	中井
小児科	(大学)	竹茂	竹茂	竹茂	(大学)
専門診療科	禁煙外来	心臓外科(第1・3週)※ ペースメーカー(偶数月第3週)※ 血管外科(第2・4週)※	消化器内科 糖尿病外来(第2・4週)	呼吸器内科	心療内科※

切り取り線

● 医師の出張等により、診療日・担当医師が変更になる場合があります。(切り取って財布等に入れご利用ください)



せせらぎ

題字 孝田雅彦 病院長

発行/日野病院組合 編集/日野病院広報委員会 〒689-4504 鳥取県日野郡日野町野田332番地 TEL0859-72-0351
日野病院ホームページ <http://www.hinohp.com/> FAX0859-72-0089



新年のごあいさつ



日野病院組合管理者
塔田 淳一

明けましておめでとう
ございます。皆さまにお
かれましては、健やかに
新年をお迎えのこととお
慶び申し上げます。

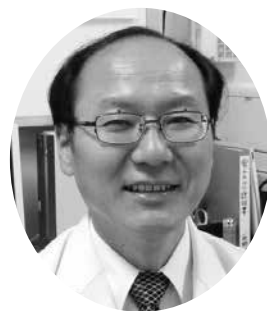
日野病院組合のこの一
年間を振り返りますと、
二月に新型コロナウイルス
感染症を始めとする各
種感染症対応やPCR検
査を実施できる「発熱外
来棟」が完成し、またワ
クチン接種においては、
構成町への協力体制づく
りに努めたところであり
ます。四月からは若い世
代の人口流失を防ぎ、利
用者の利便性を図るた
め、日野町、江府町、伯
耆町及び日南町の病児病
後児を対象とした保育の
実施、更には人工透析患
者の方の送迎サービスを
構成町のご協力のもとに

開始しました。さらに十
月には山陰初の人工知能
(AI)を搭載した高画
質で音の静かな最先端の
MRI装置が稼働開始し
ました。地域との絆を深
める中、うれしい表彰も
ありました。優れた研究
成果により孝田病院長が
「鳥取医学賞」を、地域
医療への多大な貢献をさ
れた玉井名誉病院長が
「へき地医療貢献者表彰」
を受賞され、職員一同心よ
りお慶びを申したところ
であります。

高齢化と人口減少が進む
地域にあって、今後も持続
可能な医療体制を維持して
いくことと併せて、新型コ
ロナウイルス感染症に対応
していくことが重要となっ
ています。住民の皆さまが
安心して地域で暮らすこと
ができるよう、良質な医療
を提供して参ります。



日野病院の医療機器充実化



日野病院病院長
孝田雅彦

新型コロナウイルス新規感染者は2021年8月中旬に全国で26000人にまで増加しましたが、その後急速に低下し、11月下旬には50人以下、東京や大阪でも一桁の人数にまで減少しました。これは人口の75%までワクチン接種が進んだ効果とともに、日本人

が3密回避やマスク、消毒をしつかり守っていることによると思います。先日、2年ぶりにJRで鳥取県外に出かけました。新幹線ややくもの中でおしゃべりをする人はほとんどなく、街中でマスクをしていない人は一人見ただけでした。テレビで見える海外の様子とは全く違うことを感じました。2022年1月からは3回目のワクチン接種が始まります。このブースター接種によって、抗体はさらに上昇し、新型コロナウイルスの減少、重症化の予防につながると思います。新型コロナウイルスに感染しても抗体治療薬をすぐに投与することも可能となり、内服の抗ウイルス薬も近々認可されるでしょう。もう半年もすれば、恐ろしい病気ではなくなっていくことが期待できます。しかし、完全に消える病気ではなく、小さな流行は今後も続くと思います。油断せず、引き続き感染対策を行いましょ。

さて、日野病院ではこの数年で最新の医療機器を次々と導入しています。2年前に胃内視鏡、大腸内視鏡装置を一新しました。画質が極めて良くなり、また、特殊光を使った画像によって早期癌を明瞭に描出することができるようになりました。これまではやや画質に問題があった経鼻内視鏡も経口内視鏡と遜色がなくなり、口からの胃力メラが苦手な患者さんも鼻から行うことで楽に受けられるようになっていきます。事実、この2年程で小さな胃がんや大腸がんが多く見つかり、内視鏡的に切除しています。また、日野町でも胃癌検診は内視鏡で可能となったので、バリウム胃検診を受けていた住民

の皆さんもぜひ日野病院で楽な胃力メラ検診を受けて下さい。

次に、最新超音波装置を2年続けて購入しました。どちらも汎用機ではありませんが、1つは循環器系が得意であり、他方は腹部系が得意な装置です。通常の検査も臓器や患者さんの体型に合わせて最適な画像が撮れるようになりました。また、高感度カラードプラによる血流表示や造影エコーができます。肝臓の硬さや脂肪量を測定でき、今後増加する脂肪肝の患者さんの拾い上げに有用です。

2021年10月には人工知能(AI)を応用した最新式MRIを導入しました。AIによって患者個人個人に合わせた最適の画像を構成し、画質を向上させています。撮像時間も短縮され、騒音も減少しました。画質の向上により小さな脳動脈瘤の検出や全身がん検診も可能となりました。脳ドックの精度もさらに高くなり、全身がん検診も開始する予定です。肝臓では脂肪量を正確に測定でき、肝組織鉄量の測定によって発がんリスクを予測することも可能です。まだまだ、最新機能がありますので詳細は町報ひの10月号(日野病院ホームページ)院内案内の中の病院長コラム「第58回MRI最新技術報告―最新のMRIはすごい―」及び本紙関連記事6・7ページをご覧ください。

さらに、今年度中にCT、膀胱鏡を導入予定です。CTでは撮影時間の短縮、画質の向上とともに被曝量の低減が可能となります。例えば、胸部CTでは従来の20分の1の被曝量で肺がんの検診を行うことができます。つまり、これまでの1回被曝量で20回、20年分の写真が撮れることになりました。被曝を気にすることなく、CTでの肺癌検診が可能です。これまでにタバコをすったことのある患者さんはぜひこの低線量CTによる肺がん検査を受けて下さい。今後この方式の肺癌検診が主流になることは間違いありません。泌尿器科では膀胱鏡の導入により早期膀胱癌の検出、尿閉や尿路感染症の治療にも使用できます。これらの検査・治療のために米子市内の病院へ行く必要はなくなります。患者さんの利便性に貢献するでしょう。このように日野病院では住民の皆さんが最新の医療を享受できるように体制を整えています。安心して日野病院に受診して下さい。日野病院は皆さんの病院です。

新春随想

「令和3年度へき地医療貢献者表彰」を受賞して —地域医療における白内障手術—



日野病院名誉病院長 玉井 嗣彦

新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、晴れ晴れと希望に満ちた新年をお迎えになられたことをお慶び申し上げます。

文字通り「光陰矢の如し」です。月日のたつのは早く、子年生れの私は、満86歳の誕生日を1月2日に迎えました。鳥取大学を定年退官後、ご縁があつて日野病院に名誉病院長として勤務させていただいてから、恙無く元気で、21度目の新春を迎えました。心より感謝申し上げます。

その間、私にとって大変名誉で忘れ難い思い出の一つとして、昨年9月9日に思いがけず全国自治体病院開設者協議会（平井伸治会長）及び公益社団法人全国自治体病院協議会（小熊豊会長）から、「令和3年度へき地医療貢献者表彰」の荣誉にあずかり感激しています。去る10月27日に、日野病院組合管理者の埜田淳一日野町長様から両協議会会長様からの立派な表彰状と記念品を賜わり、あらためて感激しております。両協議会の皆様、ご推薦をいただきました病院関係者の皆様に、あらためて心より感謝申し上げます。

名誉病院長とはいえ、専門は眼科ですので、住民の健康管理と福祉向上にどの程度貢献できたかは定かではありません。

私は微力ながら、健康寿命を損わせる危険因子の一つに「視力障害」がありますので、“成人眼科検診”の重要性などを指摘しながら日常眼科診療に取り組んできました。多くの機会を通じて、視力障害を有するグループは認知機能が低いこと、心理的な負担、うつ状態をも増加させることなどが報告されており、健康寿命をめざす「積極的予防医学」のテーマとして「視力障害の有無」の検索とその対策は、避けて通れないものとなっているからです。なかでも、高齢化に伴う加齢白内障は、日常もっともポピュラーな目の病気になっています。

令和3年12月末で手術開始丸20年3カ月が経過した今日、その間手術室では2760件の加齢白内障手術を施行しました。

独居老人や家族の介護が十分に受けられない患者さんの場合には、術前・術後の管理体制が疎かになり、手術予後が悪い場合も少なくありません。それを避けるために、白内障手術希望のすべての皆様に、山間へき地の交通の面も含めて原則片眼で1週間、両眼で2週間前後の入院手術を行ってきました。

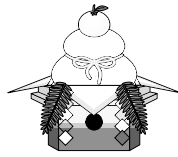
うつ病や認知症がある患者さんへの白内障術後のQOV（視覚の質）・QOL（生活の質）の改善は、患者自身のみならず、その介護者のQOLをも向上させることでしょう。したがって高齢化社会においては、この種の利点を考慮しながら、今後も入院での白内障手術を積極的に展開していきたいと思ひます。



現在の日野病院での日常眼科の診療・手術に関しては、眼科専門医といえども私一人ではできるものではなく、母校鳥取大学の井上幸次教授はじめ、多くの医局の先生方の長年にわたる絶大なご協力・ご支援のおかげと感謝申し上げる毎日です。今後も絶大なご支援をお願い申し上げます。

日野病院よ、永遠なれ!!

まいる互版



謹賀 新年

本年もたくさんのおまいる
お届けします♪

どうぞよろしく

お願いします

スタッフ一同

<連絡先> 【日野病院組合*在宅介護支援事業所】

☆訪問看護ステーション

0859-72-2706

☆居宅介護支援事業所

0859-72-2723

新年あけましておめでとうございます。
Withコロナ3年目を迎えました。
今までと違う在宅生活での過ごし方で、大切な人の命を守り、感染拡大防止に尽力いただきました地域の皆様に「エール」を送ります。私たちスタッフ一同も在宅療養を全力で支える体制を整えてきました。今年こそコロナを収束させ、皆様の生活の質向上のための連携さらに強め、地域で支える（病院も地域の一部）努力をしていきます。今年もよろしくお願ひいたします。

在宅介護支援事業所
所長 池田 清香



新年あけましておめでとうございます。
皆さま健やかに新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。
令和3年は、新型コロナウイルスの感染拡大により制限のかかった日常生活の中、史上最多の金メダルを獲得した東京オリンピックの開催により、何かと暗くなりがちな自粛生活の中に明るい話題もあった一年でした。
新型コロナウイルス感染症の影響で、在宅介護支援事業所の利用者の方々にも多大なご不便をおかけした一年でもありました。利用者の皆様に感染対策へのご協力に対し改めてお礼を申し上げます。幸いにも新型コロナウイルスワクチンの効果による感染者数の減少とともに生活の制限も少しずつ減り、穏やかな日常生活が戻りつつある状況を嬉しく思っています。
本年も、在宅介護支援事業所ではご利用者の方々が安心して生活していただけるように努めてまいります。
まだまだ寒い日が続きますが、体調に気をつけられるとともに、心配なこと、困ったことなどがございましたらどうぞお気軽にスタッフまでご相談ください。
本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

在宅介護支援事業所 次長 佐々木 修一

訪問看護の実習に来られました！

在宅医療推進のための看護師育成プログラム（鳥取大学医学部附属病院医療スタッフセンター）から、矢瀧慶子さんが実習に来られました。
実習を終えて感想を聞かせて頂きました。

訪問看護実習に参加して

山陰労災病院 外来 矢瀧慶子

今回の訪問で一番印象的だったのは、訪問時に利用者のMさんが、ゆっくりと立ち上がり蛍光灯のひもを引き部屋の明かりをつける場面でした。訪問看護師はMさんの動作を見守り観察していました。その視線とMさんと会話の間の取り方に感心し、自立を妨げないことと、引き出すコミュニケーションを学ばせていただきました。また、訪問リハビリの方とも情報共有がしっかりされていて地域の人を支える訪問看護の役割を学ぶことができました。3日間、貴重な経験ありがとうございました。



難読漢字 読めるかな？

① 生姜	② 鰈	③ 蝸牛	④ 熊貓	⑤ 注連縄
⑥ 芽花椰菜	⑦ 甘唐辛子	⑧ 媼天下	⑨ 毵毵しい	⑩ 鉄嘴

ス<弌>7Ω⑩ 117.11.11.11⑥ 472444⑧ <△>3④ -111111⑨ 4747⑤ 3771⑩ 111111⑥ 1144② 4<弌>7⑩

鳥取大学地域医療総合教育研修センターでの 取り組みについて

総合診療科 李 瑛

せせらぎの原稿が久しぶりに回ってきました。前は2年ほど前に禁煙外来の話を書きました。何を書こうかと少し考えてみますと、世間的な医療のテーマといえばやはりコロナ！となるのですが、コロナに関する情報は日々刻々と変化をしますし、研究もものすごい勢いです。原稿を書いているのが11月中旬で、このせせらぎがお手元に届く頃には3回目接種の話が具体的に出始めている頃でしょう。

今いる総合診療科の部屋(病院の2階にあります)からは鈴なりにになった柿が窓から見えており、少し目線をずらすと数匹のカメムシが蜘蛛の巣に引っかかっています。秋を感じながらも来たるべき厳しい寒さに身が震える思いです

外来での話題は患者さんの症状、状態を確認することも大事ですが、それに加えてこうした季節の話題は欠かせません。都会と違って四季の影響・恩恵を受けやすい土地に住んでいると家の前の雪の状況から畑の農作物まで、季節に応じたお話を聞けることも外来をしていて楽しみの一つです。特に外来の患者さんは私よりも人生経験が豊富な大先輩ばかりなので、ここで得られた情報を家庭菜園を始めた妻に持ち帰ったりすることもしばしばです。

一見医療とは関係のないようなお話にも感じられるかもしれませんが、私としては非常に重要な時間であると考えております。患者さんの生活を知る、イメージをする。特に農業や林業といったしごとをされている方の生活は自分が今まで経験をしたことがないこともあり、話を聞いてイメージをふくらませることが大事だと思っています。時間が許せば実際に生活をされている様子や農業の様子なども見れば良いのですが……。

この文章が世に出る頃には雪化粧というきれいな言葉だけではない、雪との戦いが始まっているかと思えます。ぜひその様子も外来でお聞かせください。



MRI装置が新しくなりました！

当院では令和3年10月より最新型になったMRI装置が稼働しています。

まず、検査の質が向上しました。具体的には最新のAI技術により従来の検査と同じ検査時間で高画質(きれいな画像)、従来と同じ画質を維持して検査時間の短縮が可能になりました。さらに以前よりも細かく撮影する事ができ、小さな病気も見つける事ができます。特に整形外科の領域で撮影時間が短縮され、痛みのある患者様の負担軽減になっています。

さらに脳ドック(頭部)での音を抑えた検査が可能になりました。

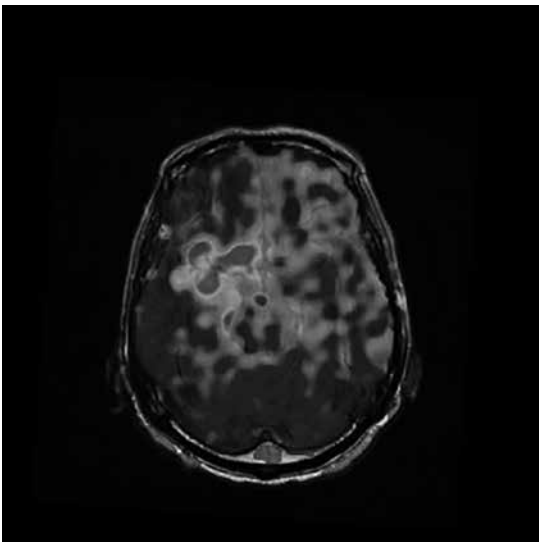
今まで大きな音が苦手な脳ドックを受けたくないという方におすすめです。



新しく出来るようになった検査をご紹介します。

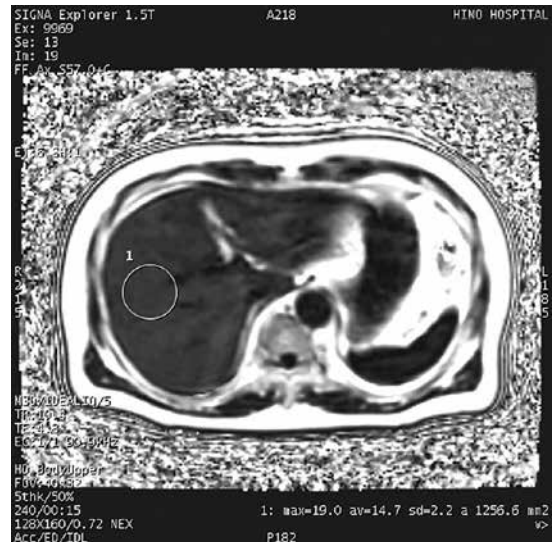
〈脳血流検査〉

造影剤を使用せずに脳の血流の評価ができるようになりました。脳梗塞や脳腫瘍など様々な疾患の評価に用いられています。



〈肝臓内の脂肪・鉄分量の測定〉

○で囲まれた範囲の脂肪や鉄分を測ります。脂肪肝の評価及び治療効果の判定などに用いられています。



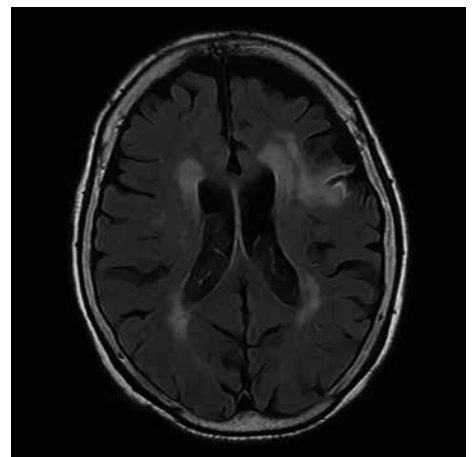
頸椎



足関節



頭部



引き続き地域の皆様の健康維持と病気の早期発見・早期治療に役立てていけるように努めてまいります。

全身がん検診 ドゥイブス (DWIBS) 検診について

DWIBS (DWIBS : Diffusion-weighted Wholebody Imaging with Background body Signal) 検査とは、MRIを使用して一度の検査で全身のがんを探す検査です。ただ寝ているだけで頭から骨盤まで広い範囲の検査ができます。

放射線被曝もなく薬剤投与も必要ありません。また、絶食も必要ありません。

DWIBS検査で異常が見つかったも、すべてのがんではありません。検出された病変には精密検査を行います。

PET-CTとの比較は以下のとおりです。

	DWIBS	PET-CT
放射線被曝	なし	あり
薬剤の注射	なし	あり
食事制限	なし	検査前食やインスリン制限
検査時間	約30分	注射を含めて約3時間
検査後処置	なし	放射能が下がるまで待機
検査を受けられない方	MRIが受けられない方 (ペースメーカー、閉所恐怖症等)	糖尿病、腎不全の方は検査ができない場合があります

主な対象疾患

頸部：咽頭がん、甲状腺がん

胸部：食道がん、乳がん、肺がん

腹部：肝臓がん、胆のうがん、胆管がん、膵がん、大腸がん

子宮がん、卵巣がん、陰嚢がん、尿路系がん (腎臓、尿管、膀胱、前立腺)

その他：悪性リンパ腫、骨髄腫

※ほぼすべてのがんが対象となりますが、局所に限局した小さながんは発見できません。

どのような人が受けられるの？

以下の事項が該当する方以外はDWIBSを受けることができます。

〈MRI検査を受けることができない方〉

- ① 人工ペースメーカー、体内除細動器、人工内耳を装着している方
- ② 妊娠中、あるいは妊娠の可能性のある方
- ③ 狭いところが苦手な方 (閉所恐怖症)
- ④ 検査中じっとできない方 (30～40分)

※手術により体内に金属が入っている場合は、材質により検査ができないことがあります。



価格 20,000円 (税込)

DWIBS検診は自費診療です。健康保険を使った保険診療はできません。

精密検査が必要になった場合は、保険診療が可能です。

検査は事前に予約が必要です。予約については日野病院健診係までお問い合わせください。

◇ 外 来 だ よ り ◇

新年あけましておめでとうございます。

日頃より日野病院をご利用いただきありがとうございます。

当院では、患者数を平均化し待ち時間の短縮を図るため時間予約を行っています。電話による時間予約も行っておりますのでご利用ください。

また、12月に行いましたアンケート調査、待ち時間調査にご協力いただきありがとうございました。結果につきましては院内に掲示しお知らせをいたします。

今後も現在の診療体制を維持し、受診しやすい環境作りに努めてまいりますので、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

外来看護師長 山形 睦美

オンライン診療を導入しました

この度、通院の利便性向上のため、オンライン診療アプリ「CLINICS」(クリニック)を使用したオンライン診療を導入しました。オンライン診療とは、PC・スマートフォンによるテレビ電話(動画通話)による診療です。予約・受診・支払(クレジット決済のみ)までインターネット上でできます。

現在、対象となる診療内容などには条件がありますが、今後は準備ができ次第、利用枠を拡大していく予定です。

オンライン診療を利用できる方 (令和4年1月現在)	○主に内科での再診・検査結果の説明等で 担当医師からシステム利用について説明のあった方 ○管理栄養士による栄養指導を受ける方
利 用 料 金	○病院での診察と同程度の自己負担金額 ○上記に加え、システム利用、及び通信等に係る費用 1回あたり300円(税込み)

ご利用の流れ



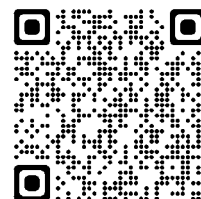
注：当院では、処方せんの郵送は行いますが、薬の配送はありません。

マイナンバーカードが健康保険証として利用できます！



～2021年10月～
顔認証付きカードリーダー
を導入しました。

詳しくはこちら!! >>>



～受診予約のご案内～

令和3年10月1日より、予約により受診していただく診療科が増えました。
血液内科、消化器内科、泌尿科、呼吸器内科、耳鼻咽喉科、内科(今村医師、田本医師)を
予約診療に変更しました。

時間予約あり	令和3年10月1日～予約診療に変更																		
	整形外科	外科	内科					総合診療科 再診	循環器内科	脳神経外科	皮膚科	糖尿病内科	血液内科	消化器内科	泌尿器科	脳神経内科	呼吸器内科	耳鼻咽喉科	心療内科
			孝田	平井	池田	中井	田本												
(月)～(金)	(月)～(金)	(月)・(火)	(火)・(金)	(水)	(木)	(金)	(金)	(月)・(火)・(木)	(月)・(木)	第1・3(月)	(火)	第2・4(水)	第1・3(水)	(水)	(水)・(木)	(木)	(木)	(木)	(金)
時間予約なし(受付順)	総合診療科 初診	内科 初診	眼科	小児科	女性診療科	心臓外科	血管外科												
(月)～(木)	(月)	(月)～(金)	(月)～(金)	(火)	第1・3(火)	第2・4(火)													

*診察のみの方は、予約時間の10分前までに来院していただき、受付をお願いします。

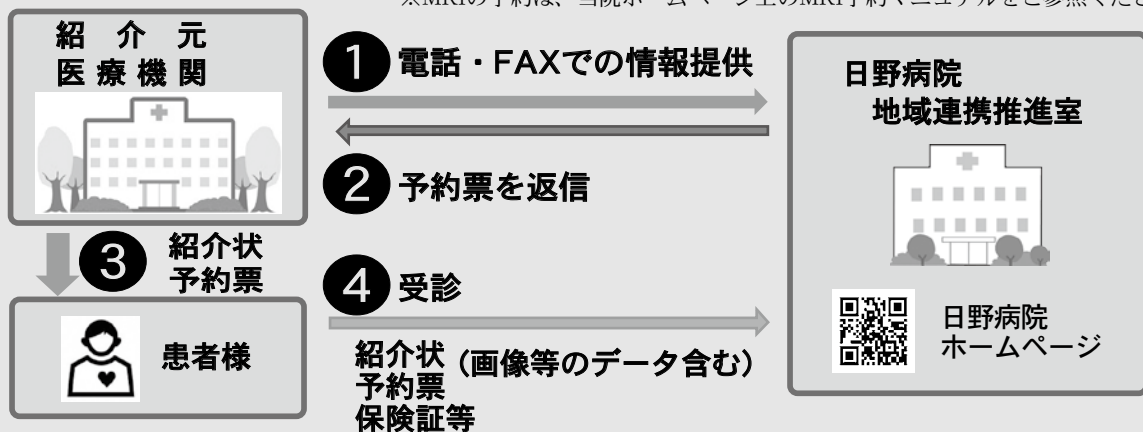
*採血・検査がある方は、結果が出る迄1時間程度かかりますので、1時間前を目安に来院していただき、受付後、検査を受けてください。

予約受付時間	月～金曜日 ※土日祝祭日・年末年始は除く						
	14時00分～16時00分						
予約連絡先	内科	血液内科	消化器内科	呼吸器内科	皮膚科	泌尿器科	耳鼻科
	0859-72-2721				0859-72-2720		

外来患者様向け

医療機関に向けて、診察・検査※の予約を電話またはFAXにて実施しています。

※MRIの予約は、当院ホームページ上のMRI予約マニュアルをご参照ください。



予約受付時間	月～金曜日 ※土日祝祭日・年末年始は除く	
	8時30分～16時45分	
予約連絡先	地域連携推進室	
	電話番号(直通)	FAX番号
	0859-72-2714	0859-72-0089

医療機関向け

令和4年度 看護師育成奨学金・薬剤師育成奨学金奨学生募集 !!

日野病院組合では、令和4年度の薬剤師育成奨学金並びに看護師育成奨学金の貸付けを希望される方を募集します。将来、日野病院組合に就職した場合には奨学金の返還を免除する規定もあります。関心のある方は、まずはお気軽にお問い合わせください。

○ 応募・問合せ先：〒689-4504 鳥取県日野郡日野町野田332
日野病院組合事務局総務課
TEL 0859-72-0351 FAX 0859-72-0089

区 分	薬剤師育成奨学金	看護師育成奨学金	
資 格	大学の5年生及び6年生（応募時点では4年生及び5年生）に在籍し、薬剤師国家試験を受験する予定の者、または、大学を卒業後、次回の薬剤師国家試験を受験する予定の者。 資格取得後、日野病院組合に勤務する意思を有すること。	看護を履修する学校等に在籍（応募時点では、入学見込で可）する者。ただし、高等学校及びその高等学校の専攻科において看護師を養成する課程を設ける学校等に在学する者にあつては、その学校等の専攻科に在籍する者に限る。	
募 集 期 間	2月1日（火）～3月31日（木）まで	2月1日（火）～2月28日（月）まで	
貸 与 額	月額100,000円以内（無利子）	月額50,000円以内（無利子）	
貸 与 期 間	最長3年	貸付けを受けた月から卒業する月まで	
奨学金の返還	期 間	貸付けを受けた期間の3倍の期間	貸付けを受けた期間の2倍の期間
	金 額	月賦の均等払方法により、貸付けを受けた金額（月額）の1/3の金額ずつを返還	月賦の均等払方法により、貸付けを受けた金額（月額）の半分の金額ずつを返還
返還の免除	貸付けを受けた金額の返還義務期間に日野病院組合に勤務した場合には、その勤務した期間について返還を免除します。 ※この奨学金の貸与が日野病院組合への採用を約束するものではありません。		

- ※ 申込後、適正検査・面接等により奨学生を決定します。
- ※ この奨学金の貸与が日野病院組合への採用を約束するものではありません。

日野病院組合職員の給与等の状況（令和3年4月1日現在）

●職員の平均給料月額、平均年齢及び職員数（令和3年度当初予算）

区 分	一般行政職	現 業 職	医 療 職	医療技術職	看 護 職
平均給料月額	272,429円	286,638円	441,225円	273,417円	276,064円
平均給与月額	305,835円	311,888円	1,024,742円	311,264円	331,721円
平均年齢	43.0歳	56.0歳	43.0歳	42.1歳	38.7歳
職員数	14人	2人	7人	27人	60人

平均給料月額：職員の基本給の平均

平均給与月額：給料月額と毎月支払われる諸手当の合計したものの平均（期末勤勉手当は除く）

Hino's Kitchen ~しいたんの飾り巻き寿司~

286kcal, Sodium 1.2g



海苔の事前準備
1/2×1枚, 3/4×2枚

1/2	3/4
-----	-----

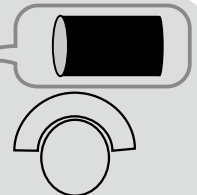
カサ(茶色): ご飯40g・すし酢小さじ1
おかか(かつお節適量+醤油小さじ1/2)・
海苔3/4×1枚

1. おかかを作り、すし酢とご飯と混ぜる
2. 3/4枚の海苔に酢飯を広げ海苔で折りたたむように包む



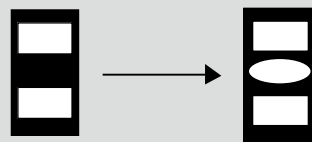
胴体(黄色): ご飯60g・すし酢小さじ1・ターメリック少々・
海苔3/4×1枚

3. ターメリックとすし酢をよく混ぜた後、ご飯と混ぜる
4. 3/4枚の海苔にこんもりと乗せ、通常の巻き寿司のように巻く
5. 2.(カサ)を上にし 4.(胴体)を合体させる※カサ(茶色)は右図のようにしっかりカーブをつける



飾りご飯(紫色): ご飯60g・すし酢小さじ1・ゆかりふりかけ適量・
海苔1/2×1枚

6. ご飯・すし酢・ゆかりを混ぜる
7. 1/2の海苔の上下にご飯を広げる
8. 真ん中のスペースに5.のカサを下にして巻く
9. 8.のカサを上にして真上から切る
10. 余った海苔で目や口を作り飾り付ける



※人参で足を作るとより【しいたん】らしく

動画はこちらから >>>



連絡先



日野病院

鳥取県日野郡日野町野田332番地
TEL 0859-72-0351
FAX 0859-72-0089

黒坂診療所

鳥取県日野郡日野町黒坂1243-1番地
TEL 0859-74-0351
FAX 0859-74-0351

二部診療所

西伯郡伯耆町二部1554番地4
TEL 0859-62-0351
FAX 0859-62-0351

切り取り線

〈編集後記〉
石の上にも3年・・・
コロナ生活も3年目を迎えます。
今までの生活が変化し、不自由さ
の中から自由を探す毎日です。
医療機関は総動員で感染防止に努
め、昼夜間わすの医療を提供、まさ
に医師の上にも3年です。
令和4年は、コロナ収束となり人
と人との交流が遠慮なくできる年
になってほしいものです。
明るい話題をお届けできるよう、
編集部として頑張ります。
皆様にとってよい1年となります
ように。
(日野小町)

日野病院 外来診療案内

R.4.1 ~

午前 午後 休診

診療科		受付	月	火	水	木	金	
内科	一診	午前	笠原 尚 (循環器内科)	平井実佳子	細田 讓 (第1・3週) 高橋 雅子※1 (第2・4週)	笠原 尚 (循環器内科)	平井実佳子	
		午後			高橋 雅子※1 (第2・4週)			
	二診	午前	孝田 雅彦 (兼肝臓内科)	孝田 雅彦	大学医師 (消化器内科)	田尻 佑喜※1	田本 明弘	
		午後			大学医師 (消化器内科)		中井 翼	
	三診	午前	李 瑛	谷口晋一(第1・3週) 孫 大輔(第2・4・5週)	池田 紗矢	北浦 剛 (兼呼吸器内科)	今村 武史 (大学医師)	
		午後	中井 翼	今岡慎太郎		北浦 剛 (兼呼吸器内科)		
	四診	午前	中井 翼 (初診)	今岡慎太郎 (初診)	李 瑛 (初診)	孫 大輔 (初診)		
		午後						
	(外科二診にて)		午前				中井 翼	
	外科		午前	大学医師	佐藤 尚喜	大学医師	大学医師	佐藤 尚喜
整形外科		午前	石田 孝次	石田 孝次	石田 孝次	石田 孝次	柳樂 慶太 (大学医師)	
眼科		午前	玉井 嗣彦	玉井 嗣彦	稲田 耕大 (大学医師)	玉井 嗣彦	春木 智子 (大学医師)	
小児科		午前	竹茂 幸人	竹茂 幸人	竹茂 幸人	内科医師	大学医師	
		午後	大学医師	竹茂 幸人	竹茂 幸人	竹茂 幸人	大学医師	
専門診療科 (大学医師他)	午前		肝臓内科 孝田 雅彦	皮膚科 谷 直実	消化器内科 大学医師	呼吸器内科 北浦 剛		
			循環器内科 笠原 尚	女性診療科 秦 幸吉	泌尿器科 大学医師	循環器内科 笠原 尚		
			脳神経外科 大学医師 (第1・3週)		血液内科 細田 讓 (第1・3週)	脳神経内科 田尻 佑喜※1		
					糖尿病外来 高橋 雅子※1 (第2・4週)	泌尿器科 引田 克弥		
	午後		禁煙外来※2	心臓外科 西村 元延 (第1・3週)	消化器内科 大学医師	呼吸器内科 北浦 剛	心療内科 大立 博昭	
				ペースメーカー 西村 元延 (偶数月第3週)	糖尿病外来 高橋 雅子※1 (第2・4週)			
				血管外科 大学医師 (第2・4週)				

(注) 医師の出張等により、担当医師等が変更になる場合があります。(詳しくはホームページ、正面玄関の掲示板等でご確認ください。)

- 自動再来受付機による受付 (時間予約を除く)
- 午前 = 7時30分~10時30分
 - 午後 = 正午~15時 (心臓外科・血管外科・ペースメーカー・心療内科)
 - 午後 = 正午~16時 (内科・小児科)
- 検査開始時間
- 午前 = 8時30分~
- 診療開始時間
- 午前 = 9時~ ● 午後 = 14時~
- 休診日
- 土曜日・日曜日・祝日 ● 8月14日・15日 ● 12月29日~1月3日
- 電話による予約日・予約時間の受付
- 14時~16時 (受診希望日の前日(平日のみ)まで予約できます)

- 新患登録・新規予約 <代 表> 72-0351
- 予約日(時間)変更
- <内科> 72-2721 <皮膚科> 72-2720
 - <禁煙外来> 72-2721 <泌尿器科> 72-2720
 - <外科> 72-2719 <耳鼻科> 72-2720
 - <整形外科> 72-2720

- ※1 糖尿病外来・脳神経内科は完全予約制です。受診希望の方は、平日14時~16時に内科外来にご相談ください。(72-2721)
- ※2 禁煙外来は完全予約制です。受診希望日の前日(平日のみ)までに電話等でご予約ください。(72-2721)

この広報誌は、患者様のご希望により、構成町(日野町・江府町・伯耆町)の全戸に配布しています。

外来診療案内ポケット版

(受付時間は、7時30分から10時30分まで) (R.4.1月~)

診察科目	月	火	水	木	金	
内科	一診	笠原	平井	細田(第1・3週)・高橋(第2・4週)	笠原	平井
	二診	孝田	孝田	(大学)	(脳内)	田本
	三診	李	谷口・孫	池田	井上	今村(大学)
	四診 外科二診にて	中井(初診)	今岡(初診)	李(初診)	北浦(初診)	中井
外科	(大学)	佐藤	(大学)	(大学)	佐藤	
整形外科	石田	石田	石田	石田	柳樂(大学)	
眼科	玉井	玉井	稲田(大学)	玉井	春木(大学)	
小児科	竹茂	竹茂	竹茂	内科医師	(大学)	
専門診療科		肝臓内科 循環器内科 脳神経外科(第1・3週)	皮膚科 女性診療科	消化器内科 泌尿器科 血液内科(第1・3週) 糖尿病外来(第2・4週)	呼吸器内科 循環器内科 脳神経内科 泌尿器科 耳鼻科	
午後 (受付時間は、12時から16時までただし、※は15時まで)						
診察科目	月	火	水	木	金	
内科	中井	今岡	(大学)	北浦	中井	
小児科	(大学)	竹茂	竹茂	竹茂	(大学)	
専門診療科	禁煙外来	心臓外科(第1・3週)※ ペースメーカー(偶数月第3週)※ 血管外科(第2・4週)※	消化器内科	糖尿病外来(第2・4週)	呼吸器内科	心療内科※

切り取り線

● 医師の出張等により、診察日・担当医師が変更になる場合があります。(切り取って財布等に入れご利用ください)

編集後記

平成19年度に最初に発行した日野病院事業年報も、今回で15回目の発行となりました。

病院年報は当院に限らず多数の病院が発行していますが、掲載する内容については、それぞれの病院ごとに特徴のあるものとなっています。その中で、ほぼ全ての病院の年報に掲載されているのが職員の業績です。

業績とは、職員が行った学会・研究会での発表や、紙上、新聞・雑誌等への掲載記事等のことです。

近年は新型コロナウイルス感染症の影響で学会等が開催されなかったり、開催されていても感染防止のため参加を控えているため、残念ながら職員の業績も減ってきていますが、職員の研究研修に力を入れていることは、従来から日野病院の大きな特徴の一つであります。

職員が学会や研修会で研鑽することにより、新たな医学知識の取得や個人のスキルアップとなり、それが質の高い医療提供やサービスの向上につながり、地域へ還元しているというのは言うまでもありません。

この度完成しましたこの年報に掲載している職員の業績について、ご一読いただけると幸いに存じます。

今後も、職員一人一人が高い意識を持ち、地域の皆さんにより質の高い医療を提供できるよう努めてまいりたいと思います。

日野病院事務局長 頭本 保人

——— 発 行 ———

日野病院組合 日野病院広報委員会

〒689-4504 鳥取県日野郡日野町野田 332 番地

Tel : 0859-72-0351 Fax : 0859-72-0089

URL : <http://www.hinohp.com/>